

むつ市
こども計画策定に関するアンケート調査

集計報告書

令和8年3月
むつ市

目 次

I	調査の概要	1
II	こども調査（小学5年生・中学2年生） 調査結果	3
	《あなた自身について》	3
	《学校生活について》	4
	《校外の勉強や習いごとなどについて》	20
	《ふだんの生活について》	26
	《家族のお世話について》	35
	《あなたの気持ちについて》	50
	《こどもの権利について》	75
III	保護者調査（小学5年生・中学2年生の保護者） 調査結果	77
	《あなた自身について》	77
	《世帯の状況について》	83
	《お子さんの教育などについて》	89
	《生活状況・経済状況について》	94
	《あなたやご家族の健康、あなたの気持ちについて》	124
	《こどもの権利について》	142
IV	こども・若者調査（15歳から39歳の市民） 調査結果	144
	《あなた自身について》	144
	《居場所について》	149
	《日常の外出について》	152
	《結婚について》	156
	《お子さんについて》	163
	《あなたの気持ちや悩みごと・困りごとについて》	166
	《ヤングケアラーについて》	197

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和9年1月に策定する「むつ市こども計画」の資料として、子育て世帯やこども・若者の生活状況等について幅広く把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査の概要

- 調査地域：むつ市全域
- 調査対象：
 - ・こども調査（むつ市在住の小学5年生と中学2年生）
 - ・保護者調査（むつ市在住の小学5年生と中学2年生の保護者）
 - ・こども・若者調査（むつ市在住の15歳から39歳の市民）
- 調査期間：令和7年12月24日～令和8年1月19日
- 調査方法：調査票を郵送配布し、Webフォームまたは郵送での回答

調査対象	配布数	回収数	回収率
こども調査 (小学5年生・中学2年生)	701件	212件	30.2%
保護者調査 (小学5年生・中学2年生の 保護者)	701件	264件	37.7%
こども・若者調査 (15歳から39歳の市民)	1,000件	308件	30.8%

3. 報告書を見る際の留意点

- 回答結果の割合(%)は回答者数(母数)に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「合計」が全体より少なくなっています。
- 複数回答となる設問の場合、割合の合計は100.0%を超える場合があります。
- 年齢等を数値で回答する設問(数量回答)では、区分分けをして集計しています。
- 「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 表示している「n」は、「number」の略であり、パーセンテージを計算するときの母数(回答者数)を示しています。

4. 生活困難度について

○ こども調査と保護者調査における「生活困難度」の取扱い

本調査では、こども調査と保護者調査において、「生活困難度」を以下の3つの要素について回答状況を用いて分類しました。

生活困難度	判定基準
①低所得	調査項目で把握した、等価所得（世帯の税込み所得を世帯人数の平方根で割って調整した所得）が、国民生活基礎調査の子どもの貧困率の基準を下回る世帯とした。
②家計の逼迫	生活費に関する質問7項目について、経済的な理由で払えなかった、または買えなかったことが1つ以上あると答えた世帯とした。 ①電話料金 ②電気料金 ③ガス料金 ④水道料金 ⑤家賃やローン ⑥食料 ⑦衣類
③こどもの体験や所有物の欠如	こどもの体験や所有物などに関する質問9項目のうち、経済的な理由で「していない」、金銭的な理由で「ない」など欠如する項目が3つ以上あると答えた世帯とした。 ①学校行事への保護者の参加 ②遠足や修学旅行への参加 ③学習塾や習い事に通わせる ④部活動への参加 ⑤小づかいを渡す ⑥誕生日やお正月などの季節の行事を行う ⑦家族旅行に行く ⑧病院の受診 ⑨視力が低下したのでメガネを買う

○ 生活困難度による家庭の分類

前述の「①低所得」「②家計の逼迫」「③子どもの体験や所有物の欠如」の3つの要素の回答状況により、各家庭を次のように分類しました。

分類	分類基準
困窮家庭	2つ以上の要素に該当
周辺家庭	いずれか1つの要素に該当
一般家庭	いずれの要素にも該当しない ※無回答等により分類できないものは除く

○ 各設問とグラフの回答数について

生活困難度別	総数		備考
	こども調査	保護者調査	
全体	212 件	264 件	有効回答数
困窮家庭	28 件		親子回答を紐づけできた世帯（198 件）について、生活困難度を分類。 なお、生活困難度を判断するための調査項目が無回答のため分類できないものは、「無回答等」として分類し、全体には含めるがグラフには表示していない。
周辺家庭	65 件		
一般家庭	79 件		
無回答等	26 件		

Ⅱ こども調査（小学5年生・中学2年生） 調査結果

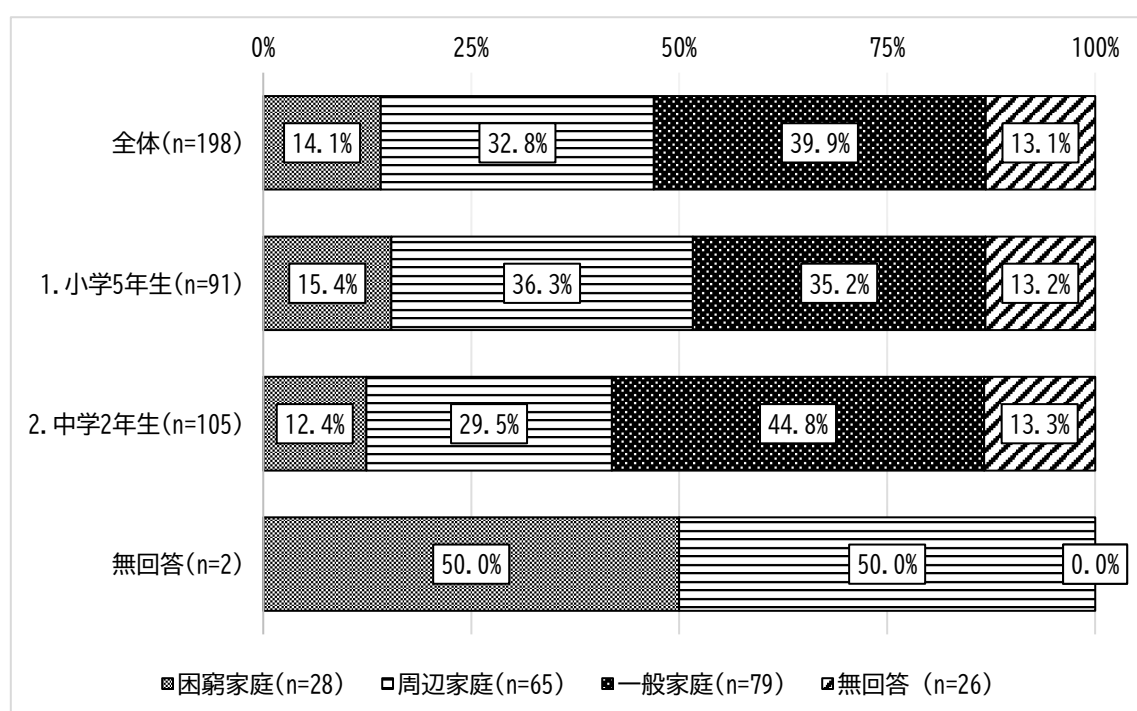
《あなた自身について》

問1 あなたの学年を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

○「小学5年生」が46.7%、「中学2年生」が52.4%となっています。

○生活困難度別にみると、回答者全体に占める困窮家庭は14.1%、学年別では小学5年生が15.4%、中学2年生が12.4%となっています。また、困窮家庭と周辺家庭を合わせた生活困難家庭は、全体で46.9%、学年別では小学5年生が51.7%、中学2年生が41.9%となっています。

	人数	割合
1. 小学5年生	99	46.7%
2. 中学2年生	111	52.4%
不明・無回答	2	0.9%
合計	212	100.0%



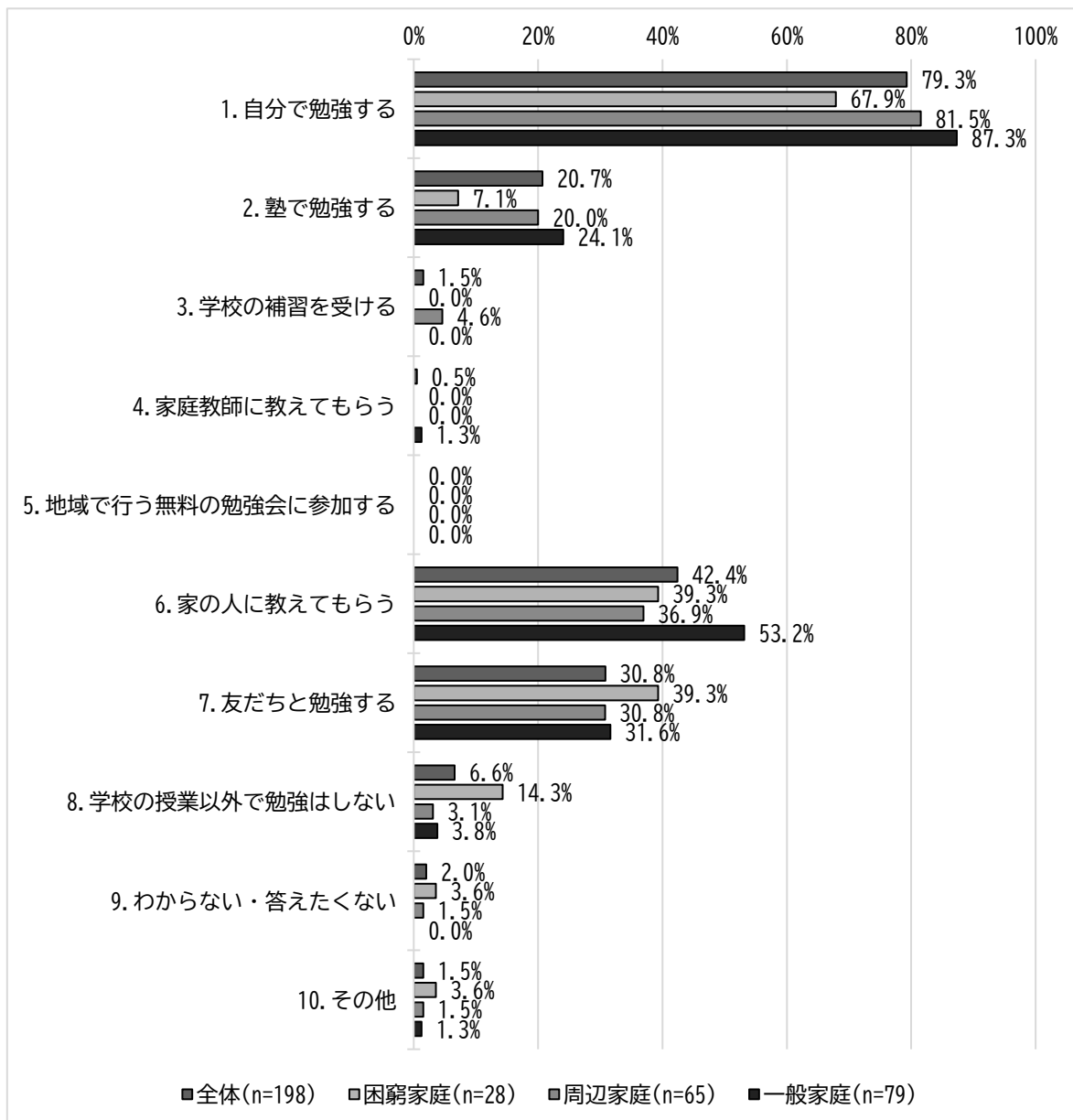
《学校生活について》

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。（勉強には学校の宿題もふくみます。）（あてはまる番号すべてに○）

○「自分で勉強する」が78.3%と最も割合が高く、次いで「家の人に教えてもらう」が40.1%、「友だちと勉強する」が30.2%となっています。

	人数	割合
1. 自分で勉強する	166	78.3%
2. 塾で勉強する	45	21.2%
3. 学校の補習を受ける	3	1.4%
4. 家庭教師に教えてもらう	1	0.5%
5. 地域で行う無料の勉強会に参加する	0	0.0%
6. 家の人に教えてもらう	85	40.1%
7. 友だちと勉強する	64	30.2%
8. 学校の授業以外で勉強はしない	16	7.5%
9. わからない・こたえたくない	4	1.9%
10. その他()	3	1.4%
不明・無回答	0	0.0%
合計	387	
集計対象者数	212	100.0%

○生活困難度別にみると、困窮家庭では「自分で勉強する」が67.9%と、周辺家庭、一般家庭と比べて低くなっています。「塾で勉強する」においても同様の傾向がみられます。また、「家の人に教えてもらう」では一般家庭が困窮家庭と周辺家庭より高く、「友だちと勉強する」と「学校の授業以外で勉強はしない」では困窮家庭が周辺家庭、一般家庭と比べて高くなっています。

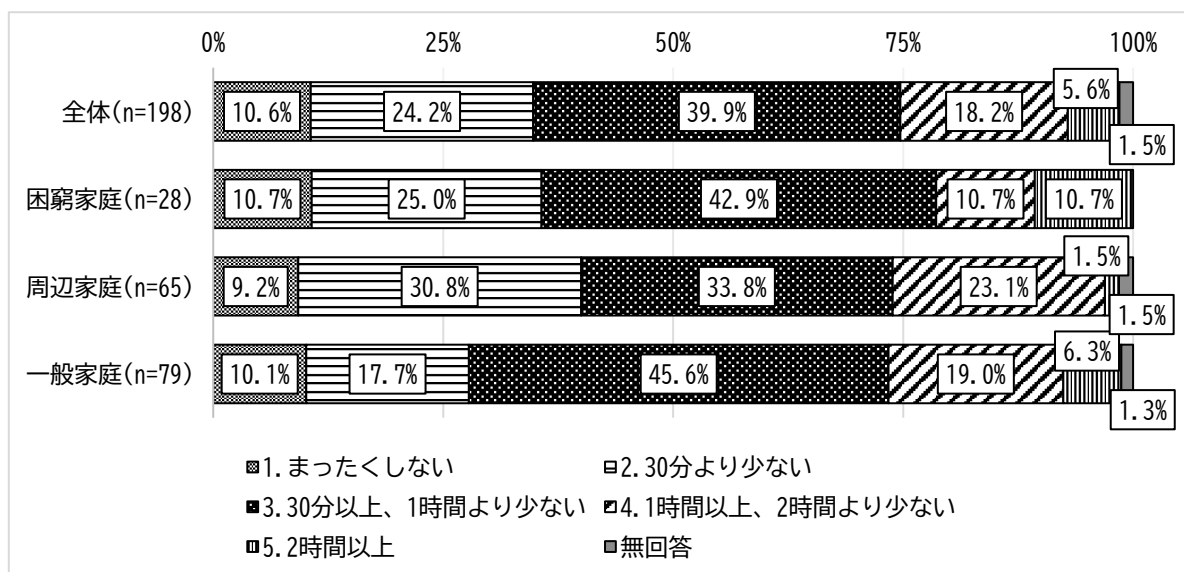


問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。）（それぞれ、1～5のあてはまる番号1つに○）

○学校がある日（月～金曜日）は、「30分以上、1時間より少ない」が38.2%と最も割合が高く、次いで「30分より少ない」が24.1%、「1時間以上、2時間より少ない」が20.3%となっています。

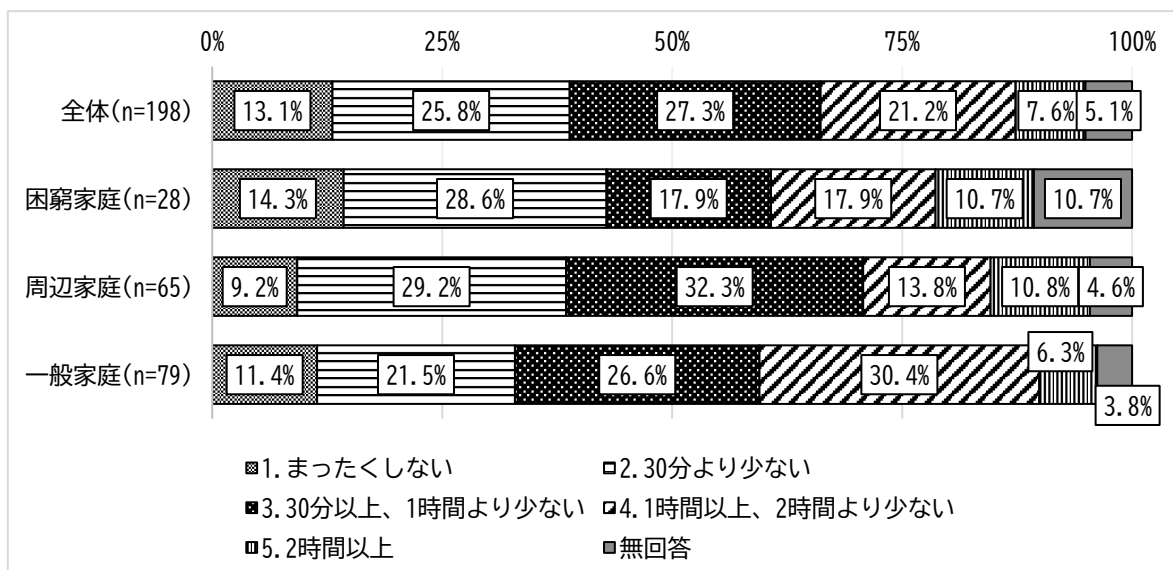
○生活困難度別にみると、「まったくしない」については経済状況による違いがあまり見られませんでした。

(1)学校がある日(月～金曜日)	人数	割合
1. まったくしない	23	10.8%
2. 30分より少ない	51	24.1%
3. 30分以上、1時間より少ない	81	38.2%
4. 1時間以上、2時間より少ない	43	20.3%
5. 2時間以上	11	5.2%
不明・無回答	3	1.4%
合計	212	100.0%



○学校がない日（土・日曜日・祝日）は、「30分より少ない」と「30分以上、1時間より少ない」がともに26.4%と最も割合が高く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」が21.2%、「まったくしない」が13.2%となっています。

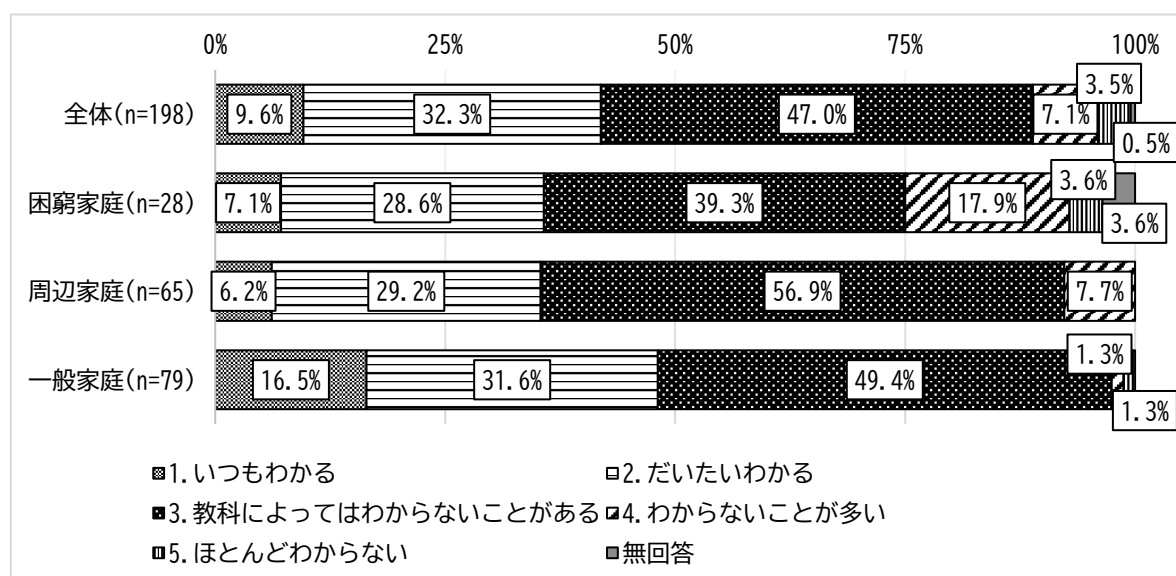
(2)学校がない日(土・日曜日・祝日)	人数	割合
1. まったくしない	28	13.2%
2. 30分より少ない	56	26.4%
3. 30分以上、1時間より少ない	56	26.4%
4. 1時間以上、2時間より少ない	45	21.2%
5. 2時間以上	17	8.0%
不明・無回答	10	4.7%
合計	212	100.0%



問4 あなたは、学校の勉強がわからないことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

○「教科によってはわからないことがある」が45.8%と最も割合が高く、次いで「だいたいわかる」が32.1%、「いつもわかる」が10.4%となっています。

	人数	割合
1. いつもわかる	22	10.4%
2. だいたいわかる	68	32.1%
3. 教科によってはわからないことがある	97	45.8%
4. わからないことが多い	14	6.6%
5. ほとんどわからない	10	4.7%
不明・無回答	1	0.5%
合計	212	100.0%



問5 問4（前の質問）で「3」「4」「5」と答えた人だけお答えください。あなたは、いつごろから、学校の勉強がわからないようになりましたか。

○小学5年生の該当者 52 人中（不明・無回答を除く）、「小学3・4年生のころ」が48.1%と最も割合が高く、次いで「小学5年生になってから」が36.5%、「わからない・答えたくない」が9.6%となっています。

○中学2年生の該当者 66 人中（不明・無回答を除く）、「中学1年生のころ」が47.0%と最も割合が高く、次いで「小学5年生になってから」が19.7%、「中学2年生になってから」が12.1%となっています。

(1)小学5年生	人数	割合
1. 小学1・2年生のころ	3	5.8%
2. 小学3・4年生のころ	25	48.1%
3. 小学5年生になってから	19	36.5%
4. わからない・答えたくない	5	9.6%
集計対象者数	52	100.0%

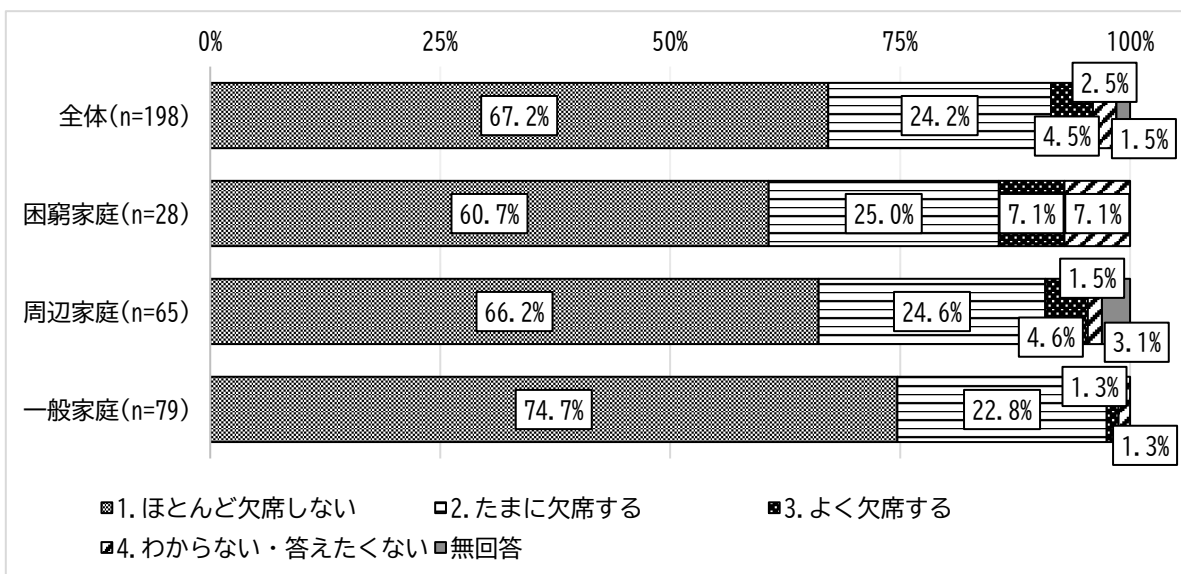
(2)中学2年生	人数	割合
1. 小学1・2年生のころ	2	3.0%
2. 小学3・4年生のころ	7	10.6%
3. 小学5年生になってから	13	19.7%
4. 中学1年生のころ	31	47.0%
5. 中学2年生になってから	8	12.1%
6. わからない・答えたくない	5	7.6%
集計対象者数	66	100.0%

問6 あなたは、学校を欠席したり、ちこくや早たいをすることがありますか。（それぞれ、1～4のあてはまる番号1つに○）

○欠席について、「ほとんど欠席しない」が67.9%と最も割合が高く、次いで「たまに欠席する」が24.1%、「よく欠席する」が4.2%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「ほとんど欠席しない」の割合が低くなっています。

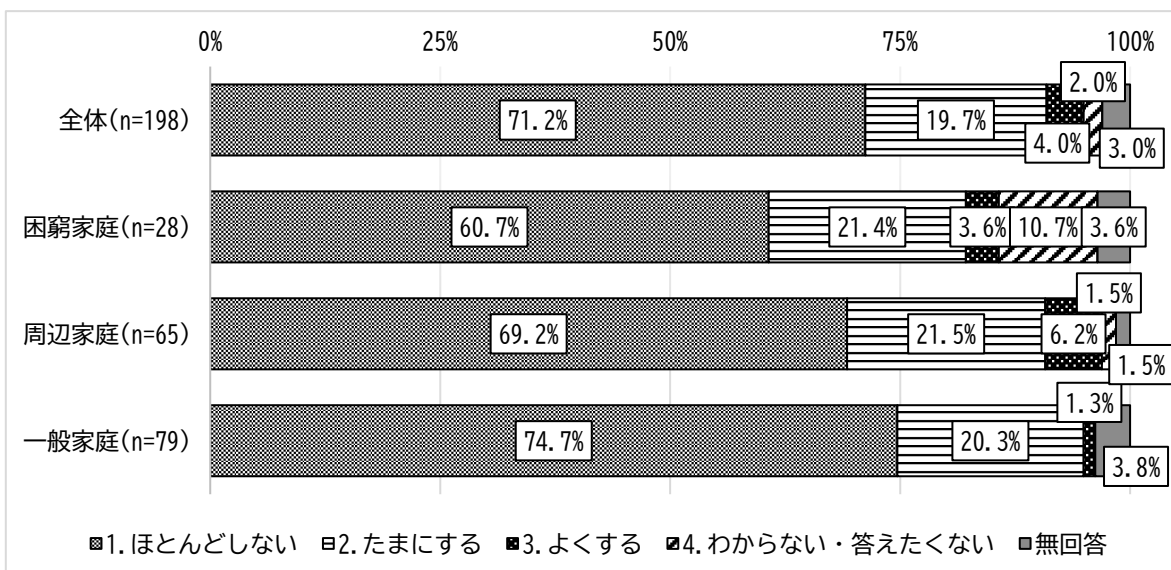
(1)欠席について	人数	割合
1. ほとんど欠席しない	144	67.9%
2. たまに欠席する	51	24.1%
3. よく欠席する	9	4.2%
4. わからない・答えたくない	5	2.4%
不明・無回答	3	1.4%
合計	212	100.0%



○遅刻・早退について、「ほとんどしない」が72.6%と最も割合が高く、次いで「たまにする」が18.9%、「よくする」が3.8%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「ほとんどしない」の割合が低くなっています。

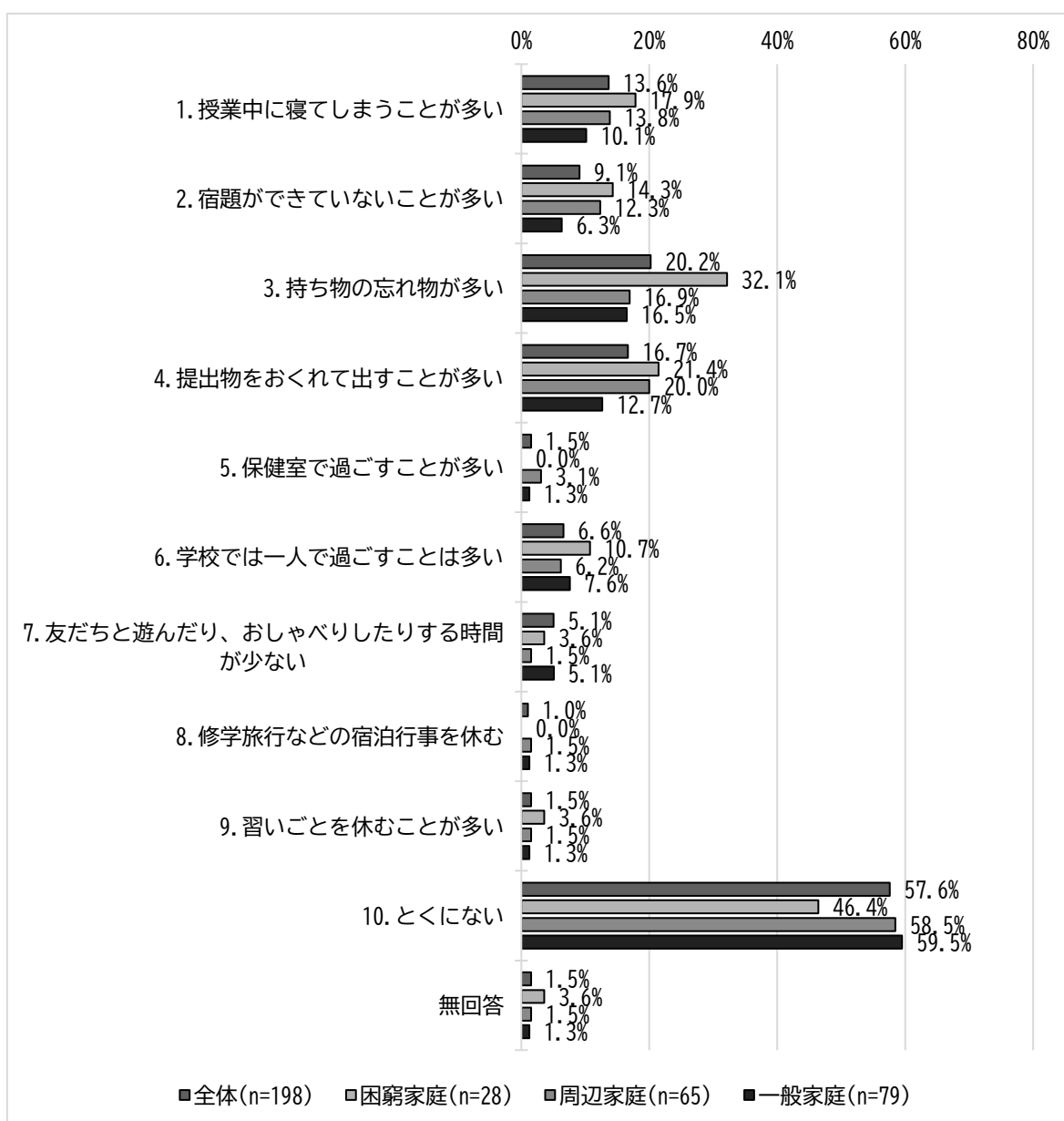
(2)遅刻・早退について	人数	割合
1. ほとんどしない	154	72.6%
2. たまにする	40	18.9%
3. よくする	8	3.8%
4. わからない・答えたくない	4	1.9%
不明・無回答	6	2.8%
合計	212	100.0%



問7 あなたの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

○「とくにない」を除き、「持ち物の忘れ物が多い」が20.3%と最も割合が高く、次いで「提出物をおくれて出すことが多い」が17.0%、「授業中に寝てしまうことが多い」が12.7%となっています。

	人数	割合
1. 授業中に寝てしまうことが多い	27	12.7%
2. 宿題ができていないことが多い	19	9.0%
3. 持ち物の忘れ物が多い	43	20.3%
4. 提出物をおくれて出すことが多い	36	17.0%
5. 保健室で過ごすことが多い	3	1.4%
6. 学校では一人で過ごすことが多い	13	6.1%
7. 友だちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	10	4.7%
8. 修学旅行などの宿泊行事を休む	2	0.9%
9. 習いごとを休むことが多い	3	1.4%
10. とくにない	125	59.0%
不明・無回答	3	1.4%
合計	284	
集計対象者数	212	100.0%

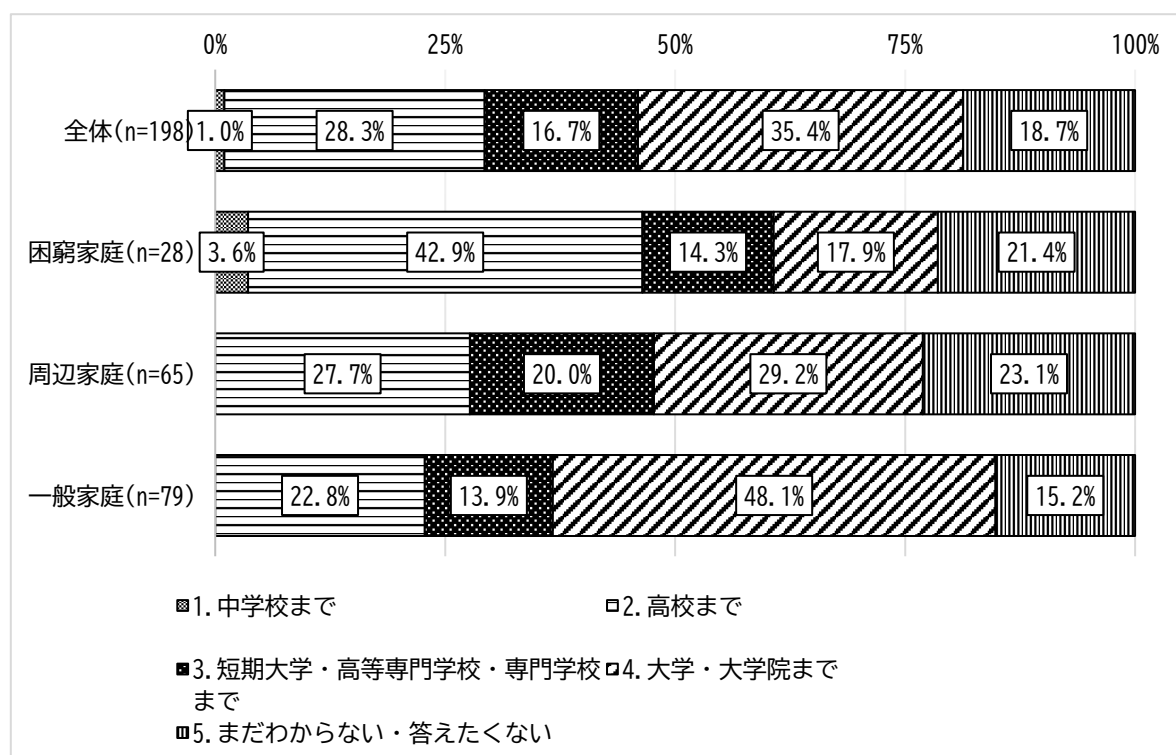


問8 あなたは、将来、どのくらいまで進学したいですか。(あてはまる番号1つに○)

○「大学・大学院まで」が35.8%と最も割合が高く、次いで「高校まで」が27.8%、「まだわからない・答えたくない」が18.9%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭では「高校まで」が最も割合が高く、周辺家庭と一般家庭では「大学・大学院まで」が最も高くなっています。

	人数	割合
1. 中学校まで	2	0.9%
2. 高校まで	59	27.8%
3. 短期大学・高等専門学校・専門学校まで	35	16.5%
4. 大学・大学院まで	76	35.8%
5. まだわからない・答えたくない	40	18.9%
不明・無回答	0	0.0%
合計	212	100.0%



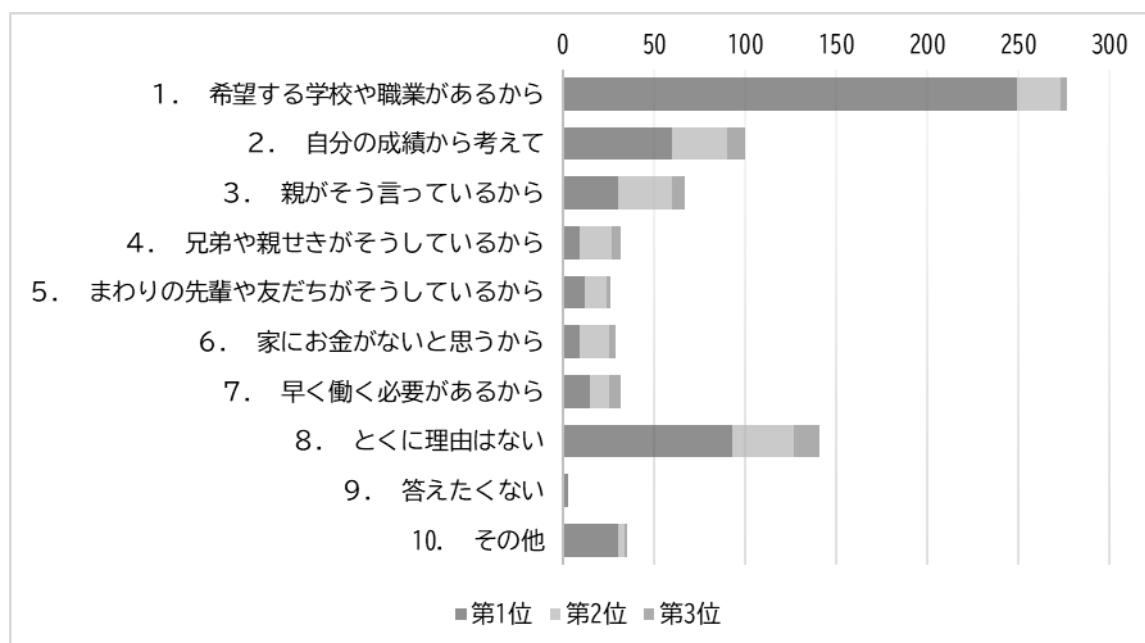
問9 問8（前の質問）で「1」～「4」と答えた人だけお答えください。あなたがその理由を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

○「希望する学校や職業があるから」が58.7%と最も割合が高く、次いで「とくに理由はない」が36.0%、「自分の成績から考えて」が26.7%となっています。

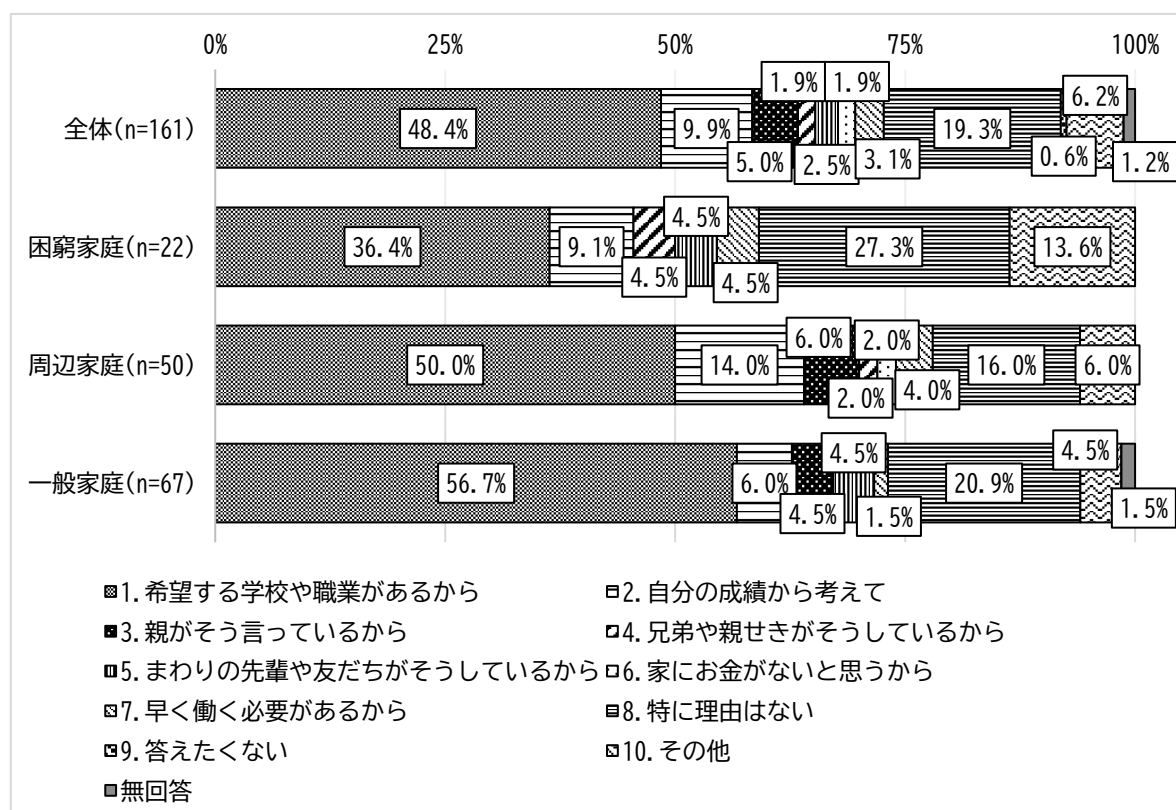
	人数	割合
1. 希望する学校や職業があるから	101	58.7%
2. 自分の成績から考えて	46	26.7%
3. 親がそう言っているから	34	19.8%
4. 兄弟や親せきがそうしているから	18	10.5%
5. まわりの先輩や友だちがそうしているから	12	7.0%
6. 家にお金がないと思うから	16	9.3%
7. 早く働く必要があるから	17	9.9%
8. とくに理由はない	62	36.0%
9. 答えたくない	2	1.2%
10. その他	14	8.1%
不明・無回答	41	23.8%
合計	363	
集計対象者数	172	100.0%

問9-2 ○をつけた中から、あなたがそう思った順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「希望する学校や職業があるから」が最も高く、次いで「とくに理由はない」、「自分の成績から考えて」と続いています。



○生活困難度別に1位と回答した集計結果は以下の通りとなっています。

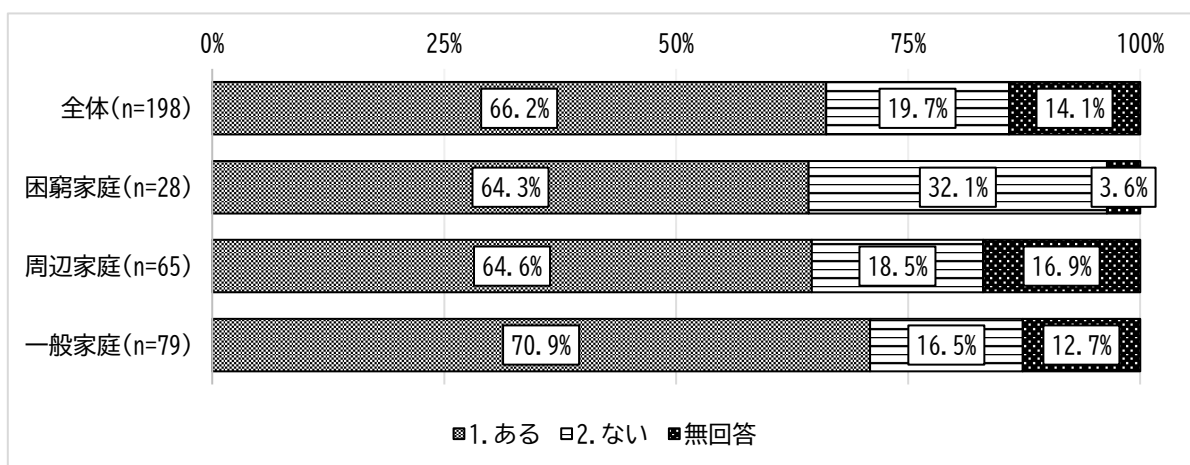


問 10 あなたには将来の夢がありますか。(あてはまる番号1つに○)

○「ある」が66.5%に対し、「ない」が18.9%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭では「ない」が32.1%と、他の家庭と比べて高くなっています。

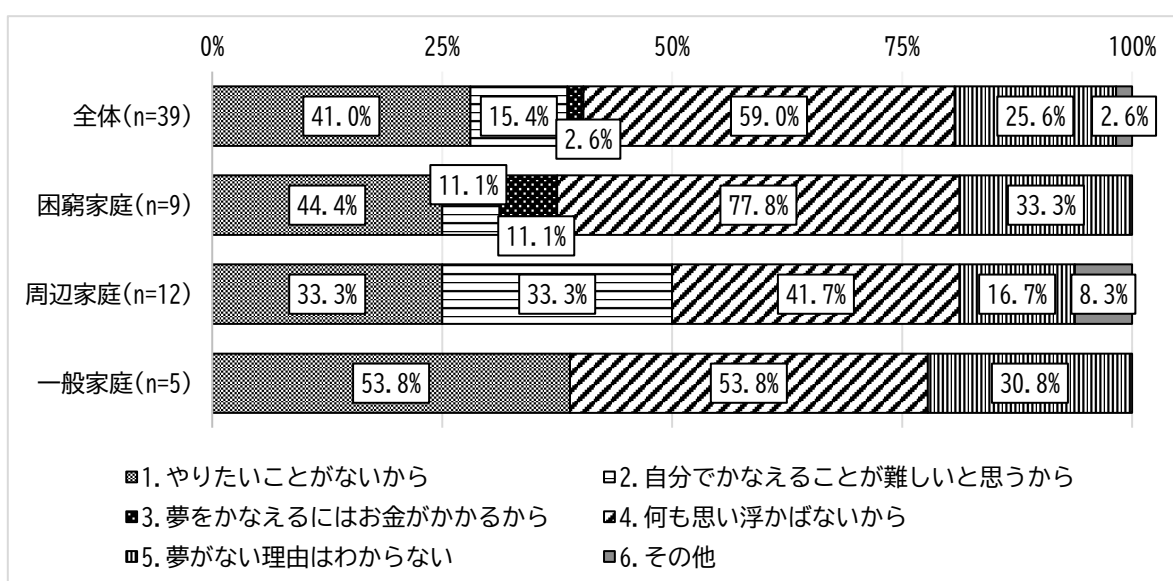
	人数	割合
1. ある	141	66.5%
2. ない	40	18.9%
不明・無回答	31	14.6%
合計	212	100.0%



問 11 問 10（前の質問）で「2」と答えた人だけお答えください。夢がない理由を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

○該当者 40 人中、「何も思い浮かばないから」が 60.0%と最も割合が高く、次いで「やりたいことがないから」が 42.5%、「夢がない理由はわからない」が 25.0%となっています。

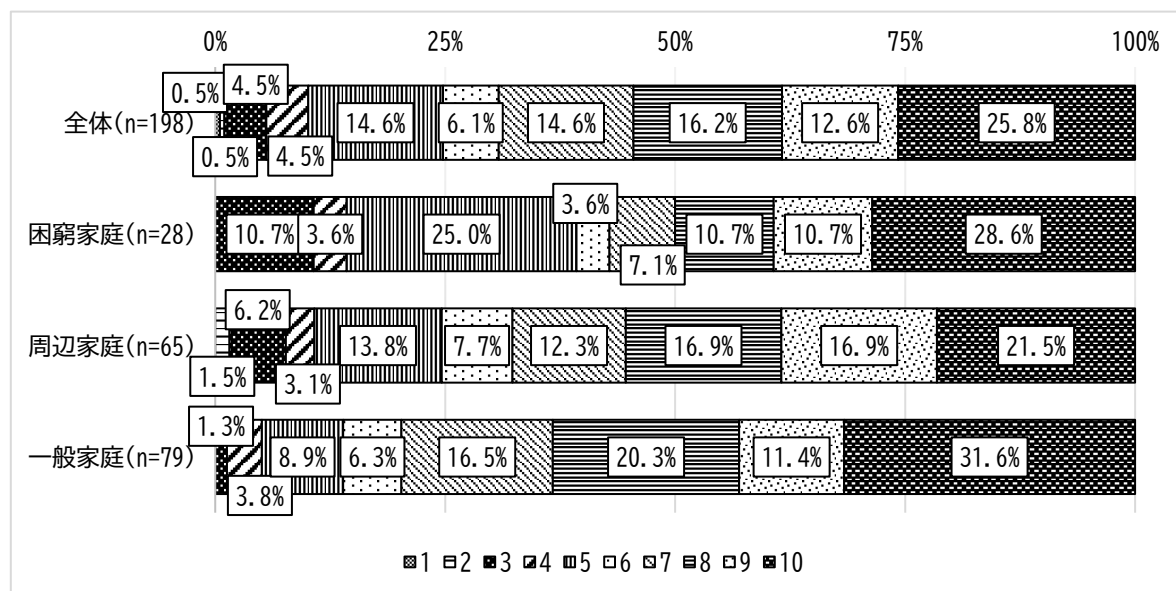
	人数	割合
1. やりたいことがないから	17	42.5%
2. 自分でかなえることが難しいと思うから	6	15.0%
3. 夢をかなえるにはお金がかかるから	1	2.5%
4. 何も思い浮かばないから	24	60.0%
5. 夢がない理由はわからない	10	25.0%
6. その他	1	2.5%
集計対象者数	40	100.0%



問 12 あなたは、最近の生活にたいして、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で、あてはまるもの1つに○をつけてください。

○「10」が 25.9%と最も割合が高く、次いで「8」が 15.6%、「5」が 15.1%となっています。

	人数	割合
0	0	0.0%
1	1	0.5%
2	1	0.5%
3	10	4.7%
4	9	4.2%
5	32	15.1%
6	13	6.1%
7	30	14.2%
8	33	15.6%
9	28	13.2%
10	55	25.9%
不明・無回答	0	0.0%
合計	212	90.1%



人数	合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体	198	0	1	1	9	9	29	12	29	32	25	51
困窮家庭	28	0	0	0	3	1	7	1	2	3	3	8
周辺家庭	65	0	0	1	4	2	9	5	8	11	11	14
一般家庭	79	0	0	0	1	3	7	5	13	16	9	25

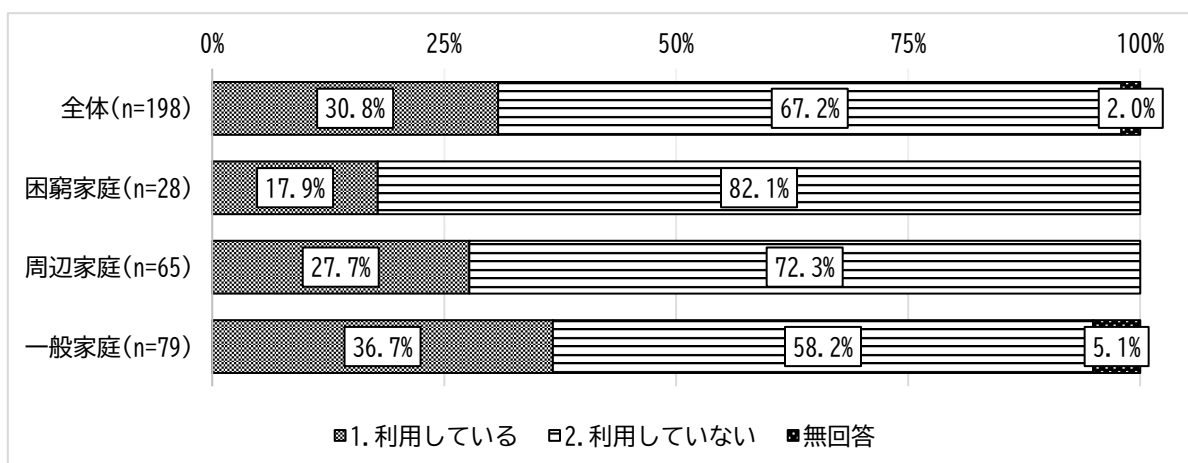
《校外の勉強や習いごとなどについて》

問 13 あなたは、勉強をするにあたり、学習塾や家庭教師、通信教材を利用していますか。(あてはまる番号1つに○)

○「利用している」が31.1%に対し、「利用していない」が67.0%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「利用していない」となっています。

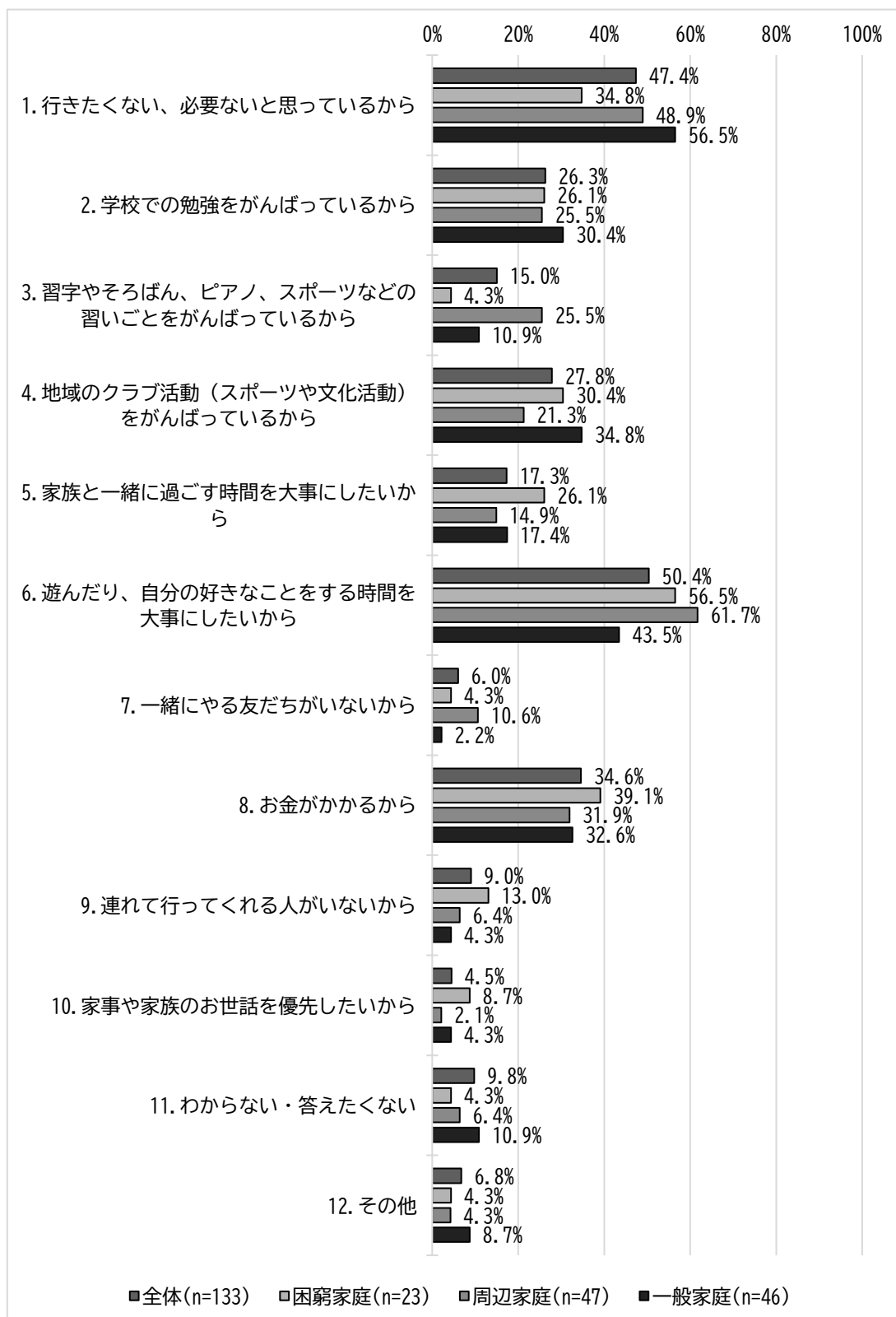
	人数	割合
1. 利用している	66	31.1%
2. 利用していない	142	67.0%
不明・無回答	4	1.9%
合計	212	100.0%



問 14 問 13（前の質問）で「2」と答えた人だけお答えください。あなたが学習塾や家庭教師、通信教材を利用しない理由を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

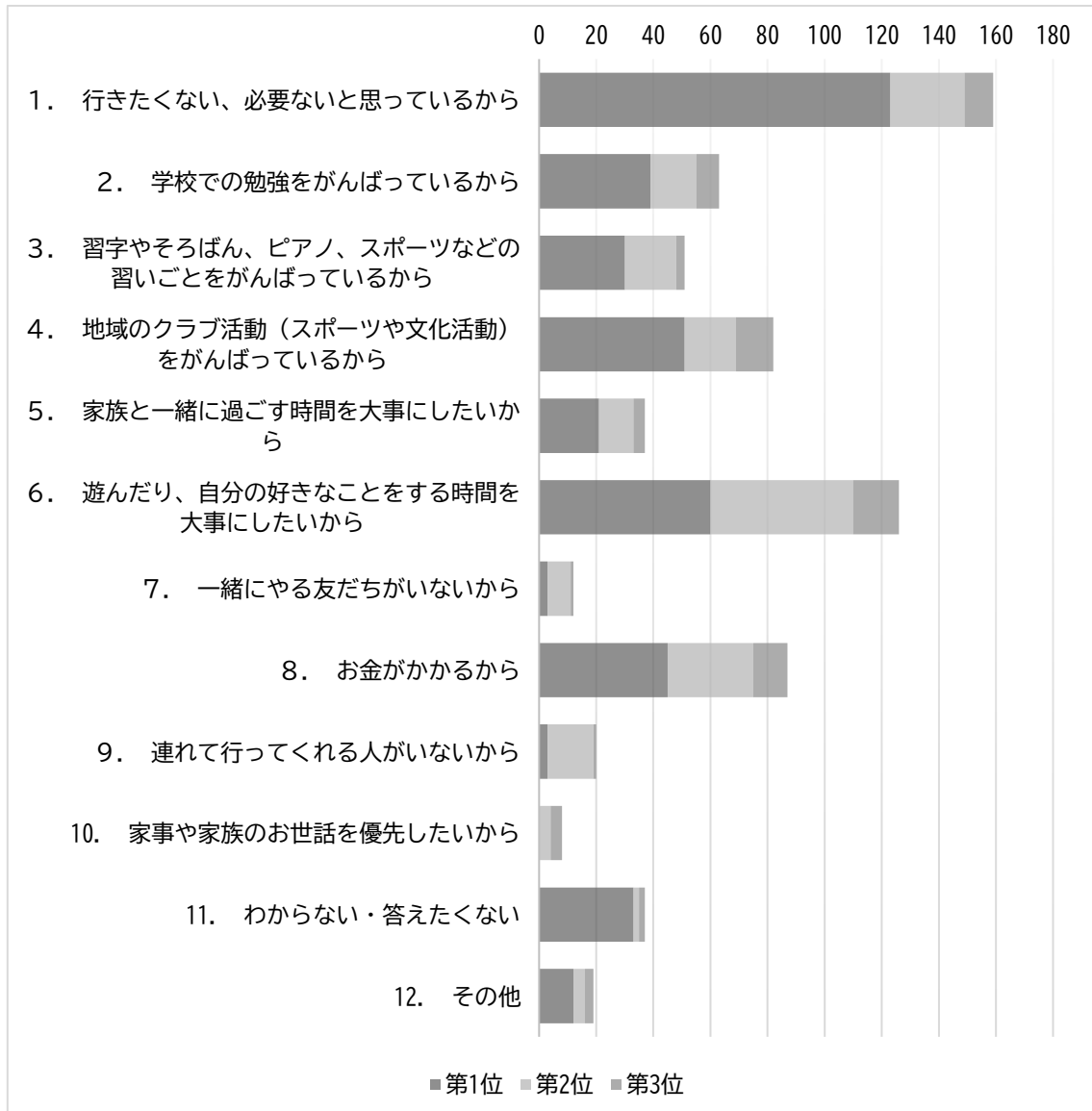
○該当者 142 人中、「遊んだり、自分の好きなことをする時間を大事にしたいから」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「行きたくない、必要ないと思っているから」が 47.9%、「お金がかかるから」が 33.1%となっています。

	人数	割合
1. 行きたくない、必要ないと思っているから	68	47.9%
2. 学校での勉強をがんばっているから	37	26.1%
3. 習字やそろばん、ピアノ、スポーツなどの習いごとをがんばっているから	23	16.2%
4. 地域のクラブ活動(スポーツや文化活動)をがんばっているから	42	29.6%
5. 家族と一緒に過ごす時間を大事にしたいから	24	16.9%
6. 遊んだり、自分の好きなことをする時間を大事にしたいから	71	50.0%
7. 一緒にやる友だちがいないから	8	5.6%
8. お金がかかるから	47	33.1%
9. 連れて行ってくれる人がいないから	12	8.5%
10. 家事や家族のお世話を優先したいから	7	4.9%
11. わからない・答えたくない	15	10.6%
12. その他	9	6.3%
集計対象者数	142	100.0%



問 14-2 ○をつけた中から、あなたがそう思った順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「行きたくない、必要ないと思っているから」が最も高く、次いで「遊んだり、自分の好きなことをする時間を大事にしたいから」、「お金がかかるから」と続いています。

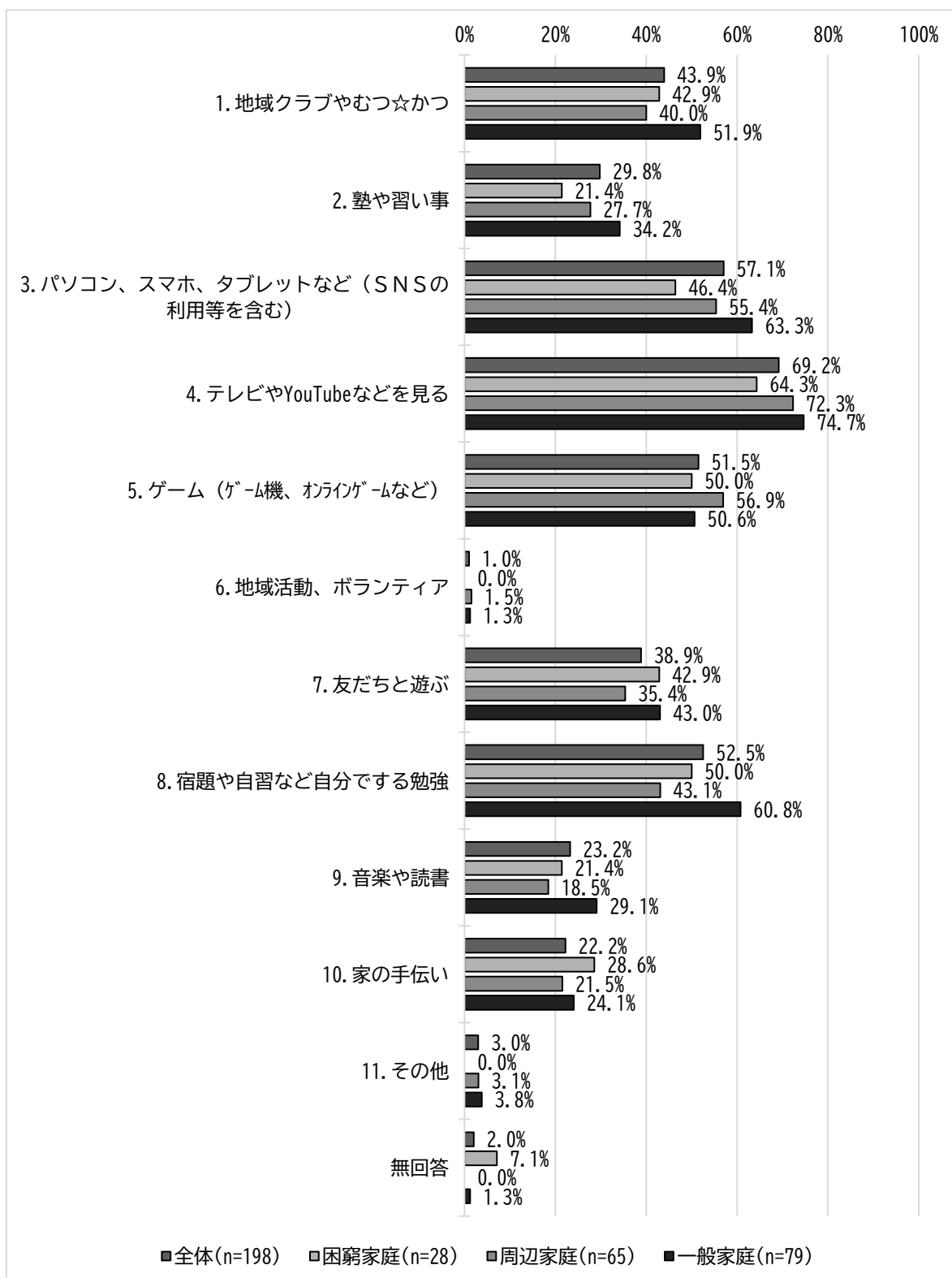


問 15 平日、学校から帰った後の過ごし方について教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

○「テレビやYouTubeなどを見る」が67.9%と最も割合が高く、次いで「パソコン、スマホ、タブレットなど（SNSの利用等を含む）」が56.1%、「ゲーム（ゲーム機、オンラインゲームなど）」と「宿題や自習など自分でする勉強」がともに51.4%となっています。

	人数	割合
1. 地域クラブやむつ☆かつ	93	43.9%
2. 塾や習い事	64	30.2%
3. パソコン、スマホ、タブレットなど(SNSの利用等を含む)	119	56.1%
4. テレビやYouTubeなどを見る	144	67.9%
5. ゲーム(ゲーム機、オンラインゲームなど)	109	51.4%
6. 地域活動、ボランティア	2	0.9%
7. 友だちと遊ぶ	85	40.1%
8. 宿題や自習など自分でする勉強	109	51.4%
9. 音楽や読書	48	22.6%
10. 家の手伝い	47	22.2%
11. その他	7	3.3%
不明・無回答	4	1.9%
合計	831	
集計対象者数	212	100.0%

○生活困難度別にみると、いずれの家庭でも「テレビやYouTubeなどを見る」が最も高くなっています。



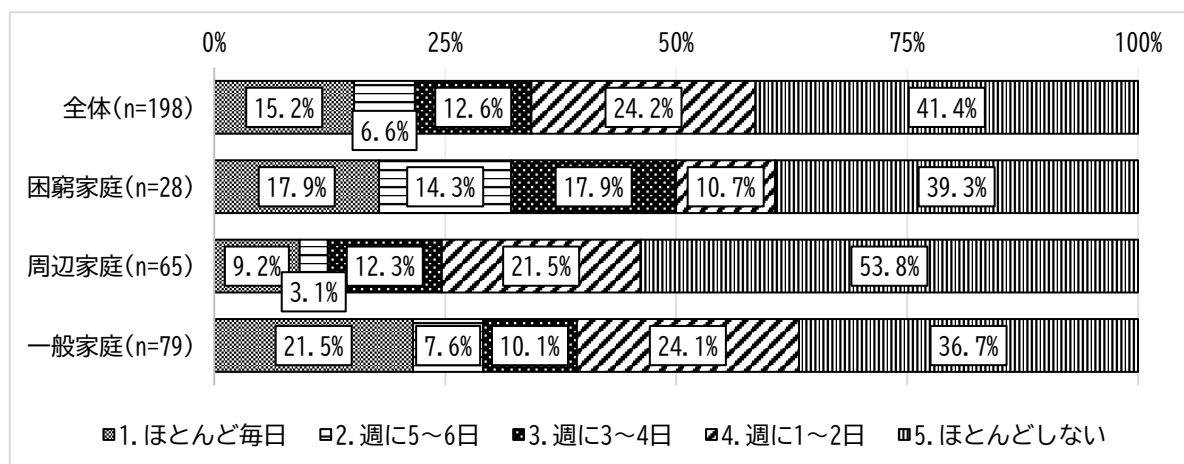
《ふだんの生活について》

問 16 あなたは、家族（おとなのひと）と一緒に、次のことをどのくらいしますか。
（それぞれ、1～5のあてはまる番号1つに○）

○「ほとんどしない」が42.0%と最も割合が高く、次いで「週に1～2日」が24.1%、「ほとんど毎日」が15.1%となっています。

○生活困難度別にみると、いずれの家庭でも「ほとんどしない」が最も高く、特に周辺家庭が他の家庭に比べて高くなっています。

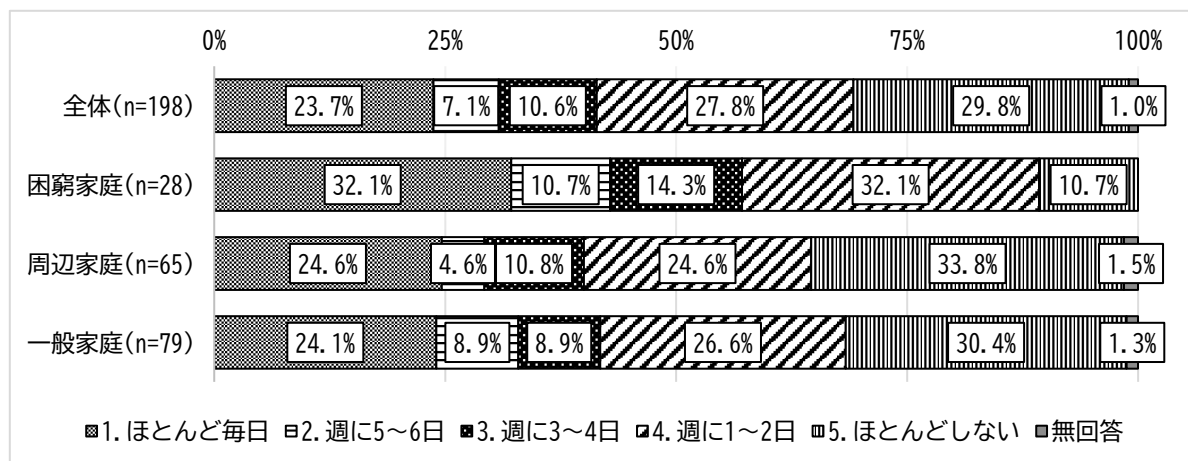
(1)一緒に遊ぶ		人数	割合
	1. ほとんど毎日	32	15.1%
	2. 週に5～6日	13	6.1%
	3. 週に3～4日	27	12.7%
	4. 週に1～2日	51	24.1%
	5. ほとんどしない	89	42.0%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「ほとんどしない」が29.2%と最も割合が高く、次いで「週に1～2日」が28.3%、「ほとんど毎日」が22.6%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭が他の家庭に比べて一緒に家事をする割合が高くなっています。

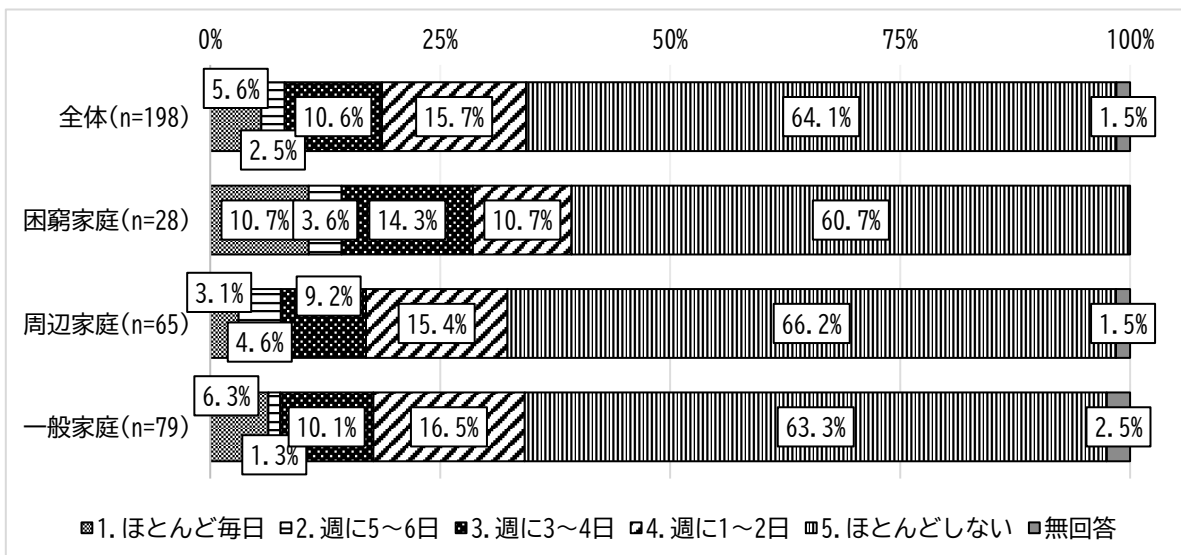
(2)一緒に家事(食事の準備、 そうじ、洗たくなど)をする		人数	割合
	1. ほとんど毎日	48	22.6%
	2. 週に5～6日	14	6.6%
	3. 週に3～4日	26	12.3%
	4. 週に1～2日	60	28.3%
	5. ほとんどしない	62	29.2%
	不明・無回答	2	0.9%
	合計	212	100.0%



○「ほとんどしない」が65.1%と最も割合が高く、次いで「週に1～2日」が14.6%、「週に3～4日」が10.4%となっています。

○生活困難度別にみると、いずれの家庭でも「ほとんどしない」が最も高くなっています。

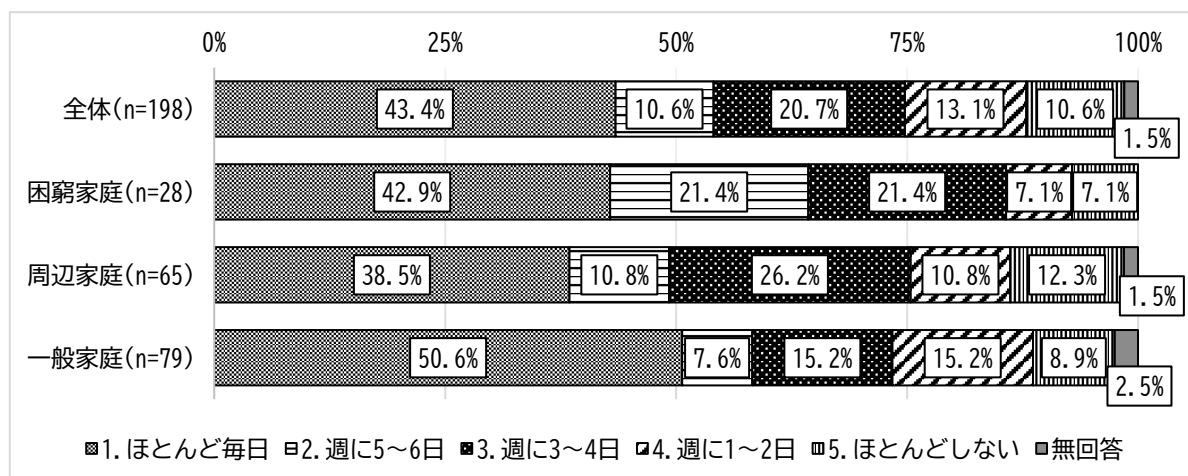
(3)一緒に勉強や宿題をする		人数	割合
	1. ほとんど毎日	12	5.7%
	2. 週に5～6日	6	2.8%
	3. 週に3～4日	22	10.4%
	4. 週に1～2日	31	14.6%
	5. ほとんどしない	138	65.1%
	不明・無回答	3	1.4%
	合計	212	100.0%



○「ほとんど毎日」が44.8%と最も割合が高く、次いで「週に3～4日」が19.3%、「週に1～2日」が12.7%となっています。

○生活困難度別にみると、いずれの家庭でも「ほとんど毎日」が最も高く、特に一般家庭が他の家庭に比べて高くなっています。

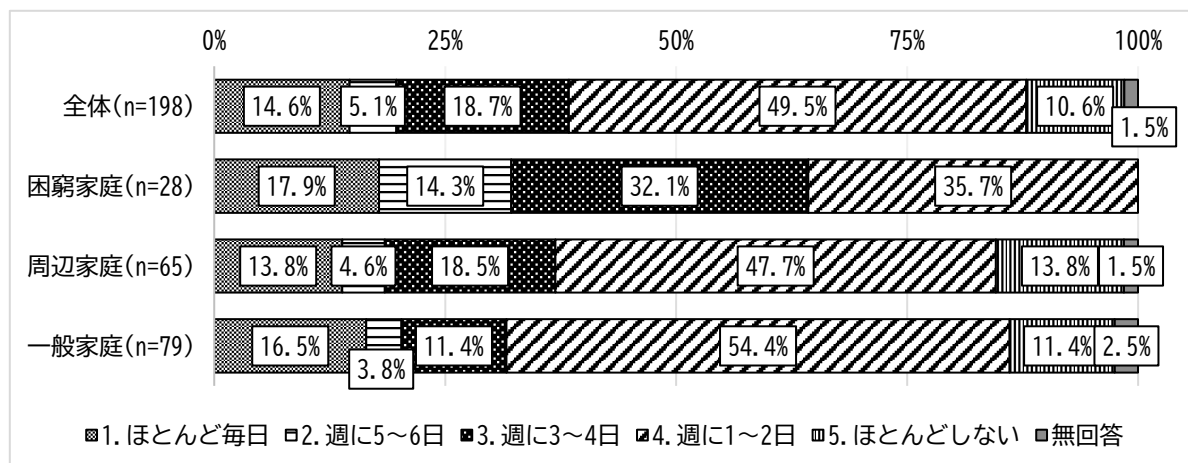
(4)学校や友だちの話をする		人数	割合
	1. ほとんど毎日	95	44.8%
	2. 週に5～6日	23	10.8%
	3. 週に3～4日	41	19.3%
	4. 週に1～2日	27	12.7%
	5. ほとんどしない	23	10.8%
	不明・無回答	3	1.4%
	合計	212	100.0%



○「週に1～2日」が49.5%と最も割合が高く、次いで「週に3～4日」が18.9%、「ほとんど毎日」が15.1%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭が他の家庭に比べて一緒に出かける割合が高くなっています。

(5)一緒に出かける		人数	割合
	1. ほとんど毎日	32	15.1%
	2. 週に5～6日	10	4.7%
	3. 週に3～4日	40	18.9%
	4. 週に1～2日	105	49.5%
	5. ほとんどしない	22	10.4%
	不明・無回答	3	1.4%
	合計	212	100.0%

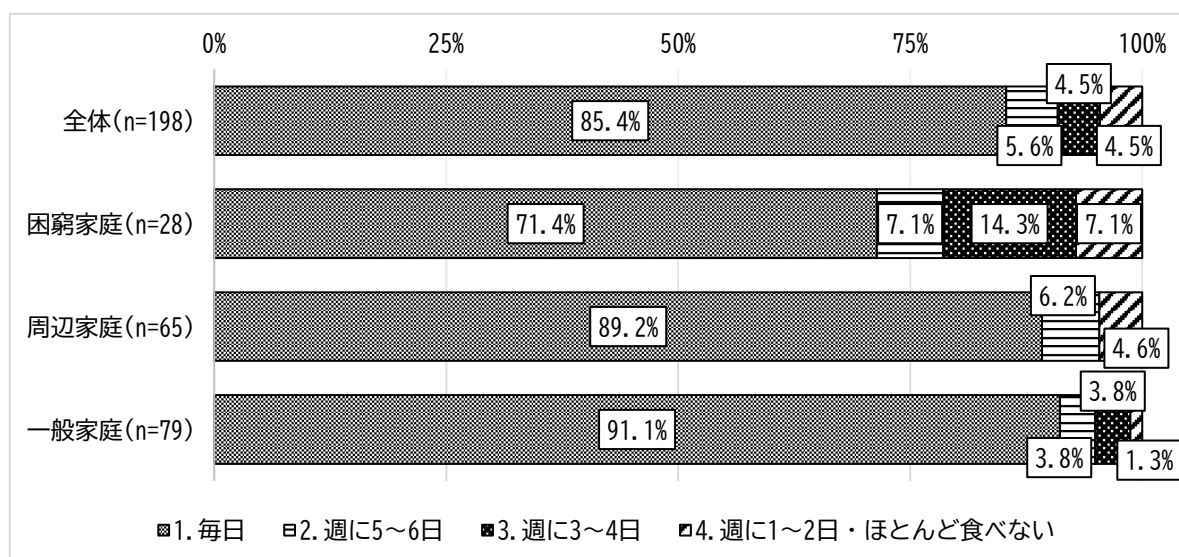


問 17 あなたは、週にどのくらい、食事をしていますか。（それぞれ、1～4のあてはまる番号1つに○）

○「毎日」が84.9%と最も割合が高く、次いで「週に5～6日」が5.7%、「週に1～2日・ほとんど食べない」が5.2%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「毎日」の割合が低くなっています。

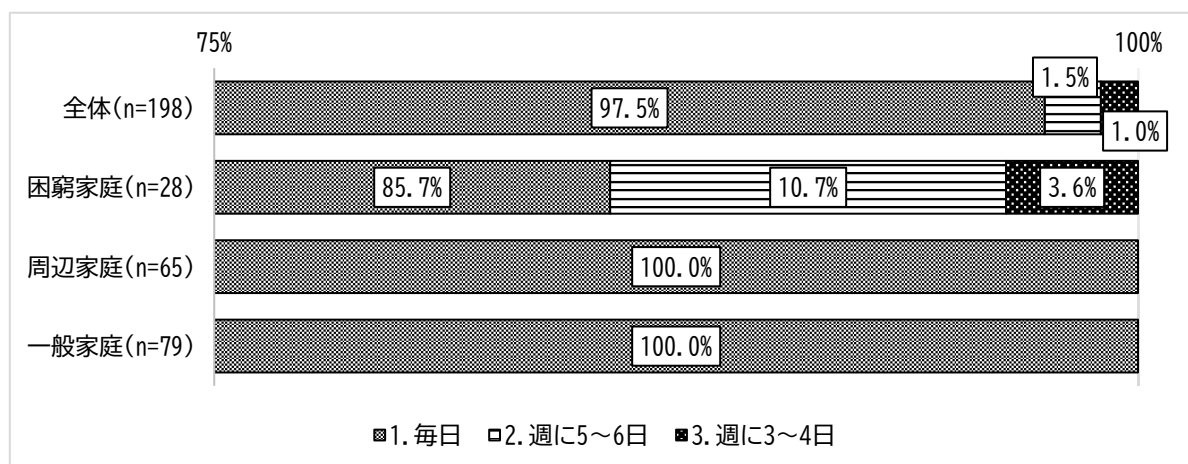
(1)朝食		人数	割合
	1. 毎日	180	84.9%
	2. 週に5～6日	12	5.7%
	3. 週に3～4日	9	4.2%
	4. 週に1～2日・ほとんど食べない	11	5.2%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



人数	合計	1. 毎日	2. 週に5～6日	3. 週に3～4日	4. 週に1～2日・ほとんど食べない
全体	198	169	11	9	9
困窮家庭	28	20	2	4	2
周辺家庭	65	58	4	0	3
一般家庭	79	72	3	3	1

○「毎日」が97.6%と最も割合が高く、次いで「週に5～6日」が1.4%、「週に3～4日」が0.9%となっています。

(2)夕食		人数	割合
	1. 毎日	207	97.6%
	2. 週に5～6日	3	1.4%
	3. 週に3～4日	2	0.9%
	4. 週に1～2日・ほとんど食べない	0	0.0%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%

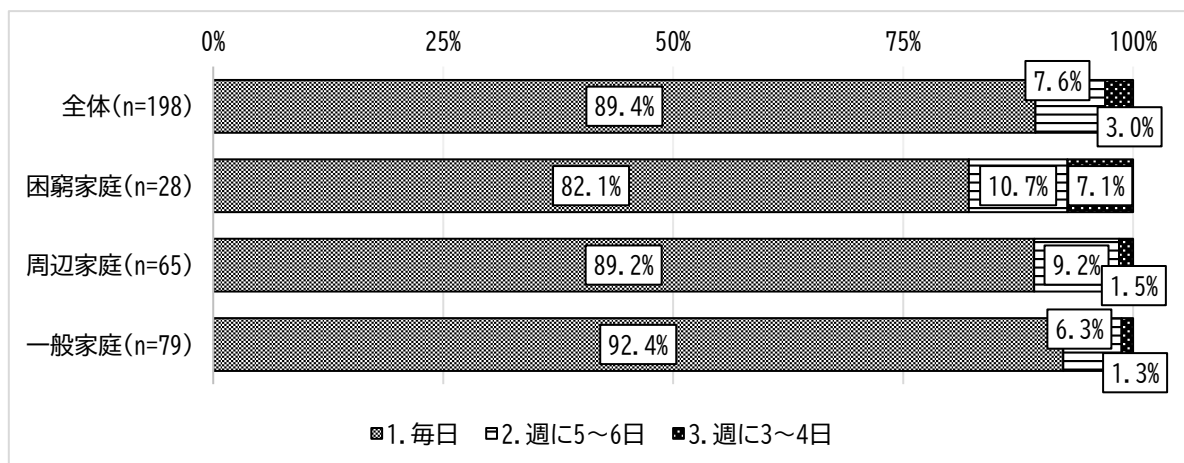


人数	合計	1.毎日	2.週に5～6日	3.週に3～4日	4.週に1～2日・ほとんど食べない
全体	198	193	3	2	0
困窮家庭	28	24	3	1	0
周辺家庭	65	65	0	0	0
一般家庭	79	79	0	0	0

○「毎日」が89.2%と最も割合が高く、次いで「週に5～6日」が7.5%、「週に3～4日」が2.8%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「毎日」の割合が低くなっています。

(3)夏休みや冬休み など、学校が休みの ときの昼食		人数	割合
	1. 毎日	189	89.2%
	2. 週に5～6日	16	7.5%
	3. 週に3～4日	6	2.8%
	4. 週に1～2日・ほとんど食べない	1	0.5%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



人数	合計	1.毎日	2.週に5～6日	3.週に3～4日	4.週に1～2日・ほとんど食べない
全体	198	177	15	6	0
困窮家庭	28	23	3	2	0
周辺家庭	65	58	6	1	0
一般家庭	79	73	5	1	0

問 18 問 17（前の質問）で、1つでも「3」「4」と答えた人だけお答えください。あなたが食事をあまり食べない、ほとんど食べない理由を教えてください。（それぞれ、1～4のあてはまる番号1つに○）

○「時間がないから」が55.0%と最も割合が高く、次いで「おなかがすいていないから」が40.0%、「用意されていないから」が5.0%となっています。

(1)朝食		人数	割合
	1. 時間がないから	11	55.0%
	2. おなかがすいていないから	8	40.0%
	3. 用意されていないから	1	5.0%
	4. わからない	0	0.0%
	不明・無回答	0	0.0%
	集計対象者数	20	100.0%

○「おなかがすいていないから」と「用意されていないから」がともに50.0%（1人ずつ）となっています。

(2)夕食		人数	割合
	1. 時間がないから	0	0.0%
	2. おなかがすいていないから	1	50.0%
	3. 用意されていないから	1	50.0%
	4. わからない	0	0.0%
	不明・無回答	0	0.0%
	集計対象者数	2	100.0%

○「おなかがすいていないから」が57.1%と最も割合が高く、次いで「時間がないから」と「用意されていないから」と「わからない」がそれぞれ14.3%（1人ずつ）となっています。

(3)夏休みや冬休みなど、学校が休みのときの昼食		人数	割合
	1. 時間がないから	1	14.3%
	2. おなかがすいていないから	4	57.1%
	3. 用意されていないから	1	14.3%
	4. わからない	1	14.3%
	不明・無回答	0	0.0%
	集計対象者数	7	100.0%

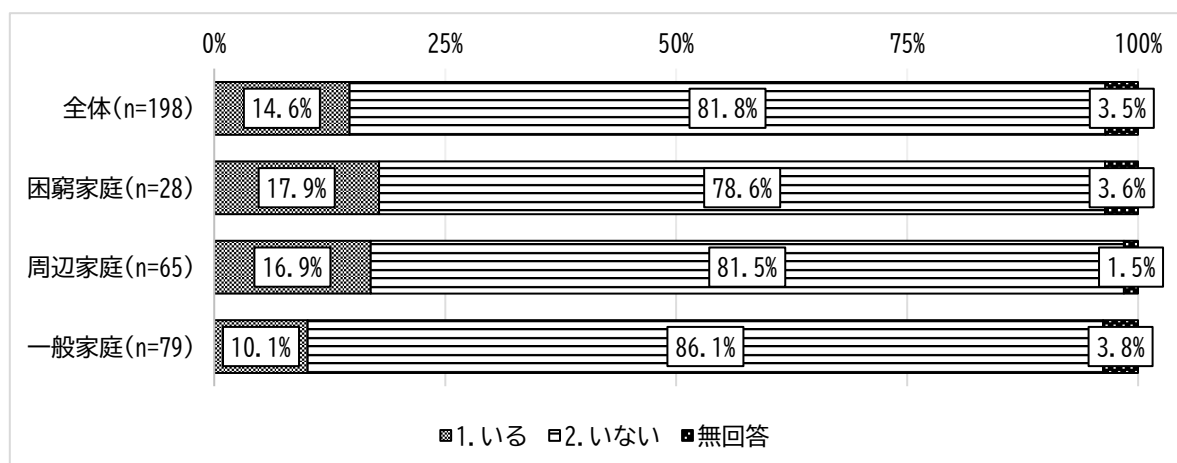
<<家族のお世話について>>

問 19 あなたが中心となって、お世話をしている家族の人はいますか。※「お世話」とは、おとながするような家事や、家族の面倒をみることです。(あてはまる番号1つに○)

○「いる」が14.2%に対し、「いない」が82.5%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「いる」の割合が高くなっています。

	人数	割合
1. いる⇒問20へ	30	14.2%
2. いない⇒問29へ	175	82.5%
不明・無回答	7	3.3%
合計	212	100.0%



人数	合計	1.いる	2.いない	無回答
全体	198	29	162	7
困窮家庭	28	5	22	1
周辺家庭	65	11	53	1
一般家庭	79	8	68	3

問 20 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたがお世話をしている人は、だれですか。(あてはまる番号すべてに○)

○「兄弟や姉妹」が 56.7%と最も割合が高く、次いで「その他」が 23.3%、「お母さん」が 20.0%となっています。

	人数	割合
1. お母さん	6	20.0%
2. お父さん	4	13.3%
3. おばあさん	4	13.3%
4. おじいさん	4	13.3%
5. 兄弟や姉妹	17	56.7%
6. その他	7	23.3%
集計対象者数	30	

問 21 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたがお世話をしている理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

○「幼いから」が 46.7%と最も割合が高く、次いで「親が仕事でいそがしいから」が 36.7%、「わからない・答えたくない」が 23.3%となっています。

	人数	割合
1. 幼いから	14	46.7%
2. 介護(食事や身のまわりのお世話)が必要だから	1	3.3%
3. 認知症(にんちしょう)だから	0	0.0%
4. 心や体に障がいがあるから	0	0.0%
5. 心や体の病気があるから	1	3.3%
6. 日本語が、にがてだから	0	0.0%
7. 親が仕事でいそがしいから	11	36.7%
8. わからない・答えたくない	7	23.3%
9. その他	5	16.7%
集計対象者数	30	

問 22 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたはどのようなお世話をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

○「見守ってあげる」が 46.7%と最も割合が高く、次いで「話し相手」が 33.3%、「家事（食事の準備、そうじ、洗たくなど）」が 30.0%となっています。

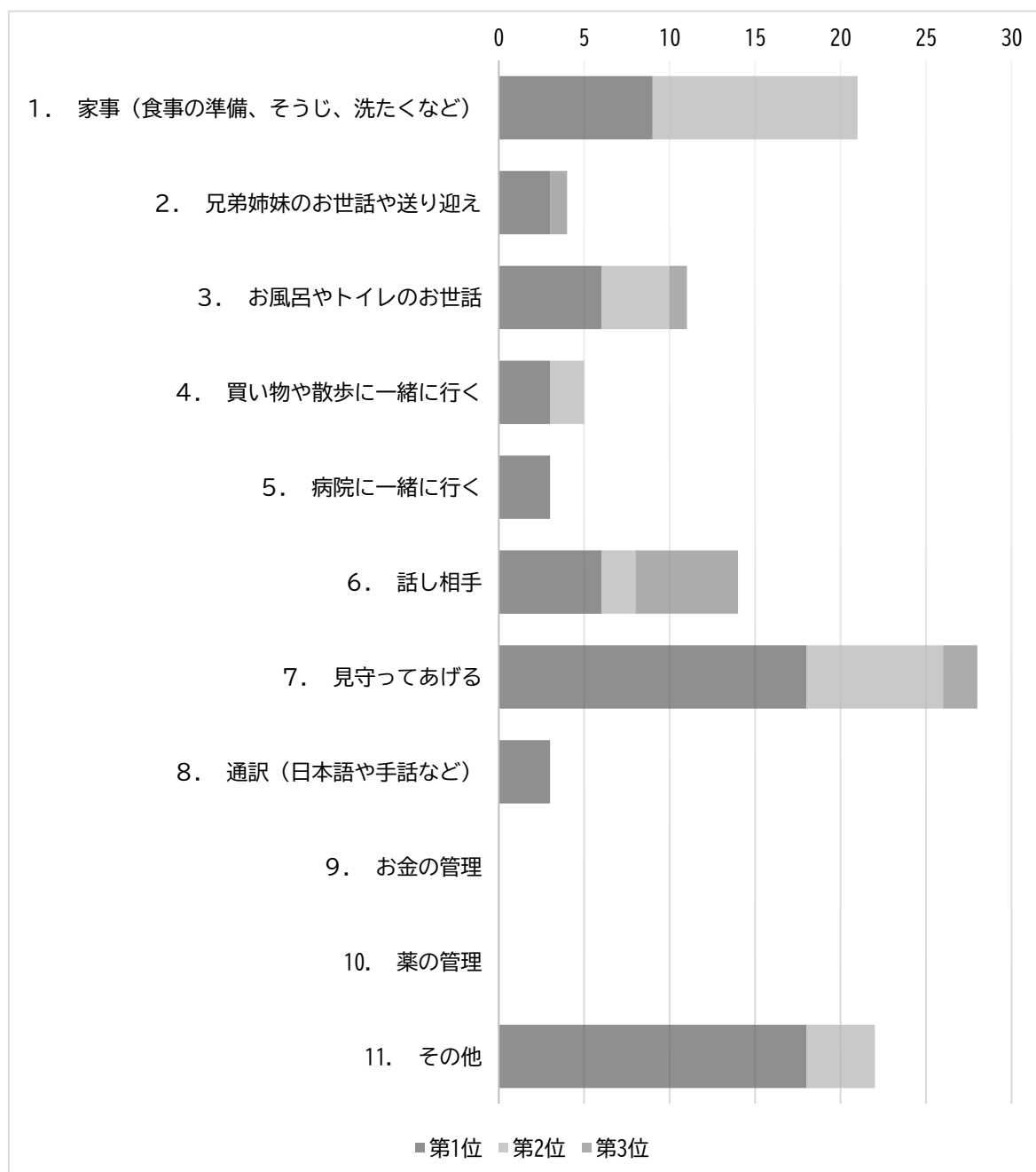
	人数	割合
1. 家事(食事の準備、そうじ、洗たくなど)	9	30.0%
2. 兄弟姉妹のお世話や送り迎え	3	10.0%
3. お風呂やトイレのお世話	6	20.0%
4. 買い物や散歩に一緒に行く	4	13.3%
5. 病院に一緒に行く	2	6.7%
6. 話し相手	10	33.3%
7. 見守ってあげる	14	46.7%
8. 通訳(日本語や手話など)	1	3.3%
9. お金の管理	1	3.3%
10. 薬の管理	1	3.3%
11. その他	8	26.7%
集計対象者数	30	

「その他」の主な回答

●勉強や遊び、●散歩、●遊び相手、●おもちゃで遊ぶ

問 22-2 ○をつけた中から、あなたがお世話をしていることが多い順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「見守ってあげる」が最も高く、次いで「その他」、「家事（食事の準備、そうじ、洗たくなど）」と続いています。

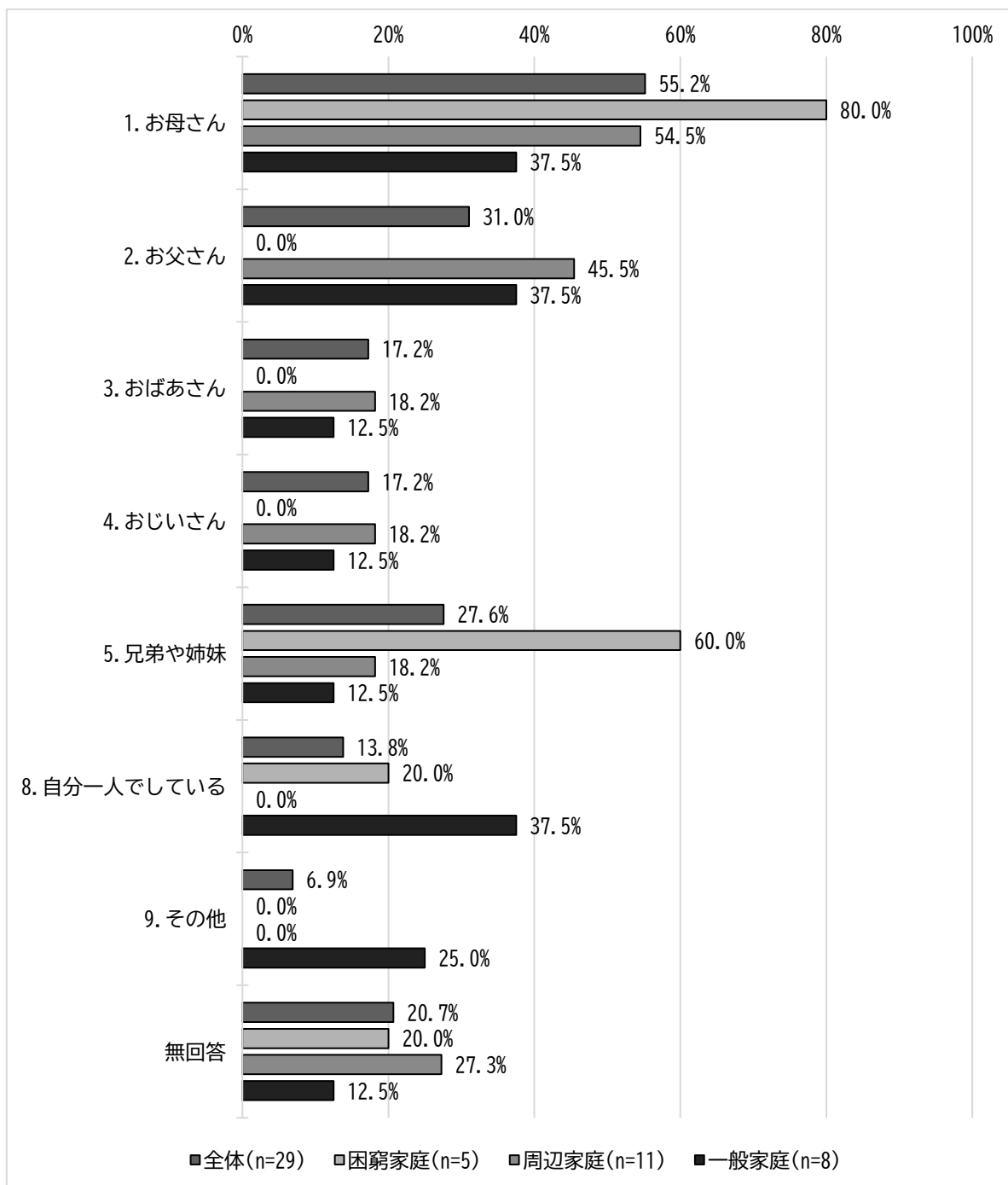


問 23 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたは、お世話をだれと一緒にしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

○「お母さん」が 56.7%と最も割合が高く、次いで「お父さん」が 33.3%、「兄弟や姉妹」が 26.7%となっています。

	人数	割合
1. お母さん	 17	56.7%
2. お父さん	 10	33.3%
3. おばあさん	 5	16.7%
4. おじいさん	 5	16.7%
5. 兄弟や姉妹	 8	26.7%
6. 親せきの人	0	0.0%
7. 福祉サービス(ヘルパーなど)の人	0	0.0%
8. 自分一人ですしている	 4	13.3%
9. その他	 2	6.7%
集計対象者数	30	



問 24 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたは何才からお世話をしていますか。

※はっきりとわからない場合は、だいたいの年れいを書いてください。

○「6歳」が20.0%と最も割合が高く、次いで「7歳」が13.3%、「8歳」と「11歳」と「13歳」がそれぞれ6.7%となっています。

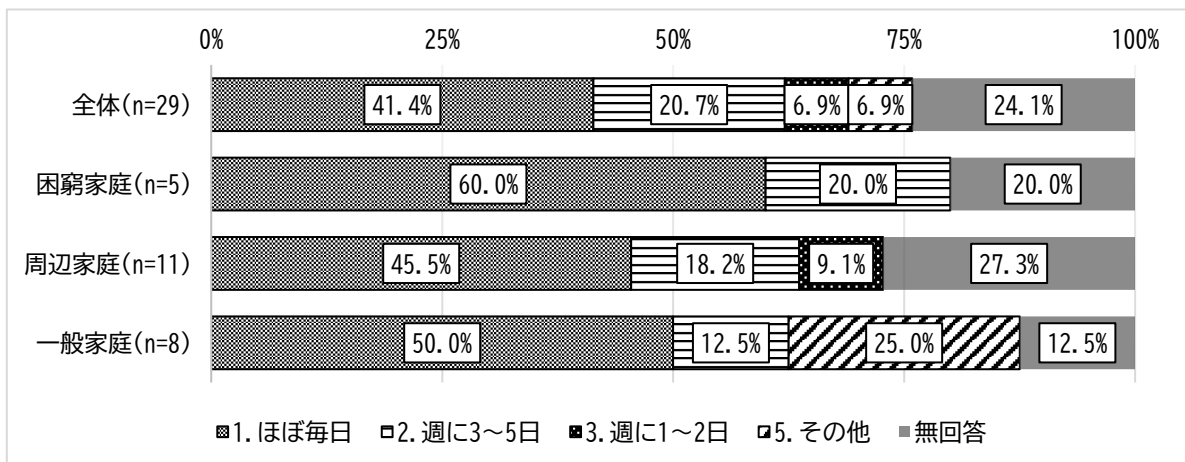
	人数	割合
6歳	6	20.0%
7歳	4	13.3%
8歳	2	6.7%
11歳	2	6.7%
13歳	2	6.7%
14歳	1	3.3%
不明・無回答	13	43.3%
集計対象者数	30	100.0%

問 25 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたは、どのくらいお世話をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

○「ほぼ毎日」が46.7%と最も割合が高く、次いで「週に3～5日」が20.0%、「週に1～2日」が6.7%となっています。

	人数	割合
1. ほぼ毎日	14	46.7%
2. 週に3～5日	6	20.0%
3. 週に1～2日	2	6.7%
4. 1か月に数日	0	0.0%
5. その他	1	3.3%
不明・無回答	7	23.3%
集計対象者数	30	100.0%

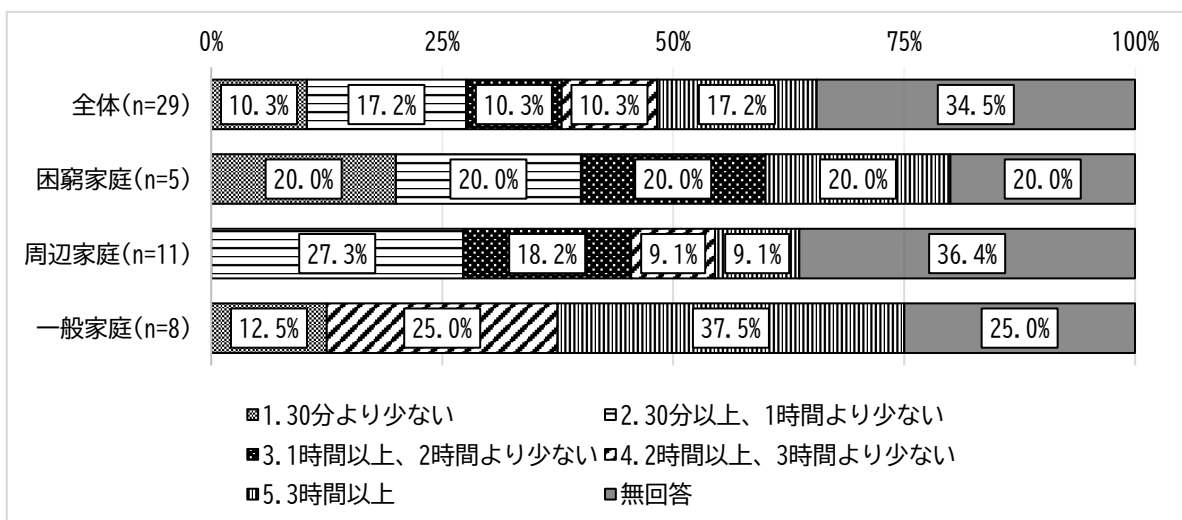


問 26 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたは1日、どのくらいお世話をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

○「3時間以上」が20.0%と最も割合が高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が16.7%、「30分より少ない」と「1時間以上、2時間より少ない」と「2時間以上、3時間より少ない」がそれぞれ10.0%となっています。

	人数	割合
1. 30分より少ない	3	10.0%
2. 30分以上、1時間より少ない	5	16.7%
3. 1時間以上、2時間より少ない	3	10.0%
4. 2時間以上、3時間より少ない	3	10.0%
5. 3時間以上	6	20.0%
不明・無回答	10	33.3%
集計対象者数	30	100.0%

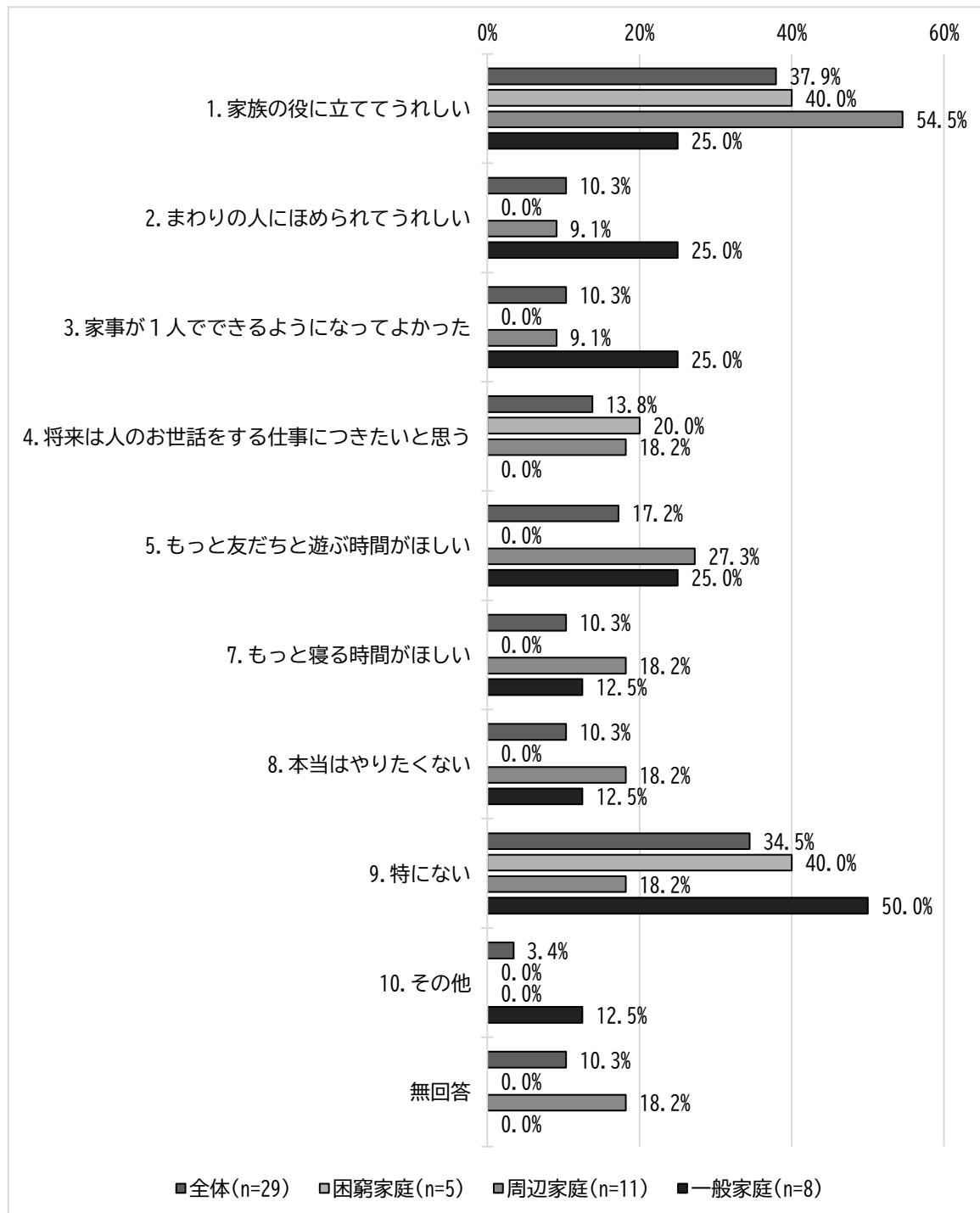


問 27 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたがお世話をしている中で感じたことについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

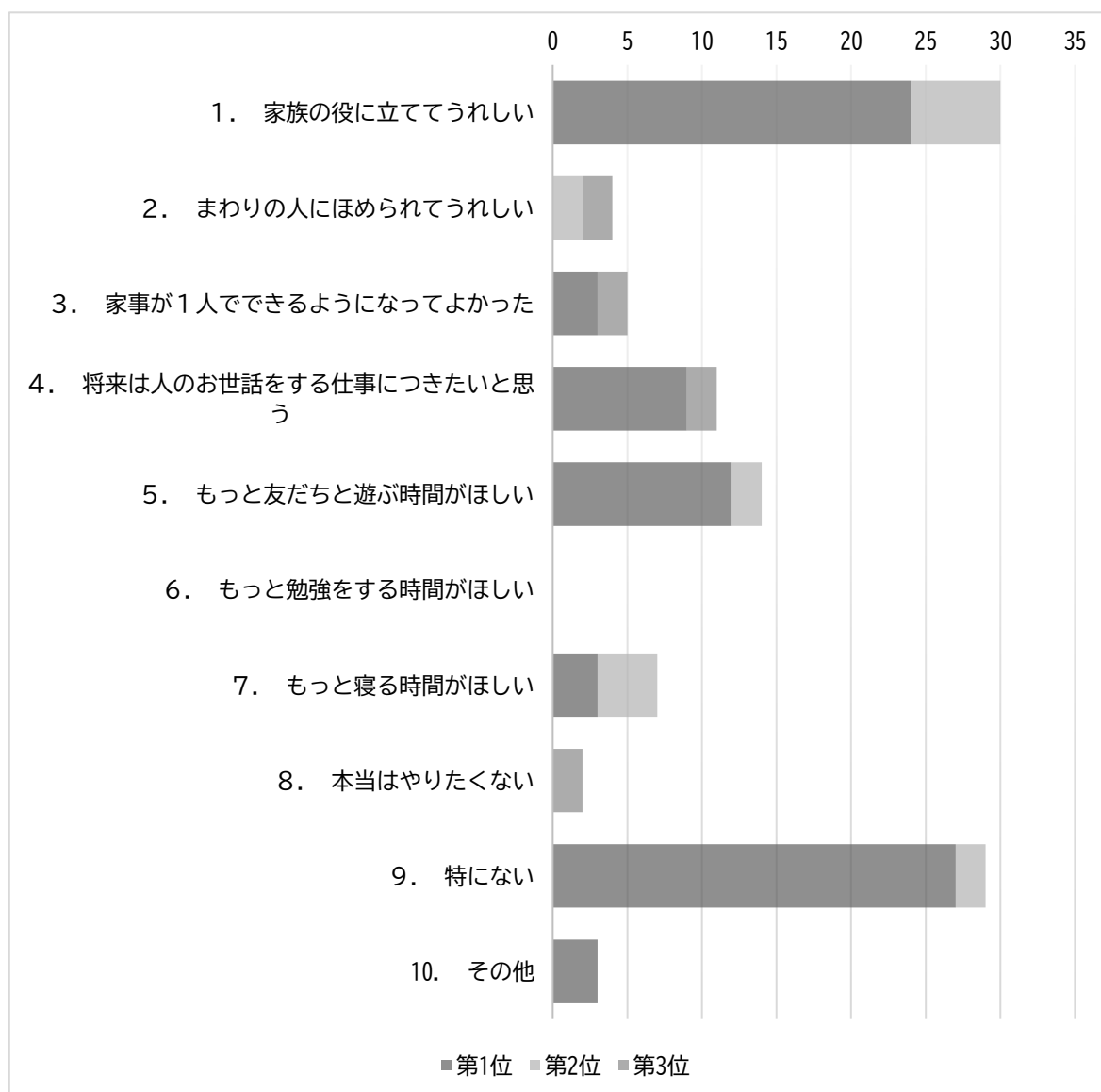
○「家族の役に立ててうれしい」が36.7%と最も割合が高く、次いで「特にない」が33.3%、「将来は人のお世話をする仕事につきたいと思う」と「もっと友だちと遊ぶ時間がほしい」がともに16.7%となっています。

	人数	割合
1. 家族の役に立ててうれしい	11	36.7%
2. まわりの人にほめられてうれしい	3	10.0%
3. 家事が1人でできるようになってよかった	3	10.0%
4. 将来は人のお世話をする仕事につきたいと思う	5	16.7%
5. もっと友だちと遊ぶ時間がほしい	5	16.7%
6. もっと勉強をする時間がほしい	0	0.0%
7. もっと寝る時間がほしい	3	10.0%
8. 本当はやりたくない	3	10.0%
9. 特にない	10	33.3%
10. その他	1	3.3%
集計対象者数	30	



問 27-2 ○をつけた中から、あなたがお世話をしている中で感じる順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「家族の役に立ててうれしい」が最も高く、次いで「特にない」、「もっと友だちと遊ぶ時間がほしい」と続いています。

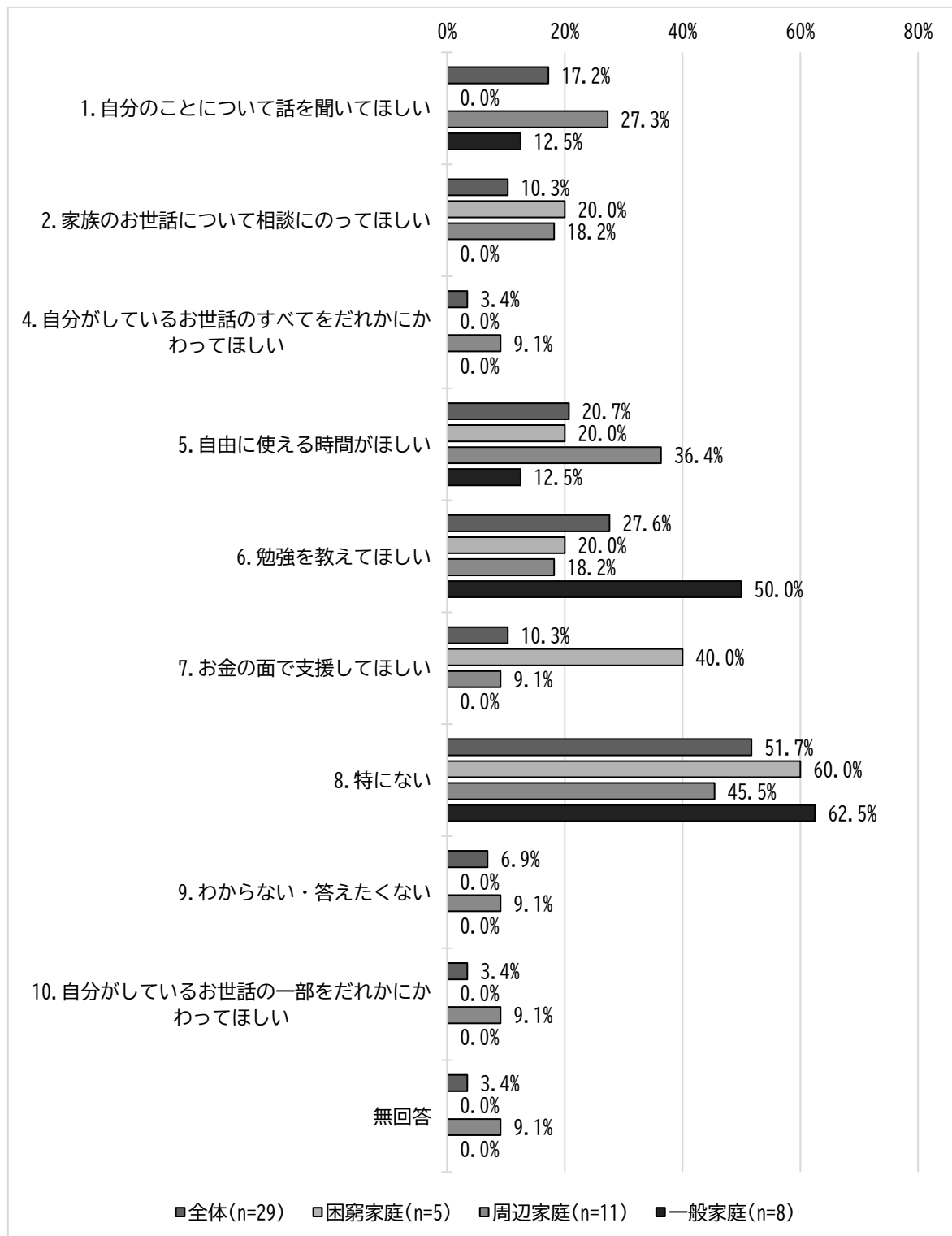


問 28 問 19 で「1」と答えた人だけお答えください。

あなたが学校やまわりの人にしてもらいたいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

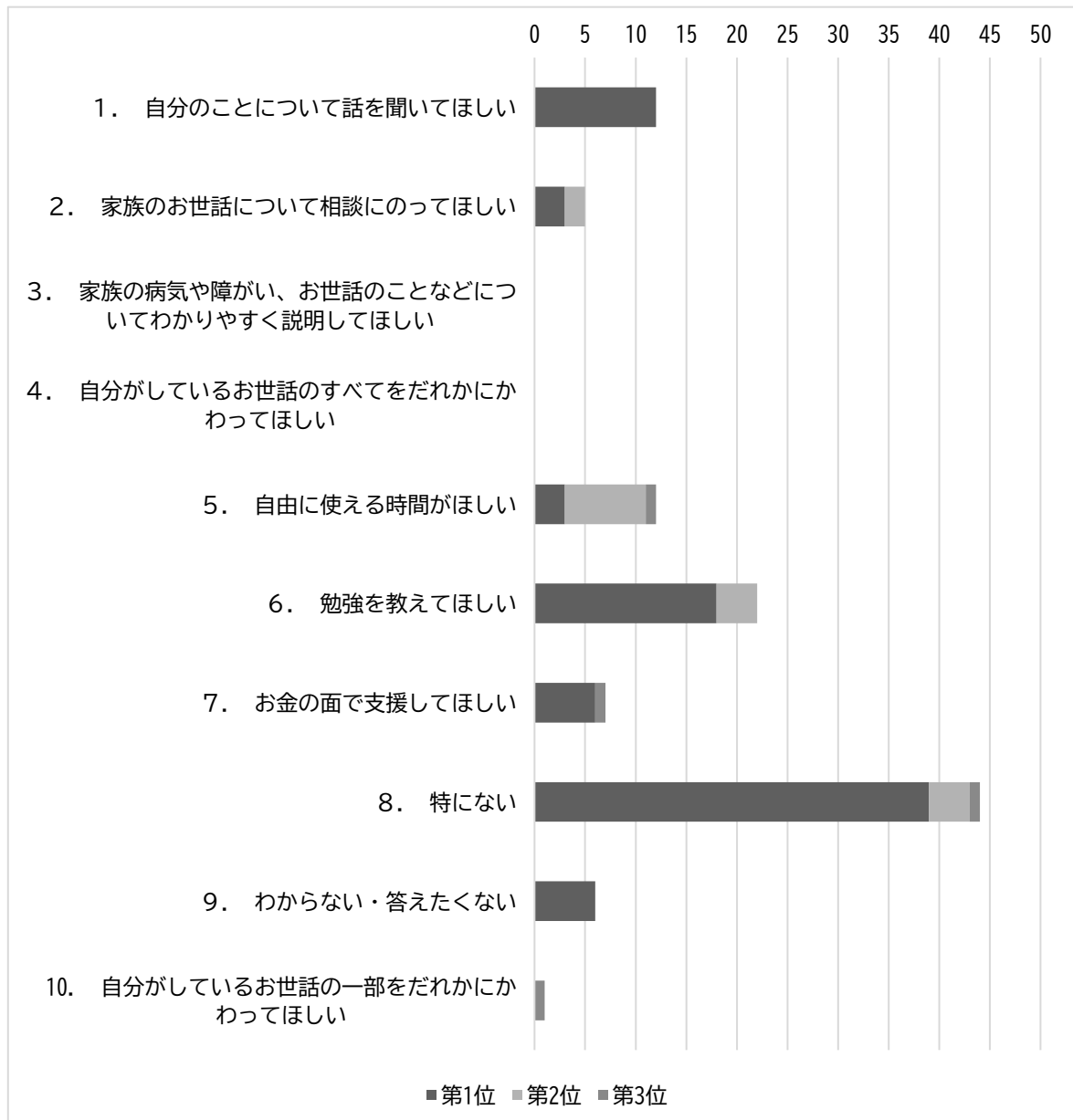
○「特にない」が 53.3%と最も割合が高く、次いで「勉強を教えてほしい」が 26.7%、「自由に使える時間がほしい」が 20.0%となっています。

	人数	割合
1. 自分のことについて話を聞いてほしい	5	16.7%
2. 家族のお世話について相談にのってほしい	3	10.0%
3. 家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい	0	0.0%
4. 自分がしているお世話のすべてをだれかにかわってほしい	1	3.3%
5. 自由に使える時間がほしい	6	20.0%
6. 勉強を教えてほしい	8	26.7%
7. お金の面で支援してほしい	3	10.0%
8. 特にない	16	53.3%
9. わからない・答えたくない	2	6.7%
10. 自分がしているお世話の一部をだれかにかわってほしい	1	3.3%
集計対象者数	30	



問 28－2 ○をつけた中から、あなたが学校やまわりの人にしてもらいたい順に 1 位から 3 位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1 位を 3 点、2 位を 2 点、3 位を 1 点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「特にない」が最も高く、次いで「勉強を教えてほしい」が続き、同点にて「自分のことについて話を聞いてほしい」と「自由に使える時間がほしい」が続いています。



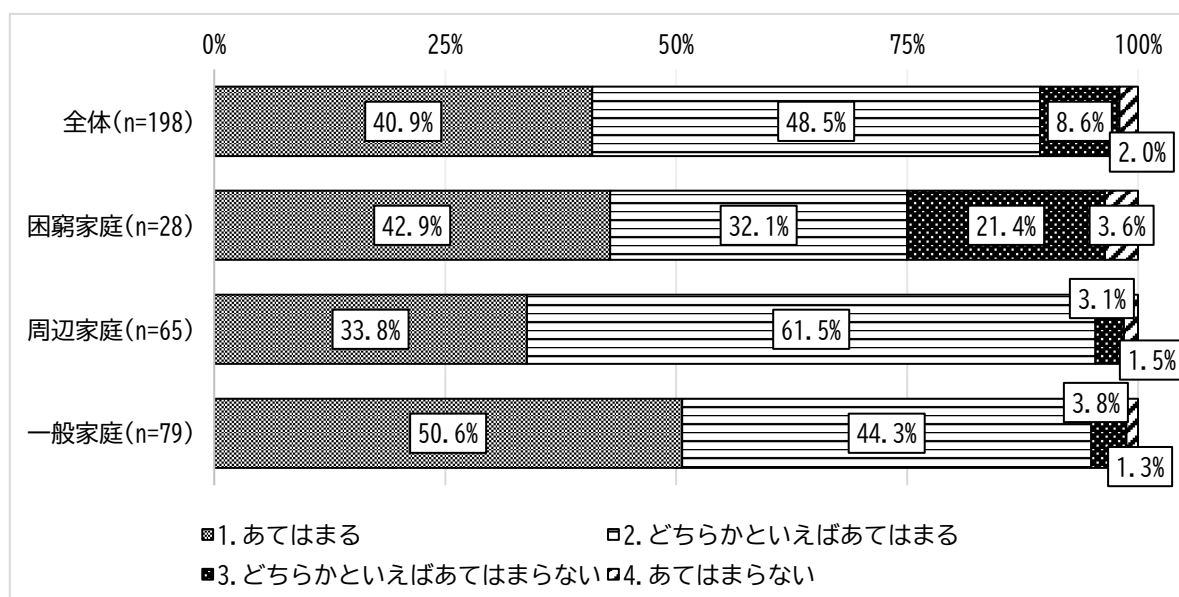
「あなたの気持ちについて」

問 29 あなたは、以下の(1)から(12)のことについて、自分にあてはまると思いますか。(それぞれ、1～4のあてはまる番号1つに○)

○「あてはまる」(41.0%)と「どちらかといえばあてはまる」(48.1%)を合わせた『あてはまる』が89.1%、「あてはまらない」(1.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(9.0%)を合わせた『あてはまらない』が10.9%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の『あてはまらない』が他の家庭と比べて高くなっています。

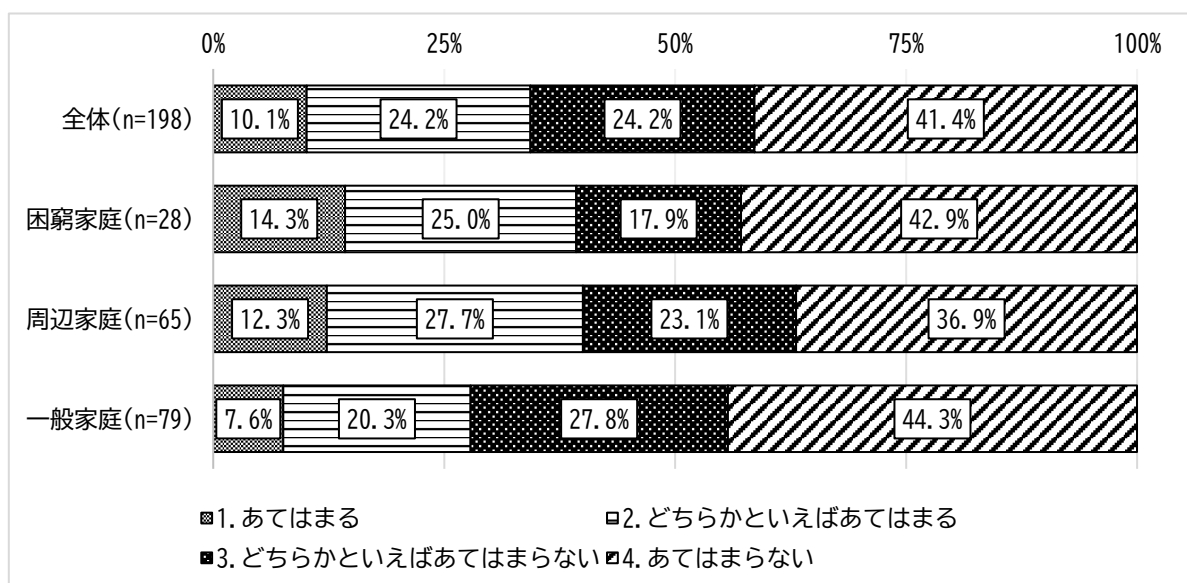
(1)私は、他人に対して親切にしている。私は、他人の気持ちをよく考える。		人数	割合
	1. あてはまる	87	41.0%
	2. どちらかといえばあてはまる	102	48.1%
	3. どちらかといえばあてはまらない	19	9.0%
	4. あてはまらない	4	1.9%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(10.4%)と「どちらかといえばあてはまる」(23.1%)を合わせた『あてはまる』が33.5%、「あてはまらない」(41.0%)と「どちらかといえばあてはまらない」(25.5%)を合わせた『あてはまらない』が66.5%となっています。

○生活困難度別にみると、一般家庭の『あてはまらない』が他の家庭と比べて高くなっています。

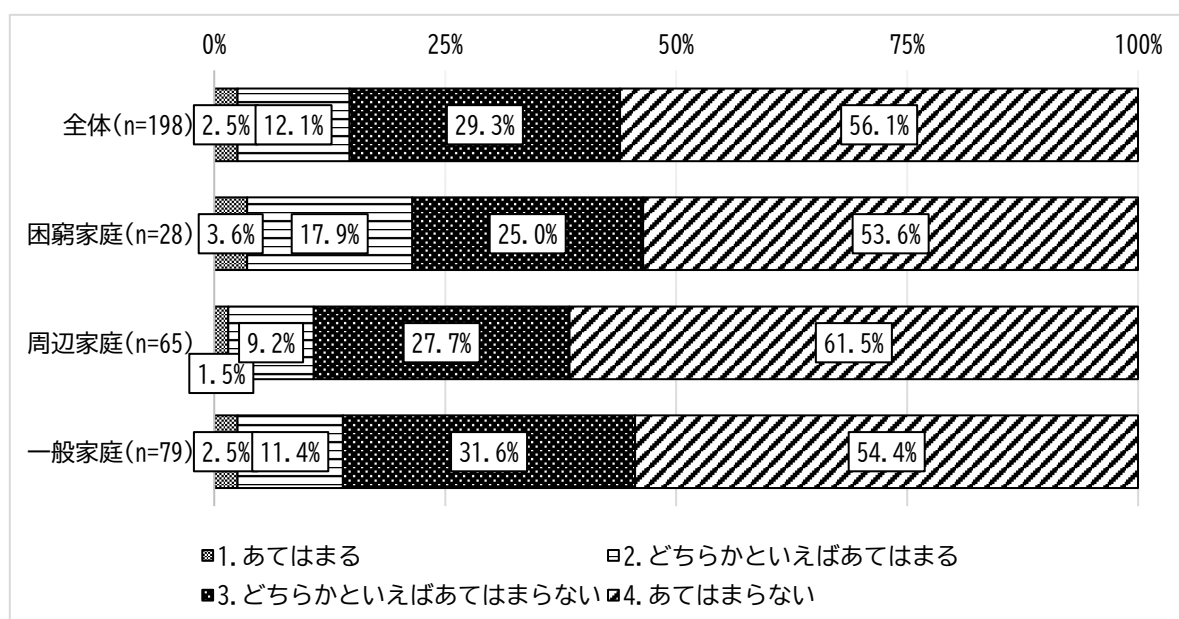
(2)私は、よく頭やお腹(なか)が痛くなったり、気持ちが悪くなったりする。		人数	割合
	1. あてはまる	22	10.4%
	2. どちらかといえばあてはまる	49	23.1%
	3. どちらかといえばあてはまらない	54	25.5%
	4. あてはまらない	87	41.0%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(2.4%)と「どちらかといえばあてはまる」(11.3%)を合わせた『あてはまる』が13.7%、「あてはまらない」(56.6%)と「どちらかといえばあてはまらない」(29.7%)を合わせた『あてはまらない』が86.3%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の『あてはまる』が他の家庭と比べて高くなっています。

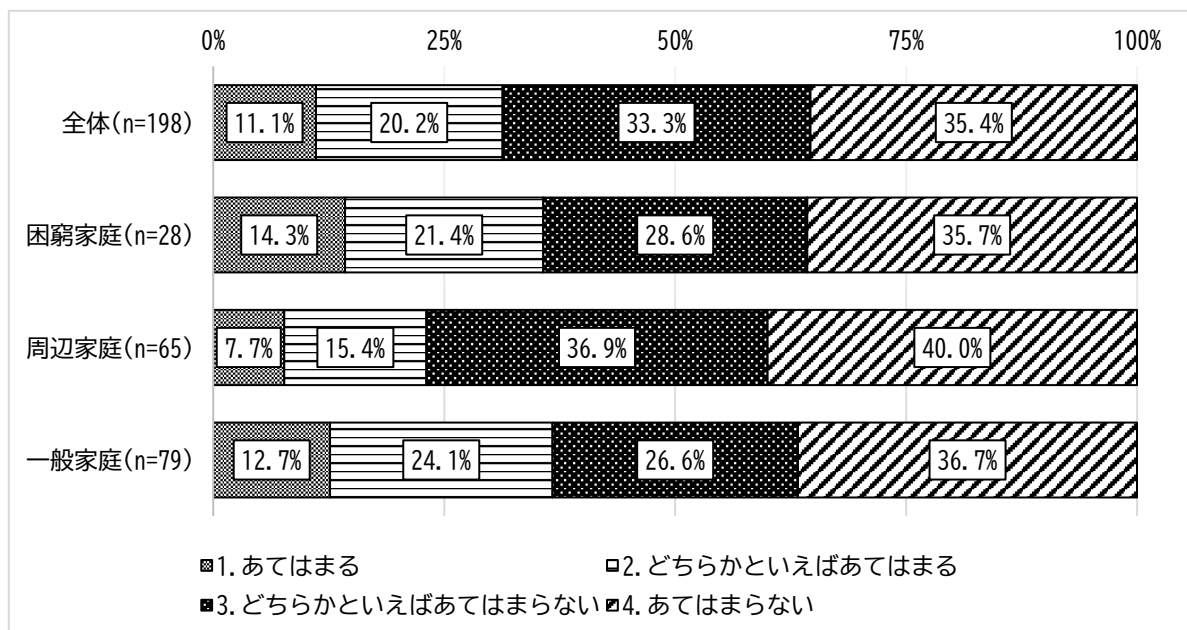
(3)私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶが、人とつき合うことをさける。		人数	割合
	1. あてはまる	5	2.4%
	2. どちらかといえばあてはまる	24	11.3%
	3. どちらかといえばあてはまらない	63	29.7%
	4. あてはまらない	120	56.6%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(10.4%)と「どちらかといえばあてはまる」(20.8%)を合わせた『あてはまる』が31.1%、「あてはまらない」(34.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(34.0%)を合わせた『あてはまらない』が68.9%となっています。

○生活困難度別にみると、周辺家庭の『あてはまらない』が他の家庭と比べて高くなっています。

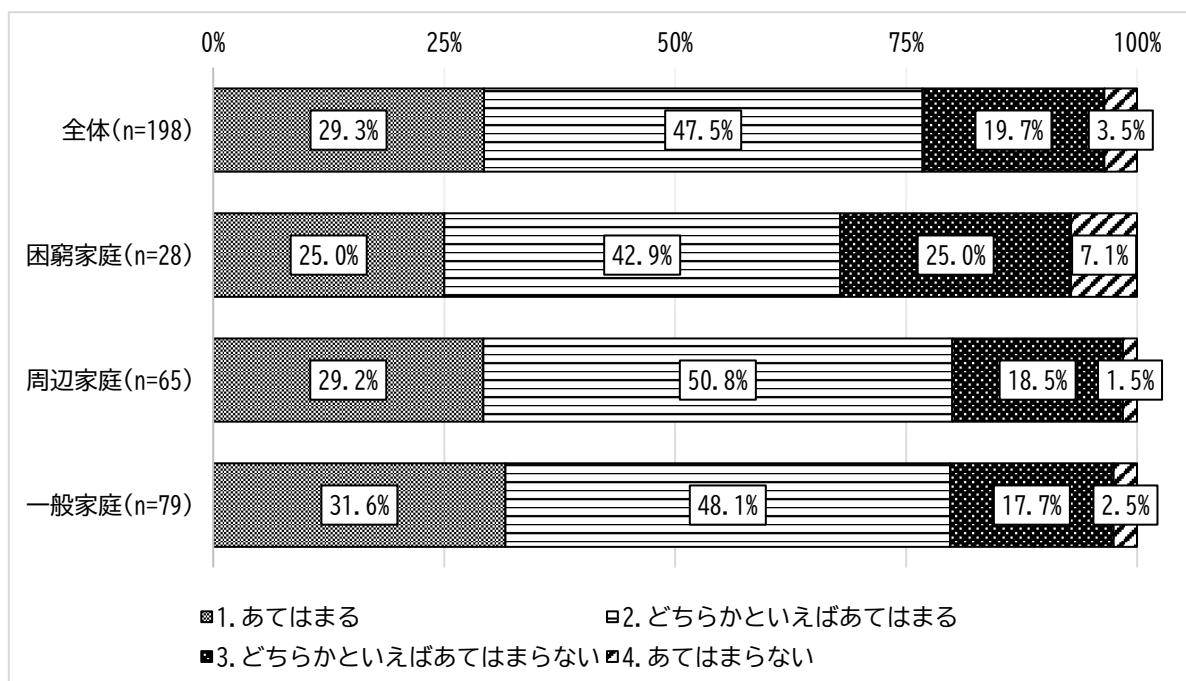
(4)私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。		人数	割合
	1. あてはまる	22	10.4%
	2. どちらかといえばあてはまる	44	20.8%
	3. どちらかといえばあてはまらない	72	34.0%
	4. あてはまらない	74	34.9%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(29.2%)と「どちらかといえばあてはまる」(48.1%)を合わせた『あてはまる』が77.4%、「あてはまらない」(3.3%)と「どちらかといえばあてはまらない」(19.3%)を合わせた『あてはまらない』が22.6%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の『あてはまる』が他の家庭と比べて低くなっています。

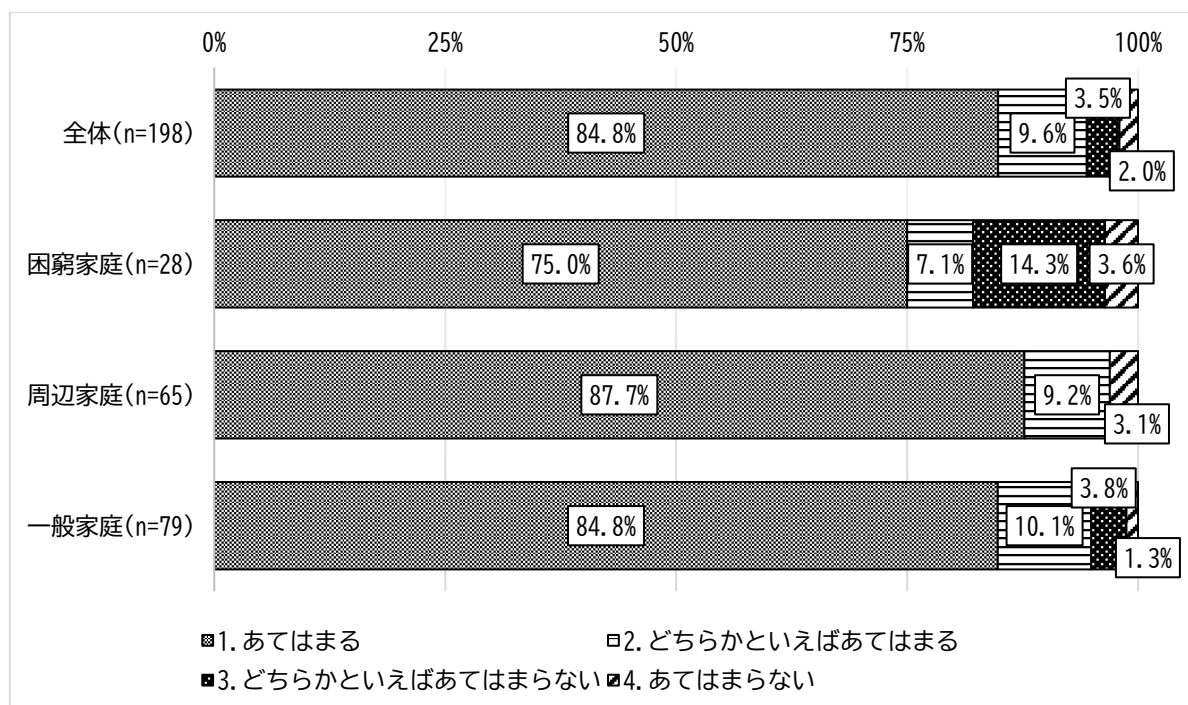
(5)私は、だれかが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、いやな思いをしている時、すすんで助ける。		人数	割合
	1. あてはまる	62	29.2%
	2. どちらかといえばあてはまる	102	48.1%
	3. どちらかといえばあてはまらない	41	19.3%
	4. あてはまらない	7	3.3%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(85.4%)と「どちらかといえばあてはまる」(9.4%)を合わせた『あてはまる』が94.8%、「あてはまらない」(1.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(3.3%)を合わせた『あてはまらない』が5.2%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の『あてはまらない』が他の家庭と比べて高くなっています。

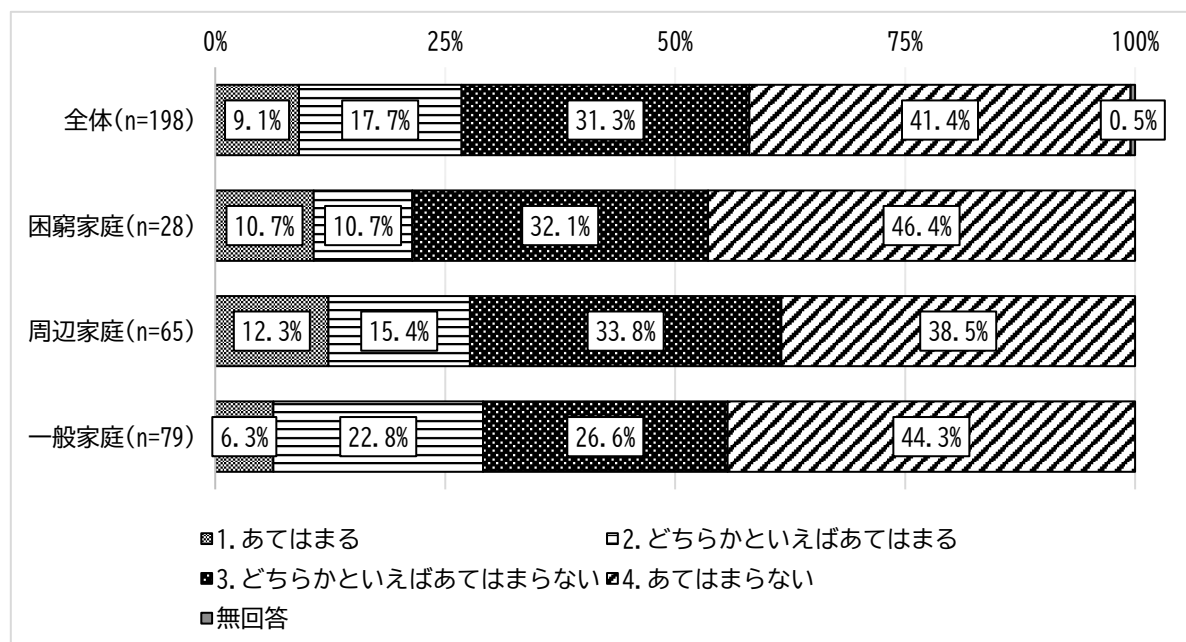
(6)私は、仲のよい 友だちが少なくとも 一人はいる。		人数	割合
	1. あてはまる	181	85.4%
	2. どちらかといえばあてはまる	20	9.4%
	3. どちらかといえばあてはまらない	7	3.3%
	4. あてはまらない	4	1.9%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(8.5%)と「どちらかといえばあてはまる」(17.5%)を合わせた『あてはまる』が25.9%、「あてはまらない」(42.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(30.7%)を合わせた『あてはまらない』が73.6%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の『あてはまらない』が他の家庭と比べて高くなっています。

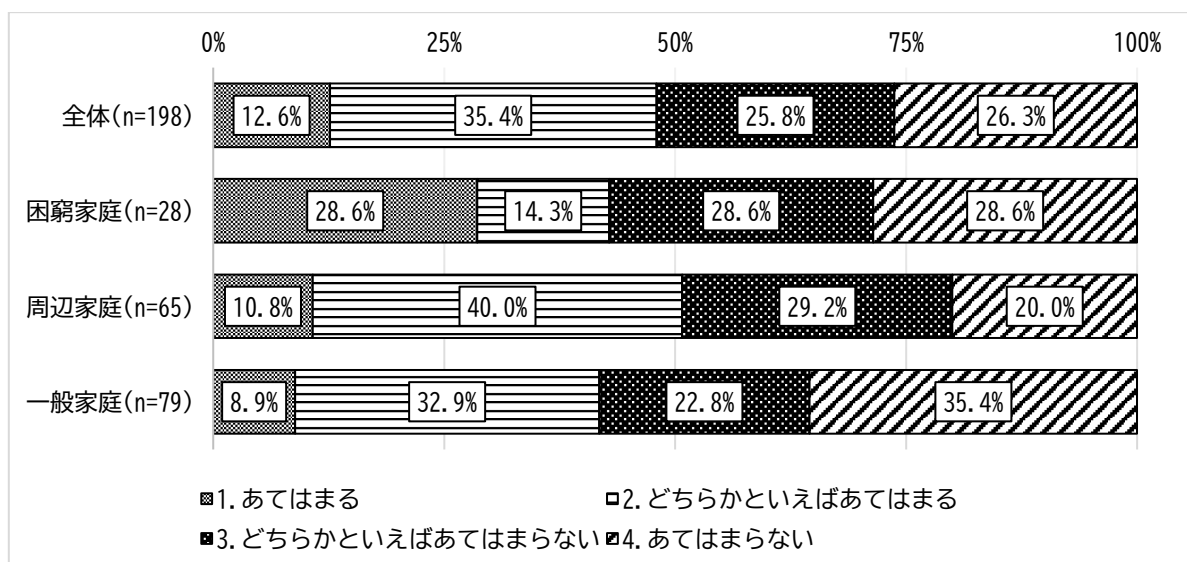
(7)私は、落ち込んでしずんでいたたり、なみだぐんだりすることがよくある。		人数	割合
	1. あてはまる	18	8.5%
	2. どちらかといえばあてはまる	37	17.5%
	3. どちらかといえばあてはまらない	65	30.7%
	4. あてはまらない	91	42.9%
	不明・無回答	1	0.5%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」（12.7%）と「どちらかといえばあてはまる」（34.0%）を合わせた『あてはまる』が46.7%、「あてはまらない」（27.8%）と「どちらかといえばあてはまらない」（25.5%）を合わせた『あてはまらない』が53.3%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の「あてはまる」が他の家庭と比べて高くなっています。

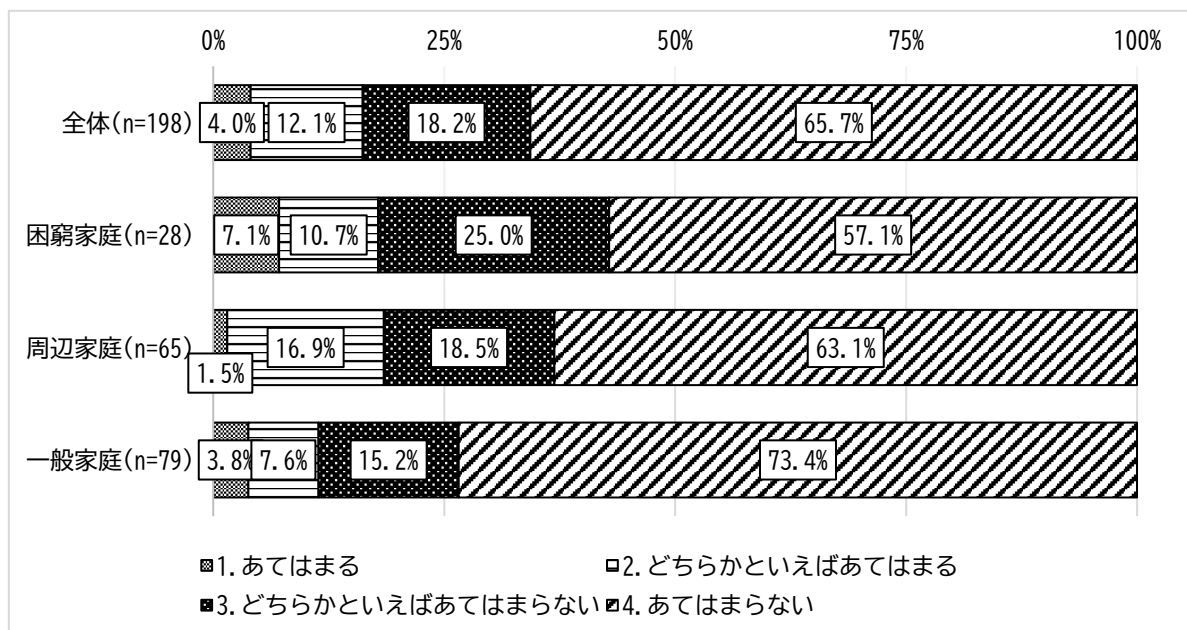
(8)私は、新しい場面にあうと不安になり、自信をなくしやすい。		人数	割合
	1. あてはまる	27	12.7%
	2. どちらかといえばあてはまる	72	34.0%
	3. どちらかといえばあてはまらない	54	25.5%
	4. あてはまらない	59	27.8%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(3.8%)と「どちらかといえばあてはまる」(12.3%)を合わせた『あてはまる』が16.1%、「あてはまらない」(64.6%)と「どちらかといえばあてはまらない」(19.3%)を合わせた『あてはまらない』が83.9%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「あてはまらない」の割合が低くなっています。

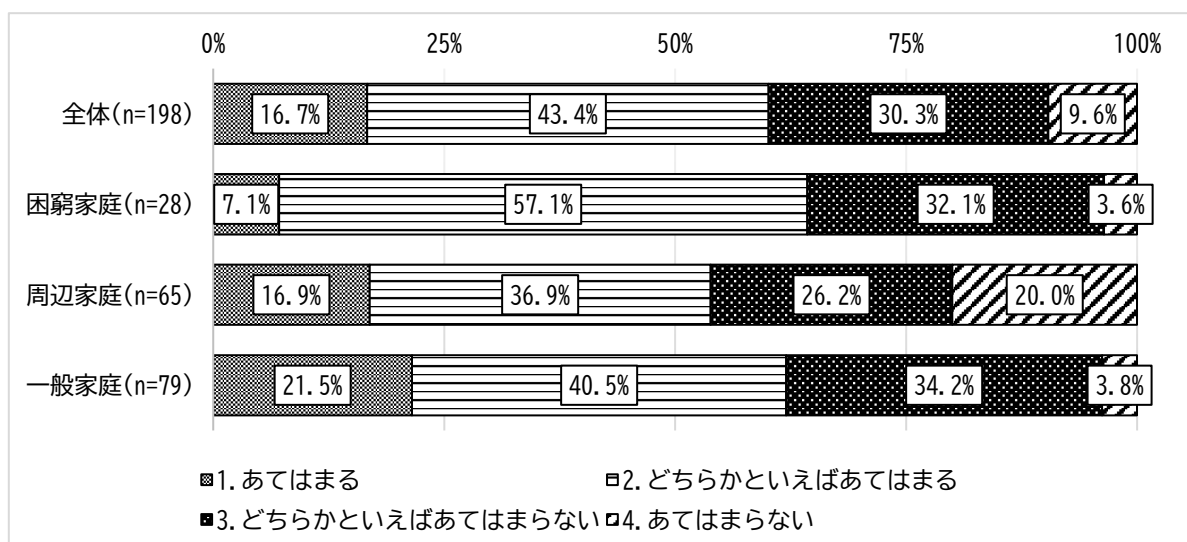
(9)私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。		人数	割合
	1. あてはまる	8	3.8%
	2. どちらかといえばあてはまる	26	12.3%
	3. どちらかといえばあてはまらない	41	19.3%
	4. あてはまらない	137	64.6%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(17.0%)と「どちらかといえばあてはまる」(43.4%)を合わせた『あてはまる』が60.4%、「あてはまらない」(9.4%)と「どちらかといえばあてはまらない」(30.2%)を合わせた『あてはまらない』が39.6%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「あてはまる」の割合が低くなっています。

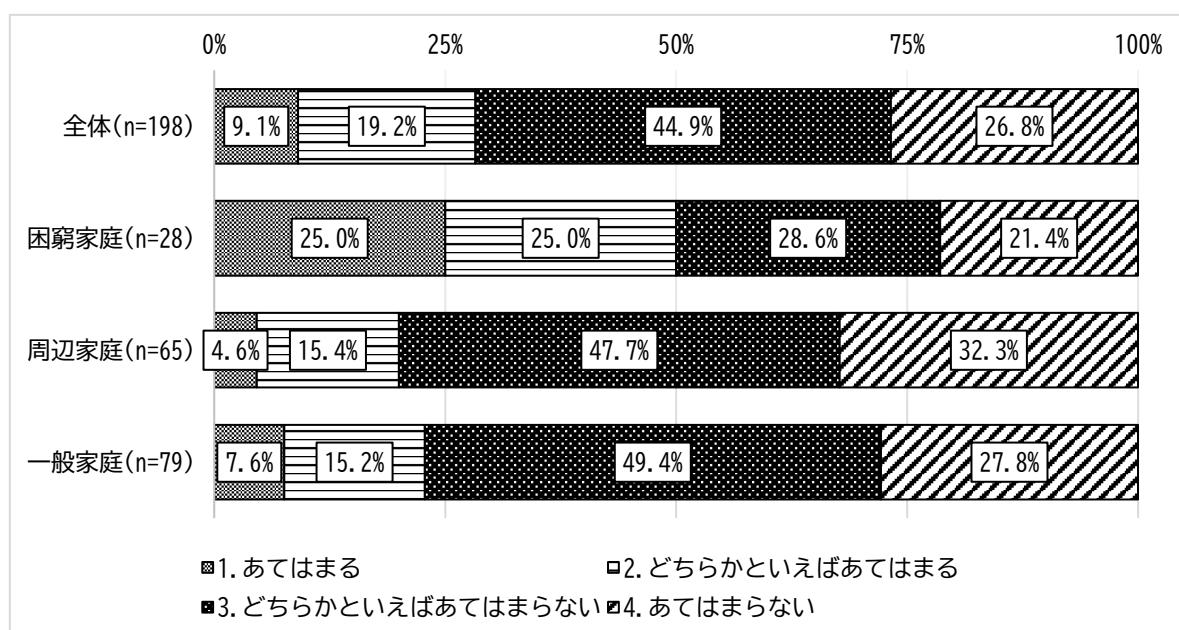
(10)私は、自分からすすんで、親・先生・他の子どもたちなどのお手伝いをよくする。		人数	割合
	1. あてはまる	36	17.0%
	2. どちらかといえばあてはまる	92	43.4%
	3. どちらかといえばあてはまらない	64	30.2%
	4. あてはまらない	20	9.4%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(9.0%)と「どちらかといえばあてはまる」(18.9%)を合わせた『あてはまる』が27.8%、「あてはまらない」(25.5%)と「どちらかといえばあてはまらない」(46.7%)を合わせた『あてはまらない』が72.2%となっています。

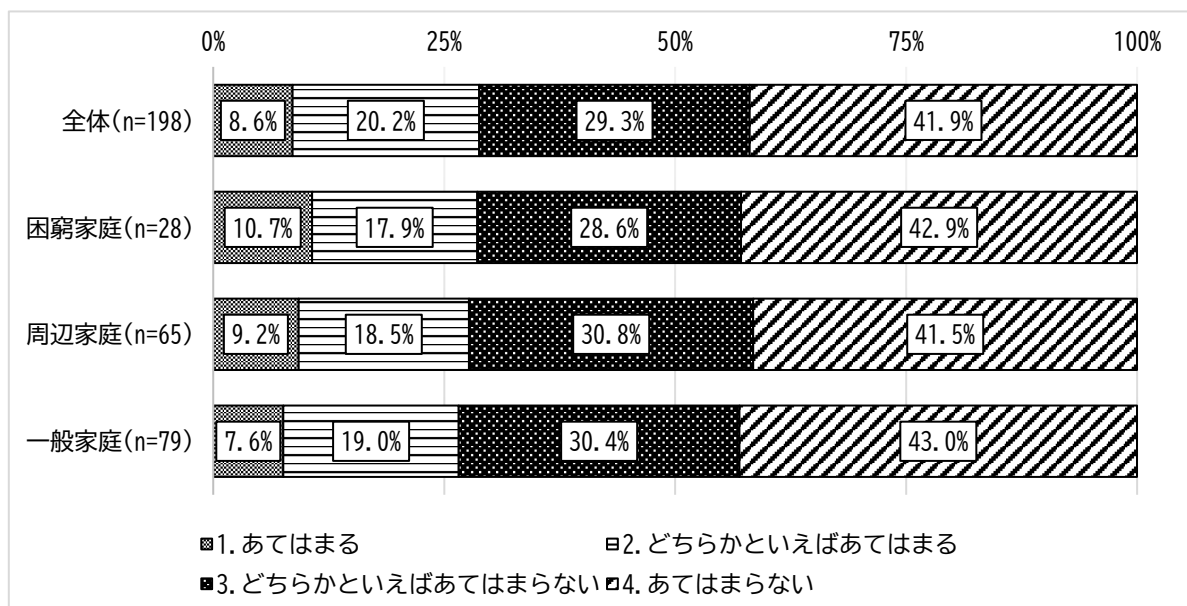
○生活困難度別にみると、困窮家庭の『あてはまる』が他の家庭と比べて高くなっています。

(11)私は、他の子どもたちより、おとなの人という方がうまくいく。		人数	割合
	1. あてはまる	19	9.0%
	2. どちらかといえばあてはまる	40	18.9%
	3. どちらかといえばあてはまらない	99	46.7%
	4. あてはまらない	54	25.5%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



○「あてはまる」(8.0%)と「どちらかといえばあてはまる」(20.8%)を合わせた『あてはまる』が28.8%、「あてはまらない」(42.5%)と「どちらかといえばあてはまらない」(28.8%)を合わせた『あてはまらない』が71.2%となっています。

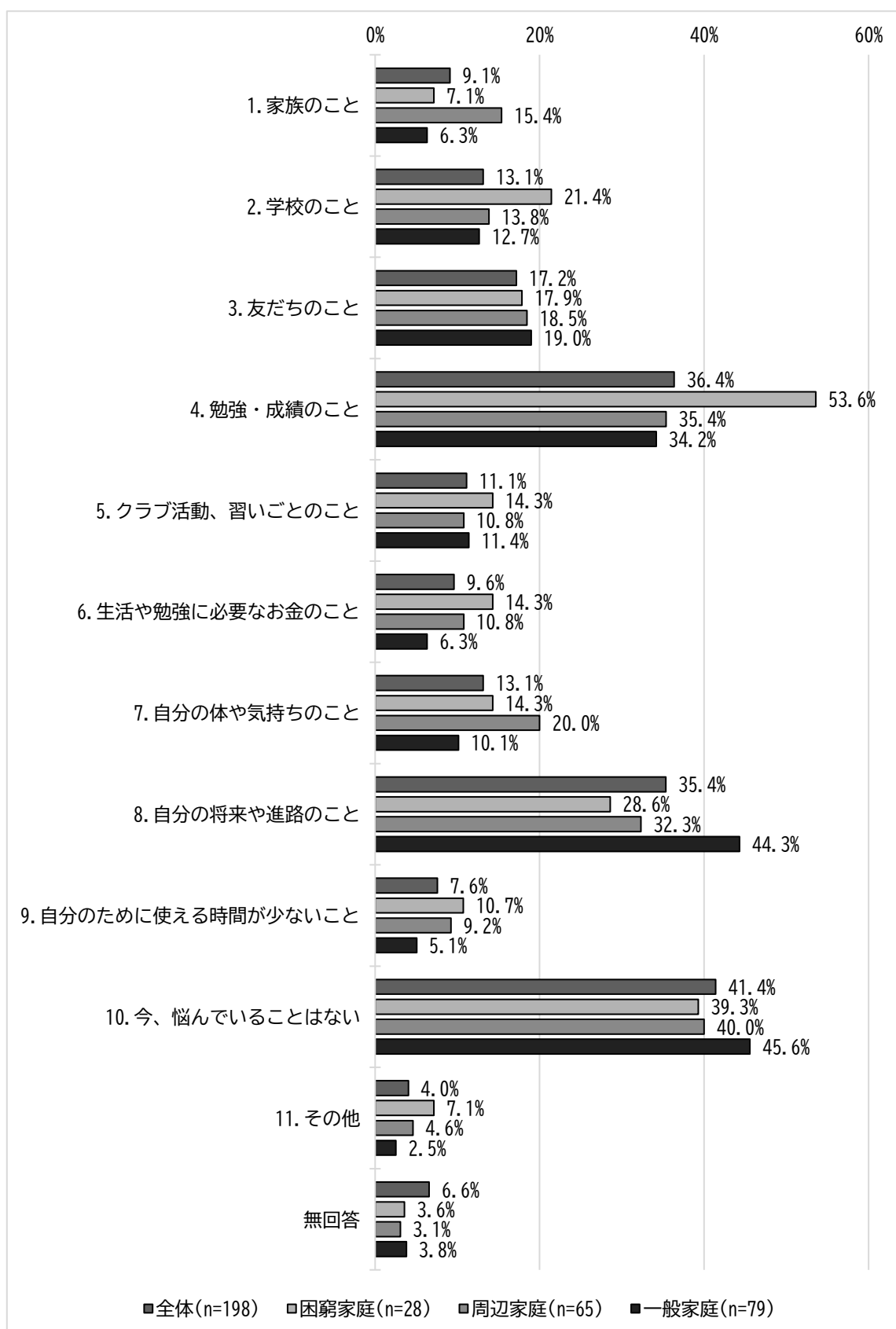
(12)私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。		人数	割合
	1. あてはまる	17	8.0%
	2. どちらかといえばあてはまる	44	20.8%
	3. どちらかといえばあてはまらない	61	28.8%
	4. あてはまらない	90	42.5%
	不明・無回答	0	0.0%
	合計	212	100.0%



問 30 あなたは今、悩んだり、困ったりしていることがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

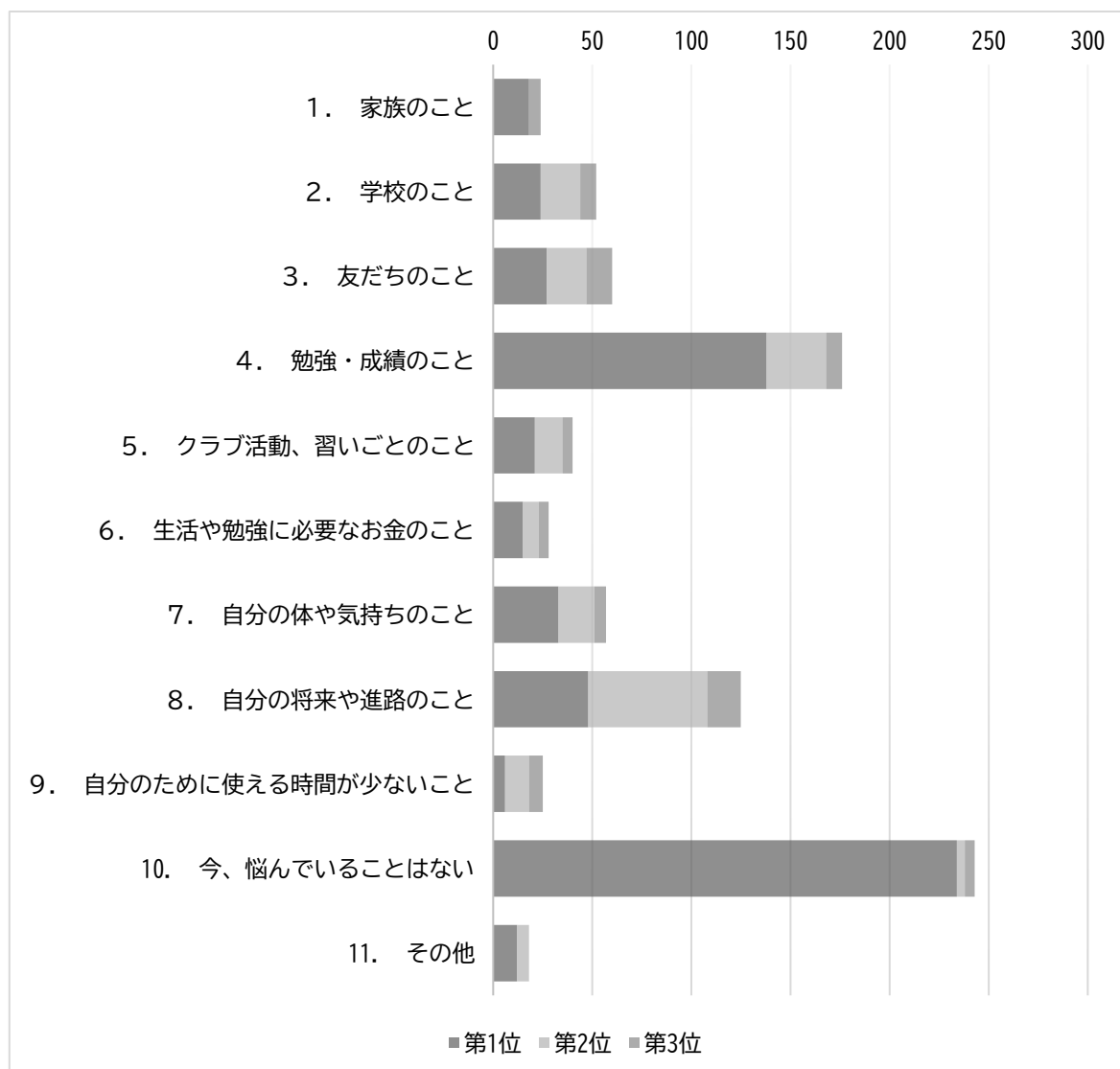
○「今、悩んでいることはない」が40.6%と最も割合が高く、次いで「勉強・成績のこと」が35.8%、「自分の将来や進路のこと」が35.4%となっています。

	人数	割合
1. 家族のこと	20	9.4%
2. 学校のこと	28	13.2%
3. 友だちのこと	36	17.0%
4. 勉強・成績のこと	76	35.8%
5. クラブ活動、習いごとのこと	24	11.3%
6. 生活や勉強に必要なお金のこと	19	9.0%
7. 自分の体や気持ちのこと	28	13.2%
8. 自分の将来や進路のこと	75	35.4%
9. 自分のために使える時間が少ないこと	17	8.0%
10. 今、悩んでいることはない	86	40.6%
11. その他	9	4.2%
不明・無回答	16	7.5%
合計	434	
集計対象者数	212	100.0%



問 30－2 ○をつけた中から、あなたがそう思った順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

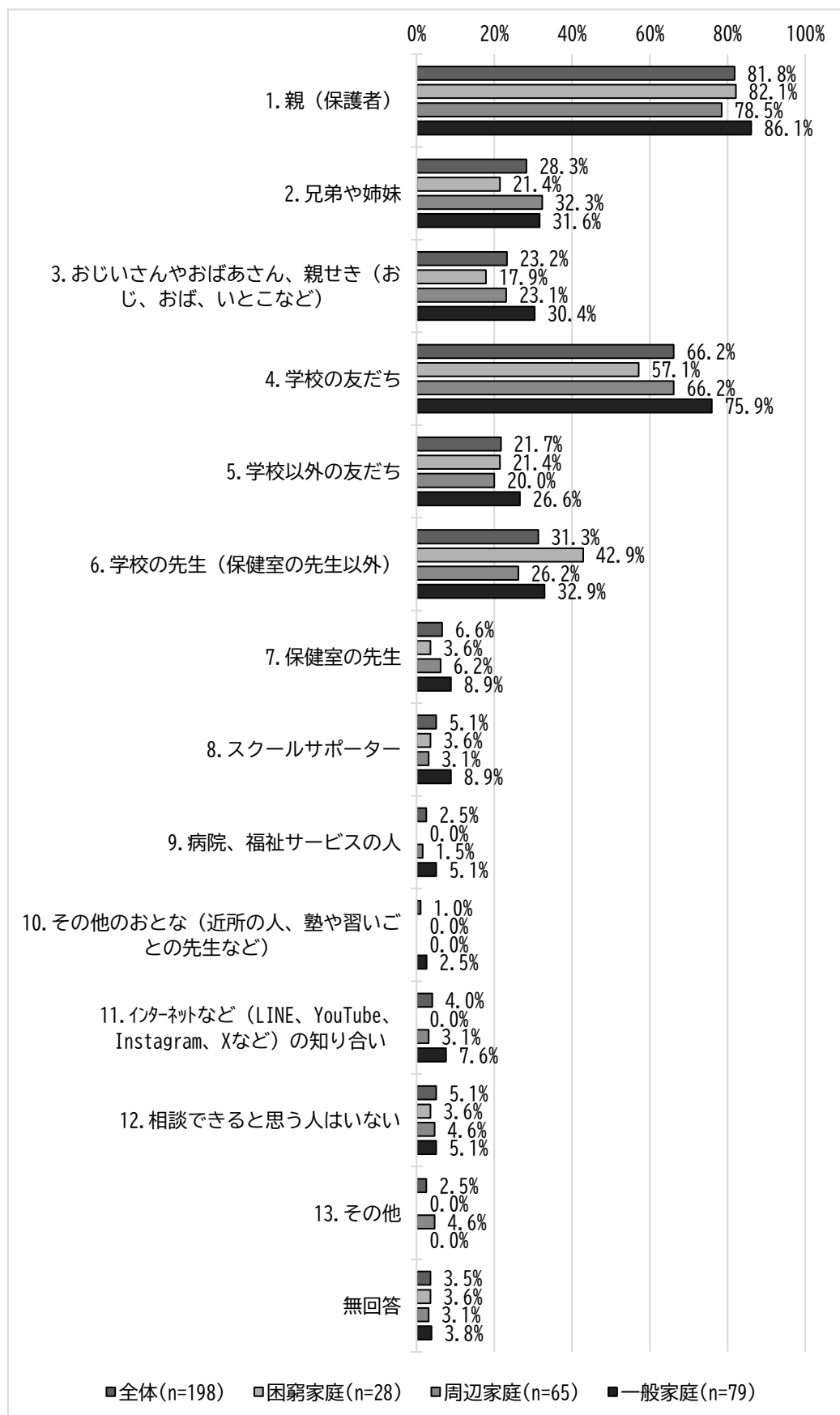
○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「今、悩んでいることはない」が最も高く、次いで「勉強・成績のこと」、「自分の将来や進路のこと」と続いています。



問 31 あなたが悩んだり困ったりしたときに、相談できると思う人はだれですか。(あてはまる番号すべてに○)

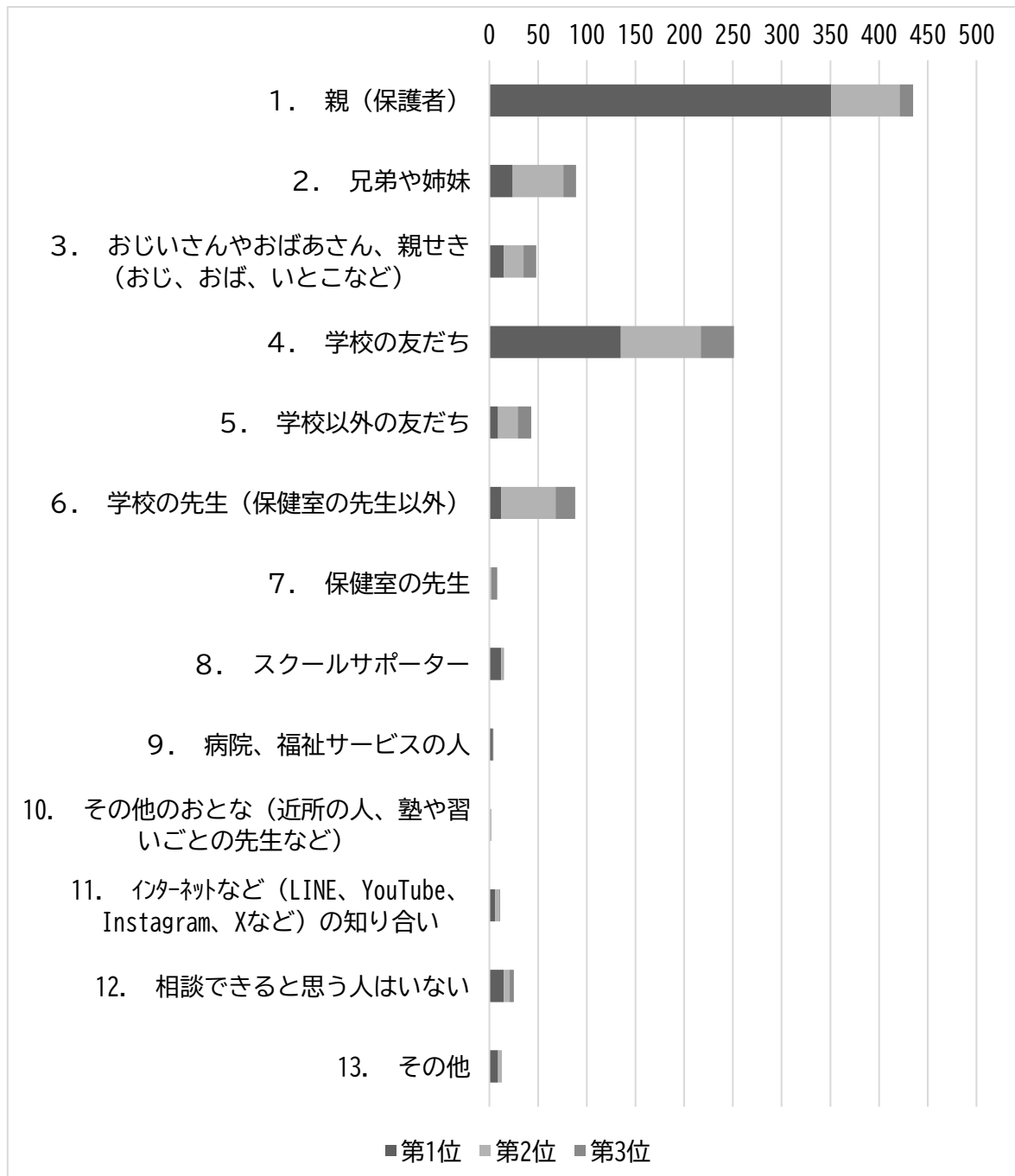
○「親（保護者）」が 81.6%と最も割合が高く、次いで「学校の友だち」が 66.0%、「学校の先生（保健室の先生以外）」が 30.7%となっています。

	人数	割合
1. 親(保護者)	173	81.6%
2. 兄弟や姉妹	58	27.4%
3. おじいさんやおばあさん、親せき(おじ、おば、いとこなど)	47	22.2%
4. 学校の友だち	140	66.0%
5. 学校以外の友だち	45	21.2%
6. 学校の先生(保健室の先生以外)	65	30.7%
7. 保健室の先生	15	7.1%
8. スクールサポーター	12	5.7%
9. 病院、福祉サービスの人	5	2.4%
10. その他のおとな(近所の人、塾や習いごとの先生など)	3	1.4%
11. インターネットなど(LINE、YouTube、Instagram、Xなど)の知り合い	8	3.8%
12. 相談できると思う人はいない	12	5.7%
13. その他	6	2.8%
不明・無回答	7	3.3%
合計	596	
集計対象者数	212	100.0%



問 31－2 ○をつけた中から、あなたが相談できると思う順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「親（保護者）」が最も高く、次いで「学校の友だち」、「兄弟や姉妹」と続いています。

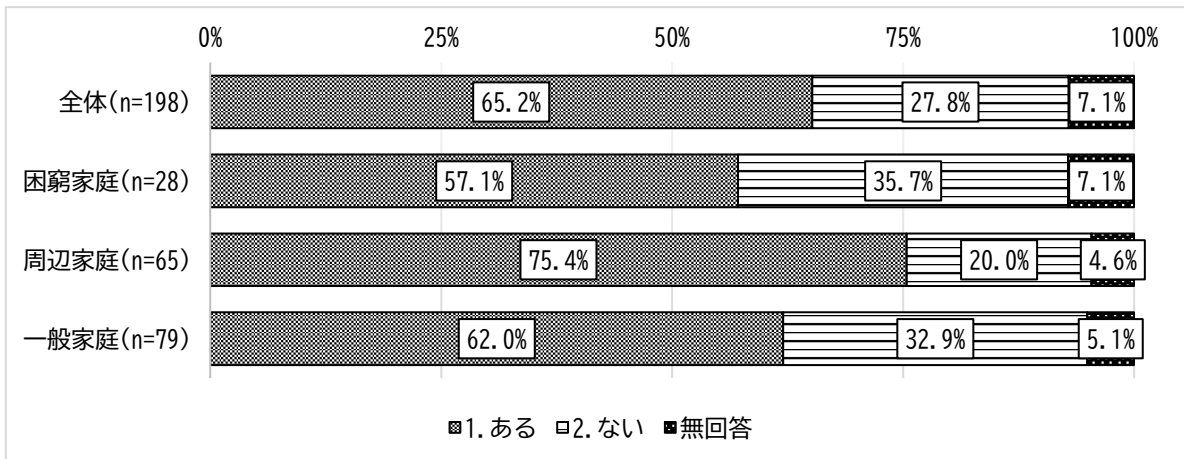


問 32 あなたが悩んだり、困ったりしていることについて、問 31（前の質問）で回答した人などに相談したことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

○「ある」が65.1%に対し、「ない」が27.4%となっています。

○生活困難度別にみると、いずれの家庭でも「ある」が最も高く、特に周辺家庭が他の家庭に比べて高くなっています。

	人数	割合
1. ある⇒問34へ	138	65.1%
2. ない⇒問33へ	58	27.4%
不明・無回答	16	7.5%
合計	212	100.0%



問 33 問 32（前の質問）で「2」と答えた人だけお答えください。

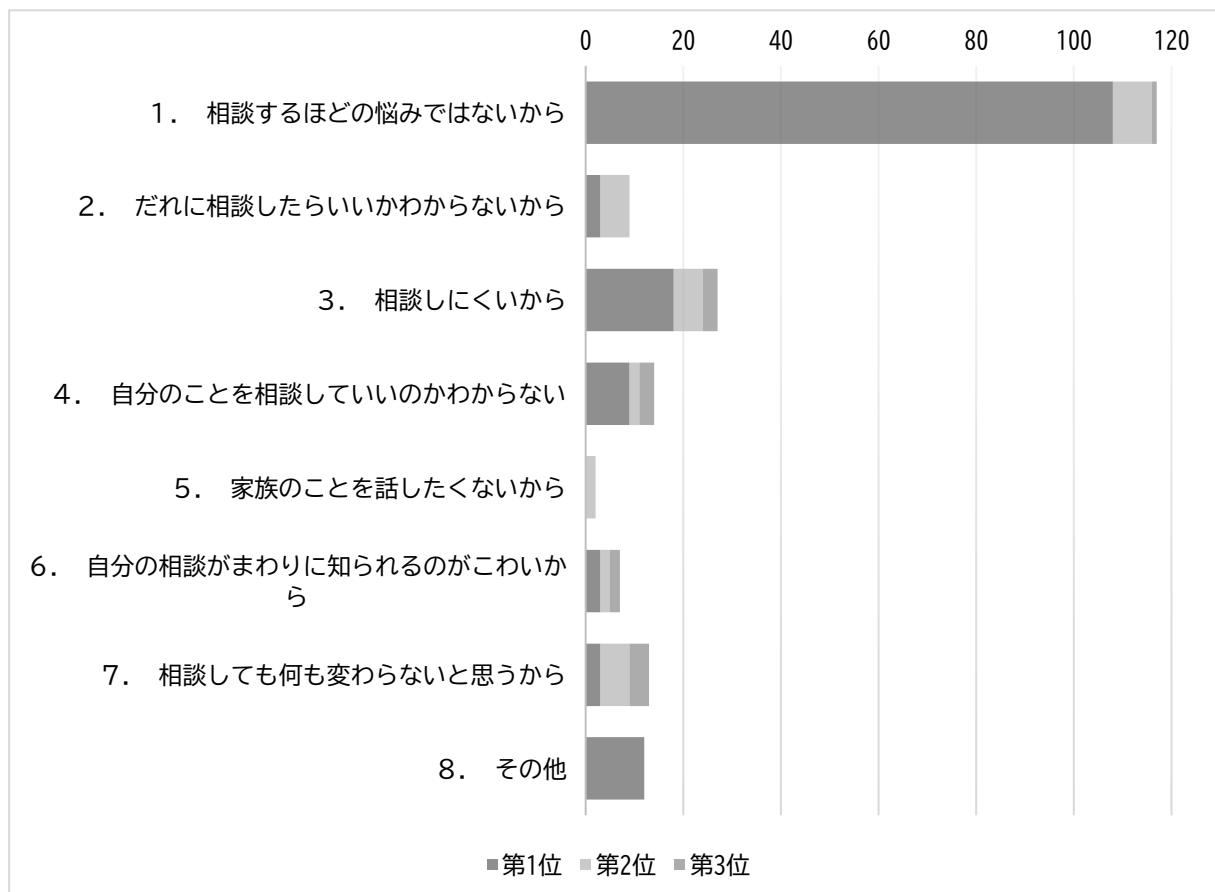
あなたが相談していない理由を教えてください。（あてはまる番号すべてに○）

○「相談するほどの悩みではないから」が70.7%と最も割合が高く、次いで「相談しにくいから」が24.1%、「相談しても何も変わらないと思うから」が13.8%となっています。

	人数	割合
1. 相談するほどの悩みではないから	41	70.7%
2. だれに相談したらいいかわからないから	6	10.3%
3. 相談しにくいから	14	24.1%
4. 自分のことを相談していいのかわからない	7	12.1%
5. 家族のことを話したくないから	1	1.7%
6. 自分の相談がまわりに知られるのが怖いから	5	8.6%
7. 相談しても何も変わらないと思うから	8	13.8%
8. その他	5	8.6%
集計対象者数	58	

問 33－2 ○をつけた中から、あなたがそう思った順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「相談するほどの悩みではないから」が最も高く、次いで「相談しにくいから」、「自分のことを相談していいのかわからない」と続いています。



問 34 あなたが悩んだり困っていることをまわりのおとなに相談するとしたら、あなたは、どんな方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまる番号1つに○)

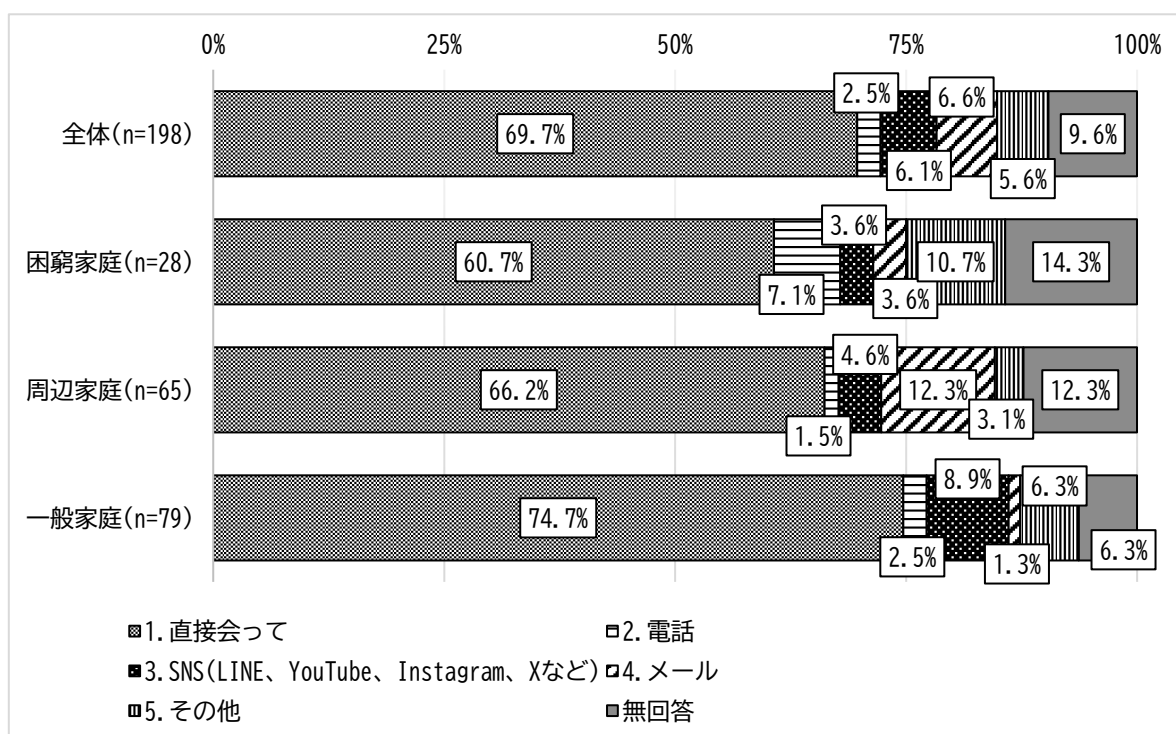
○「直接会って」が69.3%と最も割合が高く、次いで「SNS（LINE、YouTube、Instagram、Xなど）」と「メール」がともに6.6%、「その他」が5.2%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の低い層ほど「直接会って」の割合が高くなっています。

	人数	割合
1. 直接会って	147	69.3%
2. 電話	5	2.4%
3. SNS(LINE、YouTube、Instagram、Xなど)	14	6.6%
4. メール	14	6.6%
5. その他	11	5.2%
不明・無回答	21	9.9%
合計	212	100.0%

「その他」の主な回答

●直接でも電話でも、●そうだしたくない、●個人名が相手にも分からないようにしてほしい、●手紙、●きろくにのこらないもの



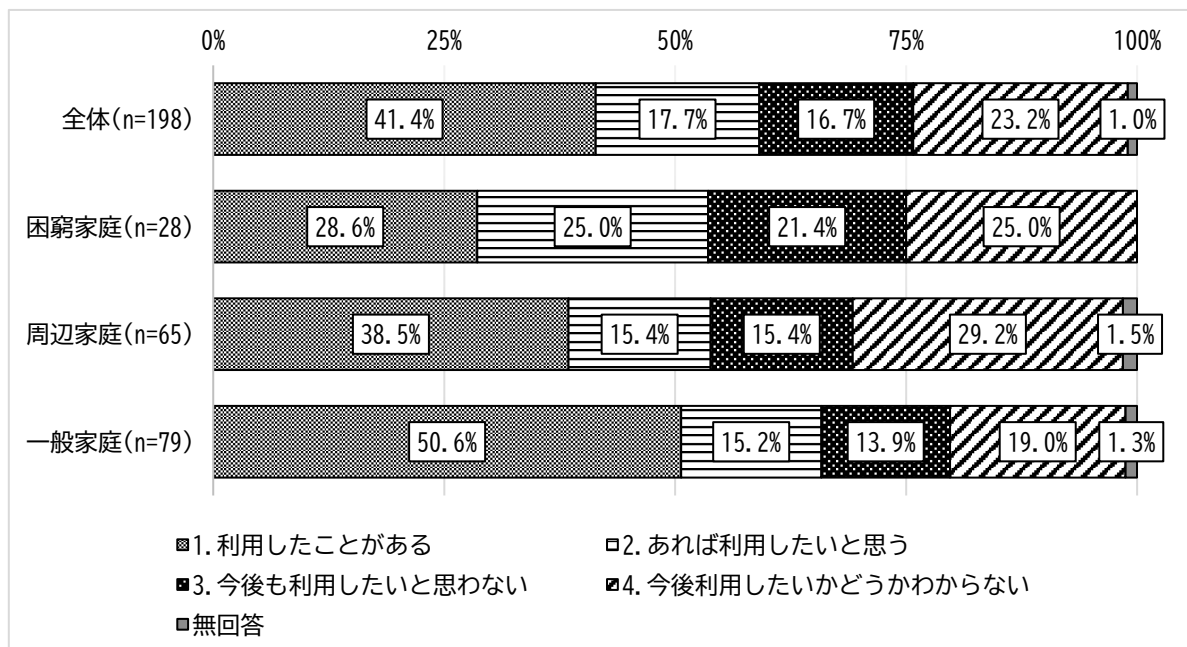
問 35 あなたは、次の(1)～(4)の場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。(それぞれ、1～4のあてはまる番号1つに○)

(1) (自分や友だちの家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所 (図書館など)

○「利用したことがある」(41.5%)と「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」(17.0%)を合わせた『利用したいと思う』が58.5%に対し、「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」が16.0%となっています。「利用したことはなく、今後利用したいかどうかわからない」は24.5%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の低い層ほど「利用したことがある」の割合が高くなっています。

(1)	人数	割合
1. 利用したことがある	88	41.5%
2. 利用したことはないが、あれば利用したいと思う	36	17.0%
3. 利用したことはなく、今後も利用したいと思わない	34	16.0%
4. 利用したことはなく、今後利用したいかどうかわからない	52	24.5%
不明・無回答	2	0.9%
合計	212	100.0%

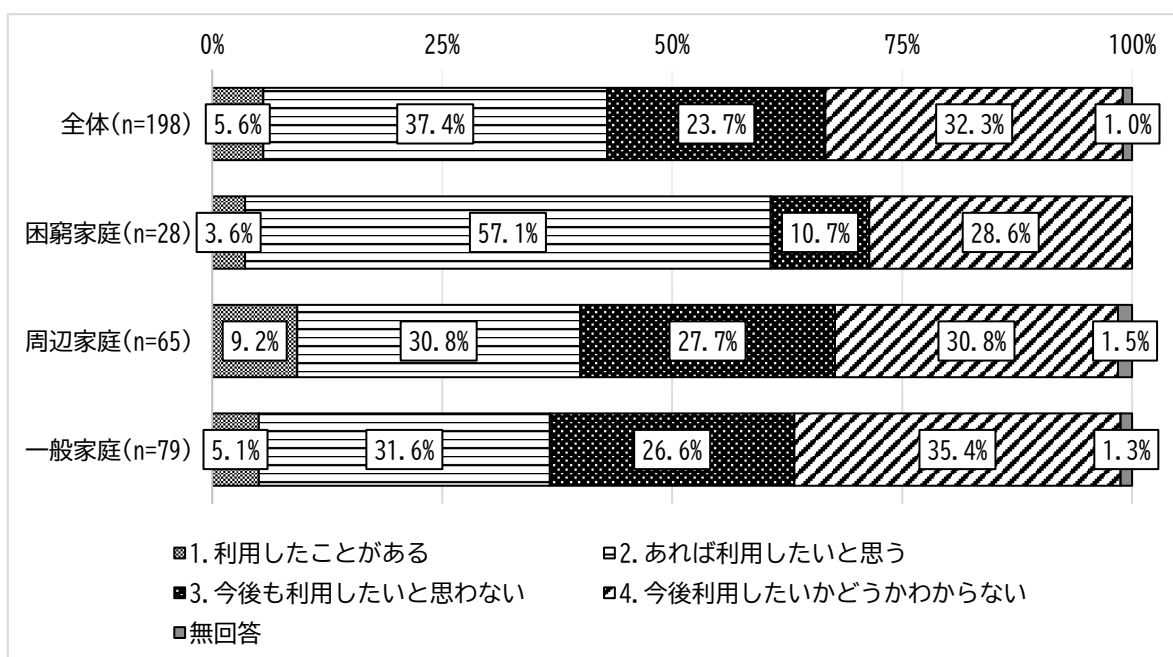


(2) (自分や友だちの家以外で) ご飯を無料か安く食べることができる場所 (こども食堂など)

○「利用したことがある」(6.1%)と「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」(35.8%)を合わせた『利用したいと思う』が42.0%に対し、「利用したことはない、今後も利用したいと思わない」が22.6%となっています。「利用したことはない、今後利用したいかどうか分からない」は34.4%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど『利用したいと思う』の割合が高くなっています。

(2)	人数	割合
1. 利用したことがある	13	6.1%
2. 利用したことはないが、あれば利用したいと思う	76	35.8%
3. 利用したことはない、今後も利用したいと思わない	48	22.6%
4. 利用したことはない、今後利用したいかどうか分からない	73	34.4%
不明・無回答	2	0.9%
合計	212	100.0%

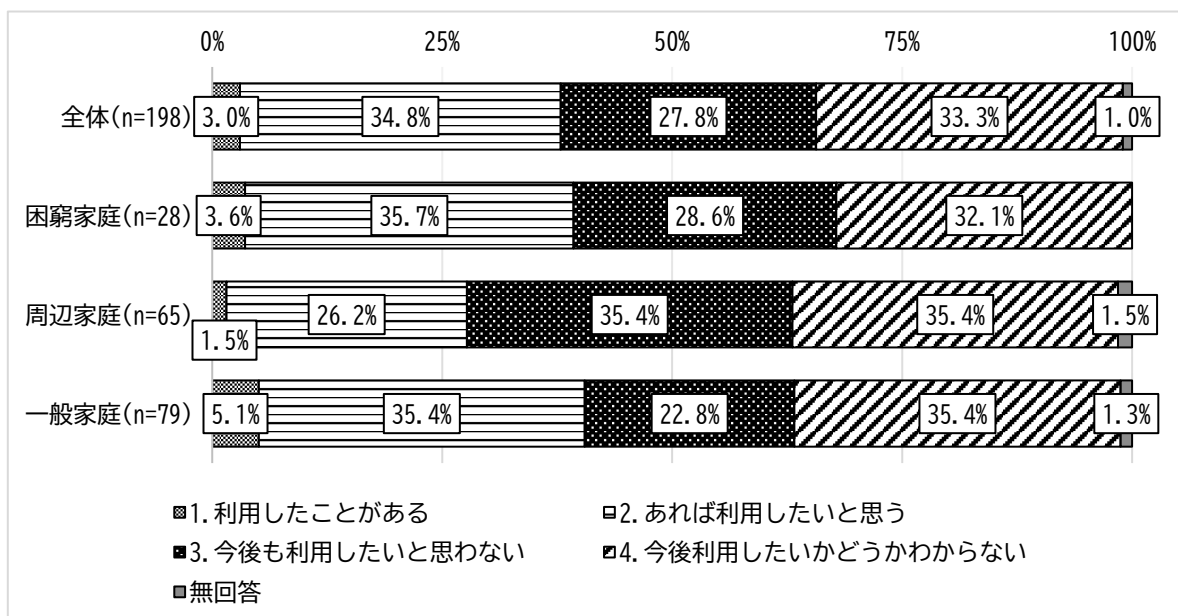


(3)勉強を無料でみてる場所

○「利用したことがある」（2.8％）と「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」（33.5％）を合わせた『利用したいと思う』が 36.3％に対し、「利用したことはない、今後も利用したいと思わない」が 27.4％となっています。「利用したことはない、今後利用したいかどうかわからない」は 35.4％となっています。

○生活困難度別にみると、周辺家庭の「あれば利用したいと思う」が他の家庭と比べて低くなっています。

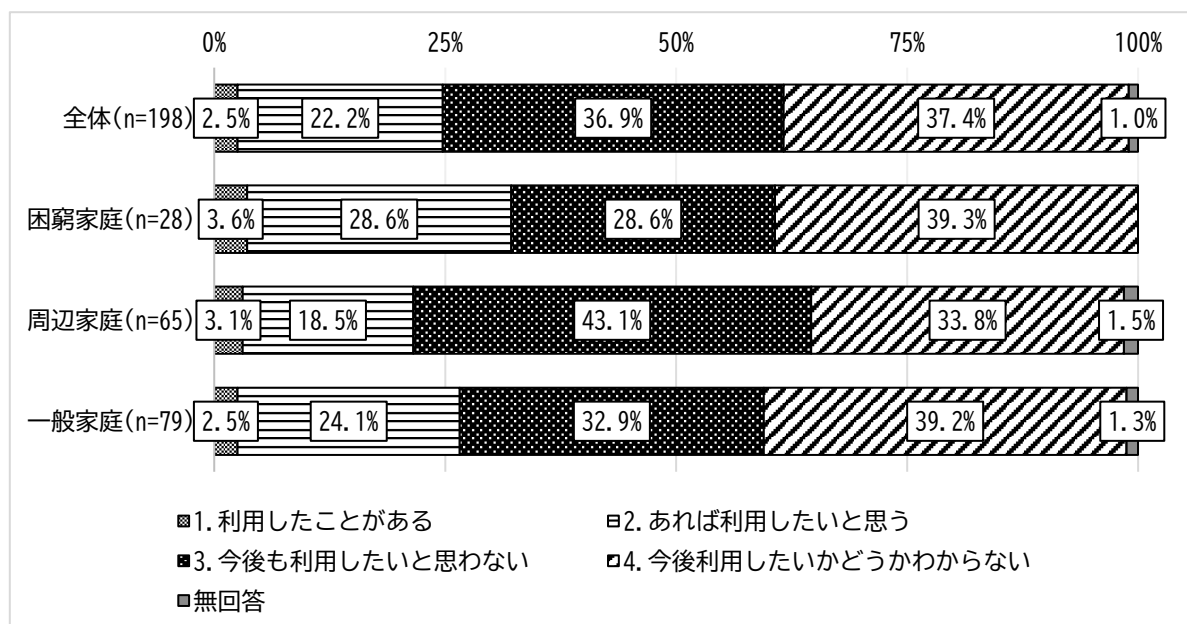
(3)	人数	割合
1. 利用したことがある	6	2.8%
2. 利用したことはないが、あれば利用したいと思う	71	33.5%
3. 利用したことはない、今後も利用したいと思わない	58	27.4%
4. 利用したことはない、今後利用したいかどうかわからない	75	35.4%
不明・無回答	2	0.9%
合計	212	100.0%



(4) (家や学校以外で) 悩みや困ったことを相談できる場所 (電話やインターネットの相談を含む)

- 「利用したことがある」(2.4%)と「利用したことはないが、あれば利用したいと思う」(20.8%)を合わせた『利用したいと思う』が23.1%に対し、「利用したことはない、今後も利用したいと思わない」が35.4%となっています。「利用したことはない、今後利用したいかどうか分からない」は40.6%となっています。
- 生活困難度別にみると、困窮家庭の『利用したいと思う』が他の家庭と比べて高くなっています。

(4)	人数	割合
1. 利用したことがある	5	2.4%
2. 利用したことはないが、あれば利用したいと思う	44	20.8%
3. 利用したことはない、今後も利用したいと思わない	75	35.4%
4. 利用したことはない、今後利用したいかどうか分からない	86	40.6%
不明・無回答	2	0.9%
合計	212	100.0%

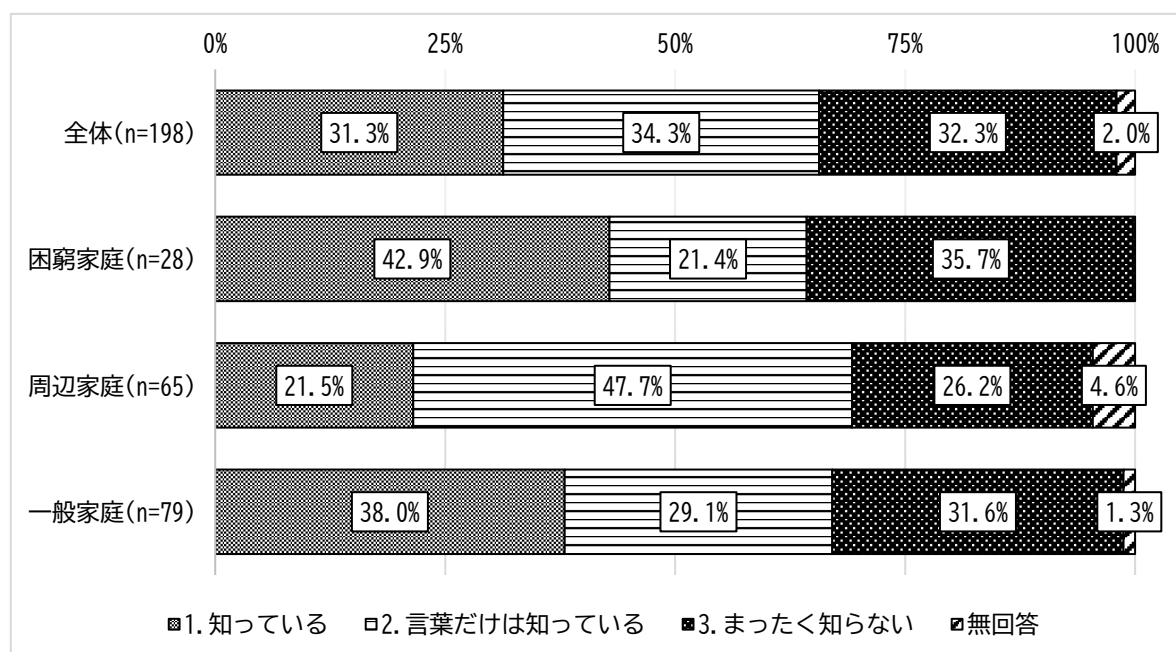


《こどもの権利について》

問 36 「こどもの権利」とは、こどものみなさんが、安心して生活できること、自信を持って生きていくこと、自由に意見を言ったり活動したりすることができることなど、自分らしく元気に生きる上で大切なものです。あなたは、こうした「こどもの権利」について、知っていますか？（あてはまる番号1つに○）

○「知っている」（30.7％）と「言葉だけは知っている」（34.0％）を合わせた『知っている』が64.7％に対し、「まったく知らない」が33.5％となっています。

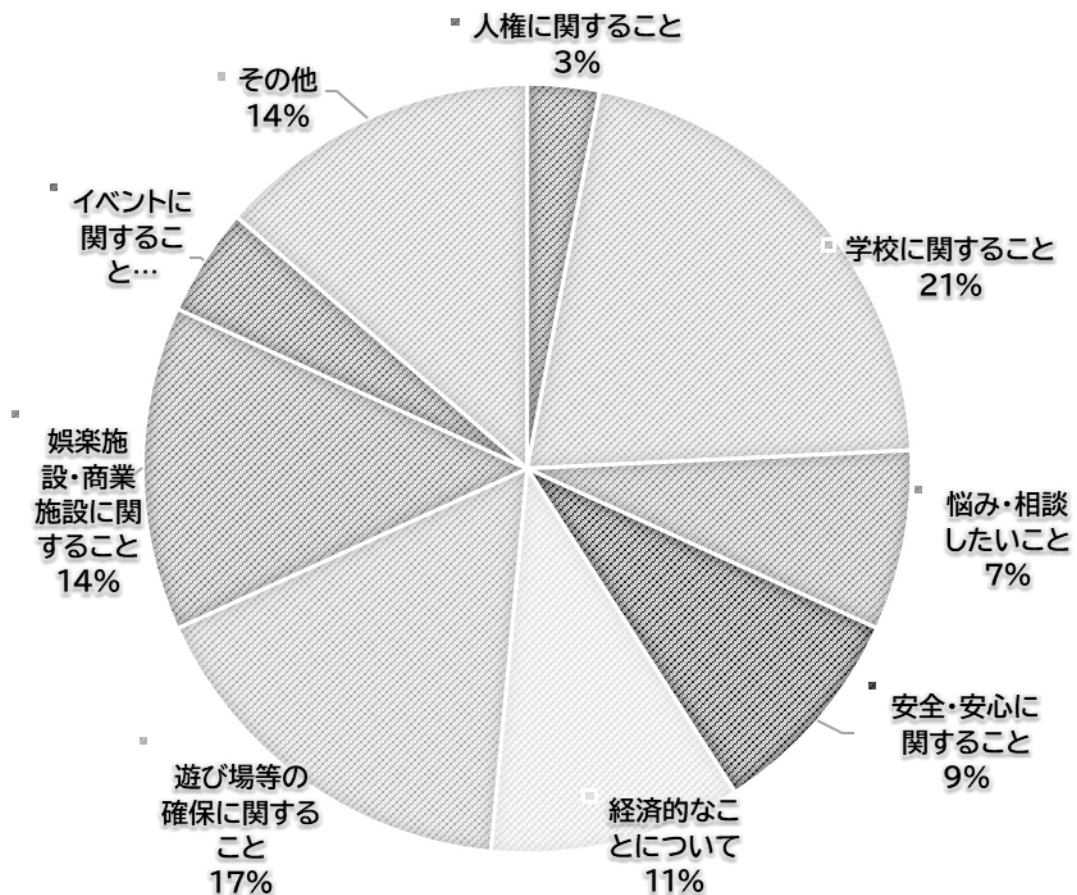
	人数	割合
1. 知っている	65	30.7%
2. 言葉だけは知っている	72	34.0%
3. まったく知らない	71	33.5%
不明・無回答	4	1.9%
合計	212	100.0%



人数	合計	1. 知っている	2. 言葉だけは知っている	3. まったく知らない	無回答
全体	198	62	68	64	4
困窮家庭	28	12	6	10	0
周辺家庭	65	14	31	17	3
一般家庭	79	30	23	25	1

問 37 最後に、あなたがまわりのおとなの人に対して言いたいことがあれば、自由に書いてください。（困っていること、家族にしてほしいこと、学校の先生に言いたいこと、むつ市にしてほしいことなど）

○回答は 66 件（63 人）ありました。意見内容の内訳をみると、「学校に関すること」「遊び場等の確保に関すること」「娯楽施設・商業施設に関すること」の意見が多くなっています。



Ⅲ 保護者調査（小学5年生・中学2年生の保護者） 調査結果

《あなた自身について》

問1 お子さんの学年を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

○「小学5年生」が43.6%、「中学2年生」が55.7%となっています。

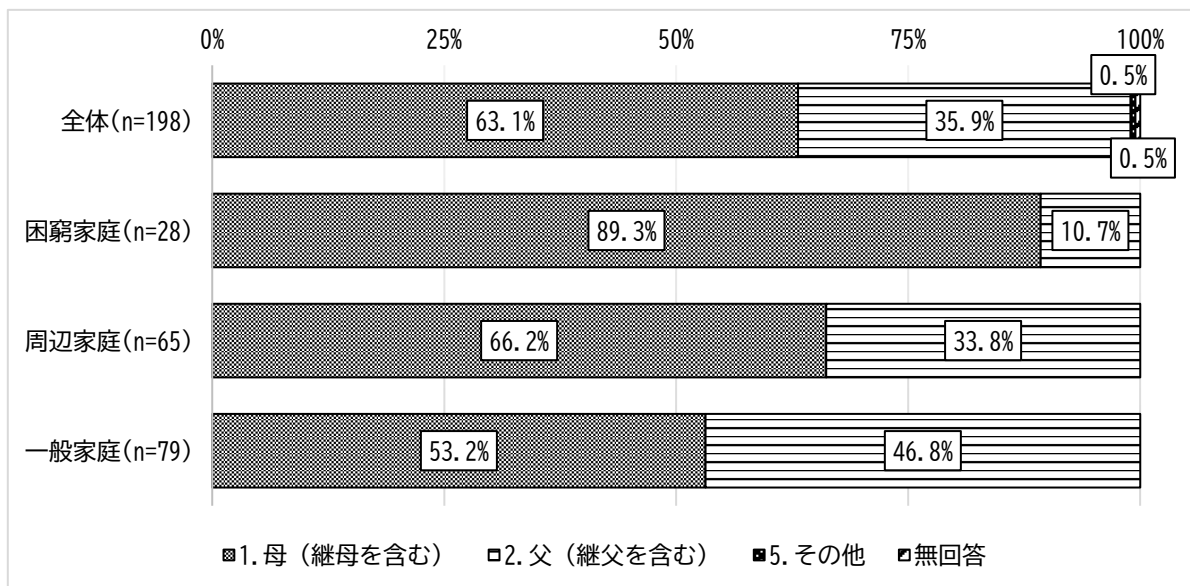
	人数	割合
1. 小学5年生	115	43.6%
2. 中学2年生	147	55.7%
不明・無回答	2	0.8%
合計	264	100.0%

問2 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

○「母（継母を含む）」が63.3%と最も多く、次いで「父（継父を含む）」が36.0%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「母（継母を含む）」の割合が高くなっています。

	人数	割合
1. 母(継母を含む)	167	63.3%
2. 父(継父を含む)	95	36.0%
3. 祖父母	0	0.0%
4. 親戚(おじ、おば、いとこ)	0	0.0%
5. その他	1	0.4%
不明・無回答	1	0.4%
合計	264	100.0%

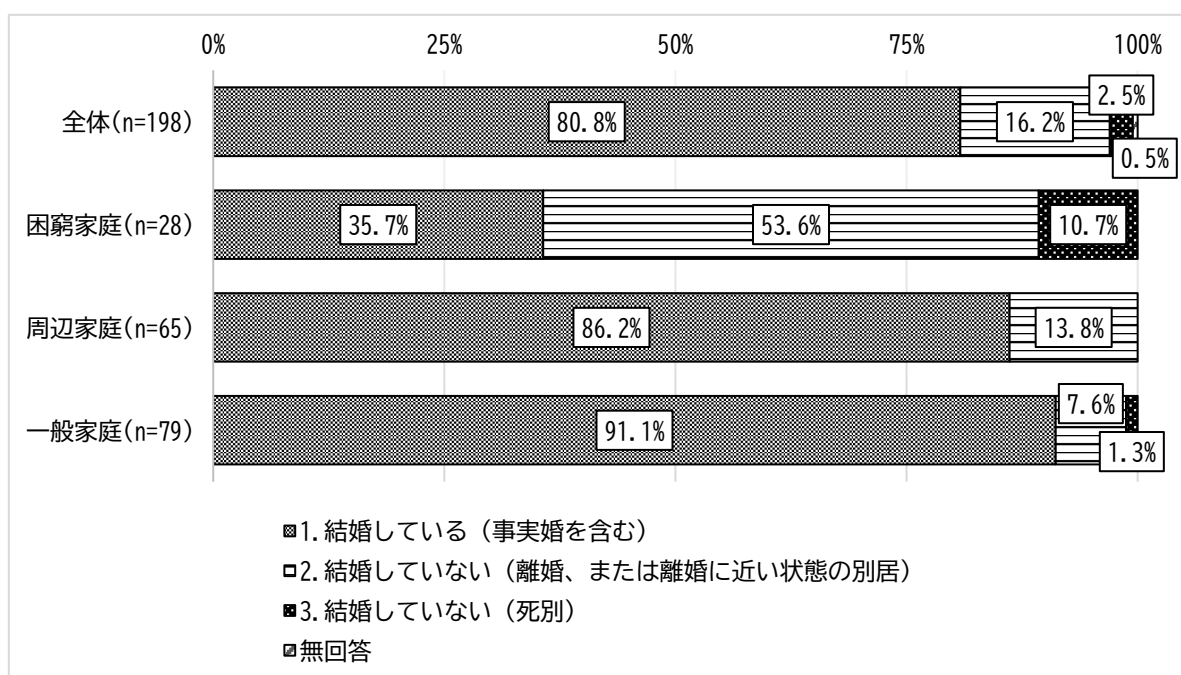


問3 あなたは現在、結婚していますか。(あてはまる番号1つに○)

○「結婚している(事実婚を含む)」が83.0%と最も多く、次いで「結婚していない(離婚、または離婚に近い状態の別居)」が14.8%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の「結婚している」割合が35.7%と、他の家庭と比べて大幅に低くなっています。

	人数	割合
1. 結婚している(事実婚を含む)	219	83.0%
2. 結婚していない(離婚、または離婚に近い状態の別居)	39	14.8%
3. 結婚していない(死別)	5	1.9%
4. 結婚していない(結婚したことがない)	0	0.0%
5. 答えたくない	0	0.0%
不明・無回答	1	0.4%
合計	264	100.0%



問4 あなたの現在の年齢をお答えください。あなたに配偶者や同居しているパートナーがいる場合は、その方の年齢もお答えください。

○回答者は「40～44歳」が31.4%と最も多く、次いで「45～49歳」が25.8%、「35～39歳」が17.4%となっています。

○配偶者は「45～49歳」が22.3%と最も多く、次いで「40～44歳」が22.0%、「50～54歳」が14.8%となっています。

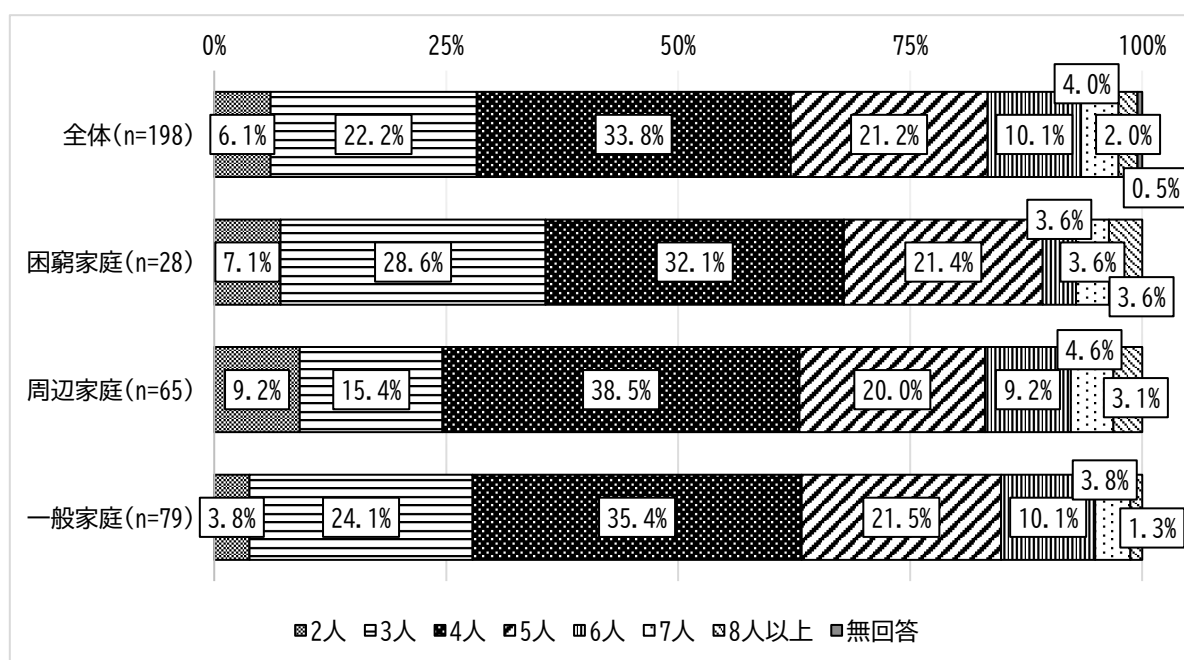
(1)あなた	人数	割合
30-34歳	9	3.4%
35-39歳	46	17.4%
40-44歳	83	31.4%
45-49歳	68	25.8%
50-54歳	44	16.7%
55-59歳	7	2.7%
60-64歳	2	0.8%
65-69歳	3	1.1%
不明・無回答	2	0.8%
合計	264	100.0%

(2)配偶者(パートナー)	人数	割合
30-34歳	12	4.5%
35-39歳	36	13.6%
40-44歳	58	22.0%
45-49歳	59	22.3%
50-54歳	39	14.8%
55-59歳	10	3.8%
60-64歳	3	1.1%
65-69歳	1	0.4%
不明・無回答	46	17.4%
合計	264	100.0%

問5 お子さんと同居し、生計を同じくしているご家族は何人ですか。※単身赴任中の方や、学業のために世帯を離れている方も含めてお答えください。

○「4人」が34.1%と最も多く、次いで「5人」が22.7%、「3人」が22.0%となっています。

	人数	割合
2人	16	6.1%
3人	58	22.0%
4人	90	34.1%
5人	60	22.7%
6人	24	9.1%
7人	9	3.4%
8人以上	5	1.9%
不明・無回答	2	0.8%
合計	264	100.0%



問6 問5（前の質問）で回答いただいた人数のうち、世帯を離れて暮らしているご家族の人数をお答えください。

○「0人」が71.6%と最も多く、次いで「1人」が23.1%、「2人」が2.3%となっています。

	人数	割合
0人	189	71.6%
1人	61	23.1%
2人	6	2.3%
3人	1	0.4%
不明・無回答	7	2.7%
合計	264	100.0%

問7 お子さんと同居しているご家族は、お子さんから見てどの関係の方が含まれますか。（あてはまる番号すべてに○）

○「母（継母を含む）」が89.0%と最も多く、次いで「父（継父を含む）」が74.6%、「弟・妹」が39.4%となっています。

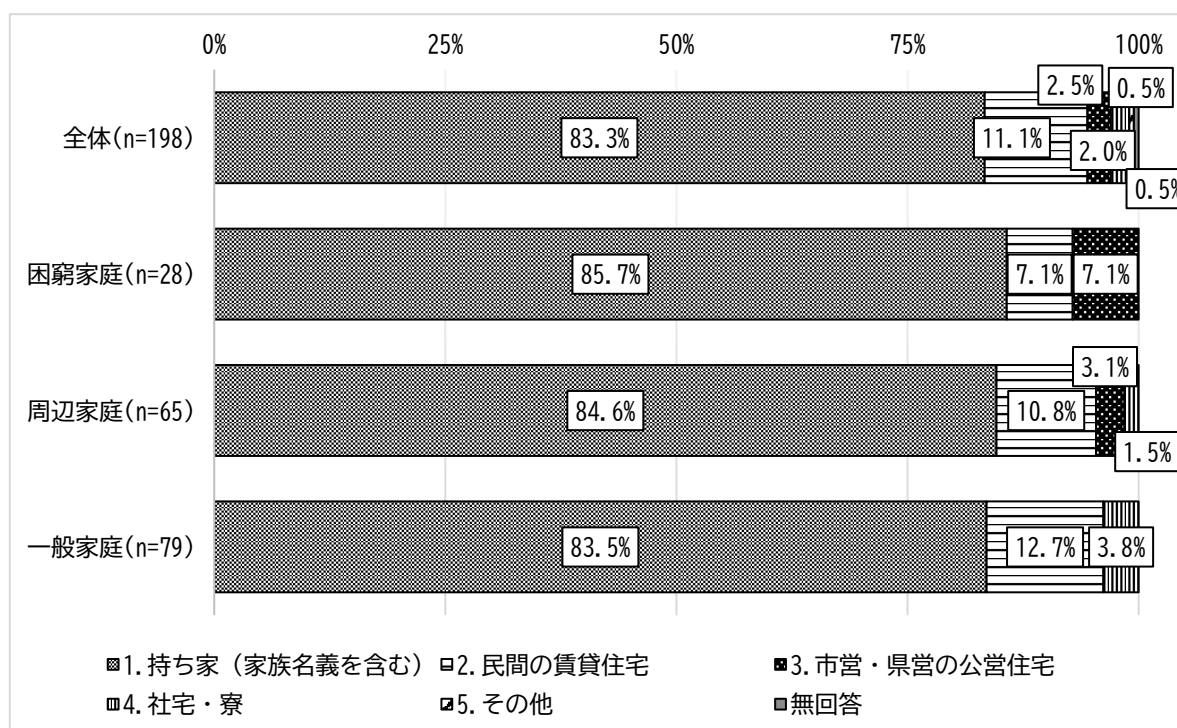
	人数	割合
1. 母(継母を含む)	235	89.0%
2. 父(継父を含む)	197	74.6%
3. 祖母	57	21.6%
4. 祖父	27	10.2%
5. 兄・姉	91	34.5%
6. 弟・妹	104	39.4%
7. その他	7	2.7%
不明・無回答	2	0.8%
合計	720	
集計対象者数	264	100.0%

《世帯の状況について》

問8 あなたの住んでいる住居の種類をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

○「持ち家(家族名義を含む)」が82.2%と最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」が12.1%、「社宅・寮」が2.7%となっています。

	人数	割合
1. 持ち家(家族名義を含む)	217	82.2%
2. 民間の賃貸住宅	32	12.1%
3. 市営・県営の公営住宅	5	1.9%
4. 社宅・寮	7	2.7%
5. その他	2	0.8%
不明・無回答	1	0.4%
合計	264	100.0%



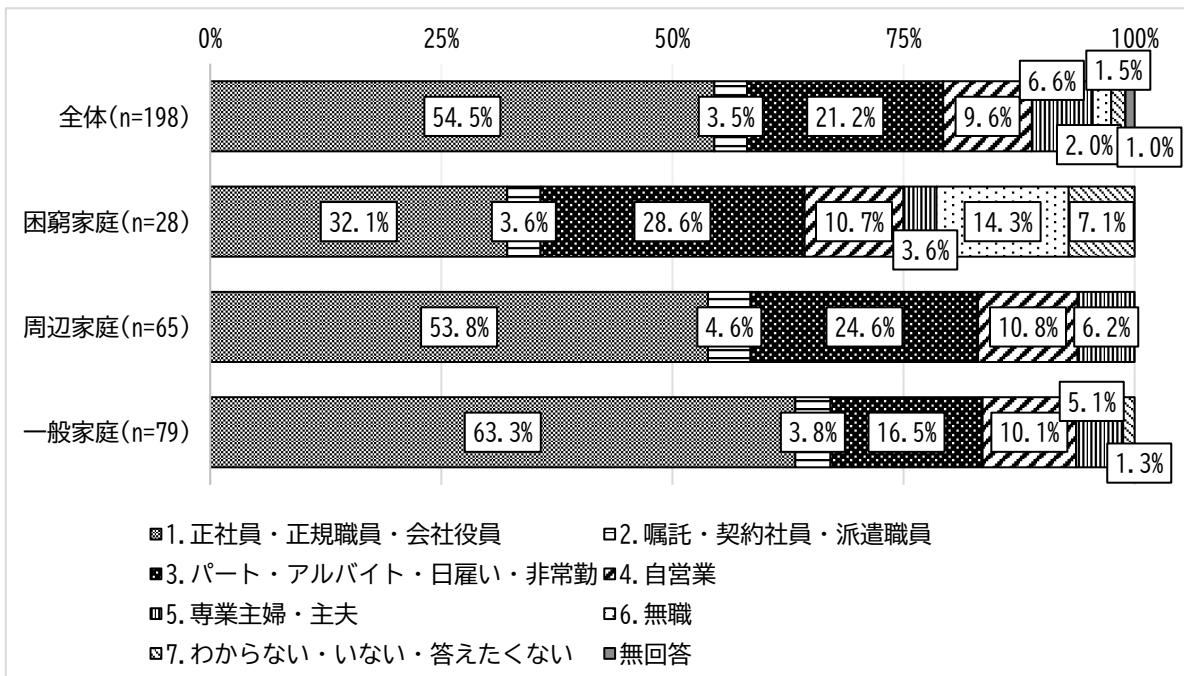
問9 あなたの就労状況をお答えください。

あなたに配偶者や同居しているパートナーがいる場合は、その方についてもお答えください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

○回答者は「正社員・正規職員・会社役員」が56.1%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が20.5%、「自営業(家族従業者・内職・自由業・フリーランス含む)」が8.0%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「正社員・正規職員・会社役員」の割合が低くなっています。

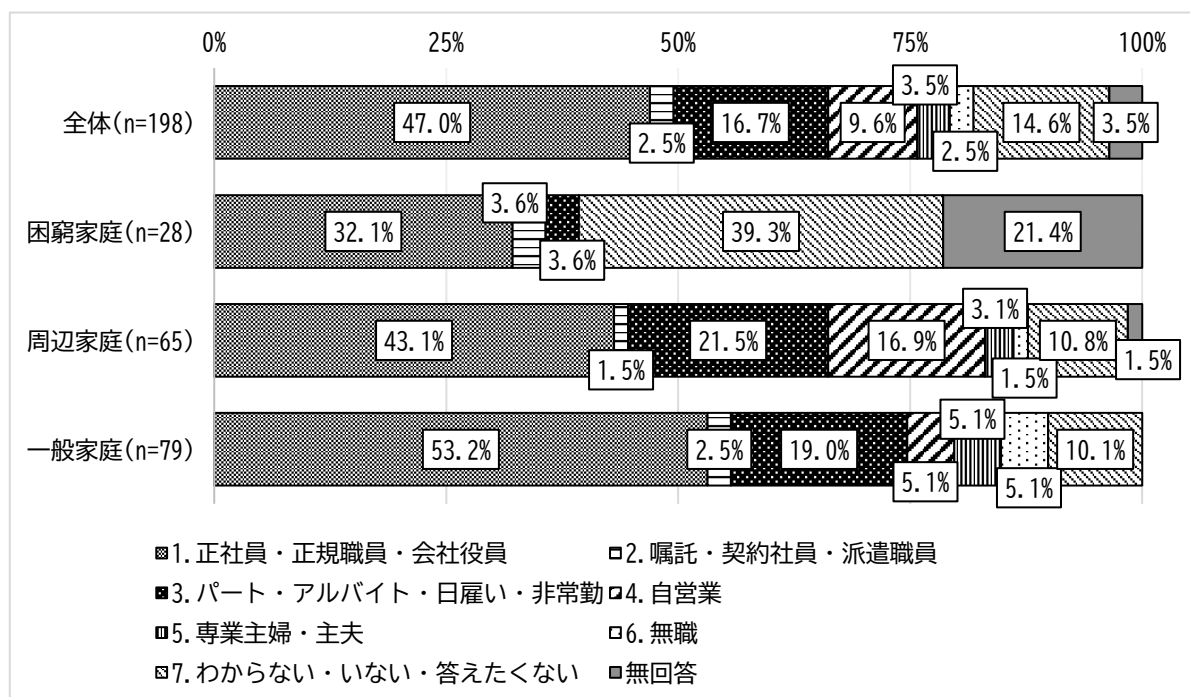
(1)あなた	人数	割合
1. 正社員・正規職員・会社役員	148	56.1%
2. 嘱託・契約社員・派遣職員	11	4.2%
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	54	20.5%
4. 自営業(家族従業者・内職・自由業・フリーランス含む)	21	8.0%
5. 専業主婦・主夫	20	7.6%
6. 無職	4	1.5%
7. わからない・答えたくない	3	1.1%
不明・無回答	3	1.1%
合計	264	100.0%



○配偶者（パートナー）は「正社員・正規職員・会社役員」が48.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が16.7%、「わからない・答えたくない」が12.1%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「正社員・正規職員・会社役員」の割合が低くなっています。

(2)配偶者(パートナー)		人数	割合
1. 正社員・正規職員・会社役員		128	48.5%
2. 嘱託・契約社員・派遣職員		6	2.3%
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員		44	16.7%
4. 自営業(家族従業者・内職・自由業・フリーランス含む)		23	8.7%
5. 専業主婦・主夫		11	4.2%
6. 無職		5	1.9%
7. わからない・答えたくない		32	12.1%
不明・無回答		15	5.7%
合計		264	100.0%



○就労状況を母親・父親別に集計したところ、母親は「正社員・正規職員・会社役員」が35.6%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が32.2%、「専業主婦・主夫」が11.4%となっています。

○父親は「正社員・正規職員・会社役員」が68.6%と最も多く、次いで「自営業（家族従業者・内職・自由業・フリーランス含む）」が9.5%、「わからない・答えたくない」が9.1%となっています。

母親の就労状況	人数	割合
1. 正社員・正規職員・会社役員	94	35.6%
2. 嘱託・契約社員・派遣職員	12	4.5%
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	85	32.2%
4. 自営業(家族従業者・内職・自由業・フリーランス含む)	17	6.4%
5. 専業主婦・主夫	30	11.4%
6. 無職	8	3.0%
7. わからない・答えたくない	11	4.2%
不明・無回答	7	2.7%
合計	264	100.0%

父親の就労状況	人数	割合
1. 正社員・正規職員・会社役員	181	68.6%
2. 嘱託・契約社員・派遣職員	5	1.9%
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	12	4.5%
4. 自営業(家族従業者・内職・自由業・フリーランス含む)	25	9.5%
5. 専業主婦・主夫	1	0.4%
6. 無職	1	0.4%
7. わからない・答えたくない	24	9.1%
不明・無回答	15	5.7%
合計	264	100.0%

問 10 問 9（前の質問）で、ひとつでも「5」「6」と回答した方のみお答えください。

あなたは今後、就労したいと考えていますか。あなたに配偶者や同居しているパートナーがいる場合は、その方についてもお答えください。（それぞれ、あてはまる番号 1 つに○）

○回答者の該当者 24 人中、「考えている」が 66.7%に対し、「考えていない」が 25.0%となっています。

○配偶者（パートナー）の該当者 16 人中、「考えている」「考えていない」とともに 50.0%となっています。

(1)あなた	人数	割合
1. 考えている	 16	66.7%
2. 考えていない	 6	25.0%
不明・無回答	 2	8.3%
集計対象者数	24	100.0%

(2)配偶者(パートナー)	人数	割合
1. 考えている	 8	50.0%
2. 考えていない	 8	50.0%
不明・無回答	0	0.0%
集計対象者数	16	100.0%

問 11 問9で、ひとつでも「5」「6」と回答した方のみお答えください。

あなたが現在、就労していない最も主な理由をお答えください。あなたに配偶者や同居しているパートナーがいる場合は、その方についてもお答えください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

○回答者の該当者 24 人中、「子育てを優先したいため」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 33.3%、「自分の病気や障がいのため」と「その他」がともに 8.3%となっています。

○配偶者（パートナー）の該当者 16 人中、「子育てを優先したいため」が 43.8%と最も割合が高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 25.0%、「家族の介護・介助のため」が 18.8%となっています。

(1)あなた	人数	割合
1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため	8	33.3%
2. 就きたい職に必要な資格や技能を持っていないため	0	0.0%
3. 子育てを優先したいため	12	50.0%
4. 家族の介護・介助のため	0	0.0%
5. 自分の病気や障がいのため	2	8.3%
6. 通学しているため	0	0.0%
7. その他	2	8.3%
8. わからない・答えたくない	0	0.0%
不明・無回答	0	0.0%
集計対象者数	24	100.0%

(2)配偶者(パートナー)	人数	割合
1. 働きたいが、希望する条件の仕事がないため	4	25.0%
2. 就きたい職に必要な資格や技能を持っていないため	0	0.0%
3. 子育てを優先したいため	7	43.8%
4. 家族の介護・介助のため	3	18.8%
5. 自分の病気や障がいのため	0	0.0%
6. 通学しているため	0	0.0%
7. その他	0	0.0%
8. わからない・答えたくない	2	12.5%
不明・無回答	0	0.0%
集計対象者数	16	100.0%

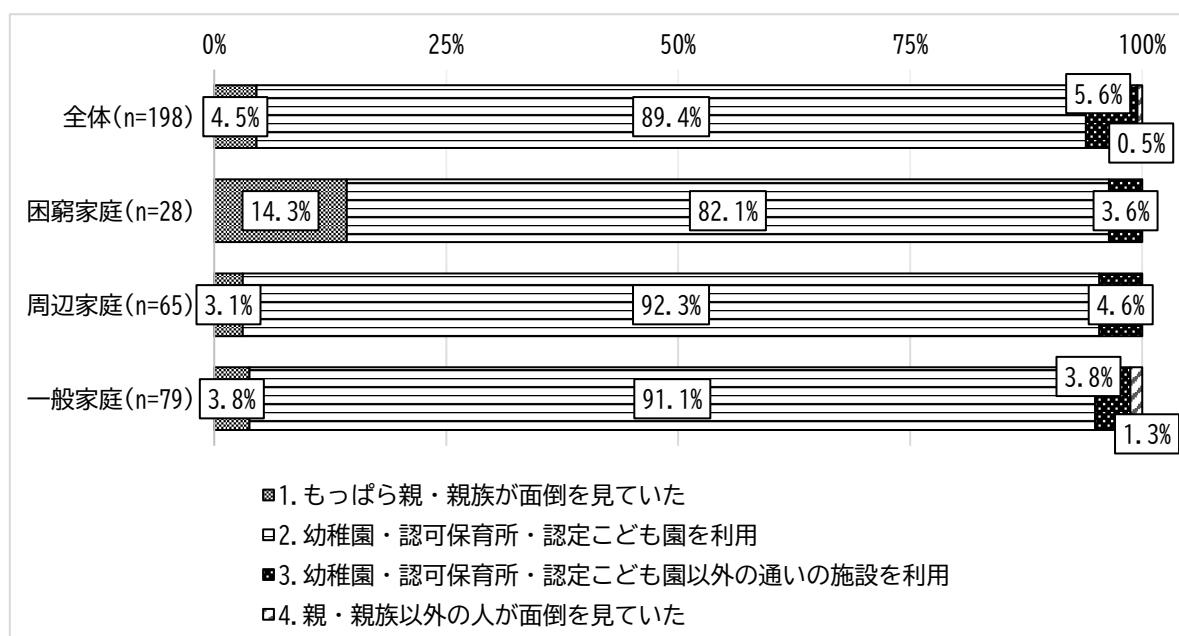
「お子さんの教育などについて」

問 12 お子さんが3～5歳のときの育児は、どのようにされていきましたか。あてはまる番号が複数ある場合は、3～5歳の間で最も期間が長かったものをお答えください。（あてはまる番号1つに○）

○「幼稚園・認可保育所・認定こども園を利用」が89.4%と最も割合が高く、次いで「幼稚園・認可保育所・認定こども園以外の通いの施設を利用」が5.3%、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が4.9%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が他の家庭と比べて高くなっています。

	人数	割合
1. もっぱら親・親族が面倒を見ていた	13	4.9%
2. 幼稚園・認可保育所・認定こども園を利用	236	89.4%
3. 幼稚園・認可保育所・認定こども園以外の通いの施設を利用	14	5.3%
4. 親・親族以外の方が面倒を見ていた	1	0.4%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

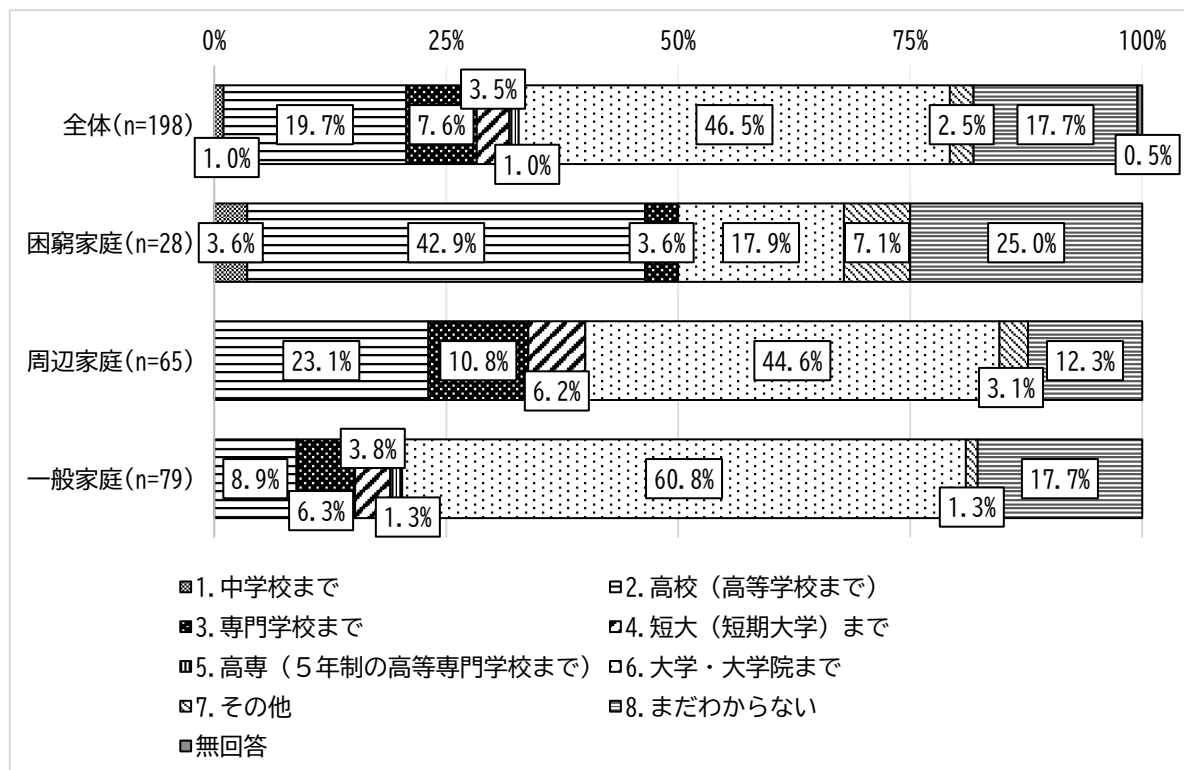


問 13 お子さんには将来、どの段階まで進学を希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

○「大学・大学院まで」が46.2%と最も割合が高く、次いで「高校（高等学校）まで」が20.5%、「まだわからない」が19.3%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭では「高校（高等学校）まで」が最も割合が高く、周辺家庭と一般家庭では「大学・大学院まで」が最も高くなっています。

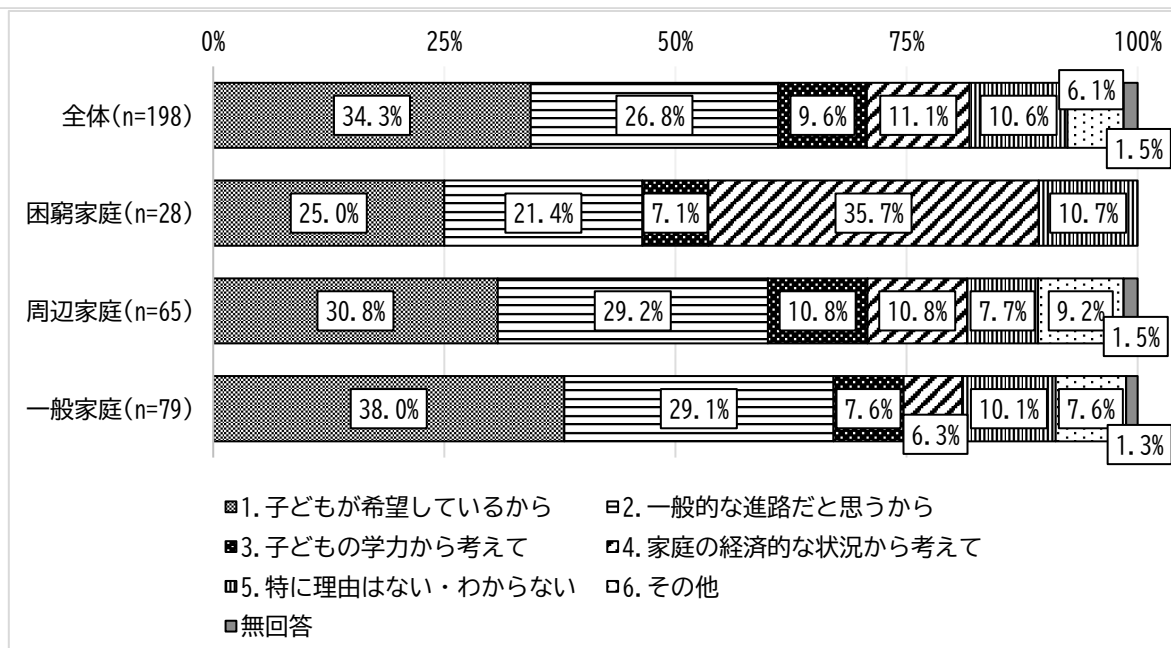
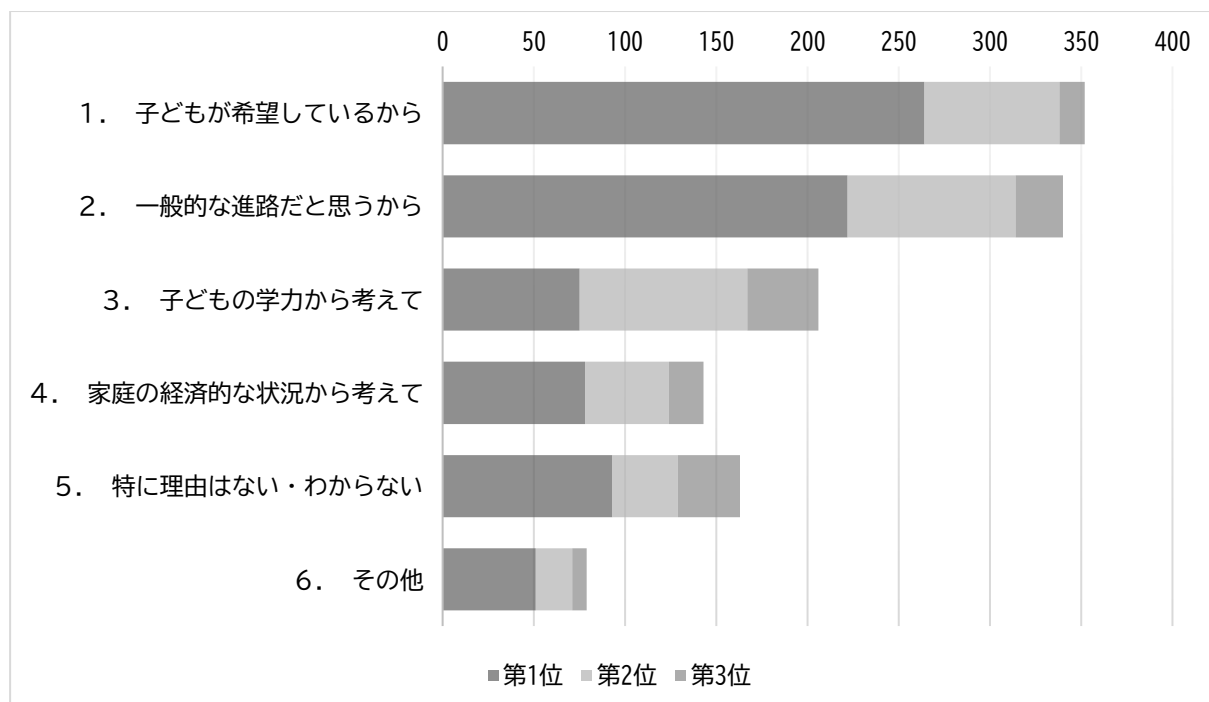
	人数	割合
1. 中学校まで	2	0.8%
2. 高校(高等学校)まで	54	20.5%
3. 専門学校まで	19	7.2%
4. 短大(短期大学)まで	8	3.0%
5. 高専(5年制の高等専門学校まで)	2	0.8%
6. 大学・大学院まで	122	46.2%
7. その他	5	1.9%
8. まだわからない	51	19.3%
不明・無回答	1	0.4%
合計	264	100.0%



問 14 問 13（前の質問）の回答について、その理由について、次の中から特にそのように思った順に、1 位から 3 位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1 位を 3 点、2 位を 2 点、3 位を 1 点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「子どもが希望しているから」が最も高く、次いで「一般的な進路だと思うから」、「子どもの学力から考えて」と続いています。

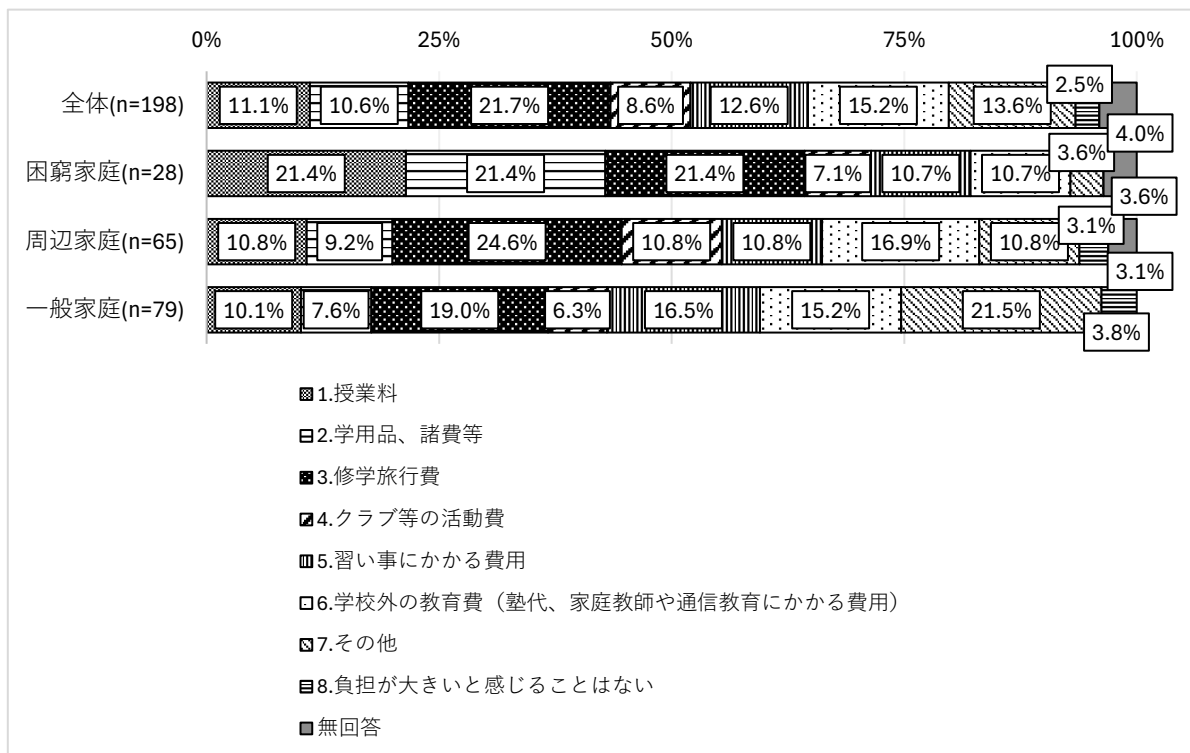
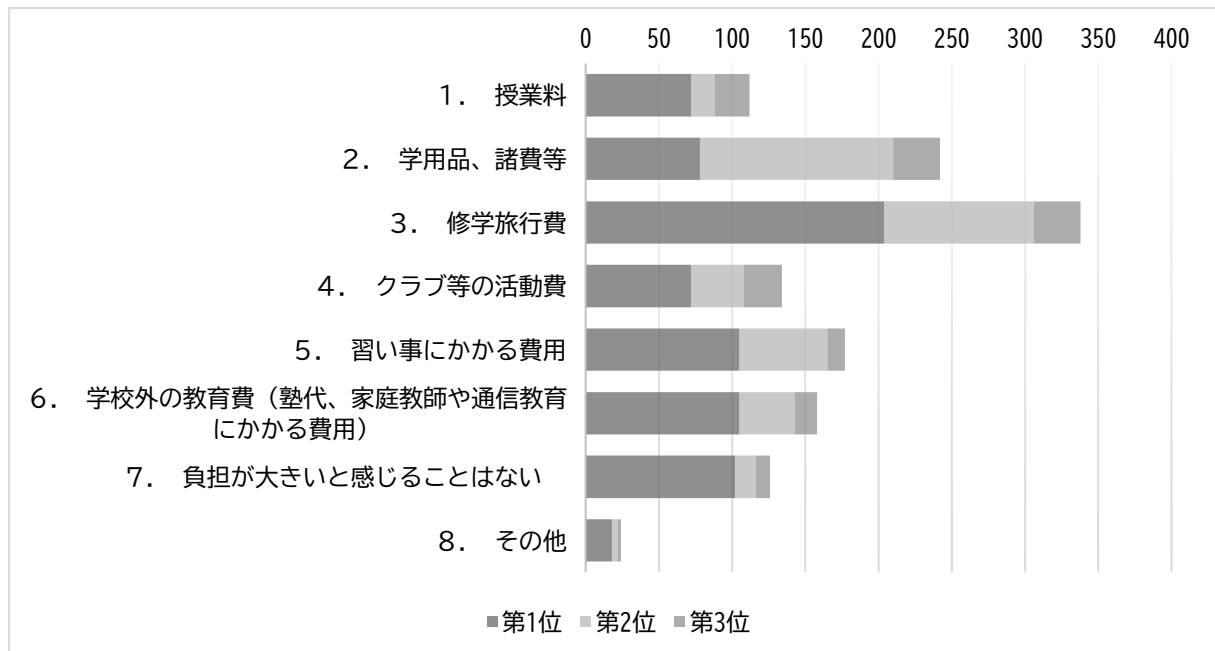
○ 生活困難度別に 1 位と選択した回答をみると、困窮家庭では「家庭の経済的な状況から考えて」が最も高く、周辺家庭と一般家庭では「子どもが希望しているから」が最も高くなっています。



問 15 お子さんの教育にかかる費用について、次の中から負担が大きいと感じている順に、1 位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1 位を 3 点、2 位を 2 点、3 位を 1 点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「修学旅行費」が最も高く、次いで「学用品、諸費等」、「習い事にかかる費用」と続いています。

○ 生活困難度別に 1 位と選択した回答をみると、困窮家庭の「授業料」と「学用品、諸費等」が他の家庭と比べて高くなっています。

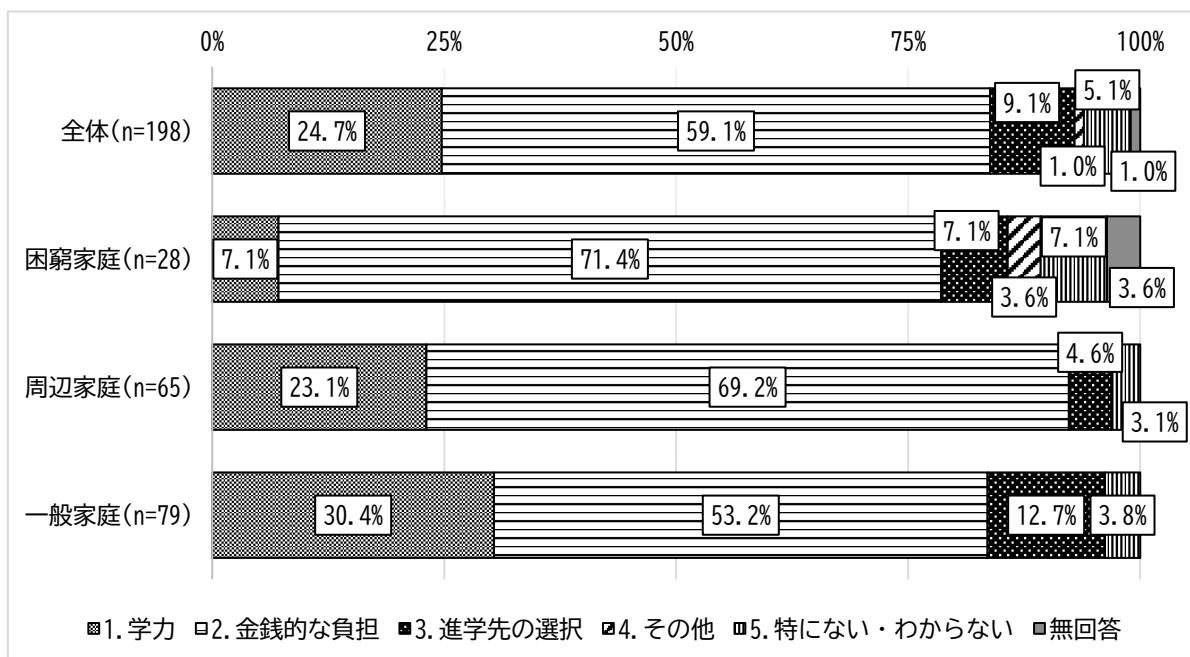


問 16 お子さんを将来希望する学校まで進学させるにあたって、最も心配なことをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

○「金銭的な負担」が56.4%と最も割合が高く、次いで「学力」が24.6%、「進学先の選択」が10.6%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の低い層ほど「学力」の割合が高くなっています。また、困窮度の高い層ほど「金銭的な負担」の割合が高くなっています。

	人数	割合
1. 学力	65	24.6%
2. 金銭的な負担	149	56.4%
3. 進学先の選択	28	10.6%
4. その他	5	1.9%
5. 特にない・わからない	14	5.3%
不明・無回答	3	1.1%
合計	264	100.0%



「生活状況・経済状況について」

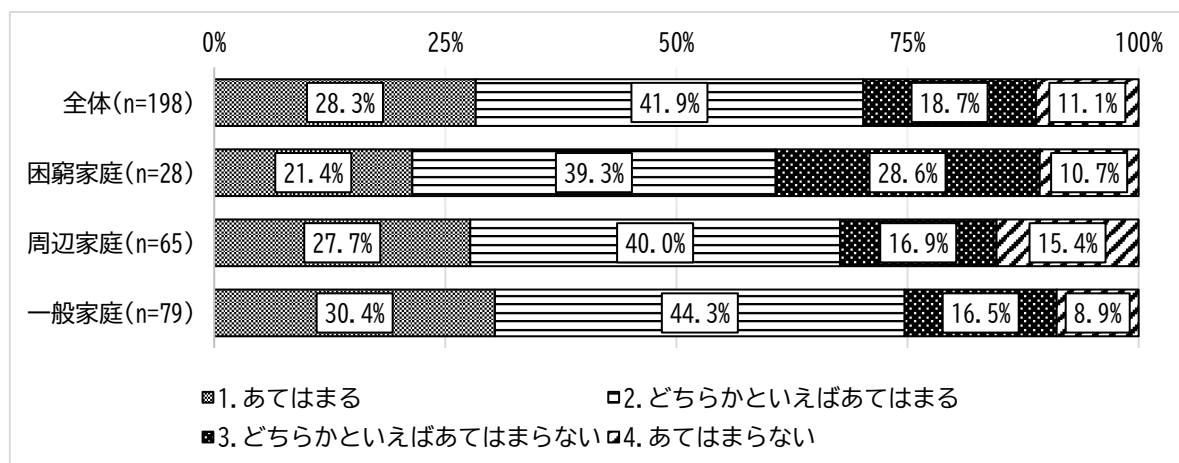
問 17 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。以下のそれぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) テレビ・ゲーム・インターネット等の利用について、利用時間等のルールを決めている

○「あてはまる」(26.9%)と「どちらかといえばあてはまる」(41.3%)を合わせた『あてはまる』が68.2%、「あてはまらない」(11.7%)と「どちらかといえばあてはまらない」(20.1%)を合わせた『あてはまらない』が31.8%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど『あてはまる』の割合が低くなっています。

(1)	人数	割合
1. あてはまる	71	26.9%
2. どちらかといえばあてはまる	109	41.3%
3. どちらかといえばあてはまらない	53	20.1%
4. あてはまらない	31	11.7%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

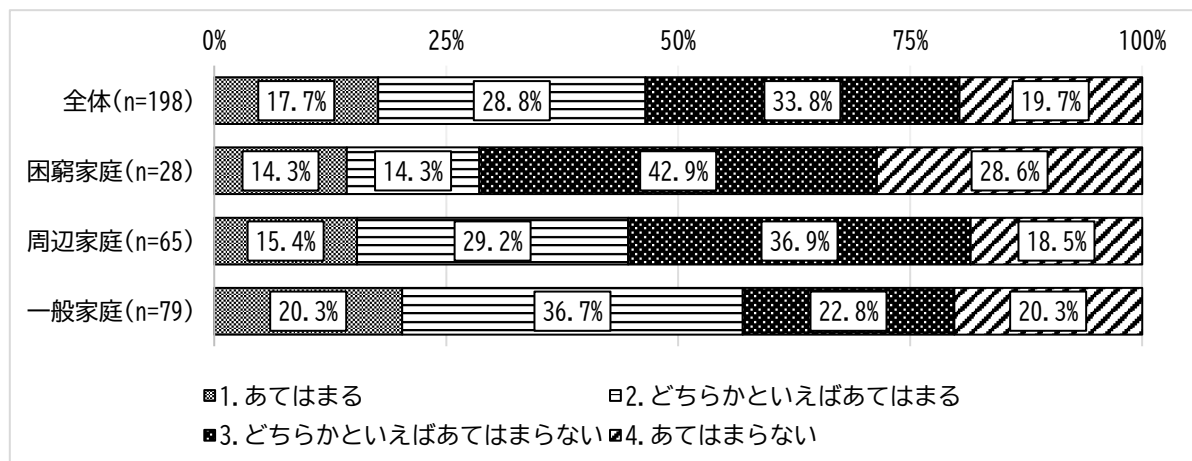


(2)お子さんに本や新聞を読むようにすすめている

○「あてはまる」(17.0%)と「どちらかといえばあてはまる」(29.5%)を合わせた『あてはまる』が46.5%、「あてはまらない」(22.0%)と「どちらかといえばあてはまらない」(31.4%)を合わせた『あてはまらない』が53.4%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど『あてはまる』の割合が低くなっています。

(2)	人数	割合
1. あてはまる	45	17.0%
2. どちらかといえばあてはまる	78	29.5%
3. どちらかといえばあてはまらない	83	31.4%
4. あてはまらない	58	22.0%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

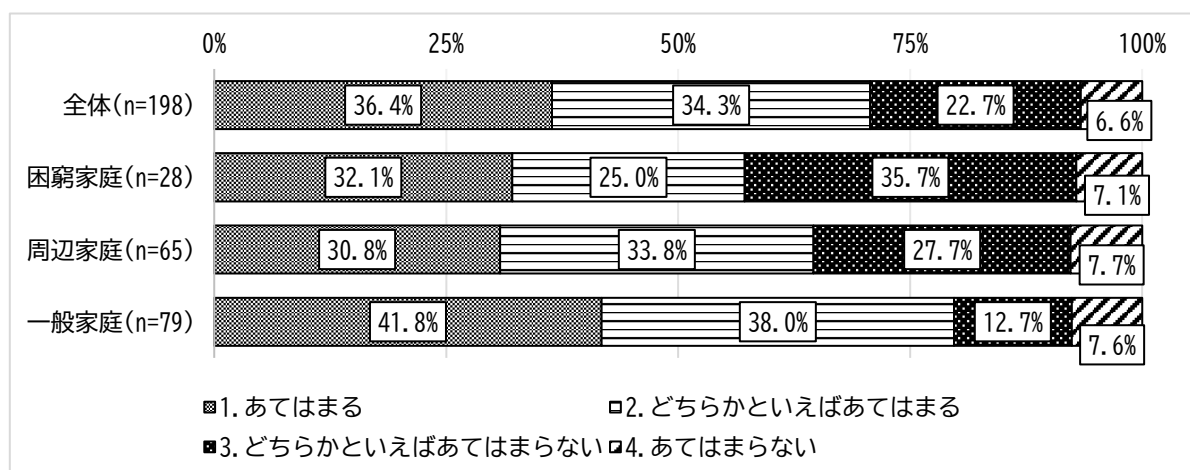


(3) お子さんが小さい頃、絵本の読み聞かせをしていた

○「あてはまる」(37.5%)と「どちらかといえばあてはまる」(34.5%)を合わせた『あてはまる』が72.0%、「あてはまらない」(6.4%)と「どちらかといえばあてはまらない」(21.6%)を合わせた『あてはまらない』が28.0%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど『あてはまる』の割合が低くなっています。

(3)	人数	割合
1. あてはまる	99	37.5%
2. どちらかといえばあてはまる	91	34.5%
3. どちらかといえばあてはまらない	57	21.6%
4. あてはまらない	17	6.4%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

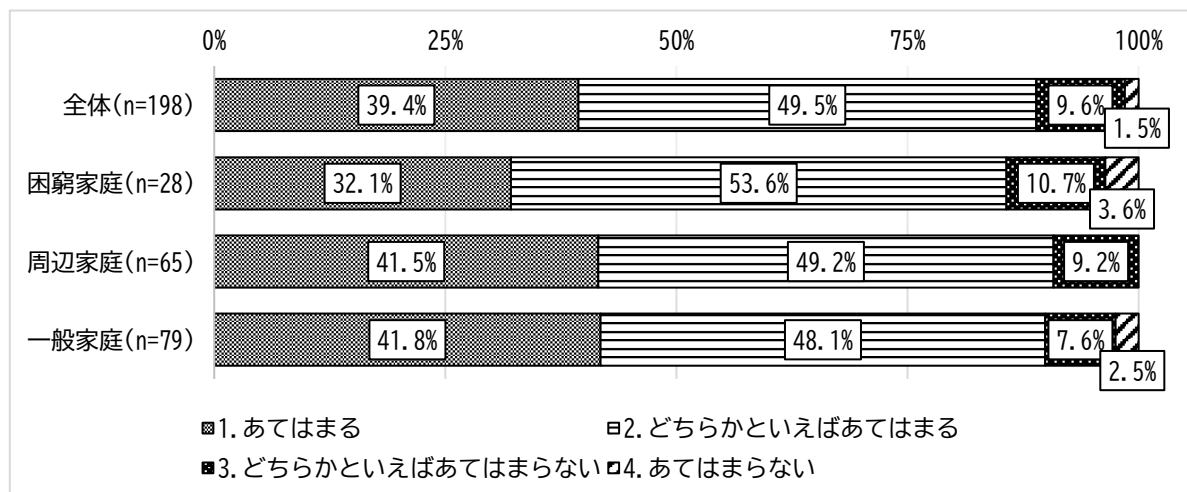


(4)お子さんと勉強や成績のことについて話をする

○「あてはまる」(41.7%)と「どちらかといえばあてはまる」(47.3%)を合わせた『あてはまる』が89.0%、「あてはまらない」(1.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(9.1%)を合わせた『あてはまらない』が11.0%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭の「あてはまる」の割合が他の家庭と比べて低くなっています。

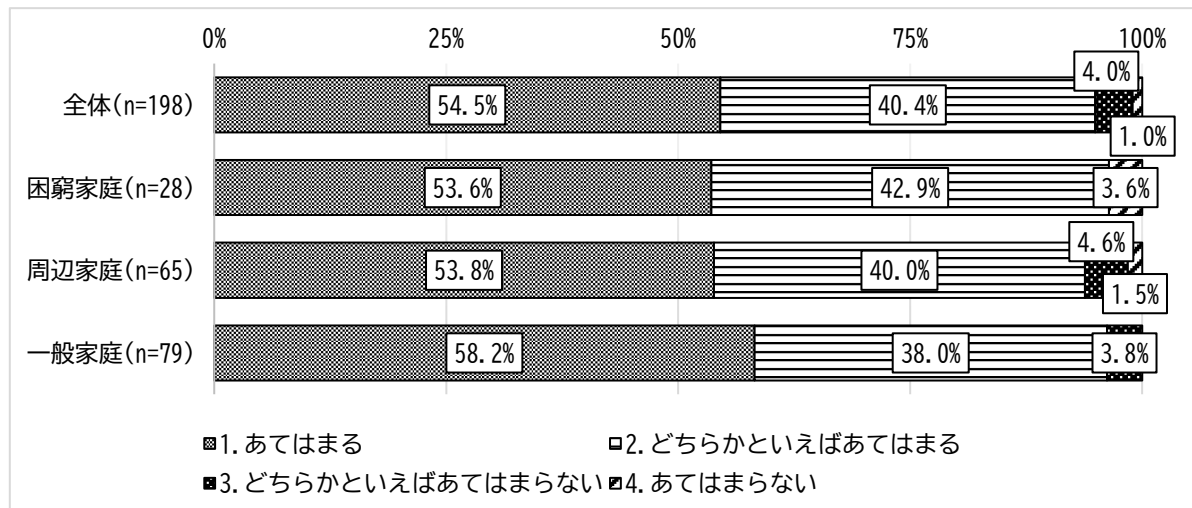
(4)	人数	割合
1. あてはまる	110	41.7%
2. どちらかといえばあてはまる	125	47.3%
3. どちらかといえばあてはまらない	24	9.1%
4. あてはまらない	5	1.9%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(5)お子さんと学校での出来事について話をする

○「あてはまる」(55.3%)と「どちらかといえばあてはまる」(37.5%)を合わせた『あてはまる』が92.8%、「あてはまらない」(1.1%)と「どちらかといえばあてはまらない」(6.1%)を合わせた『あてはまらない』が7.2%となっています。

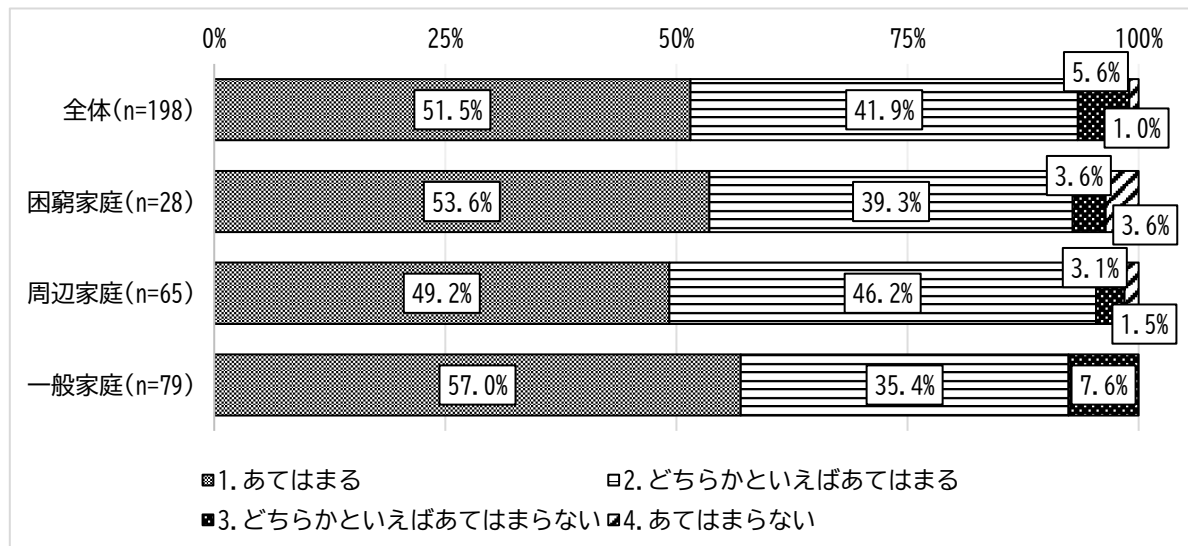
(5)	人数	割合
1. あてはまる	146	55.3%
2. どちらかといえばあてはまる	99	37.5%
3. どちらかといえばあてはまらない	16	6.1%
4. あてはまらない	3	1.1%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(6)お子さんと友だちのことについて話をする

○「あてはまる」(51.9%)と「どちらかといえばあてはまる」(40.9%)を合わせた『あてはまる』が92.8%、「あてはまらない」(1.1%)と「どちらかといえばあてはまらない」(6.1%)を合わせた『あてはまらない』が7.2%となっています。

(6)	人数	割合
1. あてはまる	137	51.9%
2. どちらかといえばあてはまる	108	40.9%
3. どちらかといえばあてはまらない	16	6.1%
4. あてはまらない	3	1.1%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

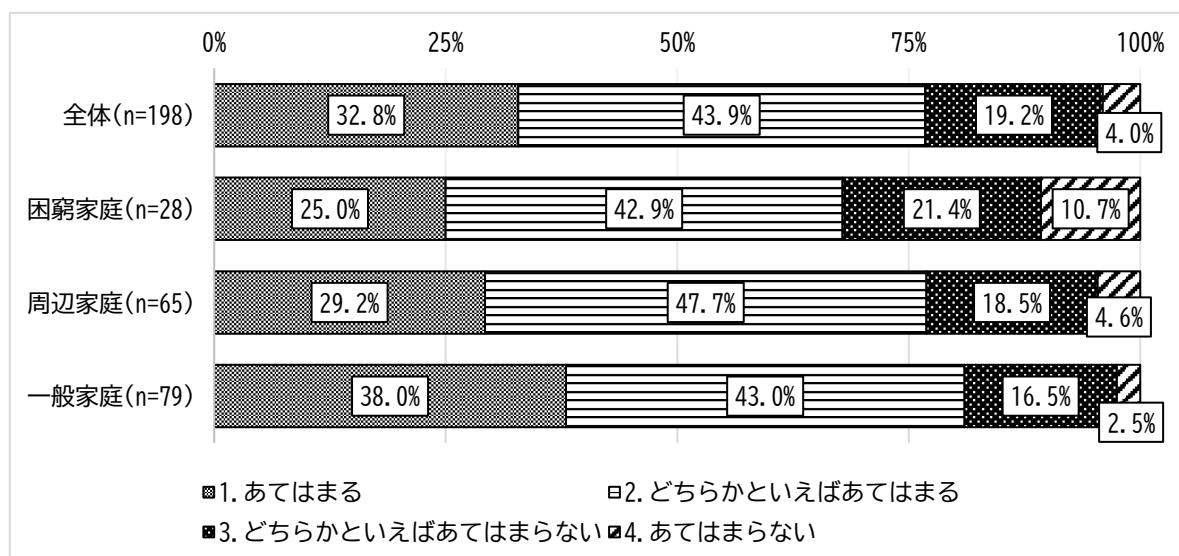


(7)お子さんと将来や進路のことについて話をする

○「あてはまる」(33.7%)と「どちらかといえばあてはまる」(42.8%)を合わせた『あてはまる』が76.5%、「あてはまらない」(4.2%)と「どちらかといえばあてはまらない」(19.3%)を合わせた『あてはまらない』が23.5%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど『あてはまる』の割合が低くなっています。

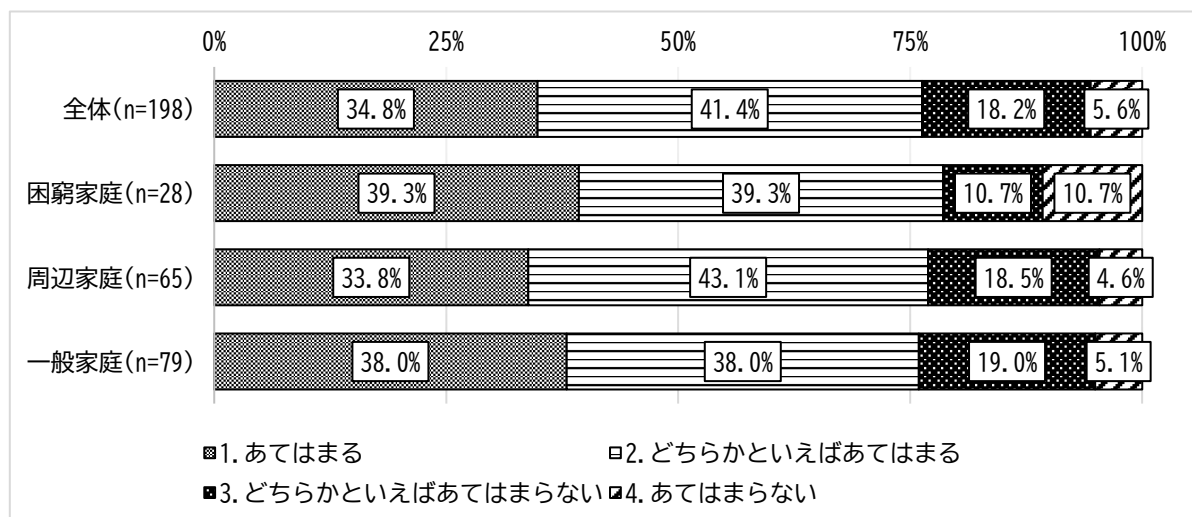
(7)	人数	割合
1. あてはまる	89	33.7%
2. どちらかといえばあてはまる	113	42.8%
3. どちらかといえばあてはまらない	51	19.3%
4. あてはまらない	11	4.2%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(8)お子さんと社会の出来事やニュースについて話をする

○「あてはまる」(33.3%)と「どちらかといえばあてはまる」(39.8%)を合わせた『あてはまる』が73.1%、「あてはまらない」(5.7%)と「どちらかといえばあてはまらない」(21.2%)を合わせた『あてはまらない』が26.9%となっています。

(8)	人数	割合
1. あてはまる	88	33.3%
2. どちらかといえばあてはまる	105	39.8%
3. どちらかといえばあてはまらない	56	21.2%
4. あてはまらない	15	5.7%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



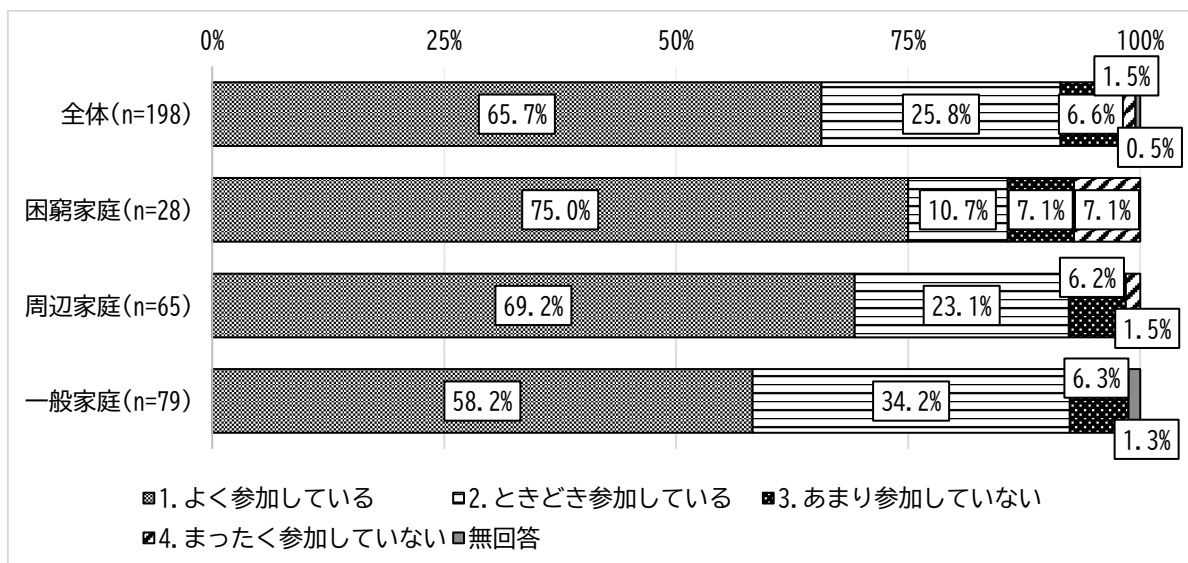
問 18 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1)授業参観や運動会などの学校行事

○「よく参加している」(64.8%)と「ときどき参加している」(27.3%)を合わせた『参加している』が92.1%、「まったく参加していない(1.1%)と「あまり参加していない」(6.4%)を合わせた『参加していない』が7.5%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど「よく参加している」の割合が高くなっています。

(1)	人数	割合
1. よく参加している	171	64.8%
2. ときどき参加している	72	27.3%
3. あまり参加していない	17	6.4%
4. まったく参加していない	3	1.1%
不明・無回答	1	0.4%
合計	264	100.0%

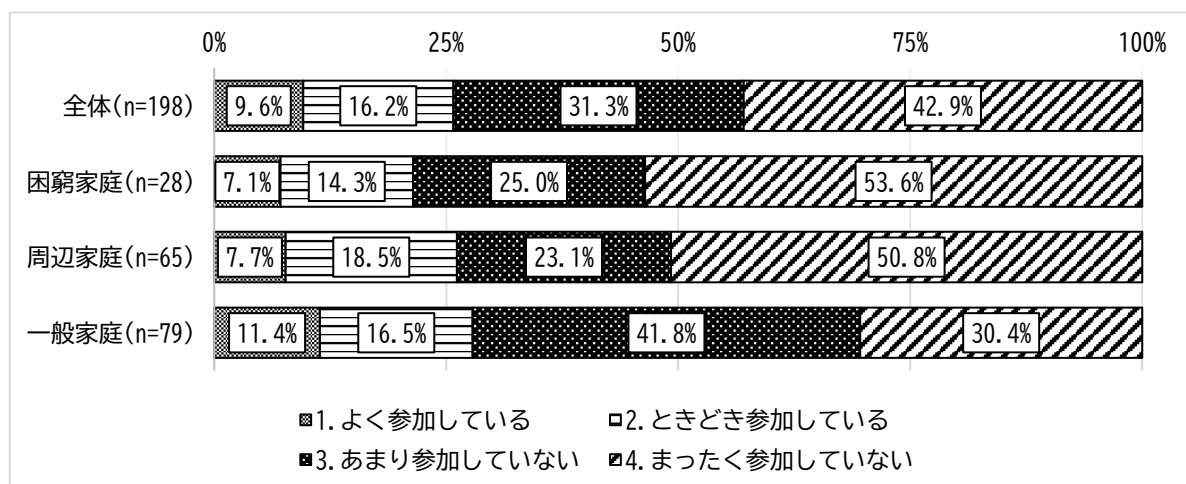


(2) P T A 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなど

○「よく参加している」(10.6%)と「ときどき参加している」(16.3%)を合わせた『参加している』が26.9%、「まったく参加していない」(43.6%)と「あまり参加していない」(29.5%)を合わせた『参加していない』が73.1%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮度の高い層ほど『参加していない』の割合が高くなっています。

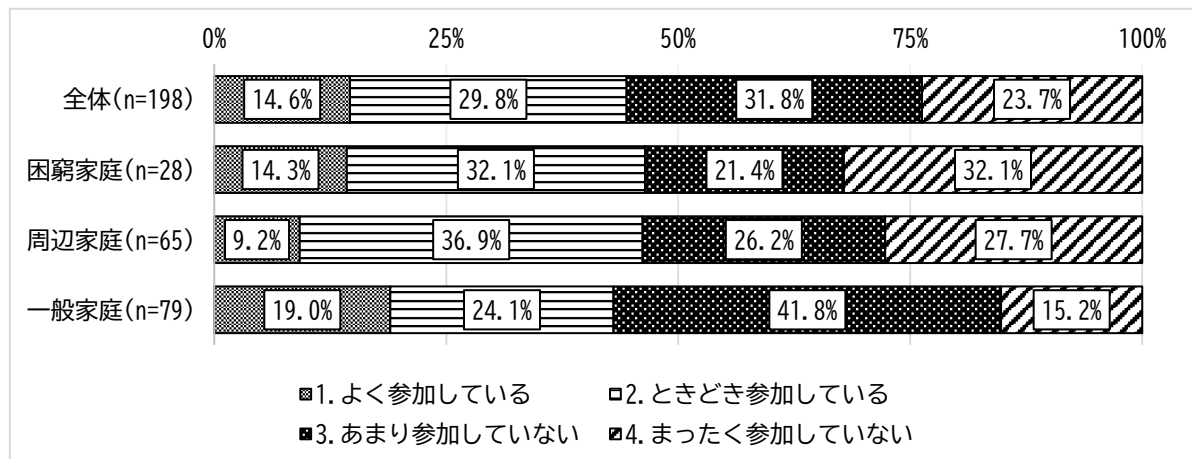
(2)	人数	割合
1. よく参加している	28	10.6%
2. ときどき参加している	43	16.3%
3. あまり参加していない	78	29.5%
4. まったく参加していない	115	43.6%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(3)祭りやイベント、清掃活動などの地域の行事

○「よく参加している」(16.7%)と「ときどき参加している」(29.5%)を合わせた『参加している』が46.2%、「まったく参加していない」(25.4%)と「あまり参加していない」(28.4%)を合わせた『参加していない』が53.8%となっています。

(3)	人数	割合
1. よく参加している	44	16.7%
2. ときどき参加している	78	29.5%
3. あまり参加していない	75	28.4%
4. まったく参加していない	67	25.4%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



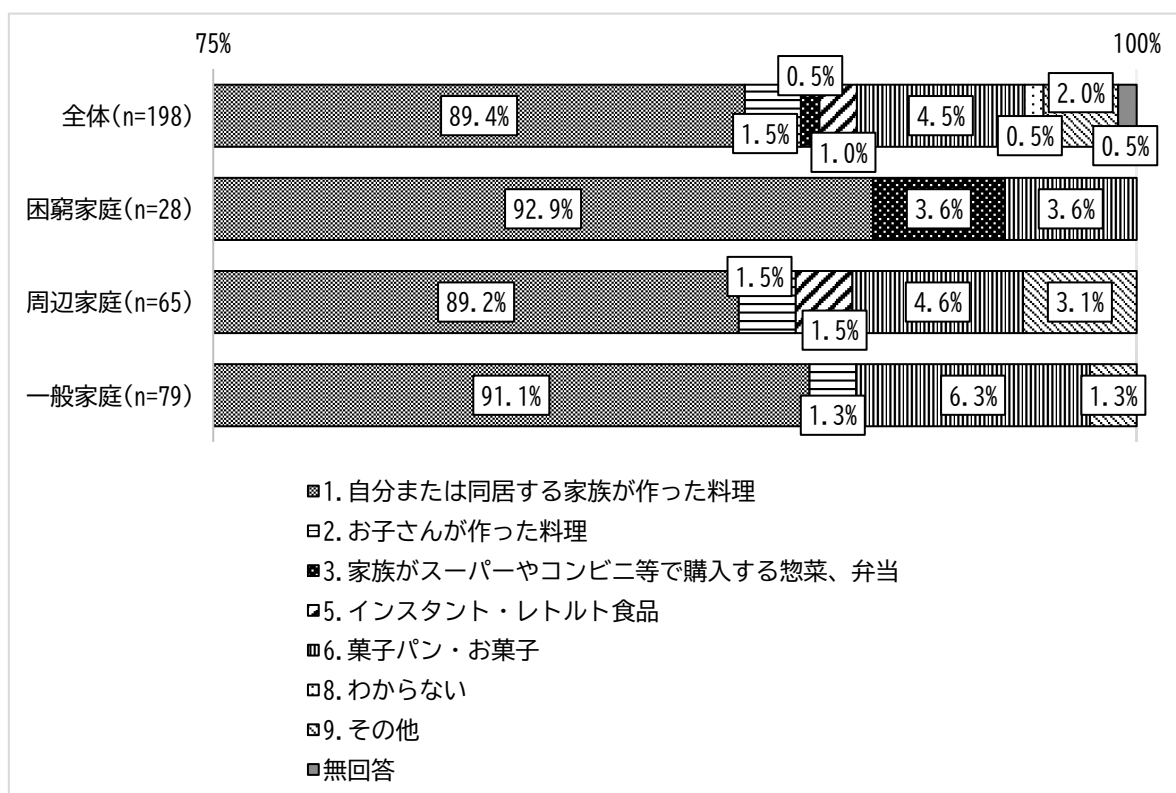
問 19 お子さんの食事で、最も多いものをお答えください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

○朝食では、「自分または同居する家族が作った料理」が87.9%と最も割合が高く、次いで「菓子パン・お菓子」が5.7%、「その他」が2.3%となっています。

(1)朝食	人数	割合
1. 自分または同居する家族が作った料理	232	87.9%
2. お子さんが作った料理	4	1.5%
3. 家族がスーパーやコンビニ等で購入する惣菜、弁当	1	0.4%
4. お子さんがスーパーやコンビニ等で購入する惣菜、弁当	0	0.0%
5. インスタント・レトルト食品	2	0.8%
6. 菓子パン・お菓子	15	5.7%
7. 外食	0	0.0%
8. わからない	2	0.8%
9. その他	6	2.3%
不明・無回答	2	0.8%
合計	264	100.0%

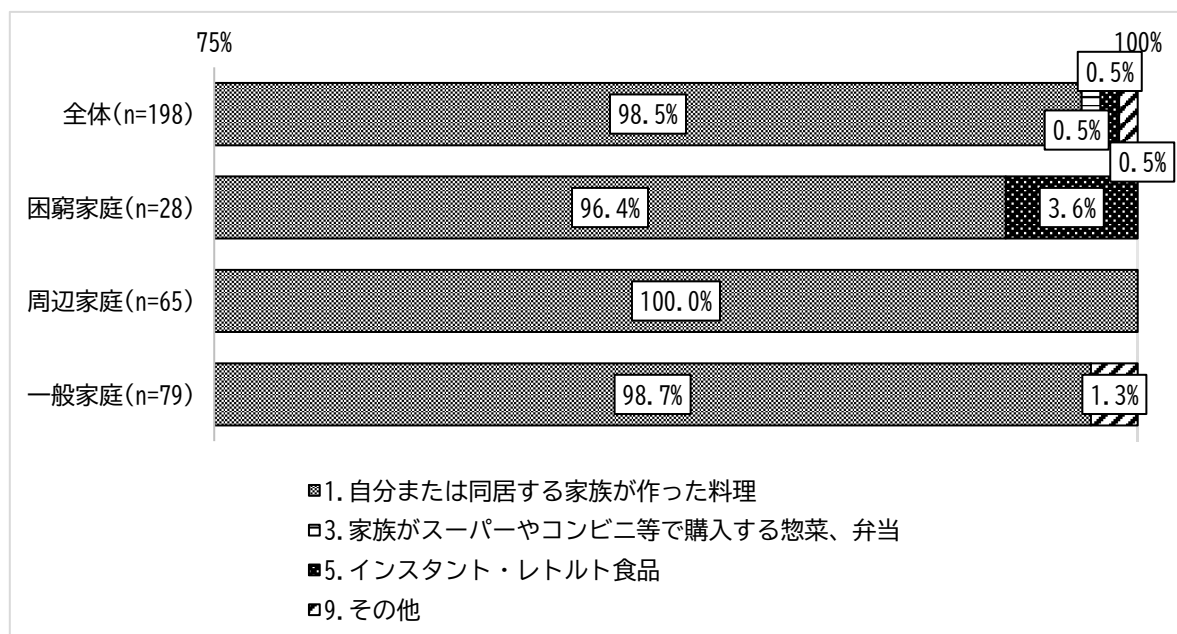
「その他」の主な回答

●家族が作ったものだったり、買ってきたパン、●食べない、●食欲が無いので食べていない、●バナナ、ヨーグルト



○夕食では、「自分または同居する家族が作った料理」が97.7%と最も割合が高く、次いで「お子さんが作った料理」「家族がスーパーやコンビニ等で購入する惣菜、弁当」「インスタント・レトルト食品」「その他」がそれぞれ0.4%となっています。

(2)夕食	人数	割合
1. 自分または同居する家族が作った料理	258	97.7%
2. お子さんが作った料理	1	0.4%
3. 家族がスーパーやコンビニ等で購入する惣菜、弁当	1	0.4%
4. お子さんがスーパーやコンビニ等で購入する惣菜、弁当	0	0.0%
5. インスタント・レトルト食品	1	0.4%
6. 菓子パン・お菓子	0	0.0%
7. 外食	0	0.0%
8. わからない	0	0.0%
9. その他	1	0.4%
不明・無回答	2	0.8%
合計	264	100.0%

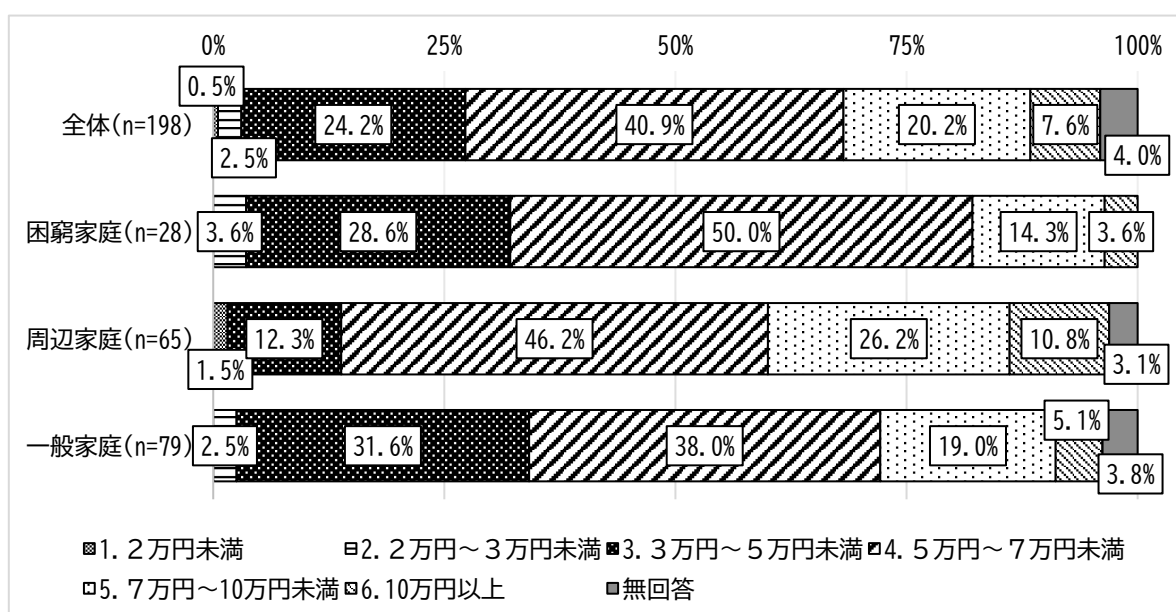


問 20 あなたの世帯の、1 か月のおおよその食費（外食を除いた家庭内で消費される食費）はいくらですか。ここ半年程度の平均的な額をお答えください。（あてはまる番号1 つに○）

○「5 万円～7 万円未満」が 38.6%と最も割合が高く、次いで「3 万円～5 万円未満」が 25.4%、「7 万円～10 万円未満」が 20.8%となっています。

○生活困難度別にみると、いずれの家庭でも「5 万円～7 万円未満」が最も高くなっています。

	人数	割合
1. 2万円未満	1	0.4%
2. 2万円～3万円未満	10	3.8%
3. 3万円～5万円未満	67	25.4%
4. 5万円～7万円未満	102	38.6%
5. 7万円～10万円未満	55	20.8%
6. 10万円以上	20	7.6%
不明・無回答	9	3.4%
合計	264	100.0%



問 21 世帯全体のおおよその年間収入（税込み）はいくらですか。（あてはまる番号1つに○）

○「不明・無回答」を除き、「500万円～600万円未満」と「600万円～700万円未満」がともに15.5%と最も多く、次いで「700万円～800万円未満」が8.7%、「350万円～400万円未満」が7.6%となっています。

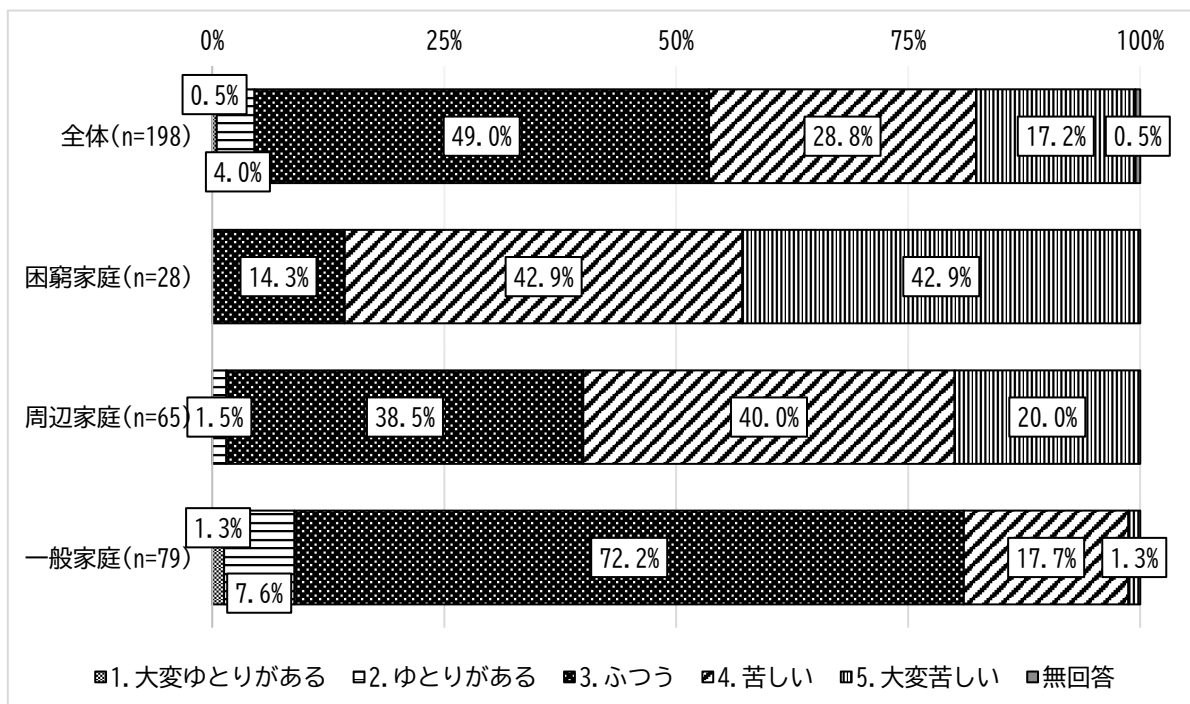
	人数	割合
1. 50万円未満	3	1.1%
2. 50万円～100万円未満	2	0.8%
3. 100万円～150万円未満	7	2.7%
4. 150万円～200万円未満	5	1.9%
5. 200万円～250万円未満	6	2.3%
6. 250万円～300万円未満	8	3.0%
7. 300万円～350万円未満	7	2.7%
8. 350万円～400万円未満	20	7.6%
9. 400万円～450万円未満	12	4.5%
10. 450万円～500万円未満	14	5.3%
11. 500万円～600万円未満	41	15.5%
12. 600万円～700万円未満	41	15.5%
13. 700万円～800万円未満	23	8.7%
14. 800万円～900万円未満	19	7.2%
15. 900万円～1000万円未満	12	4.5%
16. 1000万円以上	19	7.2%
不明・無回答	25	9.5%
合計	264	100.0%

問 22 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

○「大変ゆとりがある」（0.4%）と「ゆとりがある」（3.0%）を合わせた『ゆとりがある』が3.4%、「苦しい」（31.4%）と「大変苦しい」（15.5%）を合わせた『苦しい』が46.9%、「ふつう」は48.9%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭では『苦しい』が85.8%に対し、周辺家庭では60.0%、一般家庭では19.0%となっています。

	人数	割合
1. 大変ゆとりがある	1	0.4%
2. ゆとりがある	8	3.0%
3. ふつう	129	48.9%
4. 苦しい	83	31.4%
5. 大変苦しい	41	15.5%
不明・無回答	2	0.8%
合計	264	100.0%

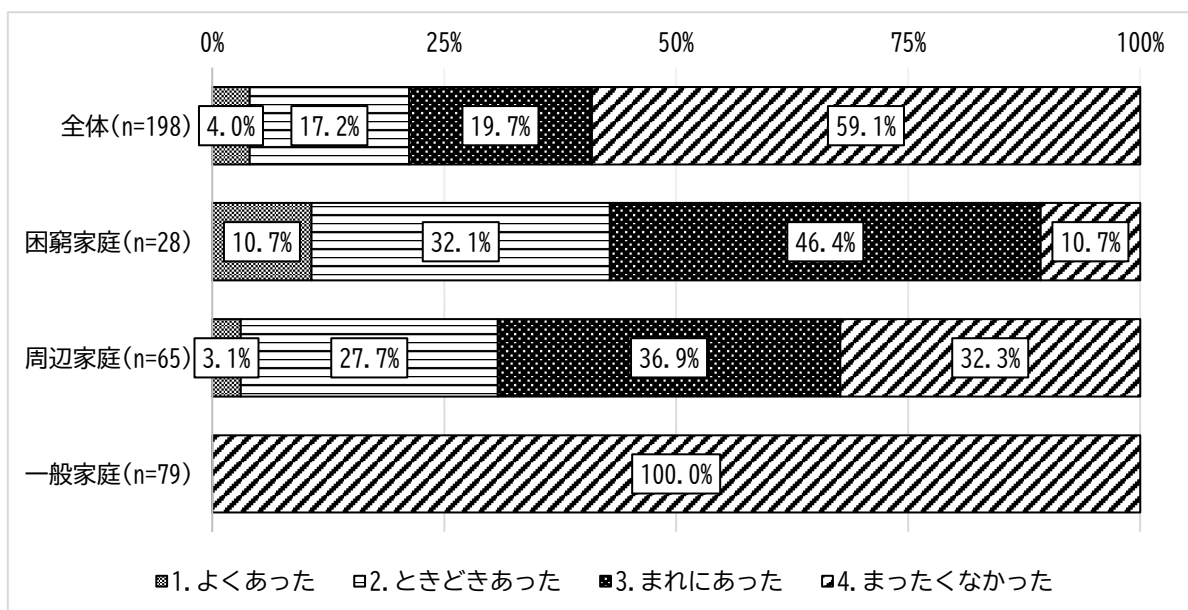


問 23 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年の間でお答えください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

(1) 家族が必要とする食材を買えなかった

○「よくあった」（3.8％）と「ときどきあった」（18.6％）と「まれにあった」（19.7％）を合わせた『あった』が42.0％に対し、「まったくなかった」が58.0％となっています。

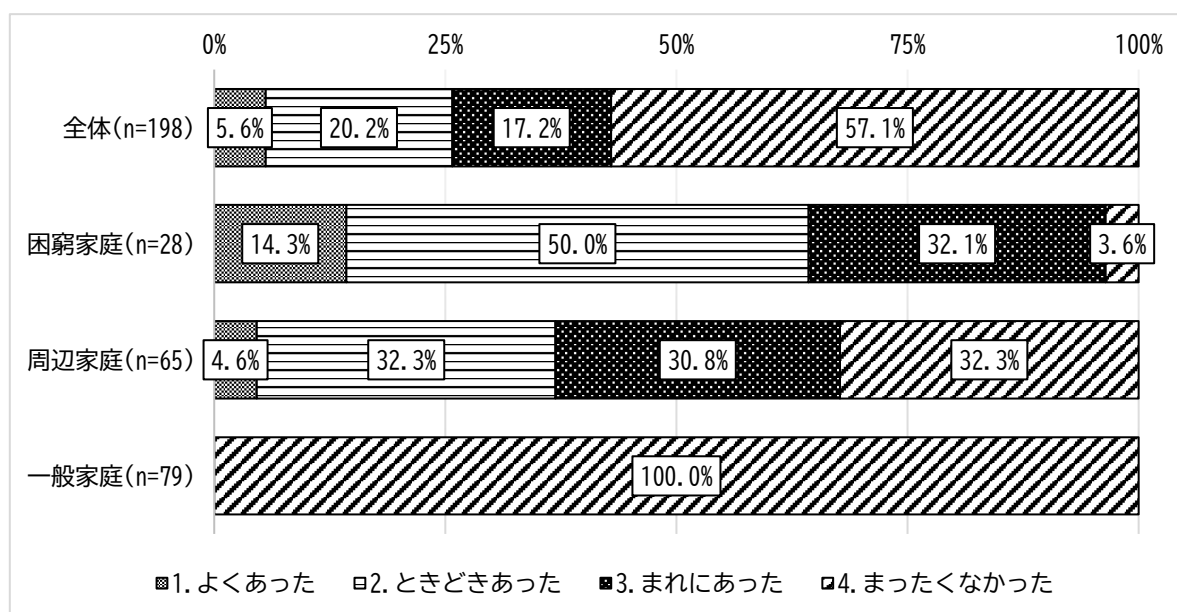
(1)	人数	割合
1. よくあった	10	3.8%
2. ときどきあった	49	18.6%
3. まれにあった	52	19.7%
4. まったくなかった	153	58.0%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(2)家族が必要とする衣服や靴などを買えなかった（高価な衣服や貴金属、宝飾品を除く）

○「よくあった」（5.7%）と「ときどきあった」（20.1%）と「まれにあった」（16.7%）を合わせた『あった』が42.4%に対し、「まったくなかった」が57.6%となっています。

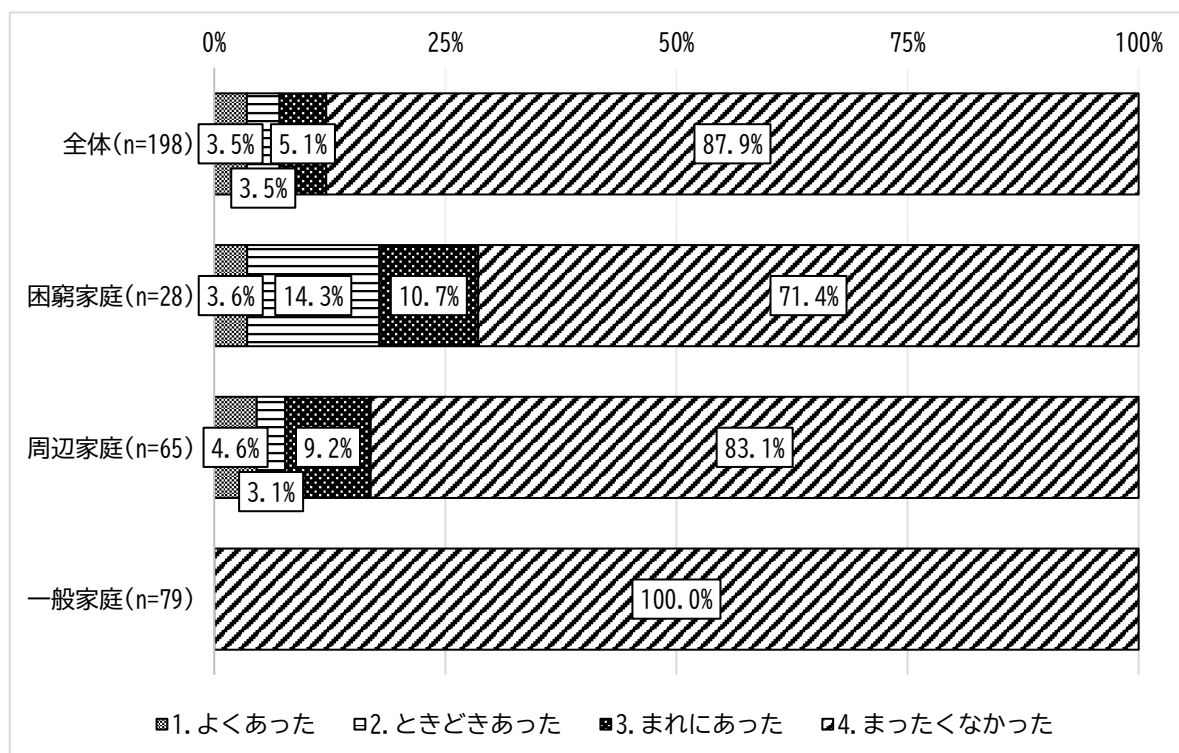
(2)	人数	割合
1. よくあった	15	5.7%
2. ときどきあった	53	20.1%
3. まれにあった	44	16.7%
4. まったくなかった	152	57.6%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(3)電気料金の支払いが遅れた

○「よくあった」(4.5%)と「ときどきあった」(4.2%)と「まれにあった」(5.7%)を合わせた『あった』が14.4%に対し、「まったくなかった」が85.6%となっています。

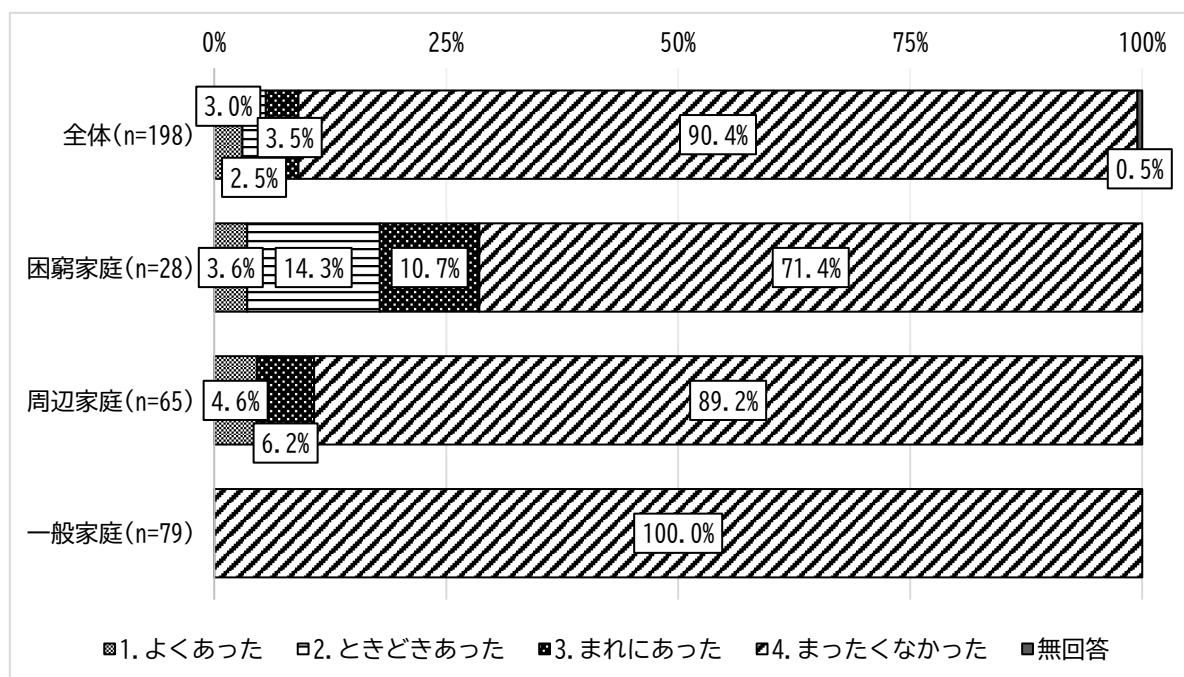
(3)	人数	割合
1. よくあった	12	4.5%
2. ときどきあった	11	4.2%
3. まれにあった	15	5.7%
4. まったくなかった	226	85.6%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(4) ガス料金の支払いが遅れた

○「よくあった」(3.0%)と「ときどきあった」(2.3%)と「まれにあった」(3.0%)を合わせた『あった』が8.3%に対し、「まったくなかった」が91.3%となっています。

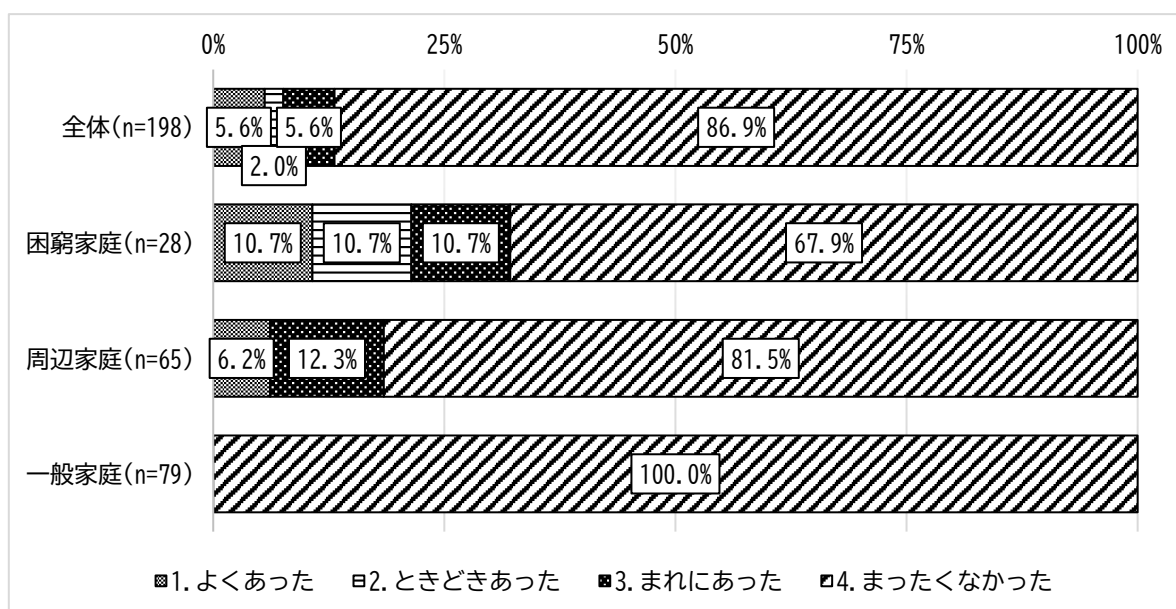
(4)	人数	割合
1. よくあった	8	3.0%
2. ときどきあった	6	2.3%
3. まれにあった	8	3.0%
4. まったくなかった	241	91.3%
不明・無回答	1	0.4%
合計	264	100.0%



(5)水道料金の支払いが遅れた

○「よくあった」(6.1%)と「ときどきあった」(2.7%)と「まれにあった」(5.3%)を合わせた『あった』が14.0%に対し、「まったくなかった」が86.0%となっています。

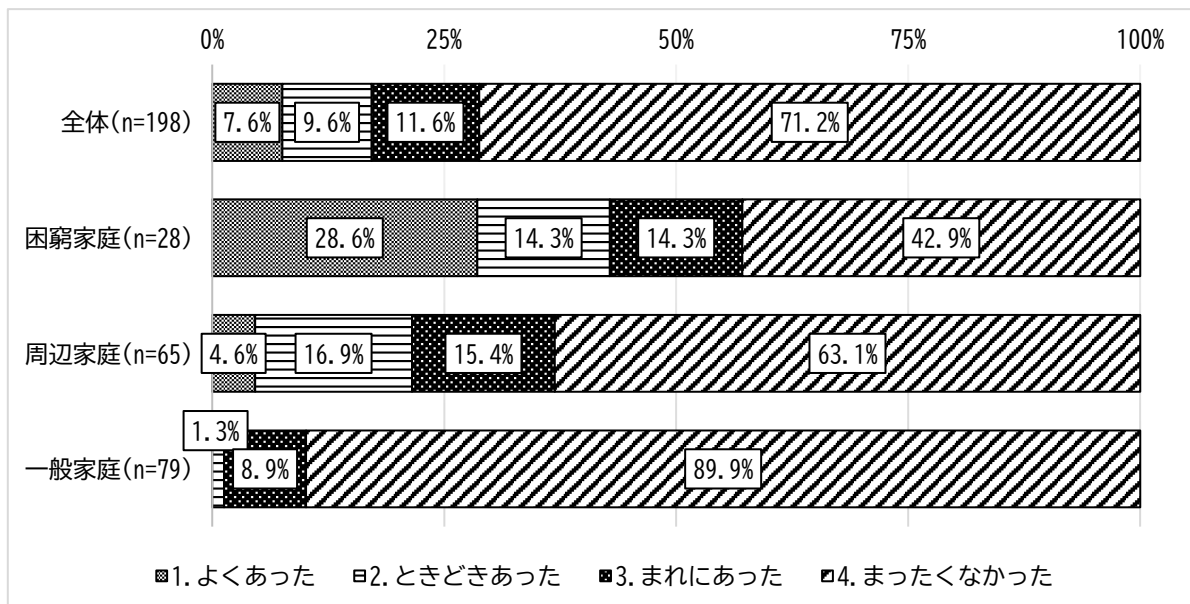
(5)	人数	割合
1. よくあった	16	6.1%
2. ときどきあった	7	2.7%
3. まれにあった	14	5.3%
4. まったくなかった	227	86.0%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(6)冠婚葬祭のつきあいを控えた

○「よくあった」(6.8%)と「ときどきあった」(9.5%)と「まれにあった」(12.9%)を合わせた『あった』が29.2%に対し、「まったくなかった」が70.8%となっています。

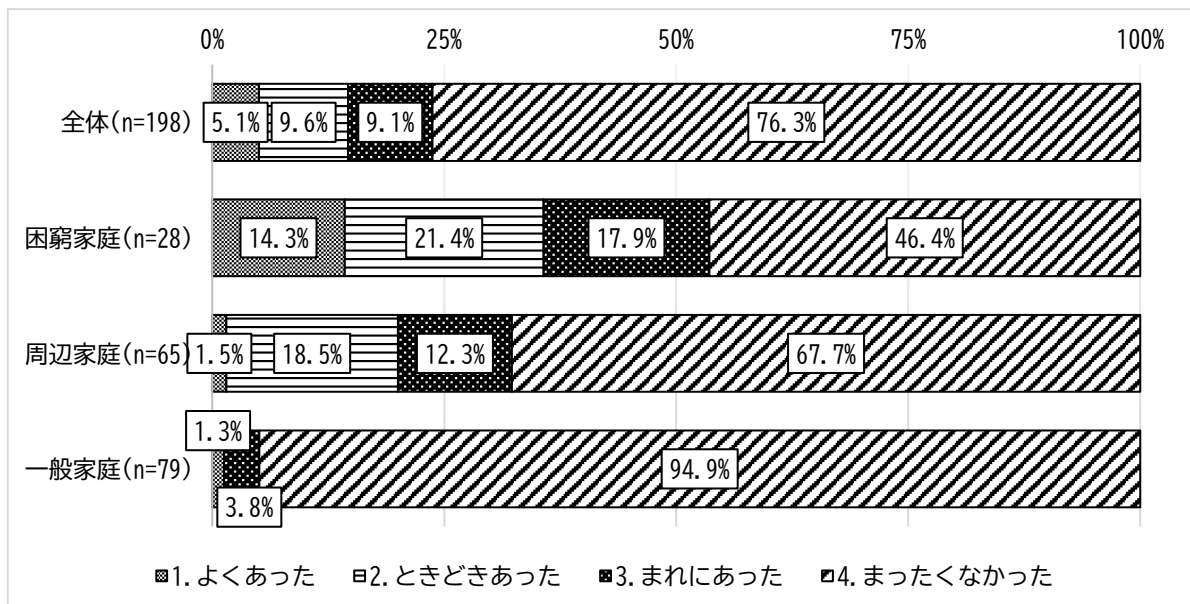
(6)	人数	割合
1.よくあった	18	6.8%
2.ときどきあった	25	9.5%
3.まれにあった	34	12.9%
4.まったくなかった	187	70.8%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(7)医療機関の受診を控えた

○「よくあった」(4.5%)と「ときどきあった」(9.1%)と「まれにあった」(11.4%)を合わせた『あった』が25.0%に対し、「まったくなかった」が75.0%となっています。

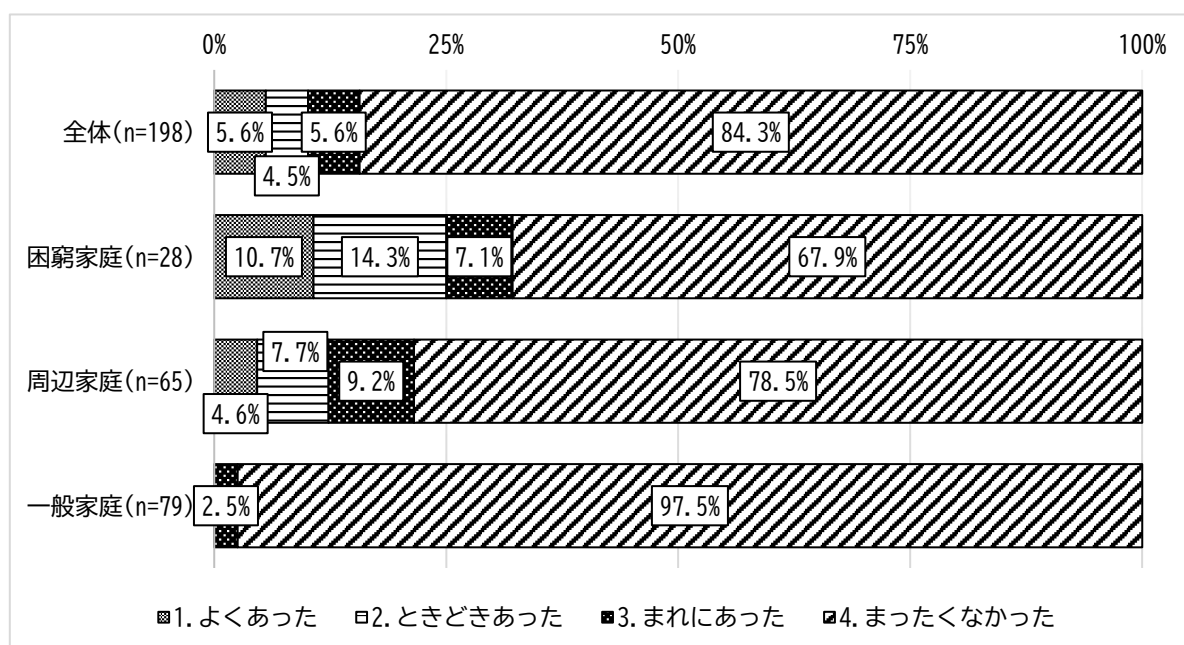
(7)	人数	割合
1.よくあった	12	4.5%
2.ときどきあった	24	9.1%
3.まれにあった	30	11.4%
4.まったくなかった	198	75.0%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(8)税金や保険料（医療・年金）の支払いが遅れた

○「よくあった」（5.7％）と「ときどきあった」（4.5％）と「まれにあった」（6.4％）を合わせた『あった』が16.7％に対し、「まったくなかった」が83.3％となっています。

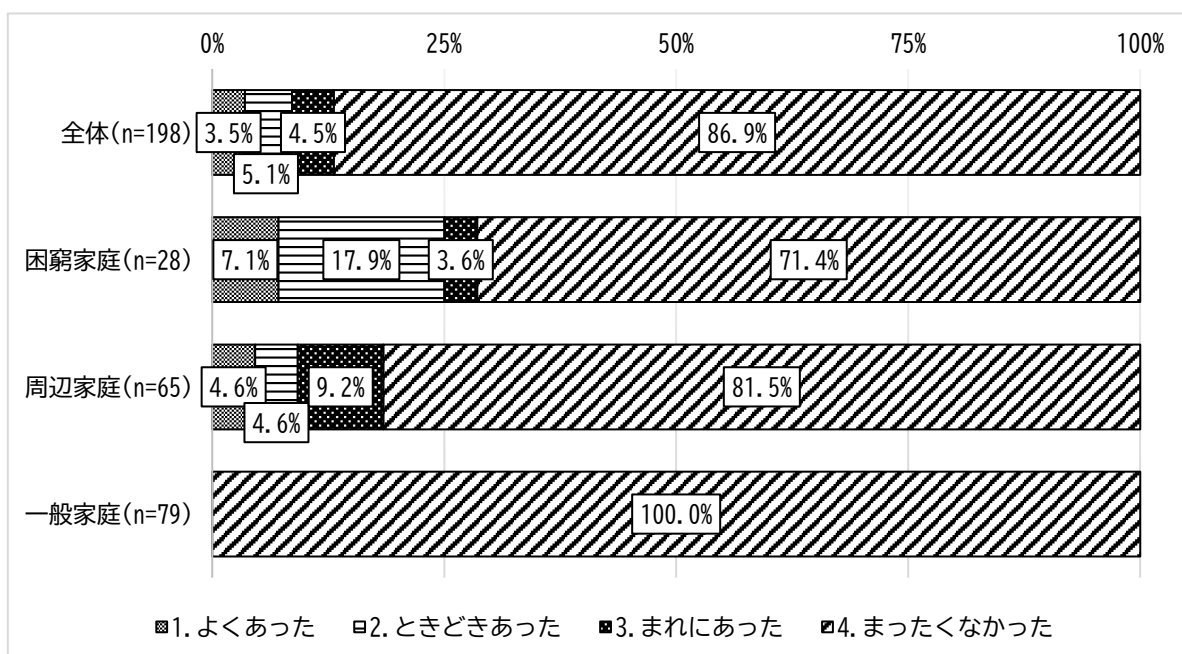
(8)	人数	割合
1. よくあった	15	5.7%
2. ときどきあった	12	4.5%
3. まれにあった	17	6.4%
4. まったくなかった	220	83.3%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(9)家賃やローンの支払いが遅れた

○「よくあった」(3.8%)と「ときどきあった」(5.3%)と「まれにあった」(4.5%)を合わせた『あった』が13.6%に対し、「まったくなかった」が86.4%となっています。

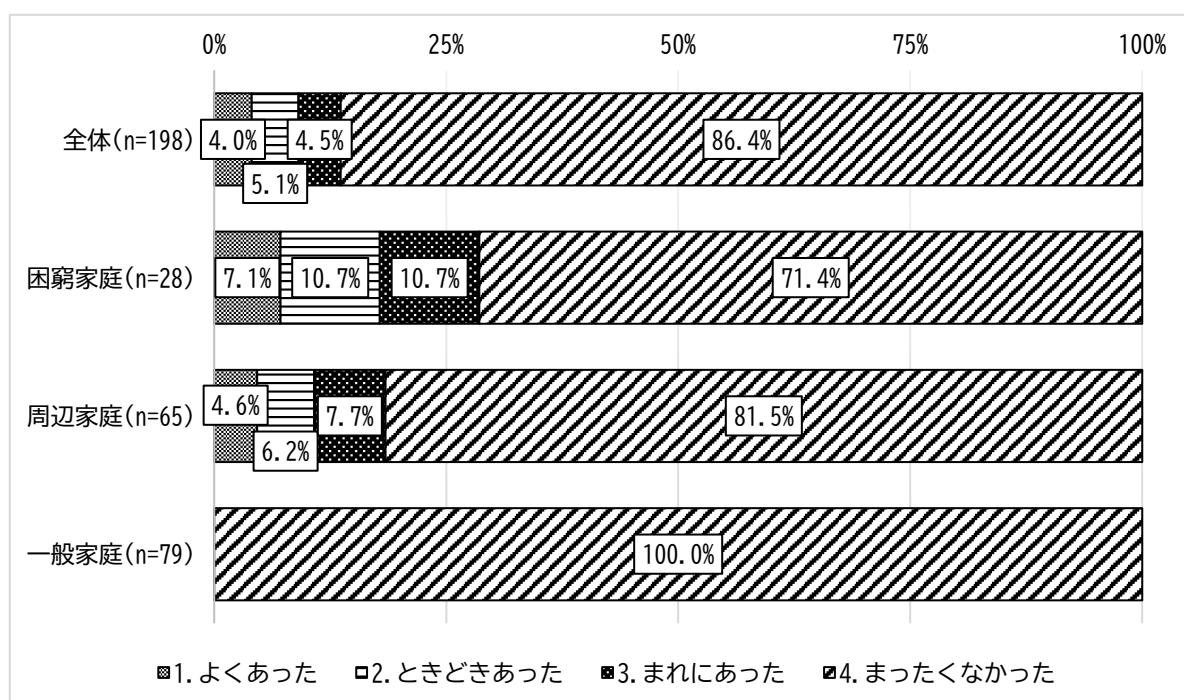
(9)	人数	割合
1. よくあった	10	3.8%
2. ときどきあった	14	5.3%
3. まれにあった	12	4.5%
4. まったくなかった	228	86.4%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(10)電話代やインターネット通信料の支払いが遅れた

○「よくあった」(4.2%)と「ときどきあった」(5.3%)と「まれにあった」(5.7%)を合わせた『あった』が15.2%に対し、「まったくなかった」が84.8%となっています。

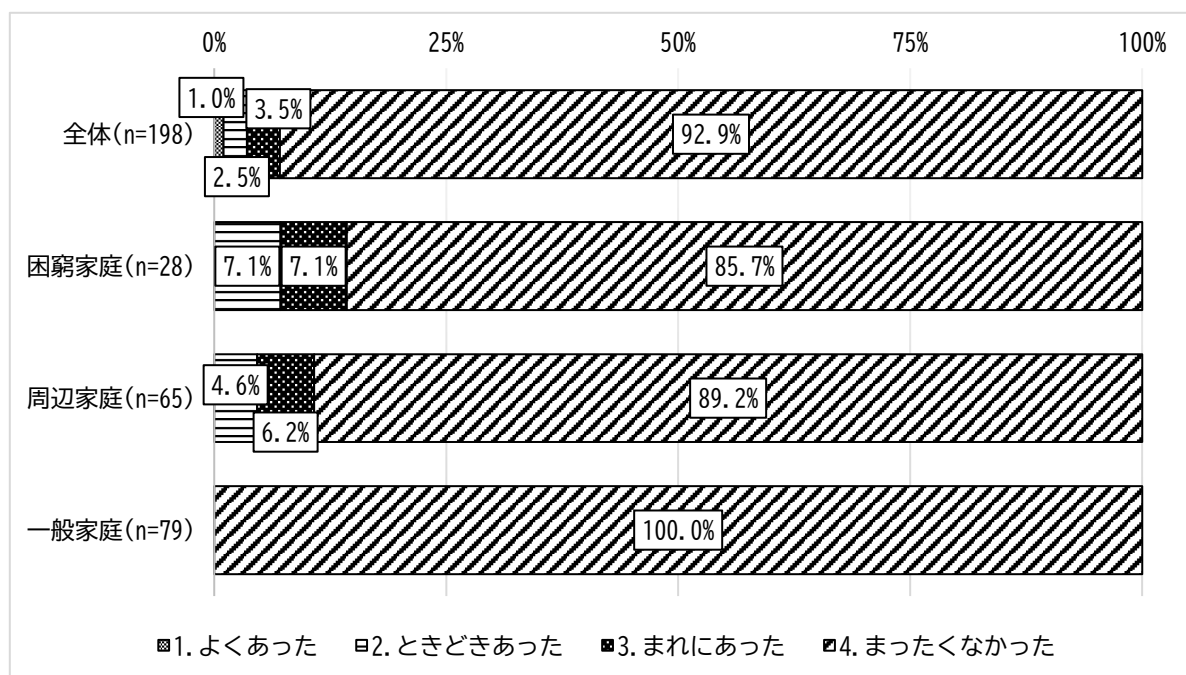
(10)	人数	割合
1. よくあった	11	4.2%
2. ときどきあった	14	5.3%
3. まれにあった	15	5.7%
4. まったくなかった	224	84.8%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(11)保育料や授業料などの支払いが遅れた

○「よくあった」(1.1%)と「ときどきあった」(3.0%)と「まれにあった」(3.4%)を合わせた『あった』が7.6%に対し、「まったくなかった」が92.4%となっています。

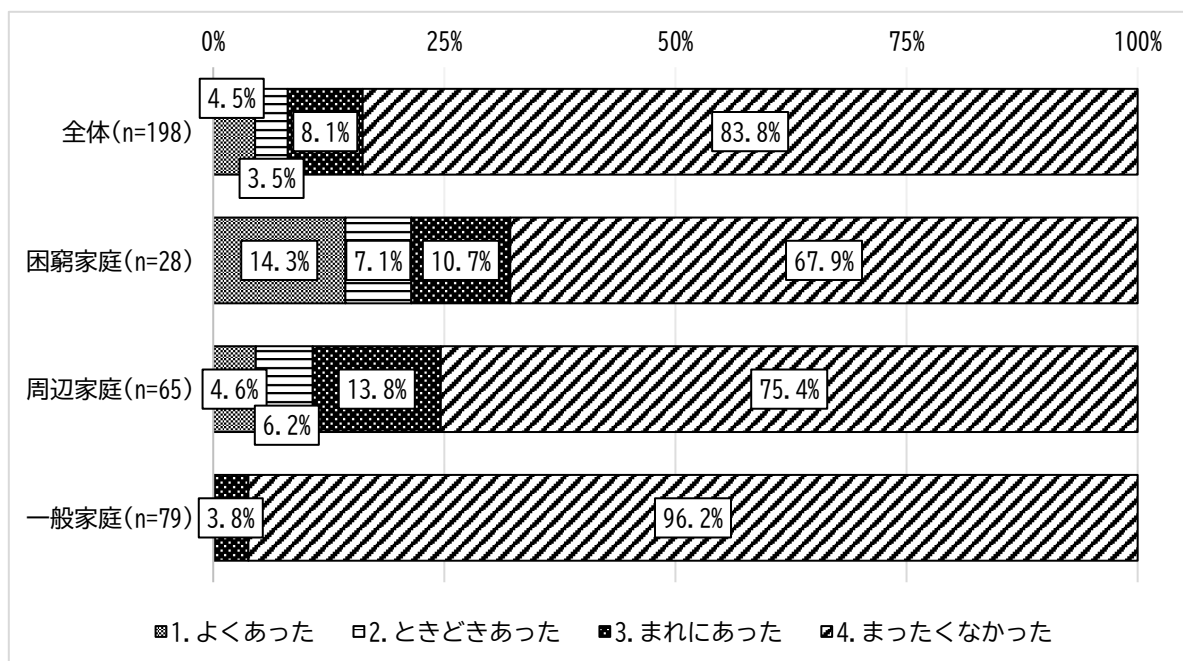
(11)	人数	割合
1.よくあった	3	1.1%
2.ときどきあった	8	3.0%
3.まれにあった	9	3.4%
4.まったくなかった	244	92.4%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



(12)金融機関に借金をした

○「よくあった」(4.9%)と「ときどきあった」(4.2%)と「まれにあった」(9.1%)を合わせた『あった』が18.2%に対し、「まったくなかった」が81.8%となっています。

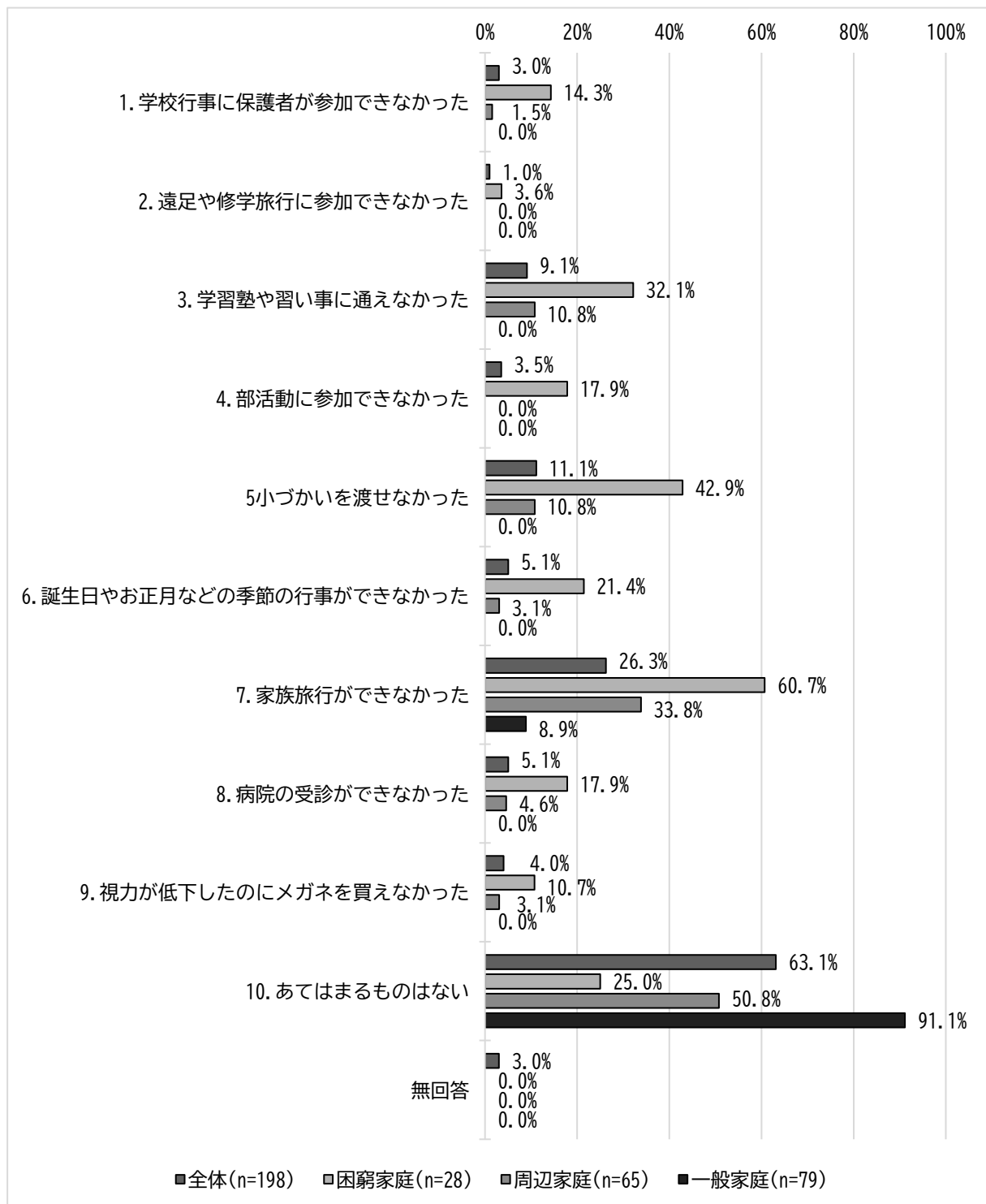
(12)	人数	割合
1.よくあった	13	4.9%
2.ときどきあった	11	4.2%
3.まれにあった	24	9.1%
4.まったくなかった	216	81.8%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



問 24 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年の間でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

○「あてはまるものはない」が62.5%と最も割合が高く、次いで「家族旅行ができなかった」が24.6%、「小遣いを渡せなかった」が11.4%となっています。

	人数	割合
1. 学校行事に保護者が参加できなかった	8	3.0%
2. 遠足や修学旅行に参加できなかった	2	0.8%
3. 学習塾や習い事に通えなかった	23	8.7%
4. 部活動に参加できなかった	9	3.4%
5. 小づかいを渡せなかった	30	11.4%
6. 誕生日やお正月などの季節の行事ができなかった	14	5.3%
7. 家族旅行ができなかった	65	24.6%
8. 病院の受診ができなかった	11	4.2%
9. 視力が低下したのにメガネを買えなかった	12	4.5%
10. あてはまるものはない	165	62.5%
不明・無回答	13	4.9%
合計	352	
集計対象者数	264	100.0%



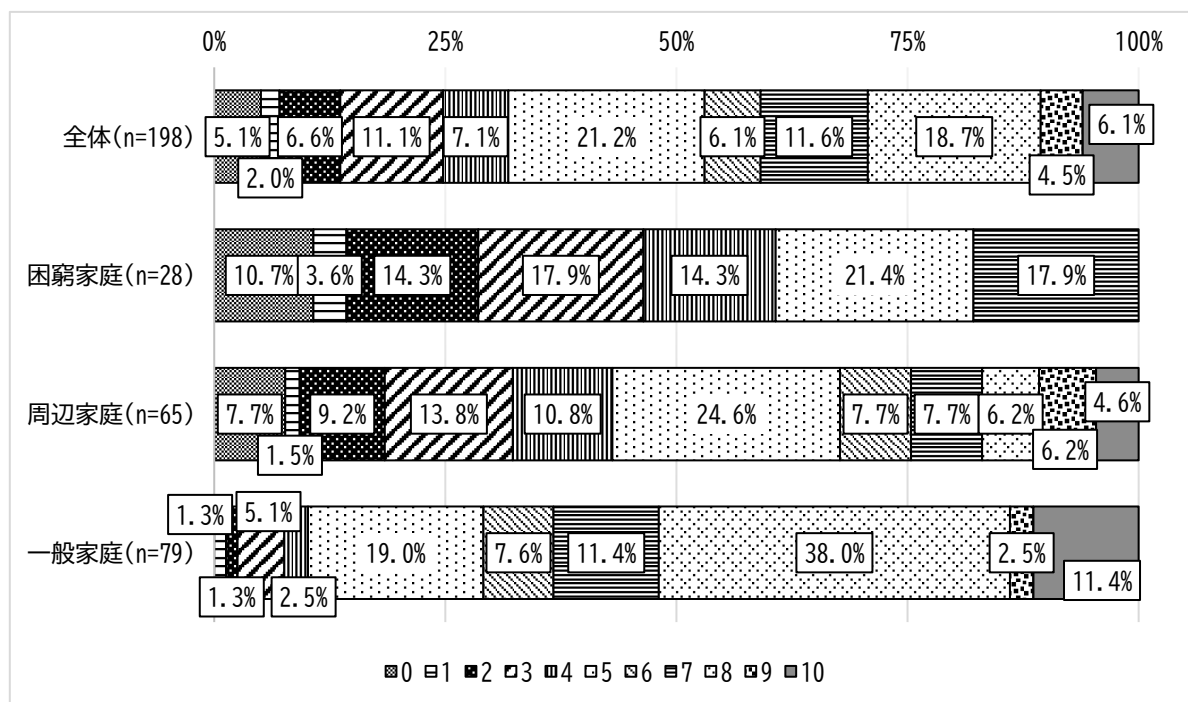
《あなたやご家族の健康、あなたの気持ちについて》

問 25 あなたは、全体として、最近の生活にどのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字のうち、あてはまるもの1つに○をつけてください。

○「5」が22.3%と最も割合が高く、次いで「8」が18.2%、「3」と「7」がともに11.7%となっています。

○生活困難度別にみると、困窮家庭では「8」以上の選択はおらず、一般家庭では「8」が最も高くなっています。

	人数	割合
0	11	4.2%
1	5	1.9%
2	15	5.7%
3	31	11.7%
4	19	7.2%
5	59	22.3%
6	17	6.4%
7	31	11.7%
8	48	18.2%
9	12	4.5%
10	16	6.1%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%



人数	合計	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体	198	10	4	13	22	14	42	12	23	37	9	12
困窮家庭	28	3	1	4	5	4	6	0	5	0	0	0
周辺家庭	65	5	1	6	9	7	16	5	5	4	4	3
一般家庭	79	0	1	1	4	2	15	6	9	30	2	9

問 26 あなたとあなたのお子さんの健康状態についてお答えください。

あなたに配偶者や同居しているパートナーがいる場合は、その方についてもお答えください。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

○回答者は、「よい」（24.2％）と「まあよい」（15.2％）を合わせた『よい』が39.4％、「よくない」（3.4％）と「あまりよくない」（15.2％）を合わせた『よくない』が18.6％、「ふつう」は40.9％となっています。

(1)あなた	人数	割合
1. よい	64	24.2%
2. まあよい	40	15.2%
3. ふつう	108	40.9%
4. あまりよくない	40	15.2%
5. よくない	9	3.4%
6. わからない	3	1.1%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

○お子さんは、「よい」（50.4％）と「まあよい」（22.3％）を合わせた『よい』が72.7％、「よくない」（0.8％）と「あまりよくない」（2.7％）を合わせた『よくない』が3.4％、「ふつう」は23.1％となっています。

(2)お子さん	人数	割合
1. よい	133	50.4%
2. まあよい	59	22.3%
3. ふつう	61	23.1%
4. あまりよくない	7	2.7%
5. よくない	2	0.8%
6. わからない	2	0.8%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

○配偶者（パートナー）は、「よい」（24.6％）と「まあよい」（16.7％）を合わせた『よい』が41.3％、「よくない」（3.0％）と「あまりよくない」（7.2％）を合わせた『よくない』が10.2％、「ふつう」は30.3％となっています。

(3)配偶者(パートナー)	人数	割合
1. よい	65	24.6%
2. まあよい	44	16.7%
3. ふつう	80	30.3%
4. あまりよくない	19	7.2%
5. よくない	8	3.0%
6. わからない	37	14.0%
不明・無回答	11	4.2%
合計	264	100.0%

問 27 お子さんには、下記の病気や障がいがありますか。

※障害者手帳や療育手帳を所持していないが、障がいの疑いがあると診断された場合も含みます。(あてはまる番号すべてに○)

○「あてはまるものはない」(83.0%)を除き、「発達障害」が7.6%と最も割合が高く、次いで「難病(指定難病)」が3.0%、「知的障害」が1.9%となっています。

	人数	割合
1. 身体障害	1	0.4%
2. 精神障害	4	1.5%
3. 知的障害	5	1.9%
4. 発達障害	20	7.6%
5. 難病(指定難病)	8	3.0%
6. あてはまるものはない	219	83.0%
不明・無回答	17	6.4%
合計	274	
集計対象者数	264	100.0%

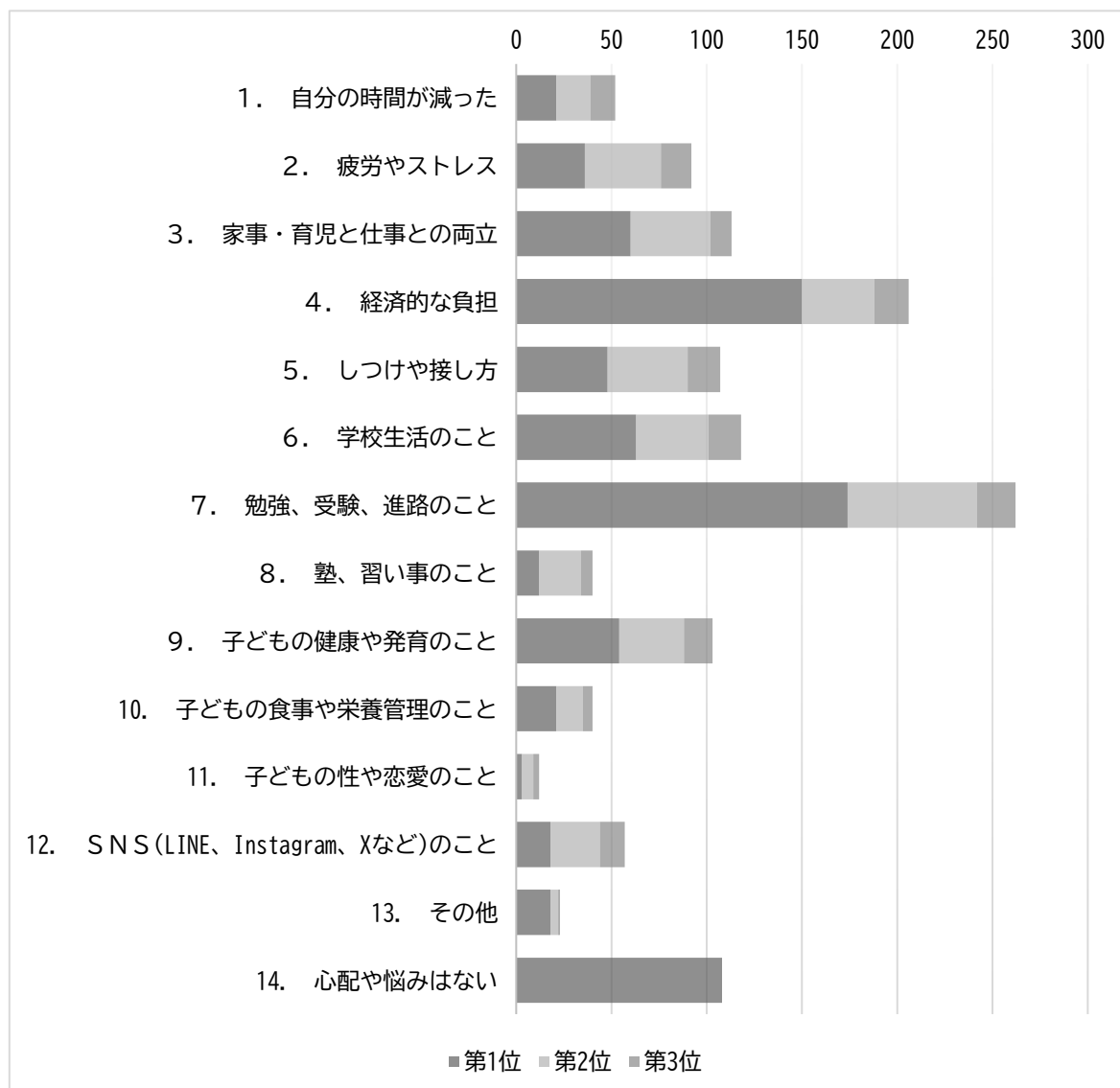
問 28 あなたには、子育てに関する心配や悩みはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

○「勉強、受験、進路のこと」が51.9%と最も割合が高く、次いで「経済的な負担」が38.3%、「学校生活のこと」が32.6%となっています。

	人数	割合
1. 自分の時間が減った	48	18.2%
2. 疲労やストレス	81	30.7%
3. 家事・育児と仕事との両立	70	26.5%
4. 経済的な負担	101	38.3%
5. しつけや接し方	77	29.2%
6. 学校生活のこと	86	32.6%
7. 勉強、受験、進路のこと	137	51.9%
8. 塾、習い事のこと	39	14.8%
9. 子どもの健康や発育のこと	69	26.1%
10. 子どもの食事や栄養管理のこと	52	19.7%
11. 子どもの性や恋愛のこと	20	7.6%
12. SNS(LINE、Instagram、Xなど)のこと	51	19.3%
13. その他	12	4.5%
14. 心配や悩みはない	37	14.0%
不明・無回答	2	0.8%
合計	882	
集計対象者数	264	100.0%

問 28－2 ○をつけた中から、あなたがそう思った順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「勉強、受験、進路のこと」が最も高く、次いで「経済的な負担」、「学校生活のこと」と続いています。



問 29 次の (1) ～ (3) の事柄について、あなたが頼れる人はいいますか。(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

○『子育てに関する相談』について、「頼れる人がいる」が 66.3%に対し、「頼れる人がいない」15.5 は%、一方で「そのことで人に頼らない」は 18.2%となっています。

(1)子育てに関する相談	人数	割合
1. 頼れる人がいる	175	66.3%
2. 頼れる人がいない	41	15.5%
3. そのことでは人に頼らない	48	18.2%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

○『いざという時のお金の援助』について、「頼れる人がいる」が 42.4%に対し、「頼れる人がいない」は 25.4%、一方で「そのことで人に頼らない」は 32.2%となっています。

(2)いざという時のお金の援助	人数	割合
1. 頼れる人がいる	112	42.4%
2. 頼れる人がいない	67	25.4%
3. そのことでは人に頼らない	85	32.2%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

○『その他、重要な事柄の相談』について、「頼れる人がいる」が 66.7%に対し、「頼れる人がいない」は 17.8%、一方で「そのことで人に頼らない」は 15.5%となっています。

(3)その他、重要な事柄の相談	人数	割合
1. 頼れる人がいる	176	66.7%
2. 頼れる人がいない	47	17.8%
3. そのことでは人に頼らない	41	15.5%
不明・無回答	0	0.0%
合計	264	100.0%

問 30 問 29 でひとつでも「1」と答えた方のみお答えください。

次の(1)～(3)の事柄について、あなたが頼れる人は誰ですか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

○該当者 175 人中、「家族・親族」が 73.1%と最も割合が高く、次いで「友人・知人」が 13.1%、「学校の先生」が 4.0%となっています。

(1)子育てに関する相談	人数	割合
1. 家族・親族	128	73.1%
2. 友人・知人	23	13.1%
3. 近所の人	0	0.0%
4. 職場の人	5	2.9%
5. 学校の先生	7	4.0%
6. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	3	1.7%
7. 民生委員・児童委員	0	0.0%
8. 市の相談窓口や支援窓口	0	0.0%
9. その他	0	0.0%
不明・無回答	9	5.1%
集計対象者数	175	100.0%

○該当者 112 人中、「家族・親族」が 96.4%と最も割合が高く、次いで「その他」(●銀行、●パートナー)が 1.8%、「友人・知人」と「職場の人」がともに 0.9%となっています。

(2)いざという時のお金の援助	人数	割合
1. 家族・親族	108	96.4%
2. 友人・知人	1	0.9%
3. 近所の人	0	0.0%
4. 職場の人	1	0.9%
5. 学校の先生	0	0.0%
6. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	0	0.0%
7. 民生委員・児童委員	0	0.0%
8. 市の相談窓口や支援窓口	0	0.0%
9. その他	2	1.8%
不明・無回答	0	0.0%
集計対象者数	112	100.0%

○該当者 176 人中、「家族・親族」が 79.0%と最も割合が高く、次いで「友人・知人」が 11.9%、「職場の人」が 1.7%となっています。

(3)その他、重要な事柄の相談	人数	割合
1. 家族・親族	139	79.0%
2. 友人・知人	21	11.9%
3. 近所の人	0	0.0%
4. 職場の人	3	1.7%
5. 学校の先生	0	0.0%
6. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	0	0.0%
7. 民生委員・児童委員	0	0.0%
8. 市の相談窓口や支援窓口	2	1.1%
9. その他	0	0.0%
不明・無回答	11	6.3%
集計対象者数	176	100.0%

問 31 あなたは、次の事業・制度を知っていますか。また、これまでに利用したことがありますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 87.1% に対し、「知らない」が 12.1% となっています。一方で、『知っている』と回答した 230 人中、「利用したことがある」が 64.3% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 35.7%（82 人）となっています。

(1)児童扶養手当	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	148	56.1%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	67	25.4%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	2	0.8%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	13	4.9%
5. 知らない	32	12.1%
不明・無回答	2	0.8%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 95.8% に対し、「知らない」が 2.7% となっています。一方で、『知っている』と回答した 253 人中、「利用したことがある」が 1.2% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 98.8%（250 人）となっています。

(2)生活保護	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	3	1.1%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	214	81.1%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	2	0.8%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	34	12.9%
5. 知らない	7	2.7%
不明・無回答	4	1.5%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 59.1% に対し、「知らない」が 39.4% となっています。一方で、『知っている』と回答した 156 人中、「利用したことがある」が 1.3% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 98.7% (154 人) となっています。

(3)母子父子寡婦福祉資金の貸付	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	2	0.8%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	135	51.1%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	1	0.4%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	18	6.8%
5. 知らない	104	39.4%
不明・無回答	4	1.5%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 55.3% に対し、「知らない」が 42.8% となっています。一方で、『知っている』と回答した 146 人中、「利用したことがある」が 4.1% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 95.9% (140 人) となっています。

(4)養育費に関する専門相談	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	6	2.3%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	113	42.8%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	5	1.9%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	22	8.3%
5. 知らない	113	42.8%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 91.3% に対し、「知らない」が 6.8% となっています。一方で、『知っている』と回答した 241 人中、「利用したことがある」が 86.3% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 13.7% (33 人) となっています。

(5)こども医療費助成	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	208	78.8%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	27	10.2%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	0	0.0%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	6	2.3%
5. 知らない	18	6.8%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 70.8% に対し、「知らない」が 27.3% となっています。一方で、『知っている』と回答した 187 人中、「利用したことがある」が 18.7% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 81.3%（152 人）となっています。

(6)母子家庭等医療費助成	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	35	13.3%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	132	50.0%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	0	0.0%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	20	7.6%
5. 知らない	72	27.3%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 76.1% に対し、「知らない」が 22.0% となっています。一方で、『知っている』と回答した 201 人中、「利用したことがある」が 13.9% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 86.1%（173 人）となっています。

(7)就学援助制度	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	28	10.6%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	138	52.3%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	11	4.2%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	24	9.1%
5. 知らない	58	22.0%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 48.1% に対し、「知らない」が 50.0% となっています。一方で、『知っている』と回答した 127 人中、「利用したことがある」が 0.0% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 100.0%（127 人）となっています。

(8)生活福祉資金貸付	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	0	0.0%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	110	41.7%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	1	0.4%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	16	6.1%
5. 知らない	132	50.0%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 43.2% に対し、「知らない」が 54.9% となっています。一方で、『知っている』と回答した 114 人中、「利用したことがある」が 1.8% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 98.2%（112 人）となっています。

(9)母子寡婦福祉会	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	2	0.8%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	96	36.4%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	1	0.4%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	15	5.7%
5. 知らない	145	54.9%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 43.2% に対し、「知らない」が 54.9% となっています。一方で、『知っている』と回答した 114 人中、「利用したことがある」が 14.0% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 86.0%（98 人）となっています。

(10)地域子育て支援拠点	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	16	6.1%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	86	32.6%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	3	1.1%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	9	3.4%
5. 知らない	145	54.9%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 69.7% に対し、「知らない」が 28.4% となっています。一方で、『知っている』と回答した 184 人中、「利用したことがある」が 6.0% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 94.0%（173 人）となっています。

(11)病児・病後児保育	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	11	4.2%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	143	54.2%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	9	3.4%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	21	8.0%
5. 知らない	75	28.4%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 70.1% に対し、「知らない」が 28.0% となっています。一方で、『知っている』と回答した 185 人中、「利用したことがある」が 16.2% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 83.8%（155 人）となっています。

(12)ファミリーサポートセンター	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	30	11.4%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	129	48.9%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	5	1.9%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	21	8.0%
5. 知らない	74	28.0%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 74.6% に対し、「知らない」が 23.5% となっています。一方で、『知っている』と回答した 197 人中、「利用したことがある」が 10.7% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 89.3%（176 人）となっています。

(13)一時保育	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	21	8.0%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	154	58.3%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	2	0.8%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	20	7.6%
5. 知らない	62	23.5%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 42.4% に対し、「知らない」が 55.7% となっています。一方で、『知っている』と回答した 112 人中、「利用したことがある」が 0.9% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 99.1%（111 人）となっています。

(14)子育て短期支援事業	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	1	0.4%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	96	36.4%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	0	0.0%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	15	5.7%
5. 知らない	147	55.7%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 44.3% に対し、「知らない」が 53.8% となっています。一方で、『知っている』と回答した 117 人中、「利用したことがある」が 0.9% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 99.1% (116 人) となっています。

(15)こども家庭センター	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	1	0.4%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	98	37.1%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	1	0.4%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	17	6.4%
5. 知らない	142	53.8%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 55.3% に対し、「知らない」が 42.8% となっています。一方で、『知っている』と回答した 146 人中、「利用したことがある」が 4.1% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 95.9% (140 人) となっています。

(16)ひとり親家庭に対する就労相談・就労支援	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	6	2.3%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	124	47.0%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	3	1.1%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	13	4.9%
5. 知らない	113	42.8%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 79.2% に対し、「知らない」が 18.9% となっています。一方で、『知っている』と回答した 209 人中、「利用したことがある」が 15.8% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 84.2% (176 人) となっています。

(17)スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	33	12.5%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	154	58.3%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	0	0.0%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	22	8.3%
5. 知らない	50	18.9%
不明・無回答	5	1.9%
合計	264	100.0%

○ 1～4 を合わせた『知っている』が 46.6% に対し、「知らない」が 51.9% となっています。一方で、『知っている』と回答した 123 人中、「利用したことがある」が 5.7% に対し、「知っているが、利用したことがない」は 94.3%（116 人）となっています。

(18)フードバンク ※食料品を受け取る側での利用	人数	割合
1. 利用している・利用したことがある	7	2.7%
2. 知っているが、必要がなかったので利用したことがない	97	36.7%
3. 知っているが、手続きがわからず利用しにくいので利用したことがない	5	1.9%
4. 知っているが、その他の理由で利用したことがない	14	5.3%
5. 知らない	137	51.9%
不明・無回答	4	1.5%
合計	264	100.0%

問 32 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。(あてはまる番号すべてに○)

○「こどもの就学・進学にかかる費用の援助」が58.7%と最も割合が高く、次いで「就学に必要な制服・文具等の学用品、クラブ活動等への支援」が45.1%、「地域でこどもが安心して遊んだり、交流できる居場所や施設の充実」が38.3%となっています。

	人数	割合
1. こどもや生活のことなどの悩みごとを安心して相談できる窓口の充実	43	16.3%
2. 病気のこどもを対象にした保育(病児保育)の実施	20	7.6%
3. 離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること	16	6.1%
4. 親がいない時間にこどもが安心して過ごせる場の充実	80	30.3%
5. 就職・転職のための支援が受けられること	41	15.5%
6. 市が企業等に対して、柔軟な働き方(労働時間の選択や働く場所の多様化等)の導入を働きかけること	61	23.1%
7. 資格取得期間中の生活費に関する補助	27	10.2%
8. 学校の授業以外での無料または低額の学習支援の場の充実	87	33.0%
9. 就学に必要な制服・文具等の学用品、クラブ活動等への支援	119	45.1%
10. こどもの就学・進学にかかる費用の援助	155	58.7%
11. 一時的に必要な資金を借りられること	23	8.7%
12. 住宅を探したり、住宅費を軽減する支援が受けられること	28	10.6%
13. 公営住宅の優先入居の充実	11	4.2%
14. こども食堂など食事の提供を受けられることができる場の充実	24	9.1%
15. 地域でこどもが安心して遊んだり、交流できる居場所や施設の充実	101	38.3%
16. 地域でこどもがスポーツや文化的な活動機会を得られること	84	31.8%
17. 同じような悩みをもった人同士が知り合い、交流できること	22	8.3%
18. その他	9	3.4%
不明・無回答	21	8.0%
合計	972	
集計対象者数	264	100.0%

問 32-2 ○をつけた中から、あなたが特に重要だと思う順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「こどもの就学・進学にかかる費用の援助」が最も高く、次いで「就学に必要な制服・文具等の学用品、クラブ活動等への支援」、「地域でこどもが安心して遊んだり、交流できる居場所や施設の充実」と続いています。



《こどもの権利について》

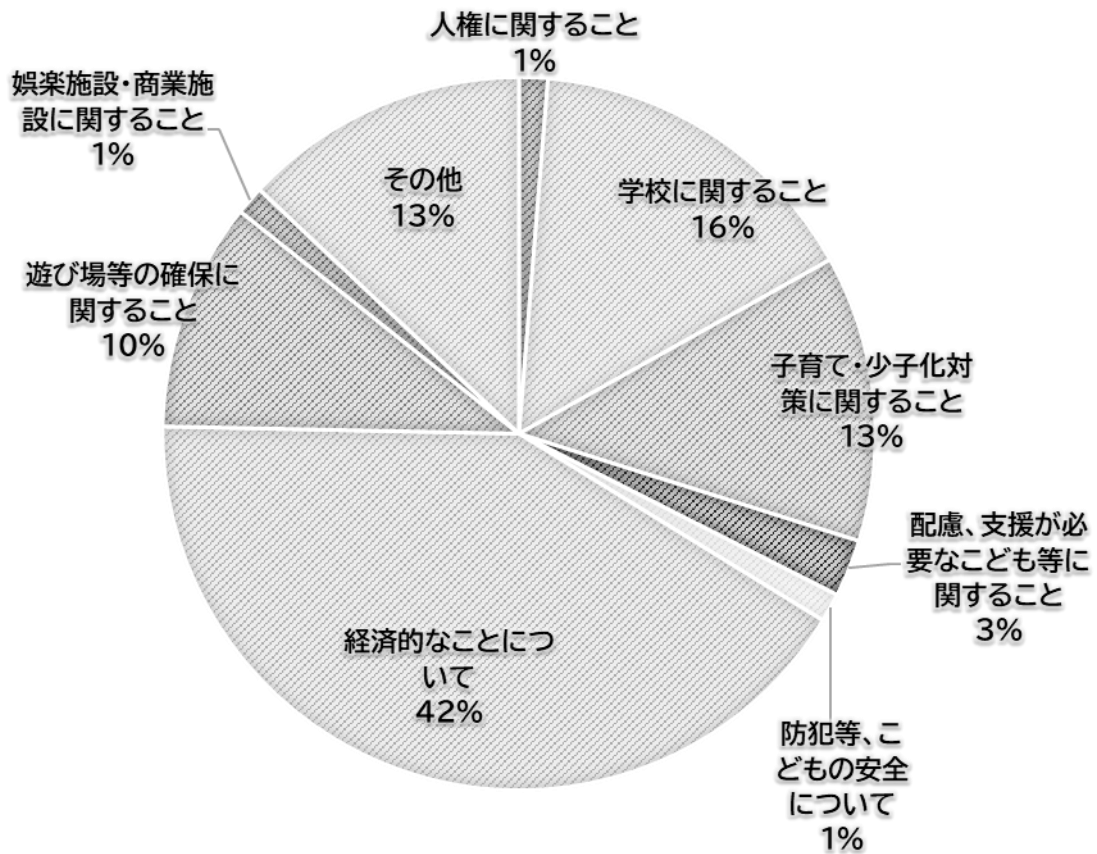
問 33 「こどもの権利」とは、こどものみなさんが安心して生活できること、自信を持って生きていくこと、自由に意見を言ったり活動したりすることができることなど、自分らしく元気に生きる上で大切なものです。あなたは、こうした「こどもの権利」について、知っていますか？（あてはまる番号1つに○）

○「知っている」（36.4％）と「言葉だけは知っている」（41.7％）を合わせた『知っている』が78.1％に対し、「まったく知らない」が20.8％となっています。

	人数	割合
1. 知っている	96	36.4%
2. 言葉だけは知っている	110	41.7%
3. まったく知らない	55	20.8%
不明・無回答	3	1.1%
合計	264	100.0%

問 34 最後に、子どもの養育・教育環境の充実など、子育て家庭への支援に関してご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

○回答は 77 件（73 人）ありました。意見内容の内訳をみると、「経済的なことについて」「学校に関すること」「子育て・少子化対策に関すること」の意見が多くなっています。



IV こども・若者調査（15 歳から 39 歳の市民） 調査結果

《あなた自身について》

問1 あなたの性別をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

○男性が42.9%、女性が56.5%となっています。また、「その他（どちらともいえない・わからない・答えたくない）」と回答した人が、0.6%となっています。

	人数	割合
1. 男	132	42.9%
2. 女	174	56.5%
3. その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)	2	0.6%
不明・無回答	0	0.0%
合計	308	100.0%

問2 あなたの年齢（令和7年12月1日現在）をお答えください。

○「35～39歳」が24.7%と最も多く、次いで「30～34歳」が22.1%、「15～19歳」が21.8%となっています。

	人数	割合
15-19歳	67	21.8%
20-24歳	32	10.4%
25-29歳	63	20.5%
30-34歳	68	22.1%
35-39歳	76	24.7%
不明・無回答	2	0.6%
合計	308	100.0%

問3 現在、あなたが同居している方をすべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

○「母」が45.5%と最も多く、次いで「あなたの配偶者（パートナー）」が36.7%、「父」が35.1%となっています。

	人数	割合
1. 父	108	35.1%
2. 母	140	45.5%
3. 兄弟姉妹	68	22.1%
4. 祖父母	27	8.8%
5. その他の親戚	7	2.3%
6. あなたの配偶者(パートナー)	113	36.7%
7. あなたの子ども	105	34.1%
8. その他	10	3.2%
9. 同居している人はいない(一人暮らし)	51	16.6%
不明・無回答	0	0.0%
合計	629	
集計対象者数	308	100.0%

問4 あなたが同居している方は、あなたを含めて何人ですか。

○「3人」が30.8%と最も多く、次いで「4人」が23.7%、「1人」が15.9%となっています。

	人数	割合
1人	49	15.9%
2人	33	10.7%
3人	95	30.8%
4人	73	23.7%
5人	40	13.0%
6人	7	2.3%
7人	5	1.6%
8人	1	0.3%
9人	0	0.0%
10人	1	0.3%
11人以上	3	1.0%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

問5 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。現在学校に通っている方は、通っている学校をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

○「高等学校（全日制・定時制・通信制）」が51.3%と最も割合が高く、次いで「大学・大学院」が23.7%、「専門学校」が10.4%となっています。

	人数	割合
1. 中学校	18	5.8%
2. 高等学校(全日制・定時制・通信制)	158	51.3%
3. 専門学校	32	10.4%
4. 短期大学・高等専門学校(高専)	20	6.5%
5. 大学・大学院	73	23.7%
6. その他	7	2.3%
不明・無回答	0	0.0%
合計	308	100.0%

問6 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

○「大変ゆとりがある」(5.2%)と「ゆとりがある」(15.6%)を合わせた『ゆとりがある』が20.8%、「苦しい」(16.9%)と「大変苦しい」(7.1%)を合わせた『苦しい』が24.0%、「ふつう」は54.5%となっています。

	人数	割合
1. 大変ゆとりがある	16	5.2%
2. ゆとりがある	48	15.6%
3. ふつう	168	54.5%
4. 苦しい	52	16.9%
5. 大変苦しい	22	7.1%
不明・無回答	2	0.6%
合計	308	100.0%

問7 あなたの現在の仕事をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

○「正規の社員・職員・従業員」が47.1%と最も割合が高く、次いで「学生・生徒（予備校生など、進学のために勉強している人を含む）」が24.0%、「パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）」が8.8%となっています。

	人数	割合
1. 学生・生徒(予備校生など、進学のために勉強している人を含む)	74	24.0%
2. パート・アルバイト(学生のアルバイトを除く)	27	8.8%
3. 派遣社員・契約社員・嘱託	10	3.2%
4. 正規の社員・職員・従業員	145	47.1%
5. 会社などの役員	4	1.3%
6. 自営業・自由業	9	2.9%
7. 家族従業者・内職	1	0.3%
8. 専業主婦・主夫	12	3.9%
9. 家事手伝い	1	0.3%
10. 無職(仕事を探している)	9	2.9%
11. 無職(仕事を探していない)	6	1.9%
12. その他	9	2.9%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

《居場所について》

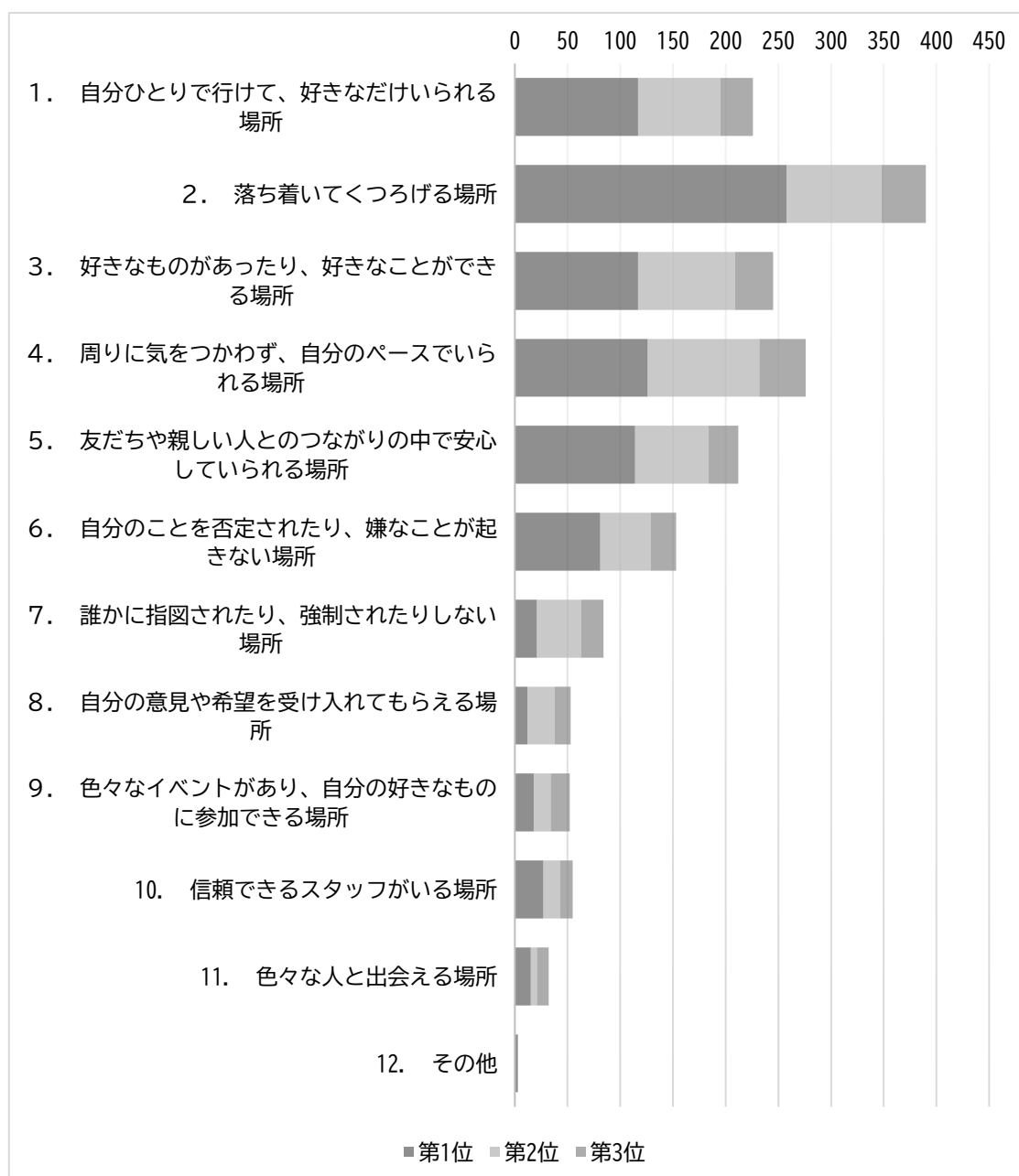
問8 あなたは、こどもや若者にとっての「居場所」（ほっとできる場所、安心できる場所など）とは、どんなところだと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

○「落ち着いてくつろげる場所」が76.6%と最も割合が高く、次いで「好きなものがあったり、好きなことができる場所」が65.9%、「周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所」が65.3%となっています。

	人数	割合
1. 自分ひとりで行けて、好きなだけいられる場所	159	51.6%
2. 落ち着いてくつろげる場所	236	76.6%
3. 好きなものがあったり、好きなことができる場所	203	65.9%
4. 周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所	201	65.3%
5. 友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所	146	47.4%
6. 自分のことを否定されたり、嫌なことが起きない場所	137	44.5%
7. 誰かに指図されたり、強制されたりしない場所	125	40.6%
8. 自分の意見や希望を受け入れてもらえる場所	88	28.6%
9. 色々なイベントがあり、自分の好きなものに参加できる場所	72	23.4%
10. 信頼できるスタッフがいる場所	62	20.1%
11. 色々な人と出会える場所	57	18.5%
12. その他	4	1.3%
不明・無回答	4	1.3%
合計	1494	
集計対象者数	308	100.0%

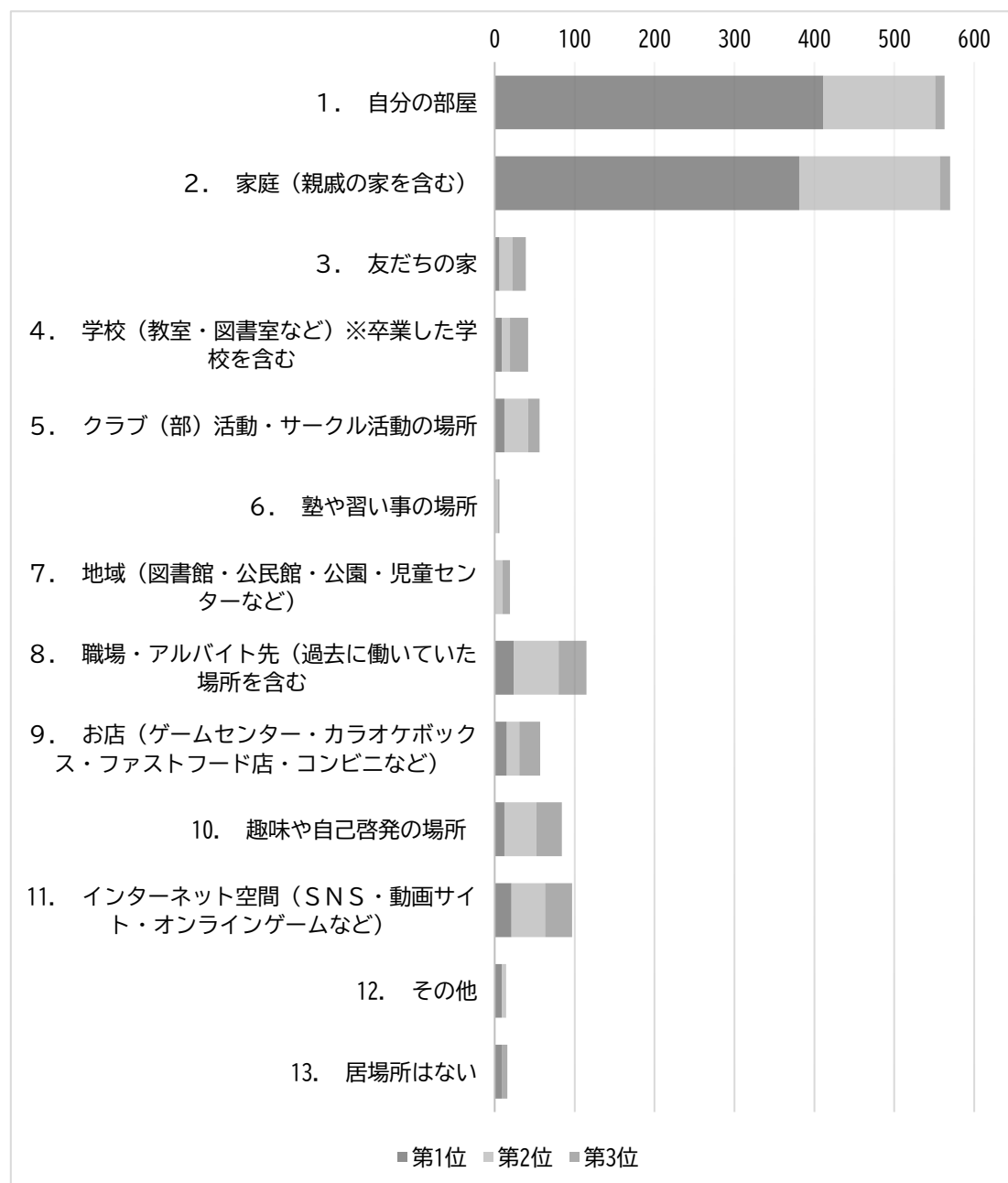
問8-2 ○をつけた中から、あなたが思う順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「落ち着いてくつろげる場所」が最も高く、次いで「周りに気をつかわず、自分のペースでいられる場所」、「好きなものがあったり、好きなことができる場所」と続いています。



問9 あなたにとっての「居場所」について、次の中から居場所と思う順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「家庭（親戚の家を含む）」が最も高く、次いで「自分の部屋」、「職場・アルバイト先（過去に働いていた場所を含む）」と続いています。



《日常の外出について》

問 10 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

○「仕事や学校で平日は毎日外出する」が76.0%と最も割合が高く、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」が7.1%、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が6.2%となっています。

	人数	割合
1. 仕事や学校で平日は毎日外出する	234	76.0%
2. 仕事や学校で週に3～4日外出する	22	7.1%
3. 遊び等で頻繁に外出する	6	1.9%
4. 人付き合いのためにときどき外出する	5	1.6%
5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	19	6.2%
6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	11	3.6%
7. 自室からは出るが、家からは出ない	7	2.3%
8. 自室からほとんど出ない	2	0.6%
不明・無回答	2	0.6%
合計	308	100.0%

問 11 問 10（前の質問）で「5」～「8」と回答した方のみお答えください。
 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。（あてはまる
 番号1つに○）

○該当者 39 人中、「3 か月未満」が 25.6%と最も割合が高く、次いで「2 年～3
 年未満」が 15.4%、「1 年～2 年未満」が 12.8%となっています。

	人数	割合
1. 3か月未満	10	25.6%
2. 3か月～6か月未満	2	5.1%
3. 6か月～1年未満	3	7.7%
4. 1年～2年未満	5	12.8%
5. 2年～3年未満	6	15.4%
6. 3年～5年未満	3	7.7%
7. 5年～7年未満	1	2.6%
8. 7年～10年未満	3	7.7%
9. 10年～15年未満	4	10.3%
10. 15年～20年未満	0	0.0%
11. 20年～25年未満	0	0.0%
12. 25年～30年未満	0	0.0%
13. 30年以上	1	2.6%
不明・無回答	1	2.6%
集計対象者数	39	100.0%

問 12 問 11（前の質問）で「3」～「13」と回答した方のみお答えください。

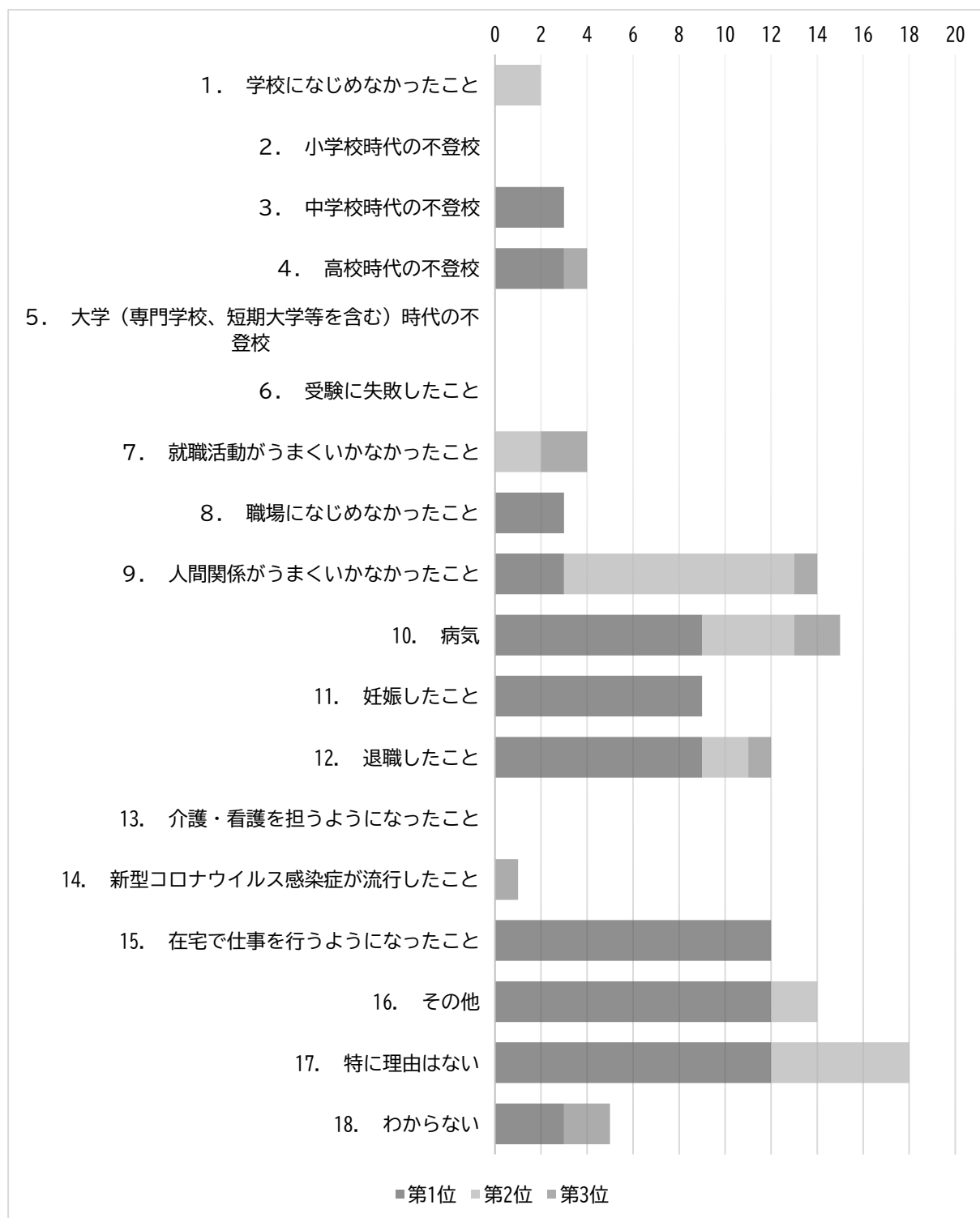
あなたの外出状況が現在の状態になった主な理由・きっかけは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

○該当者 27 人中、「病気」が 29.6%と最も割合が高く、次いで「人間関係がうまくいかなかったこと」と「特に理由はない」が 25.9%、「その他」が 22.2%となっています。

	人数	割合
1. 学校になじめなかったこと	3	11.1%
2. 小学校時代の不登校	1	3.7%
3. 中学校時代の不登校	2	7.4%
4. 高校時代の不登校	2	7.4%
5. 大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校	0	0.0%
6. 受験に失敗したこと	0	0.0%
7. 就職活動がうまくいかなかったこと	3	11.1%
8. 職場になじめなかったこと	3	11.1%
9. 人間関係がうまくいかなかったこと	7	25.9%
10. 病気	8	29.6%
11. 妊娠したこと	3	11.1%
12. 退職したこと	5	18.5%
13. 介護・看護を担うようになったこと	0	0.0%
14. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと	1	3.7%
15. 在宅で仕事を行うようになったこと	4	14.8%
16. その他	6	22.2%
17. 特に理由はない	7	25.9%
18. わからない	3	11.1%
集計対象者数	27	100.0%

問 12-2 ○をつけた中から、特に理由・きっかけになったと思う順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「特に理由はない」が最も高く、次いで「病気」が続き、同点にて「人間関係がうまくいかなかったこと」と「その他」が続いています。



<<結婚について>>

問 13 18 歳以上の方のみお答えください。

あなたは結婚に対して、どんなイメージや考えを持っていますか。あなたの考えにもっとも近いものを、それぞれ1つ選んでください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1)パートナーとの絆を深めるために必要だ

○該当者 264 人中、「そう思う」(36.7%)と「まあそう思う」(28.8%)を合わせた『そう思う』が65.5%、「そう思わない」(5.3%)と「あまりそう思わない」(10.6%)を合わせた『そう思わない』が15.9%、「どちらともいえない」は17.4%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	97	36.7%
2. まあそう思う	76	28.8%
3. どちらともいえない	46	17.4%
4. あまりそう思わない	28	10.6%
5. そう思わない	14	5.3%
不明・無回答	3	1.1%
集計対象者数	264	100.0%

(2)経済面・心理面で安定した生活が送れる

○該当者 264 人中、「そう思う」(30.3%)と「まあそう思う」(34.5%)を合わせた『そう思う』が64.8%、「そう思わない」(7.2%)と「あまりそう思わない」(9.1%)を合わせた『そう思わない』が16.3%、「どちらともいえない」は17.8%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	80	30.3%
2. まあそう思う	91	34.5%
3. どちらともいえない	47	17.8%
4. あまりそう思わない	24	9.1%
5. そう思わない	19	7.2%
不明・無回答	3	1.1%
集計対象者数	264	100.0%

(3)結婚という形にこだわらなくても良い

○該当者 264 人中、「そう思う」(25.8%)と「まあそう思う」(31.1%)を合わせた『そう思う』が 56.9%、「そう思わない」(7.2%)と「あまりそう思わない」(12.5%)を合わせた『そう思わない』が 19.7%、「どちらともいえない」は 22.3%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	68	25.8%
2. まあそう思う	82	31.1%
3. どちらともいえない	59	22.3%
4. あまりそう思わない	33	12.5%
5. そう思わない	19	7.2%
不明・無回答	3	1.1%
集計対象者数	264	100.0%

(4)子育て等の負担が増える

○該当者 264 人中、「そう思う」(30.3%)と「まあそう思う」(29.9%)を合わせた『そう思う』が 60.2%、「そう思わない」(9.1%)と「あまりそう思わない」(14.0%)を合わせた『そう思わない』が 23.1%、「どちらともいえない」は 15.5%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	80	30.3%
2. まあそう思う	79	29.9%
3. どちらともいえない	41	15.5%
4. あまりそう思わない	37	14.0%
5. そう思わない	24	9.1%
不明・無回答	3	1.1%
集計対象者数	264	100.0%

(5)社会的責任が重くなる

○該当者 264 人中、「そう思う」(35.2%)と「まあそう思う」(28.0%)を合わせた『そう思う』が63.2%、「そう思わない」(8.0%)と「あまりそう思わない」(14.8%)を合わせた『そう思わない』が22.7%、「どちらともいえない」は12.9%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	93	35.2%
2. まあそう思う	74	28.0%
3. どちらともいえない	34	12.9%
4. あまりそう思わない	39	14.8%
5. そう思わない	21	8.0%
不明・無回答	3	1.1%
集計対象者数	264	100.0%

(6)親族との付き合いが大変だ

○該当者 264 人中、「そう思う」(35.6%)と「まあそう思う」(26.1%)を合わせた『そう思う』が61.7%、「そう思わない」(6.1%)と「あまりそう思わない」(14.0%)を合わせた『そう思わない』が20.1%、「どちらともいえない」は17.0%となっています。

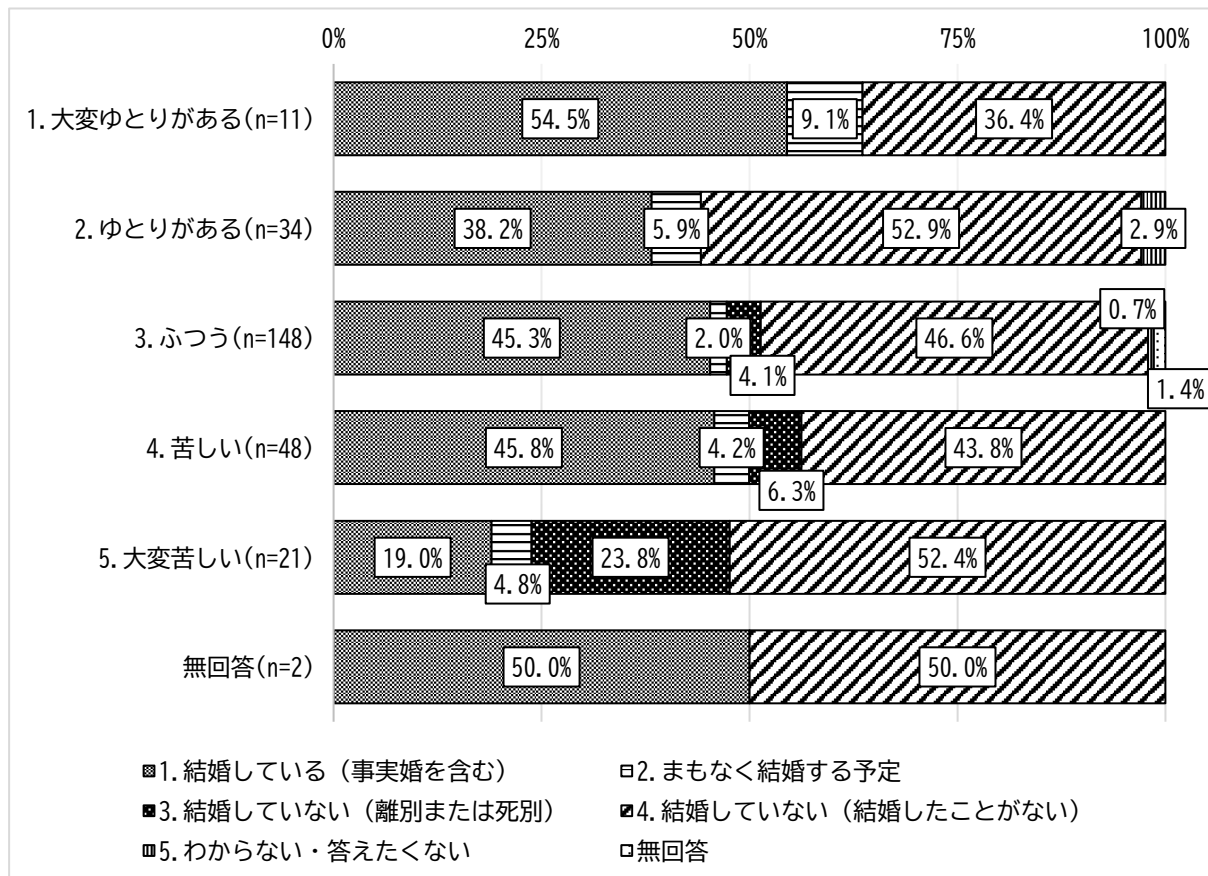
	人数	割合
1. そう思う	94	35.6%
2. まあそう思う	69	26.1%
3. どちらともいえない	45	17.0%
4. あまりそう思わない	37	14.0%
5. そう思わない	16	6.1%
不明・無回答	3	1.1%
集計対象者数	264	100.0%

問 14 18 歳以上の方のみお答えください。

あなたは現在、結婚していますか。(あてはまる番号 1 つに○)

○該当者 264 人中、「結婚している」が 43.1%、「結婚していない（離別または死別）」（5.3%）と「結婚していない（結婚したことがない）」（47.3%）を合わせた『結婚していない』が 52.6%、「まもなく結婚する予定」は 3.4%となっています。

	人数	割合
1. 結婚している(事実婚を含む)	113	43.1%
2. まもなく結婚する予定	9	3.4%
3. 結婚していない(離別または死別)	14	5.3%
4. 結婚していない(結婚したことがない)	124	47.3%
5. 答えたくない	2	0.8%
集計対象者数	262	100.0%



問 15 18 歳未満の方も含め、現在結婚していない方のみお答えください。

あなたは今後、結婚したいと思っていますか。(あてはまる番号1つに○)

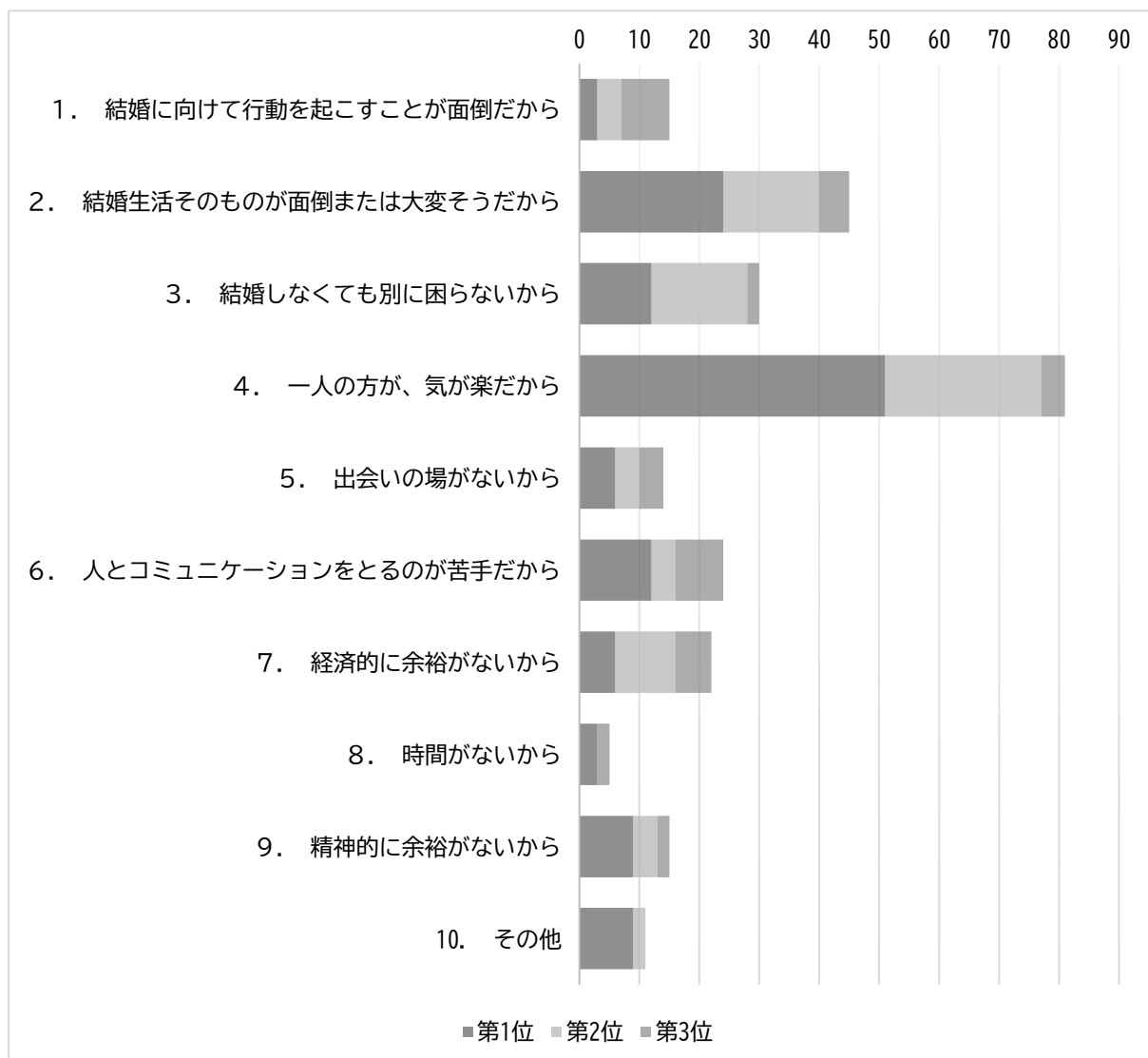
○該当者 195 人中、「結婚したい」(31.3%)と「どちらかといえば結婚したい」(22.6%)を合わせた『結婚したい』が 53.9%、「結婚したくない」(12.8%)と「どちらかといえば結婚したくない」(10.3%)を合わせた『結婚したくない』が 23.1%、「わからない・答えたくない」は 20.0%となっています。

	人数	割合
1. 結婚したい	61	31.3%
2. どちらかといえば結婚したい	44	22.6%
3. どちらかといえば結婚したくない	20	10.3%
4. 結婚したくない	25	12.8%
5. わからない・答えたくない	39	20.0%
不明・無回答	6	3.1%
集計対象者数	195	100.0%

問 16 問 15（前の質問）で「3」「4」と回答した方のみお答えください。

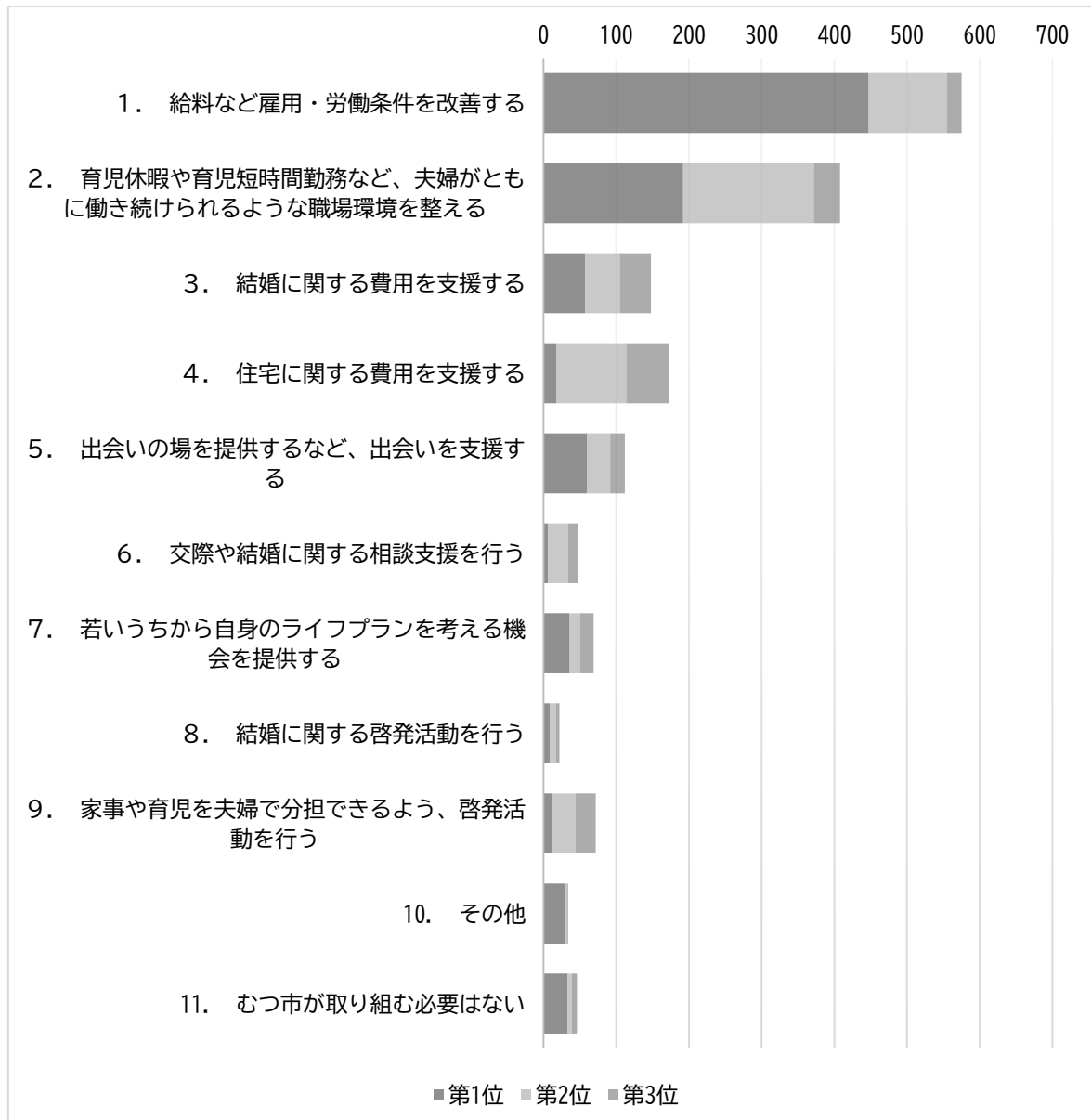
次の中から、結婚したくない理由と考える順に、1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「一人の方が、気が楽だから」が最も高く、次いで「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」、「結婚しなくても別に困らないから」と続いています。



問 17 結婚を望む方が結婚しやすい環境を整えるために、むつ市はどのような取組を行うべきだと思いますか。あなたの考えに近い順に、1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「給料など雇用・労働条件を改善する」が最も高く、次いで「育児休暇や育児短時間勤務など、夫婦がともに働き続けられるような職場環境を整える」、「住宅に関する費用を支援する」と続いています。



《お子さんについて》

問 18 あなたが理想とする（可能なら持ちたいと思う）お子さんの数は、今いるお子さんも含め、全部で何人ですか。（あてはまる番号1つに○）

○「2人」が42.9%と最も割合が高く、次いで「3人」が23.4%、「子どもを持つつもりはない」が15.6%となっています。

	人数	割合
1. 1人	23	7.5%
2. 2人	132	42.9%
3. 3人	72	23.4%
4. 4人	6	1.9%
5. 5人以上 → ()人	4	1.3%
6. 子どもを持つつもりはない	48	15.6%
不明・無回答	23	7.5%
合計	308	100.0%

問 19 あなたは今後、理想とする数のお子さんを持てると思いますか。（あてはまる番号1つに○）

○「すでに持てている」が16.6%に対し、「子どもを持つつもりはない」が15.9%となっています。

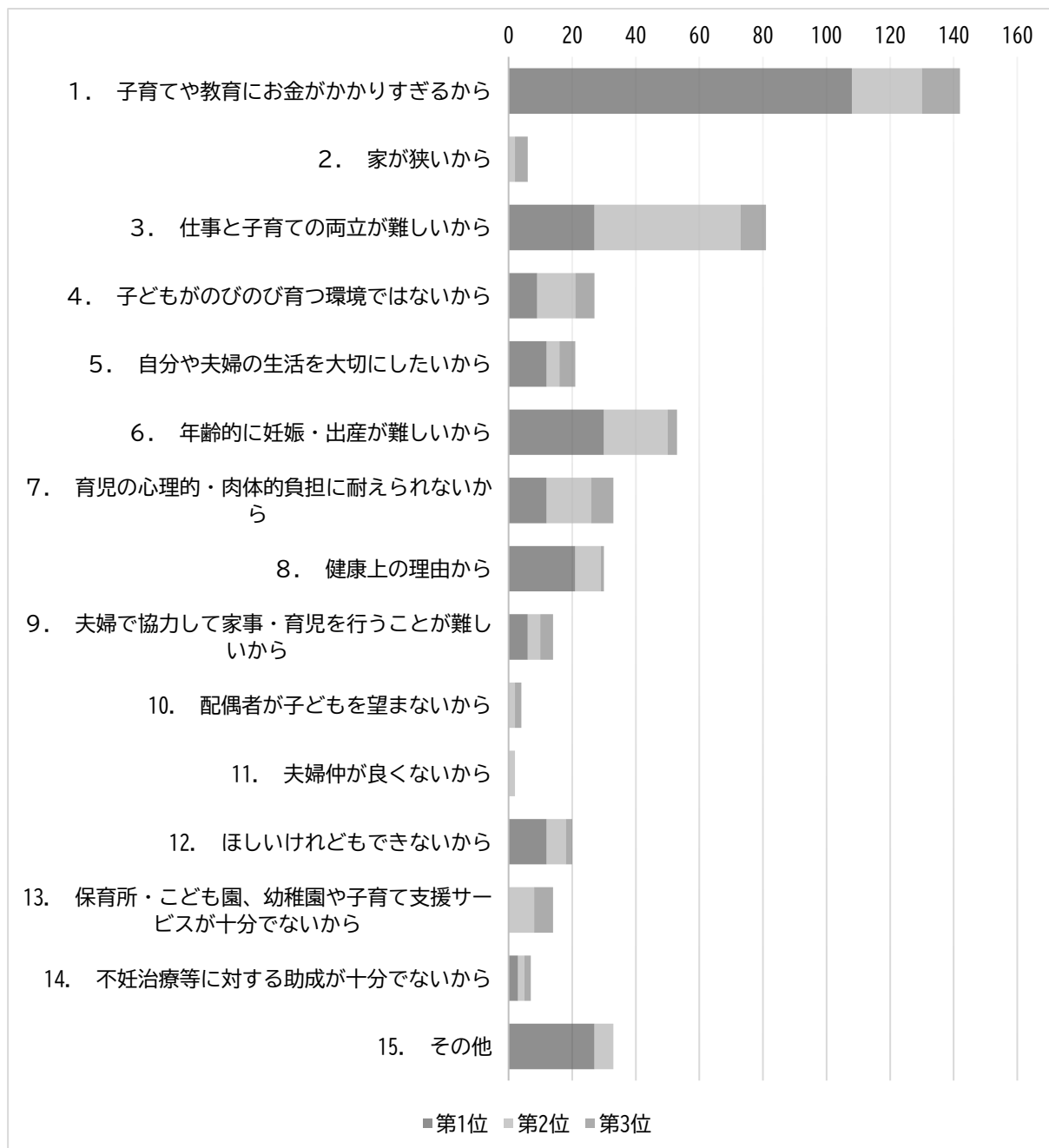
○「持てると思う」（6.5%）と「どちらかといえば、持てると思う」（18.2%）を合わせた『持てると思う』が24.7%に対し、「持てると思わない」（14.6%）と「どちらかといえば、持てると思わない」（14.3%）を合わせた『持てると思わない』が28.9%となっています。

	人数	割合
1. すでに持てている	51	16.6%
2. 持てると思う	20	6.5%
3. どちらかといえば、持てると思う	56	18.2%
4. どちらかといえば、持てると思わない	44	14.3%
5. 持てると思わない	45	14.6%
6. 子どもを持つつもりはない	49	15.9%
不明・無回答	43	14.0%
合計	308	100.0%

問 20 問 19（前の質問）で「4」「5」と回答した方のみお答えください。

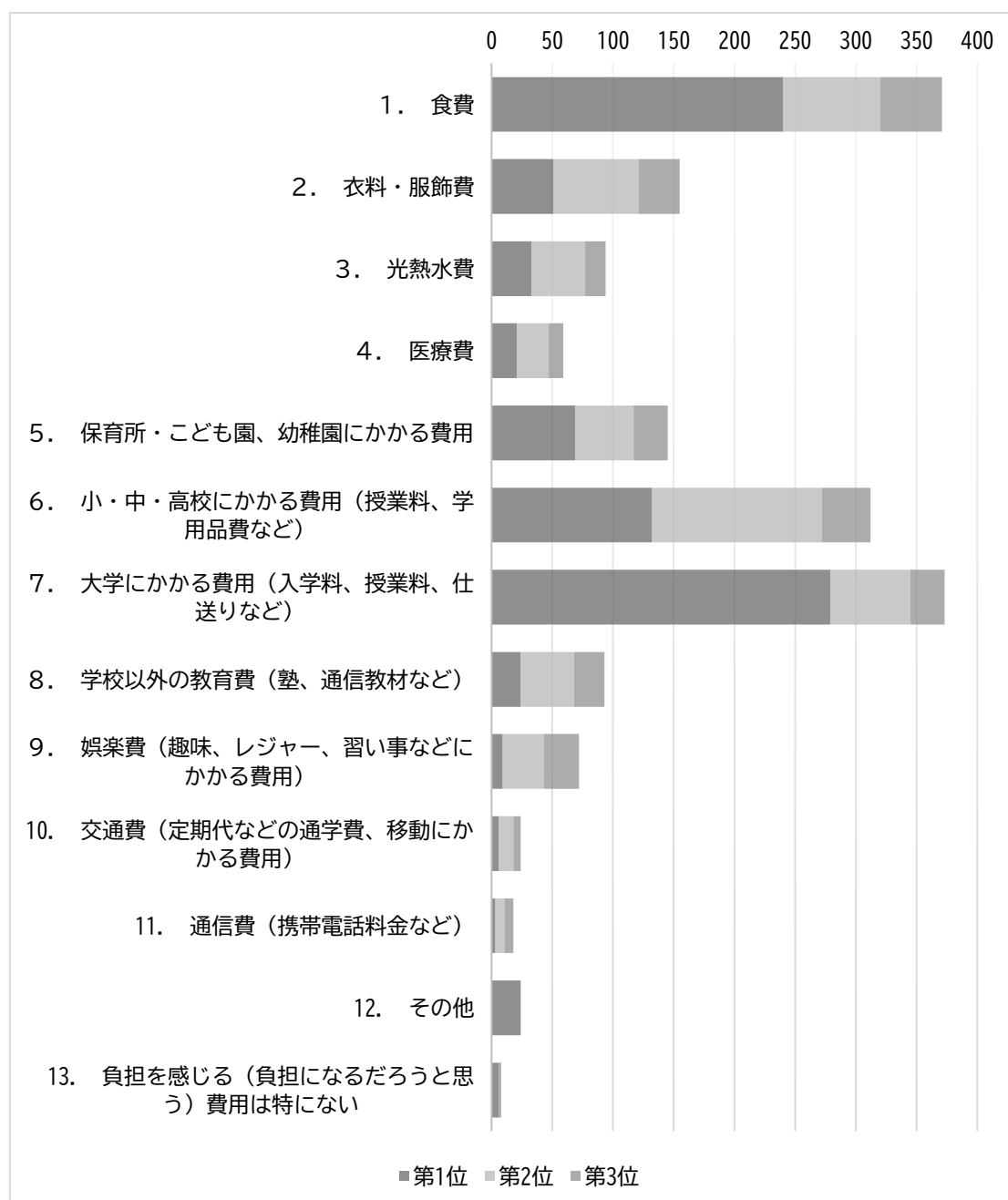
理想とする数のお子さんを持ってそうにないと思う理由をお答えください。あなたの考えに近い順に、1 位から 3 位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1 位を 3 点、2 位を 2 点、3 位を 1 点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しいから」、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」と続いています。



問 21 子育てにかかる費用の中で、あなたが負担を感じている（または負担になるだろうと思う）費用の順に、1 位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1 位を 3 点、2 位を 2 点、3 位を 1 点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「大学にかかる費用（入学料、授業料、仕送りなど）」が最も高く、次いで「食費」、「小・中・高校にかかる費用（授業料、学用品費など）」と続いています。



《あなたの気持ちや悩みごと・困りごとについて》

問 22 あなたは、全体として、最近の生活にどのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字のうち、あてはまるもの1つに○をつけてください。

○「8」が16.6%と最も割合が高く、次いで「5」が16.2%、「7」が15.3%となっています。

	人数	割合
0	11	3.6%
1	7	2.3%
2	13	4.2%
3	20	6.5%
4	35	11.4%
5	50	16.2%
6	27	8.8%
7	47	15.3%
8	51	16.6%
9	13	4.2%
10	32	10.4%
不明・無回答	2	0.6%
合計	308	100.0%

問 23 あなたは、次のことについてどのくらいの頻度で感じますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

(1)「自分には人との付き合いがない」と感じる

○「まったくない」（24.0％）と「ほとんどない」（27.9％）を合わせた『ない』が51.9％に対し、「常にある」（15.9％）と「ときどきある」（31.8％）を合わせた『ある』が47.7％となっています。

	人数	割合
1. まったくない	74	24.0%
2. ほとんどない	86	27.9%
3. ときどきある	98	31.8%
4. 常にある	49	15.9%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(2)自分は取り残されていると感じる

○「まったくない」（34.7％）と「ほとんどない」（28.6％）を合わせた『ない』が63.3％に対し、「常にある」（9.1％）と「ときどきある」（27.6％）を合わせた『ある』が36.7％となっています。

	人数	割合
1. まったくない	107	34.7%
2. ほとんどない	88	28.6%
3. ときどきある	85	27.6%
4. 常にある	28	9.1%
不明・無回答	0	0.0%
合計	308	100.0%

(3)孤独であると感じる

○「まったくない」（40.6％）と「ほとんどない」（28.2％）を合わせた『ない』が68.8％に対し、「常にある」（9.1％）と「ときどきある」（22.1％）を合わせた『ある』が31.2％となっています。

	人数	割合
1. まったくない	125	40.6%
2. ほとんどない	87	28.2%
3. ときどきある	68	22.1%
4. 常にある	28	9.1%
不明・無回答	0	0.0%
合計	308	100.0%

問 24 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

(1)自分には自分らしさというものがあると思う

○「あてはまる」(41.6%)と「どちらかといえばあてはまる」(38.0%)を合わせた『あてはまる』が79.6%、「あてはまらない」(7.1%)と「どちらかといえばあてはまらない」(13.0%)を合わせた『あてはまらない』が20.1%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	 128	41.6%
2. どちらかといえばあてはまる	 117	38.0%
3. どちらかといえばあてはまらない	 40	13.0%
4. あてはまらない	 22	7.1%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(2)自分のほしいものを我慢することが苦手だ

○「あてはまる」(12.7%)と「どちらかといえばあてはまる」(33.1%)を合わせた『あてはまる』が45.8%、「あてはまらない」(18.8%)と「どちらかといえばあてはまらない」(35.1%)を合わせた『あてはまらない』が53.9%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	 39	12.7%
2. どちらかといえばあてはまる	 102	33.1%
3. どちらかといえばあてはまらない	 108	35.1%
4. あてはまらない	 58	18.8%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(3)今の自分を変えたいと思う

○「あてはまる」(25.0%)と「どちらかといえばあてはまる」(31.2%)を合わせた『あてはまる』が56.2%、「あてはまらない」(14.6%)と「どちらかといえばあてはまらない」(28.9%)を合わせた『あてはまらない』が43.5%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	77	25.0%
2. どちらかといえばあてはまる	96	31.2%
3. どちらかといえばあてはまらない	89	28.9%
4. あてはまらない	45	14.6%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(4)自分の将来について明るい希望がある

○「あてはまる」(14.9%)と「どちらかといえばあてはまる」(33.8%)を合わせた『あてはまる』が48.7%、「あてはまらない」(18.5%)と「どちらかといえばあてはまらない」(32.5%)を合わせた『あてはまらない』が51.0%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	46	14.9%
2. どちらかといえばあてはまる	104	33.8%
3. どちらかといえばあてはまらない	100	32.5%
4. あてはまらない	57	18.5%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(5) 将来よりも今の生活を楽しみたい

○「あてはまる」(21.8%)と「どちらかといえばあてはまる」(44.2%)を合わせた『あてはまる』が65.9%、「あてはまらない」(7.8%)と「どちらかといえばあてはまらない」(26.0%)を合わせた『あてはまらない』が33.8%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	67	21.8%
2. どちらかといえばあてはまる	136	44.2%
3. どちらかといえばあてはまらない	80	26.0%
4. あてはまらない	24	7.8%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(6) 努力すれば希望する職業につくことができる

○「あてはまる」(26.3%)と「どちらかといえばあてはまる」(31.2%)を合わせた『あてはまる』が57.5%、「あてはまらない」(17.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(24.4%)を合わせた『あてはまらない』が42.2%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	81	26.3%
2. どちらかといえばあてはまる	96	31.2%
3. どちらかといえばあてはまらない	75	24.4%
4. あてはまらない	55	17.9%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(7)自分の将来は運やチャンスによって決まると思う

○「あてはまる」(22.4%)と「どちらかといえばあてはまる」(39.3%)を合わせた『あてはまる』が61.7%、「あてはまらない」(10.1%)と「どちらかといえばあてはまらない」(27.9%)を合わせた『あてはまらない』が38.0%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	69	22.4%
2. どちらかといえばあてはまる	121	39.3%
3. どちらかといえばあてはまらない	86	27.9%
4. あてはまらない	31	10.1%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(8)人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う

○「あてはまる」(35.4%)と「どちらかといえばあてはまる」(46.4%)を合わせた『あてはまる』が81.8%、「あてはまらない」(2.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(14.9%)を合わせた『あてはまらない』が17.9%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	109	35.4%
2. どちらかといえばあてはまる	143	46.4%
3. どちらかといえばあてはまらない	46	14.9%
4. あてはまらない	9	2.9%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(9)他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う

○「あてはまる」(27.9%)と「どちらかといえばあてはまる」(33.1%)を合わせた『あてはまる』が61.0%、「あてはまらない」(17.5%)と「どちらかといえばあてはまらない」(21.1%)を合わせた『あてはまらない』が38.6%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	86	27.9%
2. どちらかといえばあてはまる	102	33.1%
3. どちらかといえばあてはまらない	65	21.1%
4. あてはまらない	54	17.5%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(10)今の自分が好きだ

○「あてはまる」(15.9%)と「どちらかといえばあてはまる」(41.9%)を合わせた『あてはまる』が57.8%、「あてはまらない」(14.9%)と「どちらかといえばあてはまらない」(26.9%)を合わせた『あてはまらない』が41.9%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	49	15.9%
2. どちらかといえばあてはまる	129	41.9%
3. どちらかといえばあてはまらない	83	26.9%
4. あてはまらない	46	14.9%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(11)自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ

○「あてはまる」(11.4%)と「どちらかといえばあてはまる」(36.0%)を合わせた『あてはまる』が47.4%、「あてはまらない」(16.6%)と「どちらかといえばあてはまらない」(35.7%)を合わせた『あてはまらない』が52.3%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	35	11.4%
2. どちらかといえばあてはまる	111	36.0%
3. どちらかといえばあてはまらない	110	35.7%
4. あてはまらない	51	16.6%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(12)自分の親（保護者）から愛されていると思う

○「あてはまる」(50.6%)と「どちらかといえばあてはまる」(35.4%)を合わせた『あてはまる』が86.0%、「あてはまらない」(3.2%)と「どちらかといえばあてはまらない」(10.4%)を合わせた『あてはまらない』が13.6%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	156	50.6%
2. どちらかといえばあてはまる	109	35.4%
3. どちらかといえばあてはまらない	32	10.4%
4. あてはまらない	10	3.2%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(13)うまいくかわからないことにも意欲的に取り組む

○「あてはまる」(17.9%)と「どちらかといえばあてはまる」(37.3%)を合わせた『あてはまる』が55.2%、「あてはまらない」(9.4%)と「どちらかといえばあてはまらない」(34.7%)を合わせた『あてはまらない』が44.2%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	55	17.9%
2. どちらかといえばあてはまる	115	37.3%
3. どちらかといえばあてはまらない	107	34.7%
4. あてはまらない	29	9.4%
不明・無回答	2	0.6%
合計	308	100.0%

(14)自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

○「あてはまる」(19.5%)と「どちらかといえばあてはまる」(35.4%)を合わせた『あてはまる』が54.9%、「あてはまらない」(17.2%)と「どちらかといえばあてはまらない」(27.6%)を合わせた『あてはまらない』が44.8%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	60	19.5%
2. どちらかといえばあてはまる	109	35.4%
3. どちらかといえばあてはまらない	85	27.6%
4. あてはまらない	53	17.2%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(15)今、自分は幸せだと思う

○「あてはまる」(37.0%)と「どちらかといえばあてはまる」(42.2%)を合わせた『あてはまる』が79.2%、「あてはまらない」(6.8%)と「どちらかといえばあてはまらない」(13.6%)を合わせた『あてはまらない』が20.5%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	114	37.0%
2. どちらかといえばあてはまる	130	42.2%
3. どちらかといえばあてはまらない	42	13.6%
4. あてはまらない	21	6.8%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

(16)自分は周りの人の役に立っていると思う

○「あてはまる」(17.9%)と「どちらかといえばあてはまる」(42.9%)を合わせた『あてはまる』が60.7%、「あてはまらない」(10.1%)と「どちらかといえばあてはまらない」(28.9%)を合わせた『あてはまらない』が39.0%となっています。

	人数	割合
1. あてはまる	55	17.9%
2. どちらかといえばあてはまる	132	42.9%
3. どちらかといえばあてはまらない	89	28.9%
4. あてはまらない	31	10.1%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

問 25 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。(あてはまる番号1つに○)

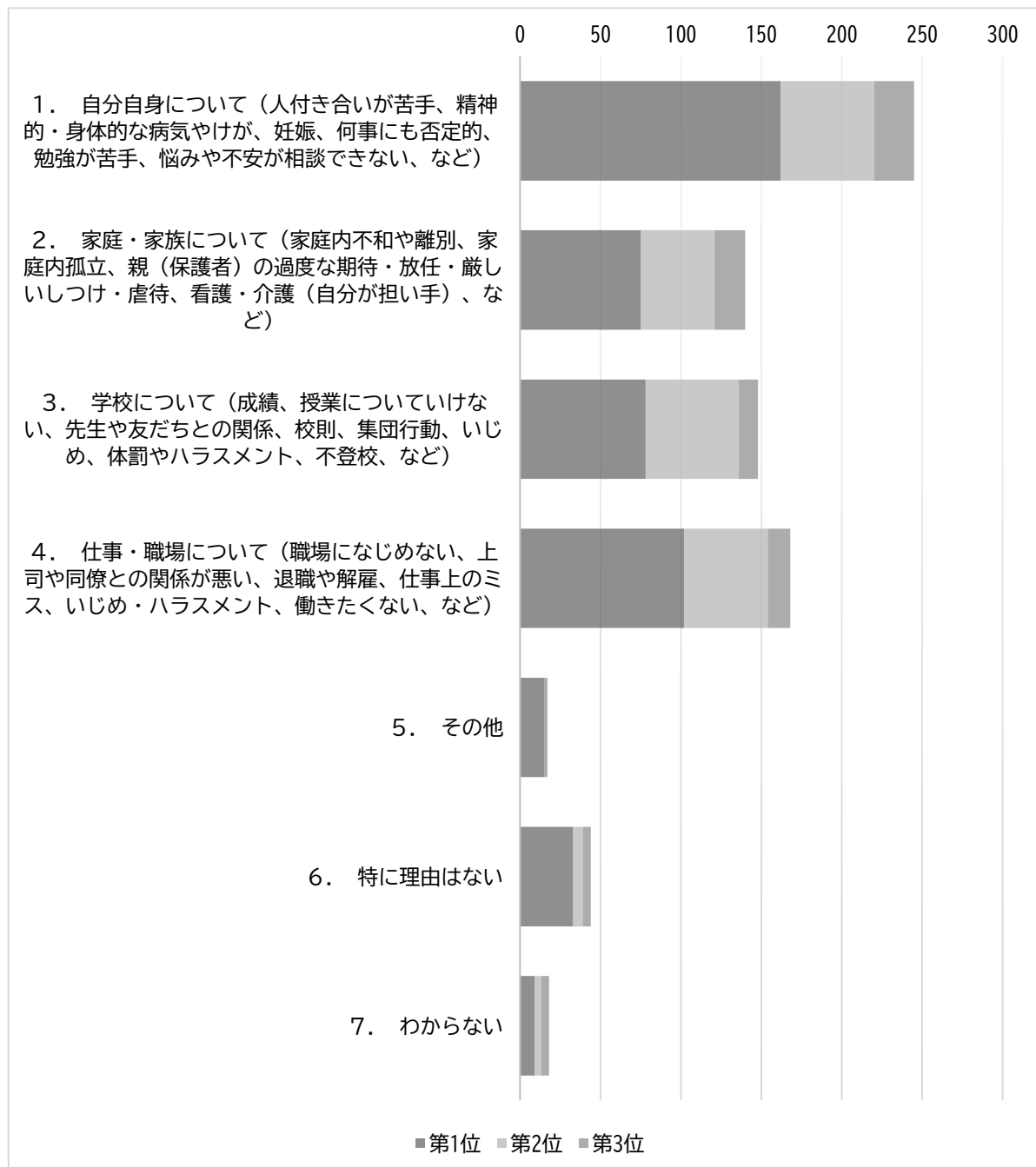
○「今までに経験があった(または、現在ある)」(25.6%)と「どちらかといえば、あった(ある)」(25.0%)を合わせた『あった(ある)』が50.6%、「なかった(ない)」(24.7%)と「どちらかといえば、なかった(ない)」(16.9%)を合わせた『なかった(ない)』が41.6%となっています。

	人数	割合
1. 今までに経験があった(または、現在ある)	79	25.6%
2. どちらかといえば、あった(ある)	77	25.0%
3. どちらかといえば、なかった(ない)	52	16.9%
4. なかった(ない)	76	24.7%
5. わからない、答えられない	23	7.5%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

問 26 問 25（前の質問）で「1」「2」と回答した方のみお答えください。

そのような経験をした主な原因の順に、1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「自分自身について」が最も高く、次いで「仕事・職場について」、「学校について」と続いています。



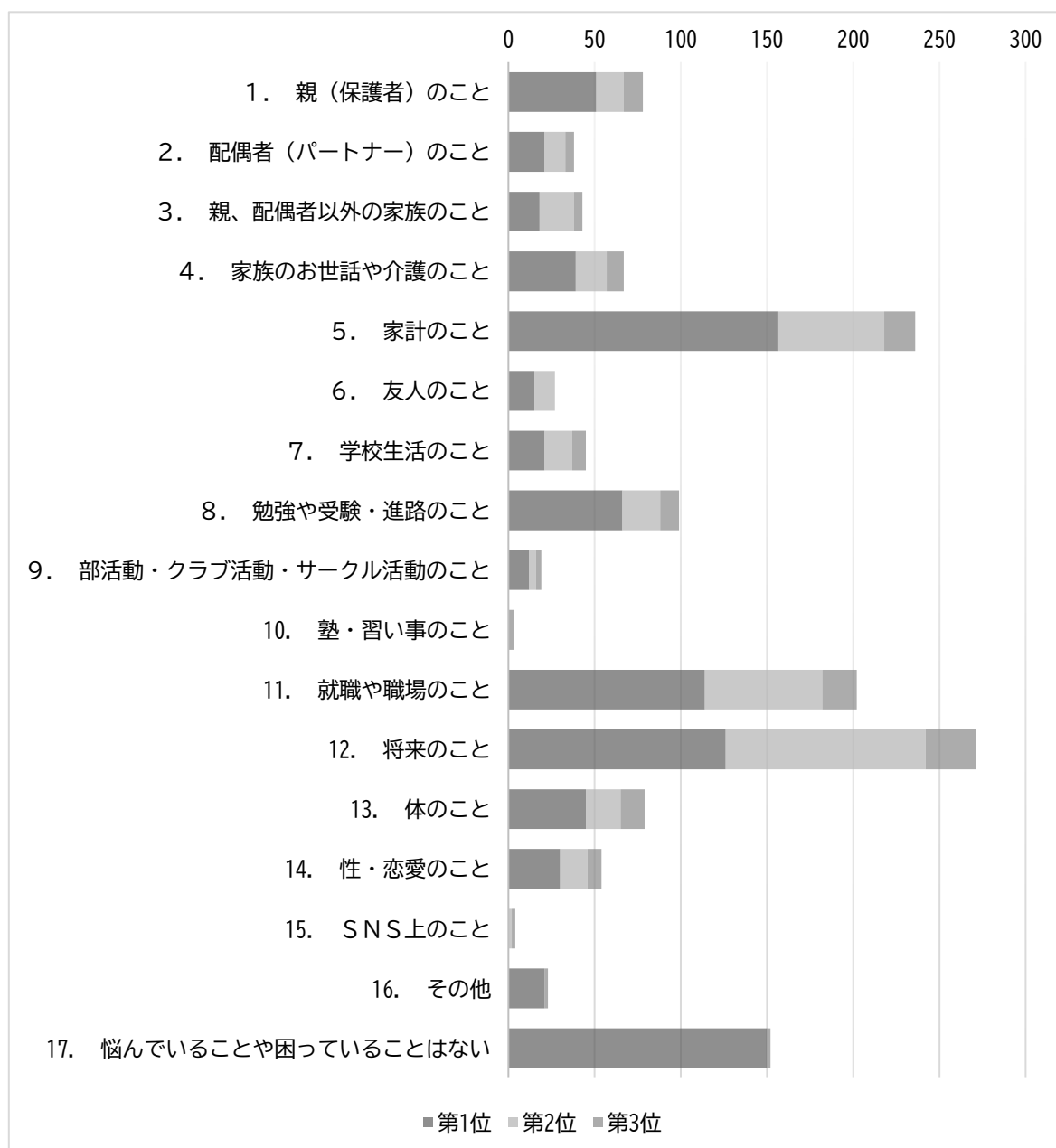
問 27 あなたは、今、自分自身について悩んでいることや困っていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

○「将来のこと」が46.8%と最も割合が高く、次いで「家計のこと」が36.0%、「就職や職場のこと」が31.8%となっています。

	人数	割合
1. 親(保護者)のこと	45	14.6%
2. 配偶者(パートナー)のこと	26	8.4%
3. 親(保護者)、配偶者(パートナー)以外の家族のこと	26	8.4%
4. 家族のお世話や介護のこと	41	13.3%
5. 家計のこと	111	36.0%
6. 友人のこと	19	6.2%
7. 学校生活のこと	25	8.1%
8. 勉強や受験・進路のこと	50	16.2%
9. 部活動・クラブ活動・サークル活動のこと	11	3.6%
10. 塾・習い事のこと	5	1.6%
11. 就職や職場のこと	98	31.8%
12. 将来のこと	144	46.8%
13. 体のこと	51	16.6%
14. 性・恋愛のこと	36	11.7%
15. LINE・X(旧Twitter)・InstagramなどSNS上のこと	7	2.3%
16. その他	10	3.2%
17. 悩んでいることや困っていることはない	53	17.2%
不明・無回答	12	3.9%
合計	770	
集計対象者数	308	100.0%

問 27-2 ○をつけた中から、特にそう思う順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「将来のこと」が最も高く、次いで「家計のこと」、「就職や職場のこと」と続いています。



問 28 あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

○「いる」が78.9%に対し、「いない」が11.7%となっています。

	人数	割合
いる	243	78.9%
いない	36	11.7%
不明・無回答	29	9.4%
合計	308	100.0%

問 29 問 28（前の質問）で「1」と回答した方のみお答えください。

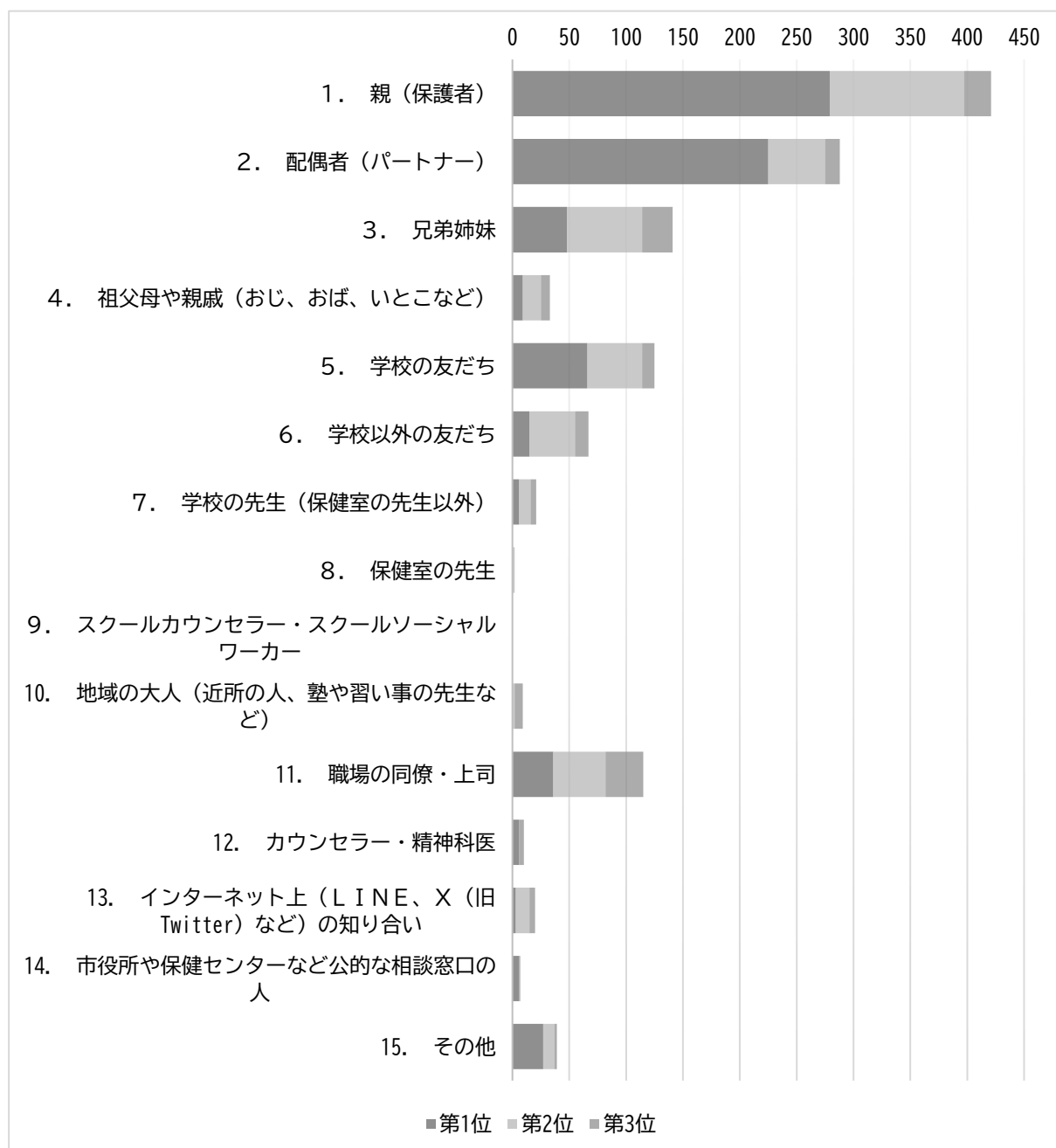
あなたが困ったときに相談したり、悩みを話せる人はだれですか。(あてはまる番号すべてに○)

○「親(保護者)」が76.5%と最も割合が高く、次いで「配偶者(パートナー)」が47.7%、「兄弟姉妹」が37.0%となっています。

	人数	割合
1. 親(保護者)	186	76.5%
2. 配偶者(パートナー)	116	47.7%
3. 兄弟姉妹	90	37.0%
4. 祖父母や親戚(おじ、おば、いとこなど)	28	11.5%
5. 学校の友だち	64	26.3%
6. 学校以外の友だち	44	18.1%
7. 学校の先生(保健室の先生以外)	15	6.2%
8. 保健室の先生	3	1.2%
9. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー	1	0.4%
10. 地域の大人(近所の人、塾や習い事の先生など)	11	4.5%
11. 職場の同僚・上司	81	33.3%
12. カウンセラー・精神科医	6	2.5%
13. インターネット上(LINE、X(旧Twitter)など)の知り合い	15	6.2%
14. 市役所や保健センターなど公的な相談窓口の人	4	1.6%
15. その他	16	6.6%
合計	680	
集計対象者数	243	100.0%

問 29－2 ○をつけた中から、特に話せると思う順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「親（保護者）」が最も高く、次いで「配偶者（パートナー）」、「兄弟姉妹」と続いています。



問 30 あなたは以下について、どのように思いますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

(1) こどもまんなか社会の実現に向かっている

○「そう思う」（3.2％）と「まあそう思う」（13.6％）を合わせた『そう思う』が16.8％、「そう思わない」（11.4％）と「あまりそう思わない」（19.2％）を合わせた『そう思わない』が30.6％、「どちらともいえない」は50.0％となっています。

	人数	割合
1. そう思う	10	3.2%
2. まあそう思う	42	13.6%
3. どちらともいえない	154	50.0%
4. あまりそう思わない	59	19.2%
5. そう思わない	35	11.4%
不明・無回答	8	2.6%
合計	308	100.0%

(2) こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている

○「そう思う」（1.9％）と「まあそう思う」（8.8％）を合わせた『そう思う』が10.7％、「そう思わない」（14.0％）と「あまりそう思わない」（20.5％）を合わせた『そう思わない』が34.5％、「どちらともいえない」は51.9％となっています。

	人数	割合
1. そう思う	6	1.9%
2. まあそう思う	27	8.8%
3. どちらともいえない	160	51.9%
4. あまりそう思わない	63	20.5%
5. そう思わない	43	14.0%
不明・無回答	9	2.9%
合計	308	100.0%

(3)結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている

○「そう思う」(3.6%)と「まあそう思う」(18.2%)を合わせた『そう思う』が21.8%、「そう思わない」(13.0%)と「あまりそう思わない」(24.0%)を合わせた『そう思わない』が37.0%、「どちらともいえない」は38.3%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	11	3.6%
2. まあそう思う	56	18.2%
3. どちらともいえない	118	38.3%
4. あまりそう思わない	74	24.0%
5. そう思わない	40	13.0%
不明・無回答	9	2.9%
合計	308	100.0%

(4)こどもは権利の主体である

○「そう思う」(19.5%)と「まあそう思う」(30.5%)を合わせた『そう思う』が50.0%、「そう思わない」(6.5%)と「あまりそう思わない」(8.8%)を合わせた『そう思わない』が15.3%、「どちらともいえない」は32.1%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	60	19.5%
2. まあそう思う	94	30.5%
3. どちらともいえない	99	32.1%
4. あまりそう思わない	27	8.8%
5. そう思わない	20	6.5%
不明・無回答	8	2.6%
合計	308	100.0%

(5)障がいのあるこども・若者、発達に特性のあるこども・若者の地域社会への参加・包容（インクルージョン）が推進されている

○「そう思う」（5.5％）と「まあそう思う」（23.4％）を合わせた『そう思う』が28.9％、「そう思わない」（9.4％）と「あまりそう思わない」（16.2％）を合わせた『そう思わない』が25.6％、「どちらともいえない」は42.9％となっています。

	人数	割合
1. そう思う	17	5.5%
2. まあそう思う	72	23.4%
3. どちらともいえない	132	42.9%
4. あまりそう思わない	50	16.2%
5. そう思わない	29	9.4%
不明・無回答	8	2.6%
合計	308	100.0%

(6)こども・若者の心身の健康等についての情報提供やこころのケアが十分だ

○「そう思う」（12.3％）と「まあそう思う」（20.1％）を合わせた『そう思う』が32.5％、「そう思わない」（9.7％）と「あまりそう思わない」（16.2％）を合わせた『そう思わない』が25.9％、「どちらともいえない」は39.0％となっています。

	人数	割合
1. そう思う	38	12.3%
2. まあそう思う	62	20.1%
3. どちらともいえない	120	39.0%
4. あまりそう思わない	50	16.2%
5. そう思わない	30	9.7%
不明・無回答	8	2.6%
合計	308	100.0%

(7)自分の将来についての人生設計（ライフプラン）について考えたことがある

○「そう思う」（24.7%）と「まあそう思う」（38.0%）を合わせた『そう思う』が62.7%、「そう思わない」（6.8%）と「あまりそう思わない」（8.1%）を合わせた『そう思わない』が14.9%、「どちらともいえない」は19.8%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	76	24.7%
2. まあそう思う	117	38.0%
3. どちらともいえない	61	19.8%
4. あまりそう思わない	25	8.1%
5. そう思わない	21	6.8%
不明・無回答	8	2.6%
合計	308	100.0%

(8)社会において、共働き・共育て（家庭内で男女ともに仕事や家事、子育てに参画すること）が推進されている

○「そう思う」（16.2%）と「まあそう思う」（34.4%）を合わせた『そう思う』が50.6%、「そう思わない」（6.5%）と「あまりそう思わない」（11.0%）を合わせた『そう思わない』が17.5%、「どちらともいえない」は29.2%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	50	16.2%
2. まあそう思う	106	34.4%
3. どちらともいえない	90	29.2%
4. あまりそう思わない	34	11.0%
5. そう思わない	20	6.5%
不明・無回答	8	2.6%
合計	308	100.0%

問 31 地域の中で子どもや若者の遊び・娯楽や体験活動の機会が十分にあると感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

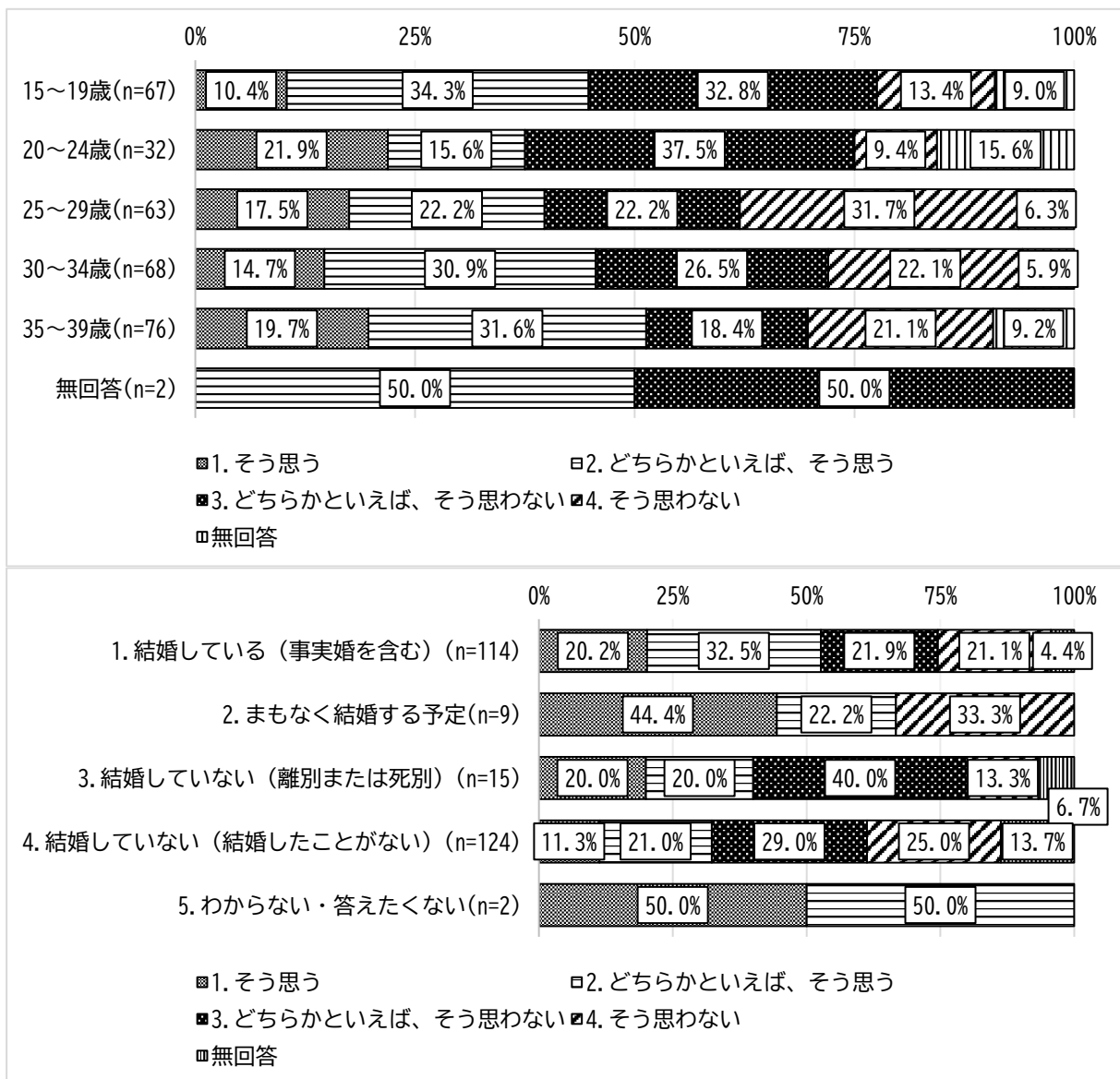
○「感じる」(3.6%)と「やや感じる」(17.5%)を合わせた『感じる』が21.1%に対し、「感じない」(37.3%)と「あまり感じない」(36.4%)を合わせた『感じない』が73.7%となっています。

	人数	割合
1. 感じる	11	3.6%
2. やや感じる	54	17.5%
3. あまり感じない	112	36.4%
4. 感じない	115	37.3%
不明・無回答	16	5.2%
合計	308	100.0%

問 32 あなたはむつ市に今後も住みたいと思いますか。または、一時期市外に転出して将来的にはむつ市に住みたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

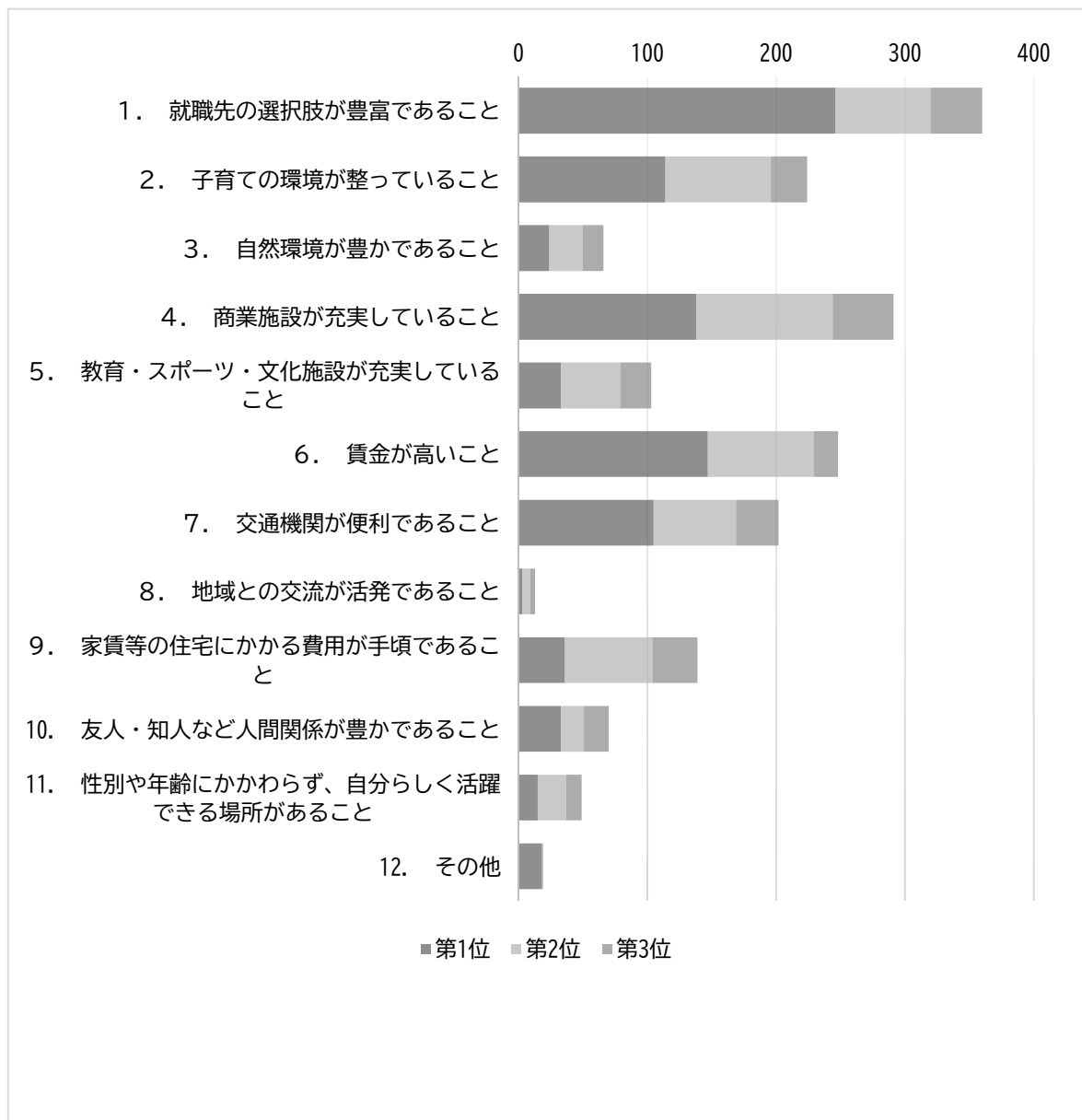
○「そう思う」(16.2%)と「どちらかといえば、そう思う」(28.6%)を合わせた『そう思う』が44.8%に対し、「そう思わない」(20.5%)と「どちらかといえば、そう思わない」(26.3%)を合わせた『そう思わない』が46.8%となっています。

	人数	割合
1. そう思う	50	16.2%
2. どちらかといえば、そう思う	88	28.6%
3. どちらかといえば、そう思わない	81	26.3%
4. そう思わない	63	20.5%
不明・無回答	26	8.4%
合計	308	100.0%



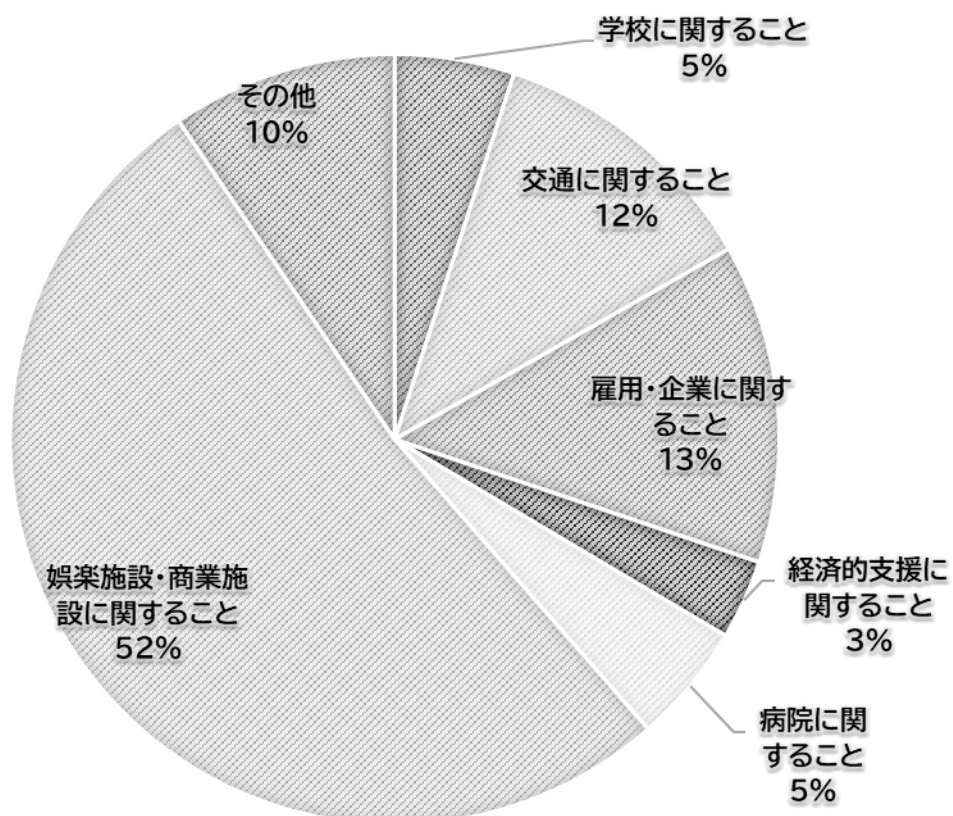
問 33 あなたが今後もむつ市に住み続けるために、重要なことは次のうちどれですか。重要と考える順に、1 位から 3 位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1 位を 3 点、2 位を 2 点、3 位を 1 点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「就職先の選択肢が豊富であること」が最も高く、次いで「商業施設が充実していること」、「賃金が高いこと」と続いています。



問 34 むつ市にあればもっと若者が住みつづける街になると思う「モノ」や「こと」等があれば、自由にお書きください。

○回答は 179 件（154 人）ありました。意見内容の内訳をみると、「娯楽施設・商業施設に関すること」が半数以上を占め、「雇用・企業に関すること」「交通に関すること」の意見も多くなっています。



問 35 むつ市や青森県には、こども・若者を対象とした支援機関や相談できる窓口があります。あなたが知っている番号すべてに○をつけてください。

○「ハローワーク・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「県の児童相談所や保健所」が 32.1%、「わからない」が 30.2%となっています。

	人数	割合
1. むつ市ひきこもり相談窓口	44	14.3%
2. 発達障がい者支援センター・24hこどもSOSダイヤル	54	17.5%
3. 子ども・若者総合相談センター	37	12.0%
4. 県の児童相談所や保健所	99	32.1%
5. 福祉事務所などの困窮者自立相談支援窓口やこども家庭センター	42	13.6%
6. むつ市教育相談室	53	17.2%
7. ハローワーク・ジョブカフェ・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関	154	50.0%
8. 法テラス(日本司法支援センター)	73	23.7%
9. 通信制高校のサポート校などその他の機関	30	9.7%
10. わからない	93	30.2%
不明・無回答	1	0.3%
合計	680	
集計対象者数	308	100.0%

問 36 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、こども・若者の悩みや困りごとを相談できる窓口を利用したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

○「利用したいと思う」(13.0%)と「どちらかといえば、利用したいと思う」(31.2%)を合わせた『利用したいと思う』が44.2%に対し、「利用したいと思わない」(23.1%)と「どちらかといえば、利用したいと思わない」(22.1%)を合わせた『利用したいと思わない』が45.1%となっています。

	人数	割合
1. 利用したいと思う	40	13.0%
2. どちらかといえば、利用したいと思う	96	31.2%
3. どちらかといえば、利用したいと思わない	68	22.1%
4. 利用したいと思わない	71	23.1%
不明・無回答	33	10.7%
合計	308	100.0%

問 37 問 36（前の質問）で「3」「4」と回答した方のみお答えください。

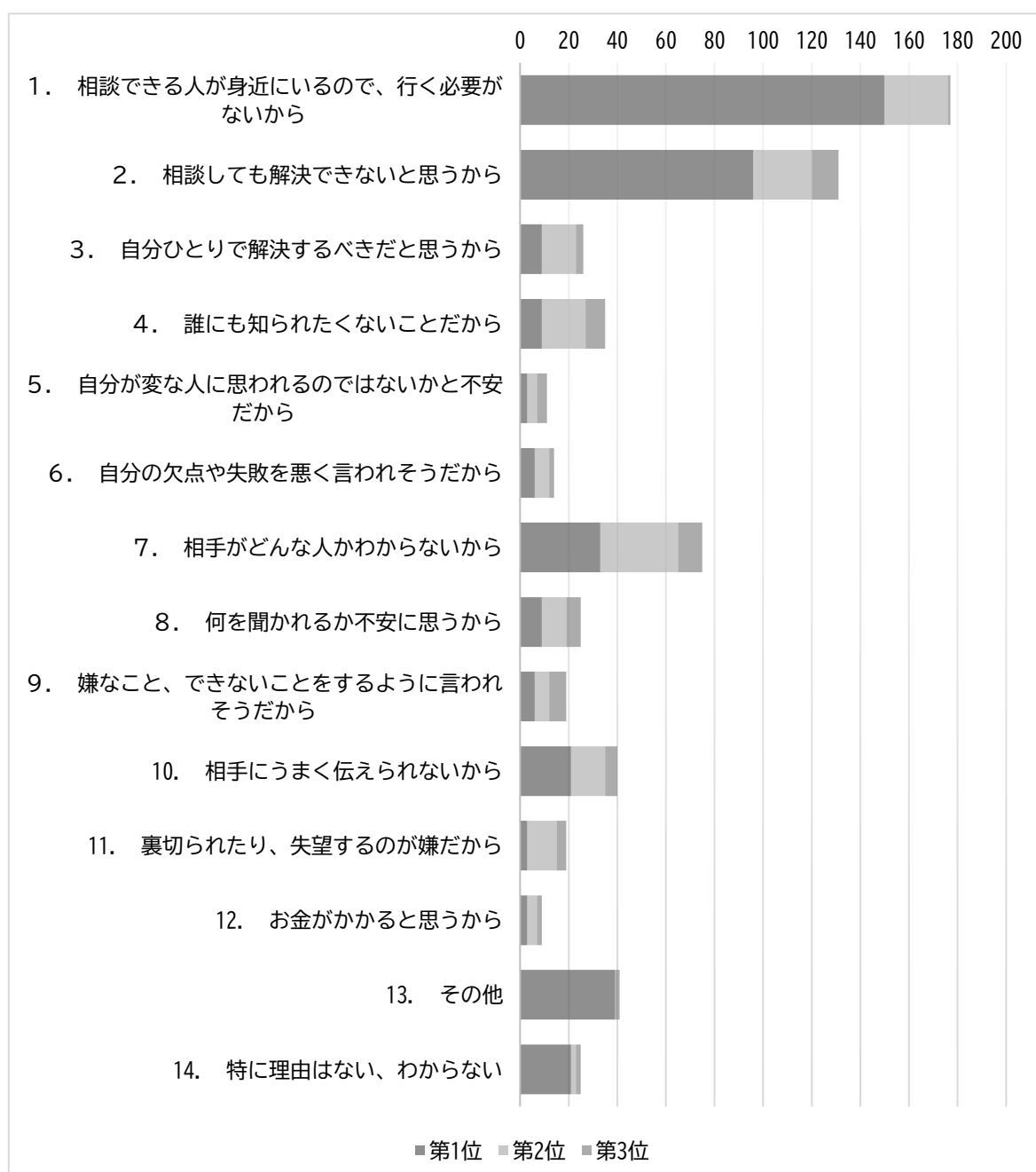
あなたが、こども・若者の悩みや困りごとを相談できる窓口を利用したいと思わない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

○該当者 139 人中、「相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから」が 48.2%と最も割合が高く、次いで「相談しても解決できないと思うから」が 45.3%、「相手がどんな人がわからないから」が 36.0%となっています。

	人数	割合
1. 相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから	67	48.2%
2. 相談しても解決できないと思うから	63	45.3%
3. 自分ひとりで解決すべきだと思うから	18	12.9%
4. 誰にも知られたくないことだから	29	20.9%
5. 自分が変な人に思われるのではないかと不安だから	14	10.1%
6. 自分の欠点や失敗を悪く言われそうだから	16	11.5%
7. 相手がどんな人かわからないから	50	36.0%
8. 何を聞かれるか不安に思うから	25	18.0%
9. 嫌なこと、できないことをするように言われそうだから	20	14.4%
10. 相手にうまく伝えられないから	30	21.6%
11. 裏切られたり、失望するのが嫌だから	20	14.4%
12. お金がかかると思うから	11	7.9%
13. その他	18	12.9%
14. 特に理由はない、わからない	12	8.6%
集計対象者数	139	100.0%

問 37-2 ○をつけた中から、利用したいと思わない順に1位から3位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を3点、2位を2点、3位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「相談できる人が身近にいるので、行く必要がないから」が最も高く、次いで「相談しても解決できないと思うから」、「相手がどんな人がわからないから」と続いています。



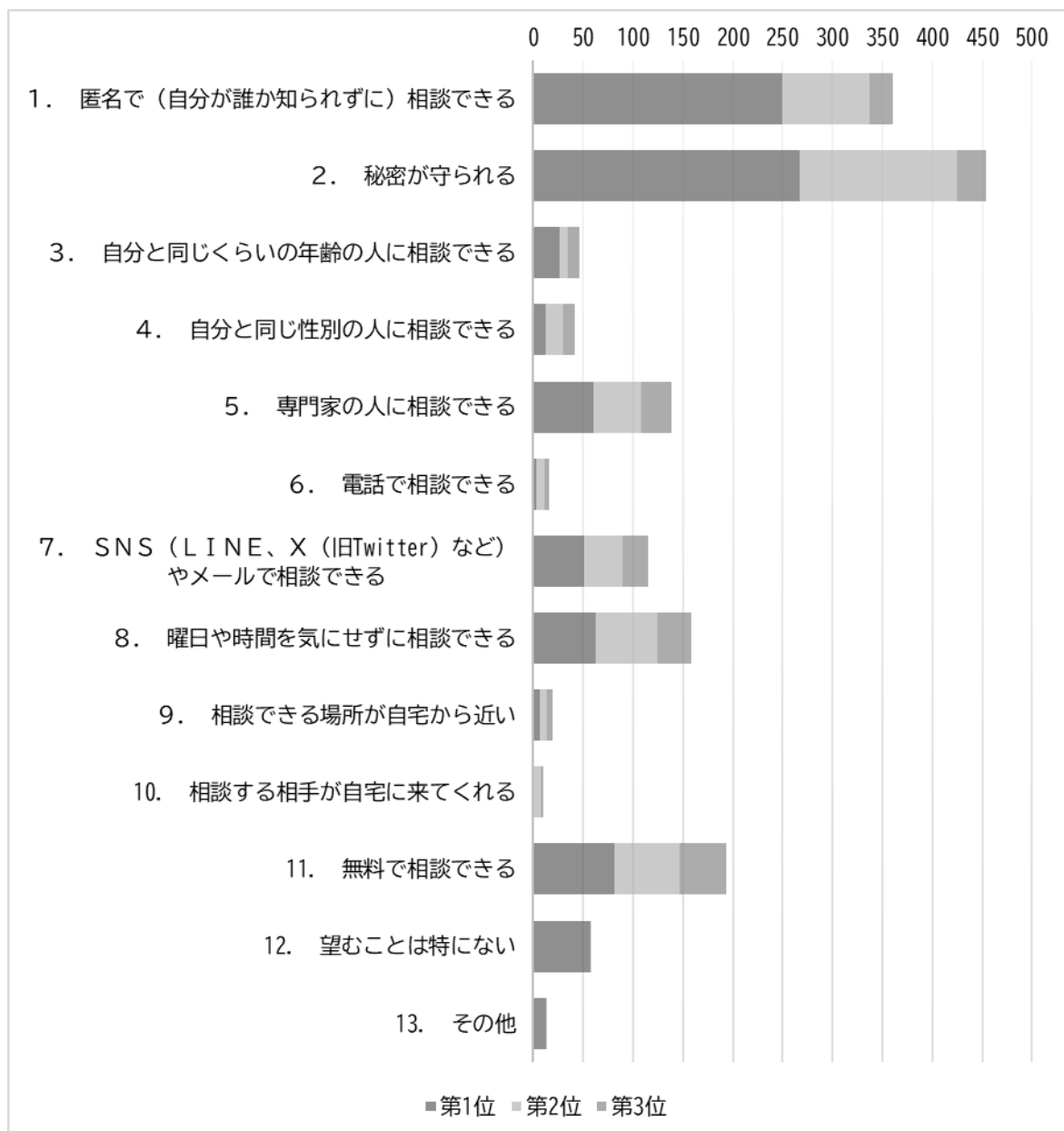
問 38 あなたは、相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。(あてはまる番号すべてに○)

○「秘密が守られる」が73.4%と最も割合が高く、次いで「匿名で（自分が誰か知られずに）相談できる」が60.4%、「無料で相談できる」が53.9%となっています。

	人数	割合
1. 匿名で(自分が誰か知られずに)相談できる	186	60.4%
2. 秘密が守られる	226	73.4%
3. 自分と同じくらいの年齢の人に相談できる	38	12.3%
4. 自分と同じ性別の人に相談できる	60	19.5%
5. 専門家の人に相談できる	122	39.6%
6. 電話で相談できる	27	8.8%
7. SNS(LINE、X(旧Twitter)など)やメールで相談できる	86	27.9%
8. 曜日や時間を気にせずに相談できる	135	43.8%
9. 相談できる場所が自宅から近い	40	13.0%
10. 相談する相手が自宅に来てくれる	13	4.2%
11. 無料で相談できる	166	53.9%
12. 望むことは特にない	21	6.8%
13. その他	7	2.3%
不明・無回答	9	2.9%
合計	1136	
集計対象者数	308	100.0%

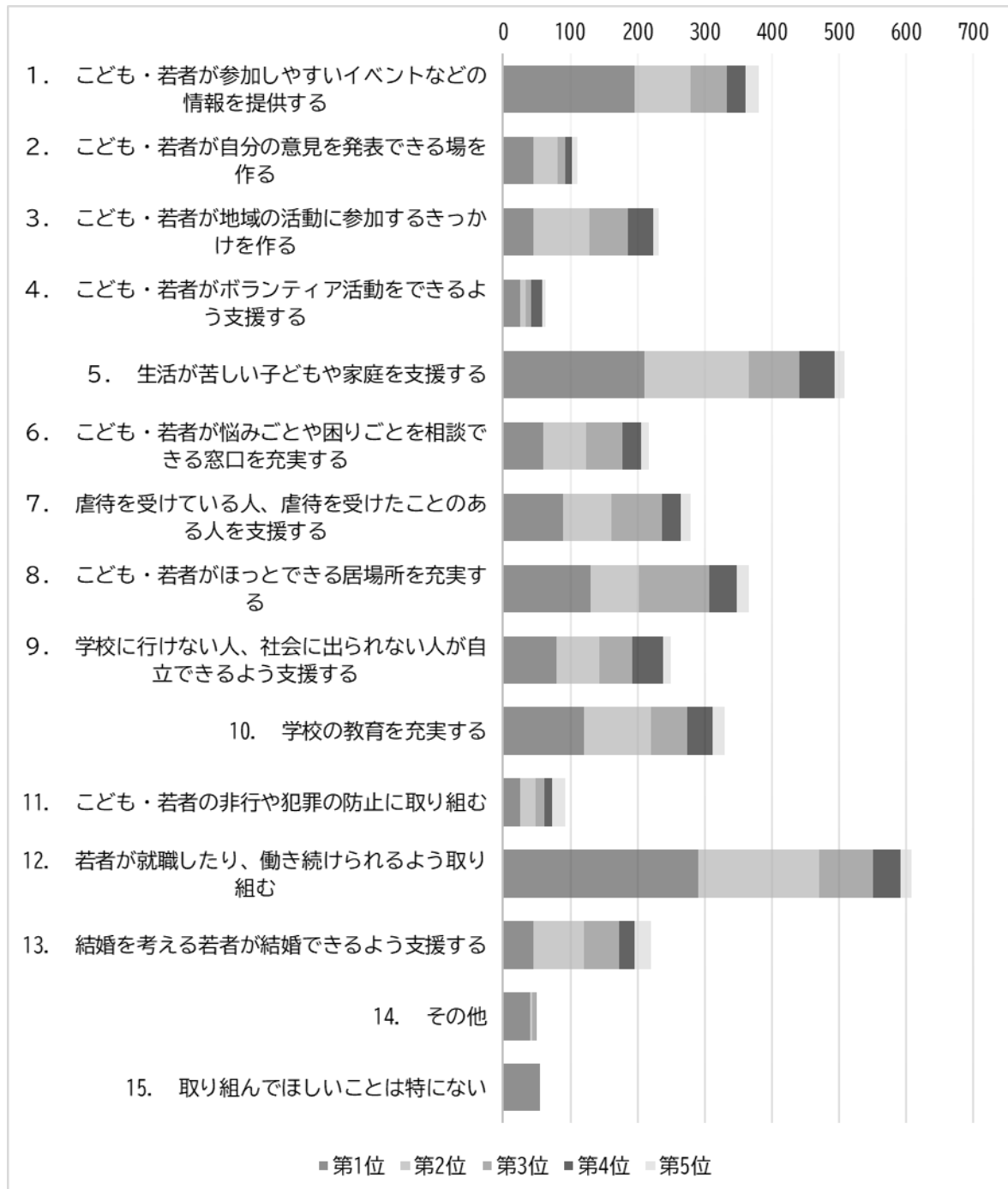
問 38－2 ○をつけた中から、特に望む順に 1 位から 3 位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○ 1 位を 3 点、2 位を 2 点、3 位を 1 点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「秘密が守られる」が最も高く、次いで「匿名で（自分が誰か知られずに）相談できる」、「無料で相談できる」と続いています。



問 39 あなたは、こども・若者への支援について、むつ市にどんなことに取り組んでほしいですか。取り組んでほしい順に、1位から5位の順位をつけて、その番号を書いてください。

○1位を5点、2位を4点、3位を3点、4位を2点、5位を1点とし得点を付与することで、各項目の相対的な優先度を集計しました。「若者が就職したり、働き続けられるよう取り組む」が最も高く、次いで「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」、「こども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する」と続いています。



《ヤングケアラーについて》

問 40 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

○「聞いたことがあります、内容も知っている」(64.0%)と「聞いたことはあるが、よく知らない」(17.9%)を合わせた『聞いたことがある』が81.8%に対し、「聞いたことはない」は17.9%となっています。

	人数	割合
1. 聞いたことがあります、内容も知っている	197	64.0%
2. 聞いたことはあるが、よく知らない	55	17.9%
3. 聞いたことはない	55	17.9%
不明・無回答	1	0.3%
合計	308	100.0%

問 41 あなたは「ヤングケアラー」(または若者ケアラー)にあてはまると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

○「現在、あてはまる」(1.3%)と「現在あてはまらないが、かつてあてはまったと思う」(5.2%)を合わせた『あてはまる(あてはまった)』が6.5%、「あてはまらない」が81.5%、「わからない」は12.0%となっています。

	人数	割合
1. 現在、あてはまる	4	1.3%
2. 現在あてはまらないが、かつてあてはまったと思う	16	5.2%
3. あてはまらない	251	81.5%
4. わからない	37	12.0%
不明・無回答	0	0.0%
合計	308	100.0%

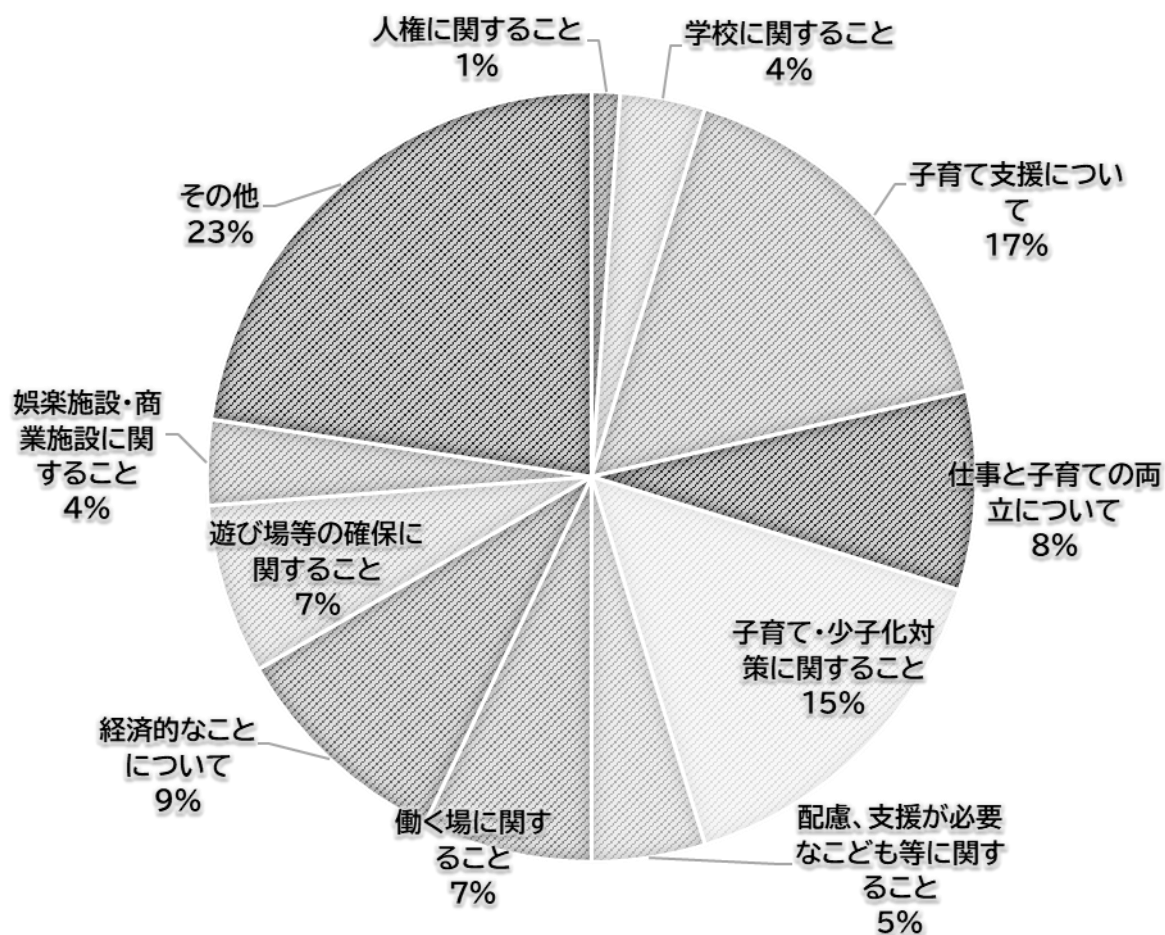
問 42 もしあなたが「ヤングケアラー」の場合、または「ヤングケアラー」のこどもが身のまわりにいた場合、以下のような相談機関や窓口があることを知っていますか。（あてはまる番号1つに○）

○「知っている」が14.9%に対し、「知らない」が85.1%となっています。

	人数	割合
知っている	46	14.9%
知らない	262	85.1%
不明・無回答	0	0.0%
合計	308	100.0%

問 43 最後に、こども・若者に対する支援や少子化対策について、むつ市に取り組んでほしいことや、お困りのことがあれば、自由にお書きください。

○回答は84件（78人）ありました。意見内容の内訳をみると、「子育て支援について」「子育て・少子化対策に関すること」「経済的なことについて」の意見が多くとなっています。



むつ市
こども計画策定に関するアンケート調査
集計報告書

令和8年3月 発行

発行者 むつ市こどもみらい部 子育て支援課
〒035-8686 むつ市中央一丁目8番1号
電話：0175-22-1111 FAX：0175-22-5044
ホームページ： <https://www.city.mutsu.lg.jp/>